

教育課程（履修要項）（2019年度） 聖徳大学

目次

はじめに

1. 教育課程の使い方…………… 1
2. 学習の流れと履修にあたっての注意事項…………… 1

聖徳大学

- 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）…………… 5
- 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）…………… 5
- 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）…………… 5

I 全学共通科目

II 児童学部

① 児童学部 全学共通科目（A類）履修要項、配当表

- 児童学部 全学共通科目 履修要項…………… 15
- 聖徳教育科目配当表（別表Ⅱ-1）…………… 16
- 教養科目配当表（別表Ⅱ-2）…………… 16
- 専門基礎科目配当表（別表Ⅱ-3）…………… 17
- 外国語科目配当表（別表Ⅱ-4）…………… 17
- 健康教育科目配当表（幼稚園コース、保育士コース、小学校コース、特別支援教育コース）（別表Ⅱ-5）…………… 18
- 健康教育科目配当表（児童心理コース、児童文化コース、スポーツ健康コース）（別表Ⅱ-6）…………… 18
- 情報活用科目配当表（別表Ⅱ-7）…………… 18
- 帰国子女科目配当表（別表Ⅱ-8）…………… 19

② 児童学部 専門教育科目（B類）履修要項、配当表、履修モデル、カリキュラムマップ、学びで得られる成果（Learning Outcomes）

- 児童学科 幼稚園教員養成コース（別表Ⅱ-9）…………… 22
- 保育士養成コース（別表Ⅱ-10）…………… 32
- 小学校教員教員養成コース（別表Ⅱ-11）…………… 42
- 特別支援教育コース（別表Ⅱ-12）…………… 52
- 児童心理コース（別表Ⅱ-13）…………… 62
- 児童文化コース（別表Ⅱ-14）…………… 72
- スポーツ健康コース（別表Ⅱ-15）…………… 82
- 特別支援学校教諭免許状関係科目、ピアヘルパー受験資格（別表Ⅱ-16、17）…………… 91

III 心理・福祉学部

① 心理・福祉学部 全学共通科目（A類）履修要項、配当表

- 心理・福祉学部 全学共通科目 履修要項…………… 101
- 聖徳教育科目配当表（別表Ⅲ-1）…………… 102
- 教養科目配当表（別表Ⅲ-2）…………… 102
- 外国語科目配当表（別表Ⅲ-3）…………… 103
- 健康教育科目配当表（心理学科）（別表Ⅲ-4）…………… 103
- 健康教育科目配当表（社会福祉学科）（別表Ⅲ-5）…………… 103
- 情報活用科目配当表（別表Ⅲ-6）…………… 104
- 帰国子女科目配当表（別表Ⅲ-7）…………… 104

② 心理・福祉学部 専門教育科目（B類）履修要項、配当表、履修モデル、カリキュラムマップ、学びで得られる成果（Learning Outcomes）

- 心理学科（別表Ⅲ-8）…………… 106
- 社会福祉学科 社会福祉コース（別表Ⅲ-9）…………… 114
- 社会福祉学科 介護福祉コース（別表Ⅲ-10）…………… 125
- 社会福祉学科 養護教諭コース（別表Ⅲ-11、12）…………… 136

教職課程履修について	高等学校一種免許状（福祉）（別表Ⅲ－13、14）	146
教職課程履修について	養護教諭一種免許状（別表Ⅲ－15、16）	147

IV 文学部

① 文学部 全学共通科目（A類）履修要項、配当表

文学部 全学共通科目 履修要項	153
聖徳教育科目配当表（別表Ⅳ－1）	154
教養科目配当表（別表Ⅳ－2）	154
外国語科目配当表（別表Ⅳ－3）	154
専門基礎科目配当表（別表Ⅳ－4）	155
健康教育科目配当表（別表Ⅳ－5）	156
情報活用科目配当表（別表Ⅳ－6）	156
帰国子女科目配当表（別表Ⅳ－7）	156

② 文学部 専門教育科目（B類）履修要項、配当表、履修モデル、

カリキュラムマップ、学びで得られる成果（Learning Outcomes）

英語・英文学コース（別表Ⅳ－8）	158
教職課程履修について 中学校教諭一種免許状、高等学校一種免許状（英語）（別表Ⅳ－9、10）	160
日本語・日本文学コース（別表Ⅳ－11）	168
教職課程履修について 中学校教諭一種免許状、高等学校一種免許状（国語）（別表Ⅳ－12、13）	170
歴史文化コース（別表Ⅳ－14）	178
教職課程履修について 中学校一種免許状（社会）（別表Ⅳ－15、16）	180
教職課程履修について 高等学校一種免許状（地歴）（別表Ⅳ－17、18）	181
教職課程履修について 高等学校一種免許状（公民）（別表Ⅳ－19、20）	182
書道文化コース（別表Ⅳ－21）	190
教職課程履修について 高等学校一種免許状（書道）（別表Ⅳ－22、23）	192
図書館情報コース（別表Ⅳ－24）	200
教養デザインコース（別表Ⅳ－25）	208

V 人間栄養学部

① 人間栄養学部 全学共通科目（A類）履修要項、配当表

人間栄養学部 全学共通科目 履修要項	219
聖徳教育科目配当表（別表Ⅴ－1）	220
教養科目配当表（別表Ⅴ－2）	220
専門基礎科目配当表（別表Ⅴ－3）	221
外国語科目配当表（別表Ⅴ－4）	221
健康教育科目配当表（別表Ⅴ－5）	221
情報活用科目配当表（別表Ⅴ－6）	221
帰国子女科目配当表（別表Ⅴ－7）	222

② 人間栄養学部 専門教育科目（B類）履修要項、配当表、履修モデル、

カリキュラムマップ、学びで得られる成果（Learning Outcomes）

人間栄養学科（別表Ⅴ－8）	224
教職課程履修について 中学校一種免許状、高等学校一種免許状（家庭）（別表Ⅴ－9、10）	226
教職課程履修について 中学校一種免許状、高等学校一種免許状（保健）（別表Ⅴ－11、12）	227
教職課程履修について 栄養教諭一種免許状（別表Ⅴ－13、14）	228

VI 看護学部

① 看護学部 全学共通科目（A類）履修要項、配当表

看護学部 全学共通科目 履修要項	239
聖徳教育科目配当表（別表Ⅵ－1）	240
外国語科目配当表（別表Ⅵ－2）	240
健康教育科目配当表（別表Ⅵ－3）	241
情報活用科目配当表（別表Ⅵ－4）	241
帰国子女科目配当表（別表Ⅵ－5）	241
学部共通科目配当表（別表Ⅵ－6）	242

② 看護学部 専門教育科目 (B類) 履修要項、配当表、履修モデル、 カリキュラムマップ、学びで得られる成果 (Learning Outcomes)	
看護学科 (別表Ⅵ-7).....	242
Ⅶ 音楽学部	
① 音楽学部 全学共通科目 (A類) 履修要項、配当表	
音楽学部 全学共通科目 履修要項.....	255
聖徳教育科目配当表 (別表Ⅶ-1).....	256
教養科目配当表 (別表Ⅶ-2).....	256
外国語科目配当表 (別表Ⅶ-3).....	257
健康教育科目配当表 (別表Ⅶ-4).....	258
情報活用科目配当表 (別表Ⅶ-5).....	258
帰国子女科目配当表 (別表Ⅶ-6).....	258
② 音楽学部 専門教育科目 (B類) 履修要項、配当表、 カリキュラムマップ、学びで得られる成果 (Learning Outcomes)	
演奏学科 作曲コース (別表Ⅶ-7、8).....	260
声乐・オペラコース (別表Ⅶ-9).....	272
器楽コース (別表Ⅶ-10、11、12、13).....	280
ミュージカルコース (別表Ⅶ-14).....	304
音楽総合学科 音楽教員コース (別表Ⅶ-15).....	314
音楽療法コース (別表Ⅶ-16、17、18).....	324
音楽指導コース (別表Ⅶ-19).....	336
教職課程履修について 中学校教諭一種免許状(音楽) 高等学校一種免許状(音楽) (別表Ⅶ-20、21、22)	344
Ⅷ 資格関係科目について	
資格関係課程の履修について.....	346
司書及び司書教諭関係科目配当表 (別表Ⅷ-1).....	348
社会教育主事任用資格関係科目配当表 (別表Ⅷ-2).....	349
学芸員関係科目配当表 (別表Ⅷ-3).....	350
レクリエーション関係科目配当表 (別表Ⅷ-4).....	351
日本語教員養成講座 (別表Ⅷ-5).....	352

はじめに

この教育課程（履修要項）は、2019年度に入学された学生の皆さんを対象に、履修にあたっての諸注意、履修の方法について説明が記載されています。本冊子は入学時に一度しか配布しませんので、紛失しないように大切に扱ってください。また、必要箇所については熟読し、理解を深めていただき、授業に臨んでください。

1. 教育課程の使い方

所属する学部・学科・コースの履修要項の指示に従い、該当の別表より履修する科目を確認してください。

別表の種類

別表は、次の3つに分類されます。

- (1) 全学共通科目（A類）＝聖徳教育科目・教養科目・（基礎専門科目）・外国語科目・健康教育科目・情報活用科目・（帰国子女科目）
- (2) 専門教育科目（B類）＝各学科・コースに設置された専門教育科目
- (3) 教職・資格関係科目＝免許・資格を取得するための科目で、原則として、卒業単位数に含まれない科目

特に（1）、（2）については必修科目（卒業する為に必ず履修しなければならない科目）や選択必修科目（卒業するために、必ず決められた条件により必要な単位数を修得しなければならない科目）が多数含まれているので履修にあたってはよく確認してください。

2. 学習の流れと履修にあたっての注意事項

みなさんの年間の学習の流れをここに分かりやすくまとめました。併せて学生便覧の「学修について」の項目も熟読して学習に取り組んでください。

学期	春学期											秋学期											
項目	入学・新学年	⇒	春学期授業開始	⇒	履修登録・確認	履修取消	⇒	課程登録	⇒	試験	⇒	成績発表・追再試	⇒	秋学期授業開始	⇒	履修登録・確認	履修取消	⇒	試験	⇒	成績発表・追再試	⇒	進級・卒業
時期			4月上旬		4月下旬	5月10日		6月中		7月下旬		8月下旬		9月中旬		10月下旬	11月10日		1月下旬		3月上旬		3月下旬

①学期

1年間の学期は、春学期（4月～9月末）・秋学期（9月末～3月末）の2学期に分かれ、それぞれの学期で授業期間、定期試験期間などが設定されています。本学で設置されている科目は、一部の通年科目を除いて春学期・秋学期の学期毎に開講されています。授業期間や行事等は「学生便覧」の学事日程で確認しておいてください。

②単位制と単位認定について

大学では、単位制が採用されています。単位制とは一定の学修量を単位として表わし、所定の期間で量的修得を卒業の判定基準とする方式です。各授業科目の単位修得の認定は、一定時間以上の授業に出席し、かつ、科目担当教員の試験等に合格したものにその単位が与えられます。授業科目の授業方法や修得できる単位数については各自別表で確認してください。

授業科目を履修し、試験を受けると、成績の評価がなされます。成績評価は、次の基準に基づいておこなわれ、100点を満点として60点以上（S・A・B・C評価）の場合には合格として所定の単位が与えられます。

③授業時間について

授業時間は90分を1授業時間として行われます。実験・実習・実技科目等の中には135分で行われるものもあります。

④履修登録

授業科目を履修するためには、各学期始めに必ず履修登録を行わなければなりません。登録をしなかった科目については、単位の修得は認められません。なお、履修年次配当で自分の学年より上級年次に配当されている科目は履修できません。

また、一度履修登録をした科目を他の科目に変更することは、原則として認められません。履修登録の方法については学期開始時にお知らせをいたします。

⑤履修取消について

履修取消のみ指定期間内に限り認めます（春学期：5月10日まで 秋学期11月10日まで いかなる理由であっても上記期間を過ぎた取消は認められません）。履修登録に際しては、慎重に履修計画をたてて臨むようにしてください。

⑥再履修について

前年度履修科目において不合格になった科目を翌年度以降に再度履修することを再履修といい、その年度にあらためて履修することが出来ます。登録方法は、「再履修許可願」を提出するとともに、履修登録をする必要があります。具体的な手続きについては各学期開始時に指示があります。

なお、再履修科目と必修科目の受講時間が重なる場合は、各学科の教務委員の先生または教育支援課に相談してください。

⑦履修登録の上限

各年次において履修登録できる単位数は、1年間で40単位を上限とします。ただし、教員免許状及び諸資格を取得する場合は、1年間で40単位を超えて履修登録することができます。

⑧進級基準について

2年次から3年次へ進級するには、卒業要件単位数のうち、以下に記載する単位を修得しなければなりません。成績表で修得単位数を必ず確認してください。

進級基準

2年次から3年次への進級

修得単位数	卒業要件単位数が50単位以上であること。
修得科目の要件	①聖徳教育Ⅲ（SEITOKU Academic Literacy I、SEITOKU Academic Literacy II）を修得していること。 ②人間栄養学部の学生にあつては、①に加えて2年次までに修得すべき管理栄養士指定科目のうち、未修得科目が10科目以内であること。

⑨卒業要件について

卒業には次の要件を満たす必要があります。

- (1) 4年以上在学していること。（休学期間は含まれません。）
- (2) 卒業に必要な授業科目及び単位数を修得していること。
- (3) 本学で必須と定めた学校行事に参加する等の条件をみたしていること。
- (4) 授業料等校納金を完納していること。

聖徳大学

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

聖徳大学は、1933年に創立された東京聖徳学園の建学の精神である「和」を教育理念としています。本学は、この理念を社会に創造的に活かしながら、常に新しい教育に挑戦するとともに、時代を超えて求められる多様な他者への尊敬と共感を大切に作る人間性を備えた女性を様々な世界に輩出しています。

現代社会は、政治・経済・文化のグローバル化が進み、個人・社会の価値観が多様化・複雑化し、きわめて多くの複合的な問題に直面しています。このような変化の激しい社会において、人間の尊厳を見失わず、自ら新たな問いを立て多様な他者と協働しながら新たな価値を生むための力の育成が求められています。

聖徳大学は、時代をリードする教育改革を進め、互いの価値観を共感的に受け止める確かな人間性、グローバルかつローカルな視点と学際的な洞察力、社会で発揮できる専門性の高い実践力をもつ人を着実に育成し、調和ある社会の発展に貢献しています。

聖徳大学は、上記の教育理念に基づいて、以下の四つの教育目標を掲げます。

【教育目標】

1. 他者を思いやる協調性ととともに、凛として生き抜いていくための確かな人間性を育成する。
2. 自己分析力、論理的思考力、自己管理能力を活かし、個別学問領域を超えたアイデアや洞察力と多面的な問題発見・解決力を育成する。
3. 専門分野に関する理論・知識・技能を修得し、理論と実践を結びつけて社会で発揮できる専門性の高い実践力を育成する。
4. グローバルな視野を備え地域で活躍できる専門性の高い実践力を発揮して、自分なりの価値を見だし、自らの意思で一歩を踏み出すことのできる女性を育成する。

聖徳大学では、こうした教育目標に基づいて、以下の能力を備えた人材を育成します。

【学修成果】

1. 一流の文化・芸術がもつ普遍性と固有性を感受し、グローバルで多様な価値を受け止めることができる。
2. 思いやりと慎みの心をもって相手の立場に立ち、集団の中で自立した行動をとることができる。
3. 自己や事象を客観的かつ論理的に考察することができ、自己の生き方をデザインすることができる。
4. 個別学問領域を超えたアイデアや洞察力を活かし、自己の確立を図ることができる。
5. 専門分野に関する知識・技能を体系的に学び、理論と実践を結びつけて主体的に課題を解決することができる。
6. 専門領域に関わる理論と知識と技能を結びつけて、グローバルかつローカルな視点をもって、多様な実際的かつ実践的な問題や課題に主体的に、かつ協働して取り組むことが

できる。

聖徳大学では、以上の学修成果を達成するために編成された教育課程において所定の単位を修得した人に、卒業を認定し、学士の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

聖徳大学では、学修成果を体系的に達成するために、全学共通科目と専門教育科目の教育課程を以下の方針に基づいて編成しています。

【教育課程編成の方針】

I 全学共通科目

全学共通科目は、「聖徳教育科目」、「教養科目」、「外国語科目」等から構成しています。

「聖徳教育科目」は「小笠原流礼法基礎講座」と「聖徳教育」から編成し、聖徳学園の建学の精神「和」に基づいた本学独自の人間教育を目的とし、確かな人間性を育成します。

「教養科目」は、文化、社会、自然、身体・精神などに関わるグローバルかつ複合的な諸現象や多様な問題状況に向き合い、個別学問領域を超えたアイデアや学際的かつ多面的な洞察力と学術を総合した問題解決力を育成します。

「外国語科目」等は外国語および的確な情報によるコミュニケーション・スキルを育成し、グローバル社会に対応できるコミュニケーション能力を育成します。

II 専門教育科目

学科の教育目的を達成するために専門性の高い実践力を育成する教育課程を編成しています。その編成は次の基本方針に基づいています。

1. 学科の専門性を習得するために不可欠な学術的な基礎力を育成します。
2. 現代的課題に対応した専門的理論と知識を学び、問題・課題解決のための基礎力を育成します。
3. 充実した演習・実習科目を設定し、実際場面における問題・課題解決を通して実践力を育成します。
4. 専門職業人として自立し、優れた感性と表現力、柔軟な思考力と行動力を備え、卒業後の現場で生きる専門性の高い資質・能力を育成します。

【教育課程実施の方針】

全学科において、全学共通科目と専門教育科目の学修成果を効果的に達成するために、授業計画（シラバス）を作成して以下の教育課程実施の方針を示し、質の高い学習過程を展開しています。

1. 「到達目標」、「学修成果」、「評価の要点」を明示し、実施しています。
2. 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び他の授業科目との関連を明示しています。
3. 授業方法として能動的な学び（アクティブ・ラーニング）を導入し、深い学びを促進しています。
4. 毎時間の「身につく資質・能力」と「予習・復習」時間を明記し、その実施を促進し

ています。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

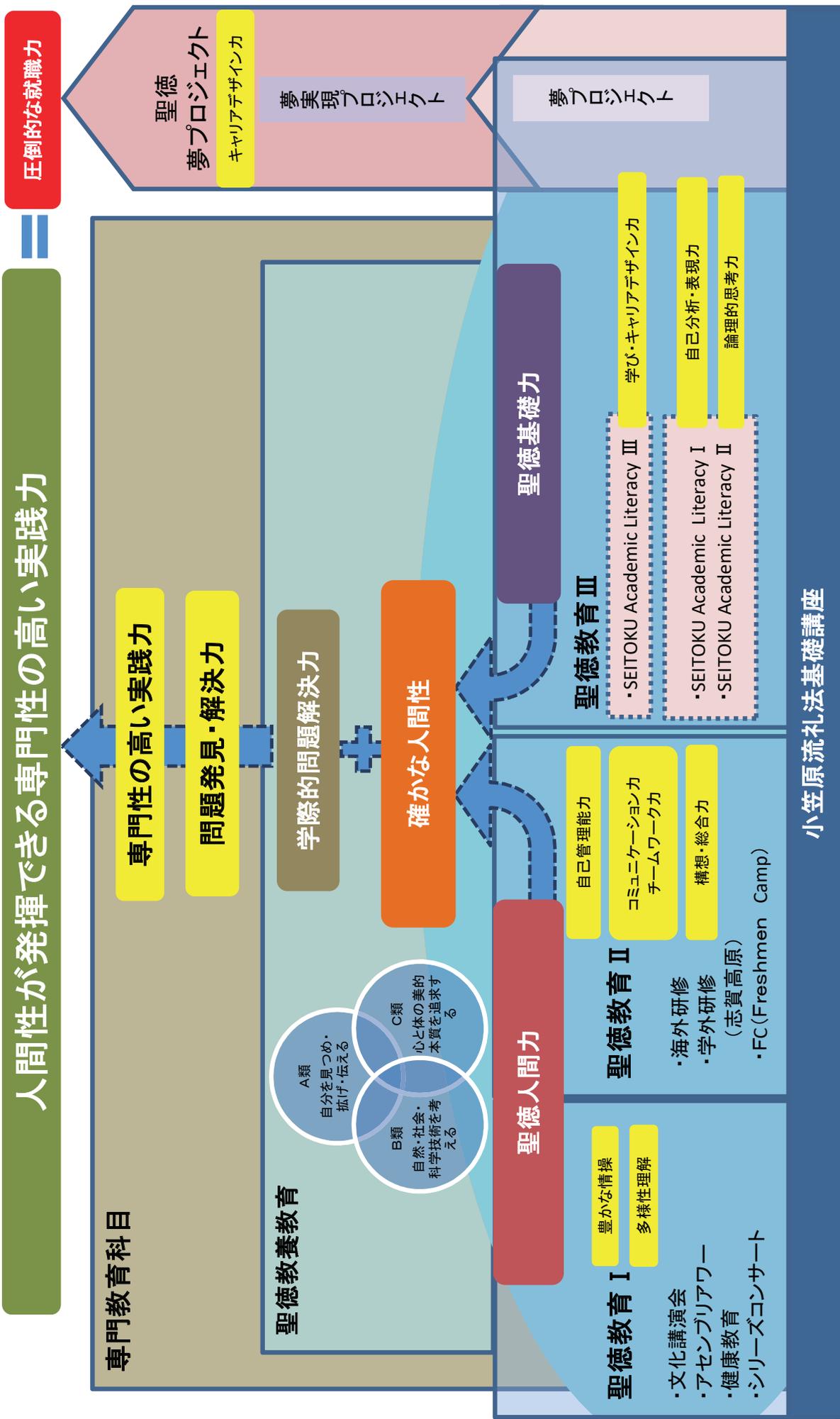
聖徳大学は、総合大学という特質を活かして、変化の激しい社会を生き抜いていくための確かな人間性、どのような社会であっても不可欠な自己分析力、論理的思考力、自己管理能力、個別学問領域を超えたアイデアや洞察力と多面的な問題発見・解決力、そしてそれらを発揮して主体的にかつ協働して課題に取り組める、社会で発揮できる聖徳ならではの専門性の高い実践力をもつ人の育成を目指しています。

聖徳大学はこうした目的を理解し、それを達成できる資質をもった人を求めています。具体的には、次のような人を求めています。

1. 学びを通して、自己の成長を実現したいという強い意欲をもっている人。
2. 学びを通して、社会に貢献する夢をもっている人。
3. 学内外で必要なコミュニケーション力などの基礎を備えている人。
4. 授業に主体的、創造的、協働的に取り組むことができる人。

聖徳大学ではこのような人を受け入れるために、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、各学科での学習に必要な技能、知識、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査（調査書、推薦書など）、実技試験、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

聖徳大学の教育プログラムと学びで得られる成果 (SEITOKU Learning Outcomes)



児童学部 児童学科

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

児童学部児童学科は、児童を多面的に研究する児童学をベースに、七つのコース（「幼稚園教員養成コース」「保育士養成コース」「小学校教員養成コース」「特別支援教育コース」「児童心理コース」「児童文化コース」「スポーツ健康コース」）から小学校教諭・特別支援学校教諭・幼稚園教諭・保育士など複数の免許・資格が取得できる他にない学科の特質を生かして、多くの人材をこれまでのように輩出していきます。

現代社会は急速な変化を続けており、子どもの成長に関する新たな問題が次々と生じています。子どもに関する深い知識や技能をもち、創造的な思考力等を身につけ、他と協働しながら様々な問題を解決できる人材が求められています。児童学部児童学科は、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、問題解決力等をもった実践力のある人材の育成を通して、社会の発展に貢献することを目指して、次のような目標を掲げ教育を行います。

【教育目標】

1. 礼節や思いやりがあり、多様な価値観を受け入れられる人間性と、未来の子ども達に伝える芸術や文化に関する教養をもち、社会の発展に寄与する人を育成する。
2. 児童学の学びを通して、子どもの可塑性に富んだ活動に対応できる専門的な知識及び技能をもち、豊かな創造性を備えた人を育成する。
3. 高いコミュニケーション・スキルやリーダーシップ等を発揮し、他と協働しながら様々な問題に対応し解決できる実践力を育成する。

【学修成果】

上記の教育目標に基づき、以下のような学修成果を設定します。

1. 礼節や思いやり、豊かな子ども観などをもって子どもに接するとともに、自律的に学び続けながらよりよい社会の形成に貢献することができる。
2. 児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。
3. 身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションするとともに、周りや協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。

以上の学修成果を達成するために編成された教育課程において所定の単位を修得した人に、卒業を認定し、学士（児童学）の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)

【教育課程編成の方針】

児童学部児童学科は、学修成果を体系的に達成するために、全学で共通に展開する科目（全学共通科目）と、それらを基礎とし相互に密接に関連しながら専門性の高い実践力を育む専門教育科目の教育課程を編成しています。

専門教育科目については、以下の方針に基づいて編成しています。

1. 学部共通科目群

- (1) 児童学の学びを通して、子どもの多面的な活動を理論的に深め、具体化するための技能を身につけます。
- (2) 学問的背景を踏まえた折り紙や手遊び、ピアノなど多彩な表現力や教材作成の技能を身につけた上で実習を通して教育現場が求める実践力を磨きます。
- (3) 四年間の学び、そして卒業後の活躍を具体的にデザインするとともに、子どもに関する問題について、3年次ゼミ、4年次の卒業研究ゼミを通して専門的な問題解決力を高めます。

2. コース別専門科目群

(1) 幼稚園教員養成コース

幼稚園教育は学校教育の始まりととらえ、幼児一人ひとりを理解し、豊かな成長を促す専門性が身につく、「保育の聖徳®」にふさわしい教育課程を編成します。理論、実践科目、附属幼稚園や外部の幼稚園で行う実習を通して、幼児の発達を支え、地域や保護者から信頼される、優れた実践力と教材研究の力を身につけます。

(2) 保育士養成コース

子どもの生活や遊びを豊かにし、その成長を支えるとともに、それぞれの地域社会の特性に応じた子育て支援が可能な専門性を身につける、「保育の聖徳®」にふさわしい教育課程を編成します。授業に加えて、保育所や社会福祉・児童福祉施設（保育所を除く）で行われる実習を通して、子どもの幸せを第一に考え、その福祉を積極的に増進できる確かな実践力を培います。

(3) 小学校教員養成コース

子どもを理解し、保護者に信頼され、地域社会と連携しながら適切に指導できる実践力を身につける教育課程を編成します。英語教育が充実されるのに伴い、1年次から英語を4年間学び実力をつけます。また、4年次には教科等を選択して専門性を深めます。さらに、各教科等の内容と指導方法に加え、附属小学校での観察実習や公立小学校での教育実習を通して、高い授業力と教育課題を解決できる実践力を身につけます。

(4) 特別支援教育コース

通常学級に在籍する子どもを含め障害のある子どもを理解し、保護者に信頼され、地域社会と連携しながら適切に指導・支援ができる専門的な実践力を身につける教育課程を編成します。各種の障害についての理論と指導方法に加え、特別支援学校での実習を通して、高い授業力と教育課題を解決できる実践力を身につけます。

(5) 児童心理コース

子どもの心を多角的にとらえ、成長や発達を支える実践力を身につけるとともに、保育士や教員の資格・免許の取得が可能な教育課程を編成します。心理学を専門的に学び、子どもの心の理解と適切な支援ができる実践力を身につけます（認定心理士取得が可能）。

(6) 児童文化コース

子どもの遊びと文化を学び、地域に貢献できる実践力を身につけるとともに、保育士や教員の資格・免許の取得の可能な教育課程を編成します。音楽・造形・身体などの表現、文化や環境、地域交流などの学習を通して的確な自己表現力で他と協働しながら地域社会で活躍できる専門的な実践力を身につけます。

(7) スポーツ健康コース

子ども達にスポーツの楽しさを伝える実践力を身につけるとともに、資格・免許取得の可能な教育課程を編成します。ジュニア期（幼児期～児童期）の発育発達に応じた運動遊びやスポーツ指導に関する理論や技術を学び、児童期から生涯にわたる健康づくりを通して地域に貢献できる実践力を身につけます。

【教育課程実施の方針】

1. 学生が自ら主体的に学ぶ授業を展開するとともに、学生と教員がともに学び合う「対話の教室」を通して、学修成果の向上を図ります。
2. 学外宿泊研修、卒業研究などにおいてルーブリック評価を導入し、評価結果を教員と学生で共有しながら学びを改善・充実します。
3. 教育実習や保育実習では、本学教員及び附属小学校や附属幼稚園教諭による事前・事後指導を実施し、教育課題に即応できる実践力の向上を図ります。

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

児童学部児童学科では、子どもに関わる専門的な実践力をもち、地域社会に貢献できる人材を育成するために、次のような能力をもつ入学者を求めています。

1. 子どもの成長や発達に関心があり、子どもの心に寄り添うことができる人。
2. 自己の人間性や教養を高め、調和ある社会の発展に貢献しようとする人。
3. 心身ともに健全で、子どもや保護者、地域の人などと積極的に交流するとともに、教育実習等を継続できる人。
4. 学業成績が児童学を習得するために必要な水準に達している人。
5. 他と協働しながら問題に取り組むコミュニケーション・スキルをもつ人。
6. 問題に対して資料等を十分に活用しながら解決方法を考えることができる人。

児童学部児童学科では、このような人を受け入れるために多様な受験機会を用意し、様々な入学試験を行っています。こうした試験においては、本学部での学修に必要な学習意欲や基礎的な学力、コミュニケーション力、課題解決力などについて、書類審査、作文や小論文、学力試験、面接などを多面的に組み合わせて総合的に評価します。

児童学部 全学共通科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、下表のとおりです。

コース名	全学共通科目 (A類)	専門教育科目 (B類)	計
幼稚園教員養成コース	30単位	94単位	124単位
保育士養成コース	30単位	94単位	124単位
小学校教員養成コース	30単位	94単位	124単位
特別支援教育コース	30単位	94単位	124単位
児童心理コース	30単位	94単位	124単位
児童文化コース	30単位	94単位	124単位
スポーツ健康コース	30単位	94単位	124単位

※特別支援教育コースは小学校教諭一種免許状を卒業要件とする「小学校免許群」と幼稚園教諭一種免許状を卒業要件とする「幼稚園免許群」のいずれかを選択します。

- ② 児童学部的全学共通科目 (A類) の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

全学共通科目 (A類)				
聖徳教育 科目	教養科目、専門基礎科目 及び外国語科目	健康教育 科目	情報活用 科目	計
7	20	2	1	30

- ③ 児童学部の学生は、全学共通科目 (A類) については、別表Ⅱ-1、2、3、4、5、6、7のとおり履修してください (同一科目を重複して履修することはできません)。
- ④ 聖徳教育科目 (別表Ⅱ-1) はすべて卒業必修です。授業内容の詳細については、学生便覧及びシラバスを参照してください。
- ⑤ 教養科目 (別表Ⅱ-2) は12単位以上 (小学校教員養成コースは8単位以上) が必修です。1年次秋学期から開講しますので、各学期2科目程度を、A類～C類まで一つの群に集中することなくバランスよく履修してください。
D類の「日本国憲法」は、小学校教員養成コース、特別支援教育コース、幼稚園教員養成コース、保育士養成コース及び教員免許状・保育士資格を取得する者は必修です。
- ⑥ 専門基礎科目 (別表Ⅱ-3) 「基礎数学」、「基礎科学」は、小学校教員養成コースは必修です (4単位)。また、小学校教員養成コース以外で小学校教諭免許状を取得しようとする者は履修することが望まれます。これらの単位を修得した場合は、教養科目の修得単位として算入されます。
- ⑦ 外国語科目 (別表Ⅱ-4) は、英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ (4単位) 及び選択外国語として、英語、フランス語、ドイツ語のうち1ヶ国語 (4単位)、計8単位以上を修得してください。なお、小学校教員養成コース及び特別支援教育コースの小学校免許群の選択外国語は、英語Ⅴ～英語Ⅷが必修となります。
- ⑧ 健康教育科目 (別表Ⅱ-5、Ⅱ-6) は、コースごとに別表Ⅱ-5 または別表Ⅱ-6 の欄外の受講区分に従い履修してください。
- ⑨ 情報活用科目 (別表Ⅱ-7) は別表Ⅱ-7の受講区分に従い履修してください。
- ⑩ 単位を修得した場合 (成績表にS・A・B・Cと表記される) には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

全学共通科目(A類)

聖徳教育科目

別表Ⅱ-1

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	小笠原流礼法基礎講座		2	○			●	●							● 春学期または秋学期に開講 △ 聖徳教育の詳細については、学生便覧を参照すること。
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅰ		1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅱ	演	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅠ)		1	○	○										
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅡ)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅢ)	演	1	○		●	●								
	計		7												

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

教養科目

別表Ⅱ-2

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
A類	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(芸術領域)		2			○	○	○						△ 教養科目と外国語科目を併せて20単位以上必修。(外国語は8単位以上必修) ※小学校教員養成コースは、教養科目と外国語科目を併せて16単位以上と専門基礎科目4単位必修(外国語科目は8単位以上必修)
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文学領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(歴史領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅰ)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅱ・インターンシップ)	演	2											
B類	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(自然領域)		2			○	○	○					△ 教養科目は表中のA類、B類、C類 各類から1科目以上履修すること。	
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(科学技術領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(社会領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(環境領域)		2				○	○	○					
C類	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(心の領域)		2			○	○	○					△ 同じ科目(領域)を重複履修することはできません。 △ 日本国憲法は、幼稚園教員コース、保育士養成コース、小学校教員養成コース、特別支援教育コース、教育職員免許状及び保育士資格を取得する者は必修。	
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(からだの領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(栄養領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(スポーツ領域)		2				○	○	○					
D類	<input type="checkbox"/> 日本国憲法		2		●	●								
	計		28											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。又●印の付された授業科目は時間割編成上、春学期又は秋学期いずれかに配当されるので時間割を確認すること。

専門基礎科目

別表Ⅱ-3

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次				備考
					1	2	3	4	
					春秋	春秋	春秋	春秋	
<input type="checkbox"/>	基礎数学		2		○				△ 小学校教員養成コースは基礎数学及び基礎科学は必修。
<input type="checkbox"/>	基礎科学		2			○			
	計		4						

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

外国語科目

別表Ⅱ-4

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次				備考
					1	2	3	4	
					春秋	春秋	春秋	春秋	
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○				△ 外国語科目については、卒業必修科目として英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ(4単位)及び選択外国語として(英語Ⅴ～Ⅷ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ)のうち1か国語(4単位)、計8単位以上必修。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○	○				
<input type="checkbox"/>	英語Ⅲ	演	1	○		○			
<input type="checkbox"/>	英語Ⅳ	演	1	○			○		※ ただし小学校教員養成コース及び特別支援教育コースの小学校免許群は英語Ⅴ～英語Ⅷの8単位必修。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅴ	演	1	※			○		
<input type="checkbox"/>	英語Ⅵ	演	1	※				○	
<input type="checkbox"/>	英語Ⅶ	演	1	※				○	△ 教養科目と外国語科目を併せて20単位以上必修。ただし、小学校教員養成コースは、教養科目と外国語科目と専門基礎科目を併せて20単位以上必修。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅷ	演	1	※				○	
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅰ	演	1		○				
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅱ	演	1		○				△ 「フランス語」及び「ドイツ語」は各学期に週2回開講されるのでⅠとⅡ、ⅢとⅣを同一学期に履修すること。
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅲ	演	1			○			
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅳ	演	1			○			
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅴ	演	1				○		△ 「フランス語」及び「ドイツ語」は各学期に週2回開講されるのでⅠとⅡ、ⅢとⅣを同一学期に履修すること。
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅵ	演	1				○		
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅶ	演	1					○	
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅷ	演	1					○	△ 「フランス語」及び「ドイツ語」は各学期に週2回開講されるのでⅠとⅡ、ⅢとⅣを同一学期に履修すること。
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅰ	演	1		○				
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅱ	演	1		○				
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅲ	演	1			○			△ 「フランス語」及び「ドイツ語」は各学期に週2回開講されるのでⅠとⅡ、ⅢとⅣを同一学期に履修すること。
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅳ	演	1			○			
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅴ	演	1				○		
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅵ	演	1					○	△ 「フランス語」及び「ドイツ語」は各学期に週2回開講されるのでⅠとⅡ、ⅢとⅣを同一学期に履修すること。
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅶ	演	1					○	
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅷ	演	1					○	
			24						

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

別表Ⅱ-5

健康教育科目（幼稚園教員コース、保育士養成コース、小学校教員養成コース、特別支援教育コース）

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次				備考	
					1	2	3	4		
					春秋	春秋	春秋	春秋		
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ(小教)	※	1	注1	○					
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ(小教)	※	1	注1	○					
<input type="checkbox"/>	基礎専門体育Ⅰ	※	1	注2	○					
<input type="checkbox"/>	基礎専門体育Ⅱ	※	1	注2	○					
			2							

【授業の方法】演:演習、無印:講義、※:講義及び実技科目をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

【受講区分】注: 1) 幼稚園教員養成コース、保育士養成コースの学生は基礎専門体育Ⅰ・Ⅱを履修すること。

2) 小学校教員養成コースの学生はスポーツと健康Ⅰ・Ⅱ(小教)を履修すること。

3) 特別支援教育コースで小学校教員免許を取得しようとする学生は、スポーツと健康Ⅰ・Ⅱ(小教)を履修すること。特別支援教育コースで幼稚園教諭免許状を取得しようとする学生、幼稚園教諭免許状と併せて小学校教諭免許状、保育士資格を取得しようとする学生は、基礎専門体育Ⅰ・Ⅱを履修すること。

別表Ⅱ-6

健康教育科目（児童心理コース、児童文化コース、スポーツ健康コース）

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次				備考
					1	2	3	4	
					春秋	春秋	春秋	春秋	
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	※	1	注1	○				
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	※	1	注1	○				
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ(小教)	※	1	注2	○				
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ(小教)	※	1	注2	○				
<input type="checkbox"/>	基礎専門体育Ⅰ	※	1	注3	○				
<input type="checkbox"/>	基礎専門体育Ⅱ	※	1	注3	○				
			2						

【授業の方法】演:演習、無印:講義、※:講義及び実技科目をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

【受講区分】注: 1) 児童心理コース、児童文化コース、スポーツ健康コースで、幼稚園教諭免許状または保育士資格を取得しようとする学生及び、小学校教諭免許状と合わせて幼稚園教諭免許状または保育士資格を取得しようとする学生は基礎専門体育Ⅰ・Ⅱを履修すること。

2) 児童心理コース、児童文化コース、スポーツ健康コースで、小学校教諭免許状を取得しようとする学生は、スポーツと健康Ⅰ・Ⅱ(小教)を履修すること。

3) 上記以外の学生はスポーツと健康Ⅰ、Ⅱを履修すること。

別表Ⅱ-7

情報活用科目

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次				備考	
					1	2	3	4		
					春秋	春秋	春秋	春秋		
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○					△ 情報活用科目の受講区分は注のとおり
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	注1.2	○					
			2							

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

注 1) 幼稚園教員コース、小学校教員養成コース、特別支援教育コースは情報活用演習(基礎)・(教職)の両科目とも履修すること。

2) 上記のコース以外で、教育職員免許状を取得する学生は、情報活用演習(基礎)・(教職)の両科目とも必修。

帰国子女科目

別表Ⅱ-8

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅰ	演	1		○									△ 帰国子女科目は、教養科目又は外国語の単位に替えることができる。
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅱ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅲ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅳ	演	1					○						
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅴ	演	1						○					
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅰ		2						○					
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅱ		2							○				
			10											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

児童学部 児童学科 幼稚園教員養成コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上となります。
- ② 幼稚園教員養成コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	B類計
77	17	94

- ③ 幼稚園教員養成コースの専門教育科目については、別表Ⅱ-9の卒業必修欄に○印の付いている科目63単位、※印の付いている科目については2科目4単位、専門領域科目の中からいずれか1領域10単位の合計77単位と、別表Ⅱ-9の選択科目及び別表Ⅱ-10～17に記載されている科目から17単位以上を履修してください。（同一科目を重複して履修することはできません）
- ④ 小学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、小一免欄に○印の付いている科目を履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑤ 保育士の資格を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、保育士欄に○印の付いている科目と、△印の付いている科目から、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）又は保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）の組み合わせで2科目3単位選択履修してください。
- ⑥ 特別支援学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅱ-16のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑦ ピアヘルパー認定試験を受験しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅱ-17のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑧ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅷ-1、2、3、4、5のとおり履修してください。（卒業所要単位数には算入されません）
- ⑨ 同一授業科目について卒業必修欄、小一免欄、幼一免欄又は保育士欄に○印が付いている場合は重複して履修する必要はありません。
- ⑩ 単位を修得（成績表にS・A・B・C）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

◎介護体験実習（介護等の体験）

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	幼一免	保育士	小一免	履修年次								備考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
学科共通科目	<input type="checkbox"/> 児童学概論		2	○				○								通年 通年	
	<input type="checkbox"/> 児童学演習	演	2	○					○								
	<input type="checkbox"/> 3年次ゼミ	演	2	○							○	○					
	<input type="checkbox"/> 卒業研究ゼミ		3	○									○	○			
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅠ	演	1	○					○								
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅡ	演	1	○						○							
	<input type="checkbox"/> 日本語の基礎		2					○									
	<input type="checkbox"/> 英語の基礎		2						○								
	<input type="checkbox"/> 環境論		2											●	●		
必修科目	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技Ⅰ	演	2	○	○	○	○	○	○	○						ピアノ(2年通年)	
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技Ⅱ	演	2	○	○	○	○				○	○	○	○		ピアノ(2年通年)	
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論Ⅰ	演	1	○	○	○	○	○								わらべ歌を含む	
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論Ⅱ	演	1	○	○	○	○	○								わらべ歌を含む	
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作Ⅰ	演	1	○	○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作Ⅱ	演	1	○	○	○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅲ	演	1	○	○	○				○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅳ	演	1	○	○	○				○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・国語		2	※	※		○	●	●								幼一免を取得しようとする者は、
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・数学		2	※	※		○	●	●								※の科目のうち2科目を選択履修すること。
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・生活		2	※	※		○				●	●					
	<input type="checkbox"/> 教職入門		2	○	○	○	○	●	●								
	<input type="checkbox"/> 教育原理		2	○	○	○	○	●	●								
	<input type="checkbox"/> 発達心理学Ⅰ		2	○	○	○	○		●	●							
	<input type="checkbox"/> 特別支援教育総論		2	○	○	○	○	●	●								
	<input type="checkbox"/> 教育社会学		1	○	○	○	○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 教育方法学		2	○	○	○	○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 教育課程論Ⅰ		2	○	○	○	○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 保育原理Ⅰ		2	○	○	○			○								
	<input type="checkbox"/> 保育内容総論	演	1	○	○	○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅰ	演	1	○	○	○	○			○						健康	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅱ	演	1	○	○	○	○				○					健康	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅲ	演	1	○	○	○	○					○				人間関係	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅳ	演	1	○	○	○	○						○			人間関係	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅴ	演	1	○	○	○	○			○						環境	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅵ	演	1	○	○	○	○				○					環境	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅶ	演	1	○	○	○	○				○					言葉	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅷ	演	1	○	○	○	○				○					言葉	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅸ	演	1	○	○	○	○					○				音楽	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法Ⅹ	演	1	○	○	○	○						○			音楽	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法ⅩⅠ	演	1	○	○	○	○						○			造形	
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導法ⅩⅡ	演	1	○	○	○	○							○		造形	
	<input type="checkbox"/> 幼児理解,保育相談		2	○	○	○	○	○									
<input type="checkbox"/> 教育相談		2	○	○	○	○					●	●					
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅰ～1	演	1	○	○	○	○	○	●	●							人形劇	
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅰ～2	演	1	○	○	○	○	○	●	●							折紙	
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅱ～1	演	1	○	○	○	○	○				●	●				表現あそび	
<input type="checkbox"/> 教職実践演習(幼・小)	演	2	○	○	○	○	○							○			
<input type="checkbox"/> 幼児教育実習Ⅰ	実	1	○	○	○	○	○		○			○				事前・事後オリエンテーション等	
<input type="checkbox"/> 幼児教育実習Ⅱ	実	2	○	○	○	○	○		○							附属幼実習	
<input type="checkbox"/> 幼児教育実習Ⅲ	実	2	○	○	○	○	○					○				外部幼実習	

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	幼一免	保育士	小一免	履修年次								備考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
	【マネジメント領域】																
<input type="checkbox"/>	教育課程事例研究		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	学級経営・園経営		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	安全・健康と幼児教育		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	園・家庭連携論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	幼・保・小連携論		2										●	●			
	【乳児保育領域】																
<input type="checkbox"/>	赤ちゃん学概論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	現代保育課題研究		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	乳児保育の実践演習		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	乳児期とメディア		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	子育て支援と現代育児論		2										●	●			
	【芸術表現領域】																
<input type="checkbox"/>	造形教育学概論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	環境デザイン演習		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	音声学概論		2										●	●			童謡と歌あそび
<input type="checkbox"/>	合奏とリズム研究		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	総合芸術演習		2										●	●			
	【障害児保育領域】																
<input type="checkbox"/>	障害児・者の権利論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	障害文化論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	ライフステージ支援研究		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	医療・保育連携論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	インクルーシブ保育研究		2										●	●			
	【多文化保育領域】																
<input type="checkbox"/>	保育における多文化理解		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	世界の子どもの生活と文化		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	異文化間コミュニケーション論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	保育における外国語活動		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	世界の就学前教育		2										●	●			
	【運動・健康領域】																
<input type="checkbox"/>	子どもの発達・発育と運動論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	運動遊び研究		2										●	●			運動遊び・伝承遊び・リズム遊び
<input type="checkbox"/>	遊具での運動遊びと安全		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	子どもの自然活動基礎論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	運動行事研究		2										●	●			

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	幼一免	保育士	小一免	履修年次								備考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	子ども家庭福祉		2			○		●	●								
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅰ		2			○		●	●								
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅰ		2			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅱ	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	保育の心理学		2			○		●	●								
<input type="checkbox"/>	子どもの理解と援助	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	子どもの保健		2			○		●	●								
<input type="checkbox"/>	子どもの健康と安全	演	1			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	子どもの食と栄養	演	2			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援の心理学		2			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援論		2			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	子育て支援	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	保育課程論		2			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅰ		2			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅱ	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	障害児保育	演	2			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2			○								○			保育所実習
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(施設)	実	2			○											施設実習
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅱ(保育所)	実	2			△											保育所実習(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅲ(施設)	実	2			△											施設実習(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅰ	演	2			○						○	○				必修事前・事後指導
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1			△											選択事前・事後指導
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1			△											選択事前・事後指導
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・書道	演	1				○	●	●								
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・社会		1				○			○							○
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・理科		1				○			○							○
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・家庭		1				○			●	●						○
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅰ	演	1			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅱ	演	1			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	小学校外国語		1				○					○					
<input type="checkbox"/>	道德教育の指導法		2				○			●	●						
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2				○					●	●				
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		1				○					●	●				○
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅰ	演	1				○			○							
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅱ	演	1				○				○						
<input type="checkbox"/>	社会科教育法	演	2				○				○						
<input type="checkbox"/>	算数科教育法Ⅰ	演	1				○				○						
<input type="checkbox"/>	算数科教育法Ⅱ	演	1				○					○					
<input type="checkbox"/>	理科教育法	演	2				○				○						
<input type="checkbox"/>	生活科教育法	演	2				○							○			
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法	演	2				○			●	●						
<input type="checkbox"/>	図画工作科教育法	演	2				○					●	●				
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法	演	2				○					●	●				
<input type="checkbox"/>	体育科教育法	演	2				○					●	●				
<input type="checkbox"/>	小学校外国語の指導法	演	2				○						○				
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導含む)		2				○			●	●						
<input type="checkbox"/>	初等教育実習Ⅰ	実	1				○				○	○			○	○	事前・事後オリエンテーション等
<input type="checkbox"/>	初等教育実習Ⅱ	実	4				○			●	●				○		2年附属小, 4年小学校教育実習
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1				○				○	○					
	計				77	56	70	71									

【授業の方法】 演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。又、備考欄○印の科目は、講義15コマで1単位とする。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。また●印の付された授業科目は、春学期または秋学期 いずれかに配当される。
 諸事情により開講時期が変更する場合がありますので時間割を特に確認すること。

- ◆1 幼一免は、幼一免欄の※の科目のうち2科目必修。
- ◆2 保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育所)または保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設) いずれかの組合せを選択すること。
- ◆3 キャリアデザインⅠ及びキャリアデザインⅡは学科の指示に従い講義に出席すること。

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 幼稚園教員養成コース

教育課題に対応する深い知識や技能や創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する

目標内容
 保育の基礎を学ぼう
 保育の理論と実践の基礎を学ぶ
 保育の理論と実践を身につけよう
 保育の理論と実践を学ぶ
 保育の実践力を伸ばそう
 理論と実践力を磨く
 保育の専門性を深めよう
 専門分野を深みに変える

「保育の聖徳」にふさわしい実践力を身につけ、社会に貢献できる保育者になろう

	1年生	2年生	3年生	4年生	
春学期	事前指導 事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン I 児童学概論 初等教科研究・国語 特別支援教育総論 幼児理解、保育相談 初等教科研究・音楽実践 I 初等教科研究・音楽理論 I 教職入門 保育内容総論 児童文化演習 I～1 (人形劇) 子ども養護福祉 社会福祉学 I 保育の心理学 子どもの保健 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 I 情報活用演習 (基礎)	事前指導 事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン II 児童学演習 初等教科研究・数学 教育方法学 発達心理学 I 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 教育原理 保育原理 I 児童文化演習 I～2 (折紙) 子ども養護福祉 社会福祉学 I 保育の心理学 子どもの保健 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	事前指導 事後指導 外部幼稚園実習 事前・事後指導 保育実習 I (施設) 3年次ゼミ 教育相談 初等教科研究・生活 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・専門体育 III 保育内容指導法 I (健康) 保育内容指導法 V (環境) 保育内容指導法 VII (言葉) 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	事前・事後指導 外部幼稚園実習 事前・事後指導 保育実習 I (保育所) 3年次ゼミ 教育相談 初等教科研究・生活 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・専門体育 IV 保育内容指導法 II (健康) 保育内容指導法 VI (環境) 保育内容指導法 VIII (言葉) 子ども家庭支援論 障害児保育 社会的養護 I 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～VII 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	教職実践演習 保育実習 II (保育所) 又は 保育実習 III (施設) 卒業研究ゼミ マネジメント領域 乳児保育領域 芸術表現領域 障害児保育領域 多文化保育領域 運動・健康領域 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～VII 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)
秋学期	事前指導 事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン I 児童学概論 初等教科研究・国語 特別支援教育総論 幼児理解、保育相談 初等教科研究・音楽実践 I 初等教科研究・音楽理論 I 教職入門 保育内容総論 児童文化演習 I～1 (人形劇) 子ども養護福祉 社会福祉学 I 保育の心理学 子どもの保健 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 I 情報活用演習 (基礎)	事前指導 事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン II 児童学演習 初等教科研究・数学 教育方法学 発達心理学 I 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 教育原理 保育原理 I 児童文化演習 I～2 (折紙) 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	事前指導 事後指導 外部幼稚園実習 事前・事後指導 保育実習 I (保育所) 3年次ゼミ 教育相談 初等教科研究・生活 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・専門体育 III 保育内容指導法 I (健康) 保育内容指導法 V (環境) 保育内容指導法 VII (言葉) 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	事前・事後指導 外部幼稚園実習 事前・事後指導 保育実習 I (保育所) 3年次ゼミ 教育相談 初等教科研究・生活 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・専門体育 IV 保育内容指導法 II (健康) 保育内容指導法 VI (環境) 保育内容指導法 VIII (言葉) 子ども家庭支援論 障害児保育 社会的養護 I 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～VII 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	教職実践演習 保育実習 II (保育所) 又は 保育実習 III (施設) 卒業研究ゼミ マネジメント領域 乳児保育領域 芸術表現領域 障害児保育領域 多文化保育領域 運動・健康領域 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～VII 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)
秋学期	事前指導 事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン I 児童学概論 初等教科研究・国語 特別支援教育総論 幼児理解、保育相談 初等教科研究・音楽実践 I 初等教科研究・音楽理論 I 教職入門 保育内容総論 児童文化演習 I～1 (人形劇) 子ども養護福祉 社会福祉学 I 保育の心理学 子どもの保健 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 I 情報活用演習 (基礎)	事前指導 事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン II 児童学演習 初等教科研究・数学 教育方法学 発達心理学 I 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 教育原理 保育原理 I 児童文化演習 I～2 (折紙) 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	事前指導 事後指導 外部幼稚園実習 事前・事後指導 保育実習 I (保育所) 3年次ゼミ 教育相談 初等教科研究・生活 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・専門体育 III 保育内容指導法 I (健康) 保育内容指導法 V (環境) 保育内容指導法 VII (言葉) 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	事前・事後指導 外部幼稚園実習 事前・事後指導 保育実習 I (保育所) 3年次ゼミ 教育相談 初等教科研究・生活 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・専門体育 IV 保育内容指導法 II (健康) 保育内容指導法 VI (環境) 保育内容指導法 VIII (言葉) 子ども家庭支援論 障害児保育 社会的養護 I 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～VII 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	教職実践演習 保育実習 II (保育所) 又は 保育実習 III (施設) 卒業研究ゼミ マネジメント領域 乳児保育領域 芸術表現領域 障害児保育領域 多文化保育領域 運動・健康領域 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～VII 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)
秋学期	事前指導 事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン I 児童学概論 初等教科研究・国語 特別支援教育総論 幼児理解、保育相談 初等教科研究・音楽実践 I 初等教科研究・音楽理論 I 教職入門 保育内容総論 児童文化演習 I～1 (人形劇) 子ども養護福祉 社会福祉学 I 保育の心理学 子どもの保健 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 I 情報活用演習 (基礎)	事前指導 事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン II 児童学演習 初等教科研究・数学 教育方法学 発達心理学 I 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 教育原理 保育原理 I 児童文化演習 I～2 (折紙) 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	事前指導 事後指導 外部幼稚園実習 事前・事後指導 保育実習 I (保育所) 3年次ゼミ 教育相談 初等教科研究・生活 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・専門体育 III 保育内容指導法 I (健康) 保育内容指導法 V (環境) 保育内容指導法 VII (言葉) 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	事前・事後指導 外部幼稚園実習 事前・事後指導 保育実習 I (保育所) 3年次ゼミ 教育相談 初等教科研究・生活 初等教科研究・音楽実践 II 初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・専門体育 IV 保育内容指導法 II (健康) 保育内容指導法 VI (環境) 保育内容指導法 VIII (言葉) 子ども家庭支援論 障害児保育 社会的養護 I 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～VII 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)	教職実践演習 保育実習 II (保育所) 又は 保育実習 III (施設) 卒業研究ゼミ マネジメント領域 乳児保育領域 芸術表現領域 障害児保育領域 多文化保育領域 運動・健康領域 英語 I～IV 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～VII 日本国憲法 (D類) (幼児)基礎専門体育 II 情報活用演習 (基礎)

実習を通して学ぶ 幼児教育を探究する 豊かな教養を高める 人間性を高める

目標
内容

保育の基礎を学ぼう
保育理論と実践の基礎を学ぶ

保育の理論と実践力を身につけよう
保育の理論と実践を学ぶ

保育の実践力を伸ばそう
理論と実践力を磨く

保育の専門性を深めよう
専門分野を強みに変える

	1年生	2年生	3年生	4年生	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
実習を通して学ぶ	幼稚園実習を通して、幼児の実態や幼稚園教育、幼稚園教員の役割について理解することができる。 実習評価・実習録	幼稚園実習を通して、幼児理解や具体的な指導法を考えられることができる。 レポート・SDチャート	幼稚園実習を通して、子どもの特性、様々な保育の方法、幼稚園教員としての職務を理解することができる。 実習評価・実習録	幼稚園教員としての専門性を身につけ、多様な職務と職業倫理について理解することができる。 実習評価・実習録・レポート	礼節や思いやり、豊かな子ども観などをもって子どもに接するとともに、自律的に学び続けながらよりよい社会の形成に貢献することができる。
幼児教育を探究する	子ども及び子どもを取り巻く課題を理解し、学びの基礎を形成することができる。 試験・レポート・GPA	幼児教育の理論や実践の方法を理解することができる。 試験・レポート・GPA	幼児教育・保育を構想し、多様な実践の方法を考えられることができる。 試験・レポート・GPA	各専門領域の学びを生かし、多様な教育課題について学び続けることができる。 試験・卒業論文・卒業制作	児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。
豊かな教養を高める	基礎的な学力や語学力、ICT活用力を形成することができる。 試験・レポート・GPA	基礎的な学力を身につけ、多方面に興味・関心を広げ、幅広い教養を身につけることができる。 試験・レポート・GPA	高度な語学力や国際感覚を形成するとともに、より高いコミュニケーション能力を身につけることができる。 試験・レポート・GPA	幅広い視野に立ち、多様な価値を受け止め、自己の生き方をデザインすることができる。 試験・レポート・GPA	身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションするとともに、周りと協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。
人間性を高める	子どもに対する深い愛情をもち、幼稚園教員になろうとする意欲をもつことができる。 試験・レポート・GPA	礼法やグループワークを通して、対人関係を適切に形成することができる。 試験・レポート・GPA	海外の教養や文化に直接触れながら、教師としての教養や人間性を高めることができる。 レポート・聖徳祭学科コーナー展示物	様々な芸術や文化に触れ、教師としての人間性を磨くことができる。 レポート・参加態度	

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目	SEITOKU Academic Literacy I 日本国憲法 英語 I 基礎専門体育 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 教養科目 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II 基礎専門体育 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 教養科目 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語 IV
科目数	5	8	5	4
学科 必修 科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザイン I	キャリアデザイン II	
科目数	1	2	1	
コ ー ス 必 修 科 目	初等教科研究・音楽理論 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・国語 保育内容総論 児童文化演習 I～1 幼児理解, 保育相談 特別支援教育総論	初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・音楽実技 I 教職入門 保育原理 I 児童文化演習 I～2 教育原理	初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 III 保育内容指導法 I 保育内容指導法 V 保育内容指導法 VII 発達心理学 I 教育方法学	初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 IV 保育内容指導法 II 保育内容指導法 VI 保育内容指導法 VIII 教育社会学 教育課程論 I
科目数	7	6	8	8
保 育 士 科 目	子ども家庭福祉 社会福祉学 I 保育の心理学	子どもの保健	子ども家庭支援の心理学 社会的養護 I 保育課程論 子どもの健康と安全	子どもの家庭支援論 乳児保育 I 障害児保育
科目数	3	1	4	3
実 習		附属幼稚園実習		
科目数計	16	17	18	15
	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目				
科目数				
学科 必修 科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コ ー ス 必 修 科 目	初等教科研究・音楽実技 II 初等教科研究・生活 保育内容指導法 III 保育内容指導法 IX 保育内容指導法 X I 教育相談	初等教科研究・音楽実技 II 保育内容指導法 IV 保育内容指導法 X 保育内容指導法 X II 児童文化演習 II～1	初等教科研究・音楽実技 II 造形教育学概論 環境デザイン演習 音声学概論	初等教科研究・音楽実技 II 教職実践演習 (幼・小) 合奏とリズム研究 総合芸術演習
科目数	6	5	4	4
保 育 士 科 目	子どもの食と栄養 乳児保育 II	社会的養護 II 子どもの理解と援助 子育て支援		
科目数	2	3		
実 習	外部幼稚園実習 施設実習	保育所実習	保育所実習	
科目数計	9	9	5	5

※ 4年次に履修する領域科目の履修方法については、3年次のガイダンスで説明します。

児童学部 児童学科 保育士養成コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上となります。
- ② 保育士養成コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	B類計
91	3	94

- ③ 保育士養成コースの専門教育科目については、別表Ⅱ-10の卒業必修欄に○印の付いている科目78単位、△印の付いている科目から、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）または保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）の組み合わせで3単位、専門領域科目の中からいずれか1領域10単位の合計91単位と、別表Ⅱ-10の選択科目及び別表Ⅱ-9、11～17に記載されている科目から3単位以上を履修してください。（同一科目を重複して履修することはできません）
- ④ 小学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、小一免欄に○印の付いている科目を履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑤ 幼稚園教諭一種免許状を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、幼一免欄に○印の付いている科目と※印の付いている科目から2科目を選択履修してください。
- ⑥ 特別支援学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅱ-16のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑦ ピアヘルパー認定試験を受験しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅱ-17のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑧ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅷ-1、2、3、4、5のとおり履修してください。（卒業所要単位数には算入されません）
- ⑨ 同一授業科目について卒業必修欄、小一免欄、幼一免欄又は保育士欄に○印が付いている場合は重複して履修する必要はありません。
- ⑩ 単位を修得（成績表にS・A・B・C）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

◎介護体験実習（介護等の体験）

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

チ ェ ツ ク 欄	授 業 科 目	授 業 の 方 法	単 位	卒 業 必 修	保 育 士	幼 一 免	小 一 免	履 修 年 次								備 考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
学 科 共 通 科 目	<input type="checkbox"/> 児童学概論		2	○				○								通 年 通 年	
	<input type="checkbox"/> 児童学演習	演	2	○					○								
	<input type="checkbox"/> 3年次ゼミ	演	2	○							○	○					
	<input type="checkbox"/> 卒業研究ゼミ		3	○									○	○			
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅠ	演	1	○					○								
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅡ	演	1	○						○							
	<input type="checkbox"/> 日本語の基礎		2					○									
	<input type="checkbox"/> 英語の基礎		2						○								
	<input type="checkbox"/> 環境論		2											●	●		
コ ー ス 必 修 科 目	<input type="checkbox"/> 子ども家庭福祉		2	○	○			●	●							保 育 所 実 習 施 設 実 習 保 育 所 実 習 (選 択) 施 設 実 習 (選 択) 必 修 事 前 ・ 事 後 指 導 選 択 事 前 ・ 事 後 指 導 ピ ア ノ (2 年 通 年) ピ ア ノ (2 年 通 年) わ ら べ 歌 を 含 む わ ら べ 歌 を 含 む 健 康 健 康 人 間 関 係 人 間 関 係 環 境 環 境 言 葉 言 葉 音 楽 音 楽 造 形 造 形 人 形 劇 折 紙 表 現 あ そ び	
	<input type="checkbox"/> 社会福祉学Ⅰ		2	○	○			●	●								
	<input type="checkbox"/> 社会的養護Ⅰ		2	○	○				●	●							
	<input type="checkbox"/> 社会的養護Ⅱ	演	1	○	○						●	●					
	<input type="checkbox"/> 保育の心理学		2	○	○			●	●								
	<input type="checkbox"/> 子どもの理解と援助	演	1	○	○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 子どもの保健		2	○	○			●	●								
	<input type="checkbox"/> 子どもの健康と安全	演	1	○	○				●	●							
	<input type="checkbox"/> 子どもの食と栄養	演	2	○	○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 子ども家庭支援の心理学		2	○	○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 子ども家庭支援論		2	○	○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 子育て支援	演	1	○	○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 保育課程論		2	○	○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 乳児保育Ⅰ		2	○	○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 乳児保育Ⅱ	演	1	○	○						●	●					
	<input type="checkbox"/> 障害児保育	演	2	○	○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅰ(保育所)	実	2	○	○								○		保 育 所 実 習		
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅰ(施設)	実	2	○	○								○		施 設 実 習		
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅱ(保育所)	実	2	△	△									○	保 育 所 実 習 (選 択)		
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅲ(施設)	実	2	△	△									○	施 設 実 習 (選 択)		
	<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅰ	演	2	○	○							○	○		必 修 事 前 ・ 事 後 指 導		
	<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1	△	△									○	選 択 事 前 ・ 事 後 指 導		
	<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1	△	△									○	選 択 事 前 ・ 事 後 指 導		
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技Ⅰ	演	2	○	○	○	○	○	○	○							ピ ア ノ (2 年 通 年)
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技Ⅱ	演	2	○	○	○	○	○					○	○	○		ピ ア ノ (2 年 通 年)
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論Ⅰ	演	1	○	○	○	○	○									わ ら べ 歌 を 含 む
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論Ⅱ	演	1	○	○	○	○	○									わ ら べ 歌 を 含 む
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作Ⅰ	演	1	○	○	○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作Ⅱ	演	1	○	○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅲ	演	1	○	○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅳ	演	1	○	○	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 教職入門		2	○	○	○	○	○	●	●							
	<input type="checkbox"/> 教育原理		2	○	○	○	○	○	●	●							
<input type="checkbox"/> 保育原理Ⅰ		2	○	○	○	○	○		○								
<input type="checkbox"/> 保育内容総論	演	1	○	○	○	○	○										
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅰ	演	1	○	○	○	○			○						健 康		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅱ	演	1	○	○	○	○				○					健 康		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅲ	演	1	○	○	○	○					○				人 間 関 係		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅳ	演	1	○	○	○	○						○			人 間 関 係		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅴ	演	1	○	○	○	○			○						環 境		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅵ	演	1	○	○	○	○				○					環 境		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅶ	演	1	○	○	○	○				○					言 葉		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅷ	演	1	○	○	○	○					○				言 葉		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅸ	演	1	○	○	○	○						○			音 楽		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅹ	演	1	○	○	○	○							○		音 楽		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演ⅩⅠ	演	1	○	○	○	○						○			造 形		
<input type="checkbox"/> 保育内容指導演ⅩⅡ	演	1	○	○	○	○							○		造 形		
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅰ～1	演	1	○	○	○	○		●	●						人 形 劇		
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅰ～2	演	1	○	○	○	○		●	●						折 紙		
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅱ～1	演	1	○	○	○	○					●	●			表 現 あ そ び		
<input type="checkbox"/> 教職実践演習(幼・小)	演	2	○	○	○	○	○								○		

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	保育士	幼一免	小一免	履修年次								備考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
	【マネジメント領域】																
<input type="checkbox"/>	教育課程事例研究		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	学級経営・園経営		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	安全・健康と幼児教育		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	園・家庭連携論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	幼・保・小連携論		2										●	●			
	【乳児保育領域】																
<input type="checkbox"/>	赤ちゃん学概論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	現代保育課題研究		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	乳児保育の実践演習		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	乳児期とメディア		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	子育て支援と現代育児論		2										●	●			
	【芸術表現領域】																
<input type="checkbox"/>	造形教育学概論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	環境デザイン演習		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	音声学概論		2										●	●			童謡と歌あそび
<input type="checkbox"/>	合奏とリズム研究		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	総合芸術演習		2										●	●			
	【障害児保育領域】																
<input type="checkbox"/>	障害児・者の権利論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	障害文化論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	ライフステージ支援研究		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	医療・保育連携論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	インクルーシブ保育研究		2										●	●			
	【多文化保育領域】																
<input type="checkbox"/>	保育における多文化理解		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	世界の子どもの生活と文化		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	異文化間コミュニケーション論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	保育における外国語活動		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	世界の就学前教育		2										●	●			
	【運動・健康領域】																
<input type="checkbox"/>	子どもの発育・発達と運動論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	運動遊び研究		2										●	●			運動遊び・伝承遊び・リズム遊び
<input type="checkbox"/>	遊具での運動遊びと安全		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	子どもの自然活動基礎論		2										●	●			
<input type="checkbox"/>	運動行事研究		2										●	●			

チ ェ ン ク 欄	授 業 科 目	授 業 の 方 法	単 位	卒 業 必 修	保 育 士	幼 一 免	小 一 免	履 修 年 次								備 考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・国語		2			※	○	●	●								幼一免を取得しようとする者は、幼一免欄の※の科目のうち2科目を選択履修すること。 事前・事後オリエンテーション等 附属幼実習 外部幼実習 ○ ○ ○ ○
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・数学		2			※	○	●	●								
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・生活		2			※	○				●	●					
<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅰ		2			○	○		●	●							
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2			○	○				○						
<input type="checkbox"/>	教育社会学		1			○	○		●	●							
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2			○	○		●	●							
<input type="checkbox"/>	教育課程論Ⅰ		2			○	○		●	●							
<input type="checkbox"/>	幼児理解,保育相談		2			○	○	○									
<input type="checkbox"/>	教育相談		2			○	○				●	●					
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅰ	実	1			○			○				○		事前・事後オリエンテーション等		
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅱ	実	2			○			○						附属幼実習		
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅲ	実	2			○							○		外部幼実習		
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・書道	演	1				○	●	●								
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・社会		1				○		○						○		
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・理科		1				○		○						○		
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・家庭		1				○		●	●					○		
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅰ	演	1				○		●	●							
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅱ	演	1				○		●	●							
<input type="checkbox"/>	小学校外国語		1				○			○							
<input type="checkbox"/>	道徳教育の指導法		2				○		●	●							
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2				○				●	●					
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		1				○				●	●			○		
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅰ	演	1				○		○								
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅱ	演	1				○			○							
<input type="checkbox"/>	社会科教育法	演	2				○			○							
<input type="checkbox"/>	算数科教育法Ⅰ	演	1				○			○							
<input type="checkbox"/>	算数科教育法Ⅱ	演	1				○			○							
<input type="checkbox"/>	理科教育法	演	2				○			○							
<input type="checkbox"/>	生活科教育法	演	2				○						○				
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法	演	2				○		●	●							
<input type="checkbox"/>	図画工作科教育法	演	2				○				●	●					
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法	演	2				○				●	●					
<input type="checkbox"/>	体育科教育法	演	2				○				●	●					
<input type="checkbox"/>	小学校外国語の指導法	演	2				○				○						
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導含む)		2				○		●	●							
<input type="checkbox"/>	初等教育実習Ⅰ	実	1				○			○	○			○	○	事前・事後オリエンテーション等	
<input type="checkbox"/>	初等教育実習Ⅱ	実	4				○		●	●				○	○	2年附属小, 4年小学校教育実習	
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1				○			○	○						
	計			91	70	56	71										

- 【授業の方法】 演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。又、備考欄○印の科目は、講義15コマで1単位とする。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。また●印の付された授業科目は、春学期または秋学期 いずれかに配当される。諸事情により開講時期が変更する場合がありますので時間割を特に確認すること。
- ◆1 幼一免は、幼一免欄の※の科目のうち2科目必修。
 - ◆2 保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育所)または保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設) いずれかの組合せを選択すること。
 - ◆3 キャリアデザインⅠ及びキャリアデザインⅡは学科の指示に従い講義に出席すること。

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 保育士養成コース

①保育・養護に関する知識と技能とを兼ね備える、②子どもや保護者から信頼される、③子どもの最善の利益を実現できる、保育士を養成しています



1年生	2年生	3年生	4年生
<p>春学期</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童学概論 子ども家庭福祉 キャリアデザイン I 児童学演習 社会福祉学 I 保育の心理学 子どもの保健 <p>秋学期</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前・事後指導 附属幼稚園実習 キャリアデザイン II 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 初等教科研究・音楽理論 I 初等教科研究・音楽理論 II 教職入門 保育内容総論 児童文化演習 I～1 (人形劇) 初等教科研究・国語 幼児理解、保育相談 	<p>春学期</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 乳児保育 I 子どもの健康と安全 初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・専門体育 III 保育内容指導法 I (健康) 保育内容指導法 V (環境) 保育内容指導法 VII (言葉) 教育方法学 発達心理学 I <p>秋学期</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども家庭支援論 障害児保育 社会的養護 I 初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・専門体育 IV 保育内容指導法 II (健康) 保育内容指導法 VI (環境) 保育内容指導法 VIII (言葉) 教育課程論 I 教育社会学 	<p>春学期</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前・事後指導 保育実習 I (施設) 3年次ゼミ 乳児保育 II 子どもの食と栄養 初等教科研究：音楽実技 II 保育内容指導法 III (人間関係) 保育内容指導法 IX (音楽) 保育内容指導法 XI (造形) 教育相談 初等教科研究・生活 特別支援教育総論 選択英語 V～Ⅷ 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～Ⅷ <p>秋学期</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前・事後指導 外部幼稚園実習 保育実習 II (保育所) 又は 保育実習 III (施設) 子育て支援 子どもの理解と援助 社会的養護 II 児童文化演習 II～1 (表現遊び) 保育内容指導法 IV (人間関係) 保育内容指導法 X (音楽) 保育内容指導法 XII (造形) 保育相談 初等教科研究・生活 特別支援教育総論 選択英語 V～Ⅷ 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～Ⅷ 	<p>春学期</p> <ul style="list-style-type: none"> 事前・事後指導 外部幼稚園実習 保育実習 II (保育所) 又は 保育実習 III (施設) 卒業研究ゼミ 子育て支援 子どもの理解と援助 社会的養護 II 児童文化演習 II～1 (表現遊び) 保育内容指導法 IV (人間関係) 保育内容指導法 X (音楽) 保育内容指導法 XII (造形) 教育相談 初等教科研究・生活 特別支援教育総論 選択英語 V～Ⅷ 選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～Ⅷ <p>秋学期</p> <ul style="list-style-type: none"> 就職実践演習 マネジメント領域 乳児保育領域 芸術表現領域 障害児保育領域 多文化保育領域 運動・健康領域

実践力を通して高い

児童学を架橋として子どもの世界を探究する

豊かな教養を高める

人間性を高める

「保育の聖地」聖徳で学び、高度な専門性と実務力にこだわり続け、子どもの最善の利益を実現できる保育者になろう

※はさらに幼稚園一種免許を取る場合の選択科目

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 保育士養成コース Learning Outcomes (学びで得られる成果)

①保育・養護に関する知識と技能とを兼ね備える、②子どもや保護者から信頼される、③子どもの最善の利益を実現できる、保育士を養成しています

目標 内容
 保育・養護の基礎を学ぼう
保育・養護の理論と実践の基礎を学び、
 論と実践を学ぶ

保育・養護の理論と実践
 力を身につけよう
保育・養護の理論と実践の理解
 と実践を学ぶ

保育・養護の実践力を伸ば
 そう
これまでに学んだ理論と実践力を更に磨く

保育・養護の専門性を深めよう
専門分野を強みに参入、就職活動を展開する

学年	学期	目標内容	到達内容	評価方法
1年生	春学期	幼稚園実習を通して、幼稚園教育、幼稚園教員の役割について理解することができる。	幼稚園実習等を通して、自分自身を理解し、振り返ることができる。	実習評価・実習録
	秋学期	子ども及び子どもを取り巻く諸課題を理解し、学びの基礎を確立することができる。	保育・養護、幼児教育の理論と実践の方法を理解することができる。	試験・レポート・GPA
2年生	春学期	幼稚園実習を通して、幼稚園教育、幼稚園教員の役割について理解することができる。	幼稚園実習等を通して、自分自身を理解し、振り返ることができる。	レポート・SDチャート
	秋学期	基礎的な学力や語学力、ICT活用力を獲得することができる。	より高度な語学力を身に付け、国際感覚を形成することができる。	試験・レポート・GPA
3年生	春学期	幼稚園実習を通して、幼稚園教育、幼稚園教員の役割について理解することができる。	海外の教育や文化に直接触れながら、将来の保育士・幼稚園教員としての教養や人間性を高めることができる。	レポート・聖徳祭学科コーナー展示物
	秋学期	様々な芸術や文化に触れ、将来の保育士・幼稚園教員としての人間性に一層の磨きをかけることができる。	海外の教育や文化に直接触れながら、将来の保育士・幼稚園教員としての教養や人間性を高めることができる。	レポート・参加態度
4年生	春学期	礼節や思いやり、豊かな子ども観などをもつて子どもに接するとともに、自律的に学び続けながら、よりよい社会の形成に貢献することができる。	グローバル社会で保育・養護、幼児教育に携わる者に必須の国際感覚を活用することができる。	試験・レポート・GPA
	秋学期	児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。	様々な芸術や文化に触れ、将来の保育士・幼稚園教員としての人間性に一層の磨きをかけることができる。	試験・レポート・GPA
卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果		豊かな教養を高める	人前性を高める	

「保育の聖地」聖徳で学び、高度な専門性と実践力にこだわり続け、子どもの最善の利益を実現できる保育者になること

□の数字は1週間割りの授業科目数

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目	SEITOKU Academic Literacy I 日本国憲法 英語I 基礎専門体育I 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 教養科目 英語II ドイツ語I ドイツ語II 基礎専門体育II 情報活用演習(教職)	教養科目 教養科目 英語III ドイツ語III ドイツ語IV	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語IV
科目数	5	8	5	4
学科 必修 科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザインI	キャリアデザインII	
科目数	1	2	1	
コース 必修 科目	初等教科研究・音楽理論I 初等教科研究・音楽実技I 社会福祉学I 保育の心理学 児童文化演習I～1 子ども家庭福祉 保育内容総論	初等教科研究・音楽理論II 初等教科研究・音楽実技I 教職入門 保育原理I 児童文化演習I～2 子どもの保健 教育原理	初等教科研究・図画工作I 初等教科研究・音楽実技I 初等教科研究・専門体育III 保育内容指導法I 保育内容指導法V 保育内容指導法VII 子ども家庭支援の心理学 保育課程論 子どもの健康と安全 社会的養護I	初等教科研究・図画工作II 初等教科研究・音楽実技I 初等教科研究・専門体育IV 保育内容指導法II 保育内容指導法VI 保育内容指導法VIII 子どもの家庭支援論 乳児保育I 障害児保育
科目数	7	7	10	9
幼稚園 科目	幼児理解, 保育相談	初等教科研究・国語	教育課程論I 教育社会学	発達心理学I 教育方法学
科目数	1	1	2	2
実習			附属幼稚園実習	
科目数計	14	18	18	15
	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目				
科目数				
学科 必修 科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コース 必修 科目	初等教科研究・音楽実技II 保育内容指導法III 保育内容指導法IX 保育内容指導法XI 子どもの食と栄養 乳児保育II 社会的養護II	初等教科研究・音楽実技II 保育内容指導法IV 保育内容指導法X 保育内容指導法XII 児童文化演習II～1 子どもの理解と援助 子育て支援	初等教科研究・音楽実技II 赤ちゃん学概論 現代保育課題研究 乳児保育の実践演習	初等教科研究・音楽実技II 教職実践演習(幼・小) 乳児期とメディア 子育て支援と現代育児論
科目数	7	7	4	4
幼稚園 科目	教育相談 特別支援教育総論	初等教科研究・生活		
科目数	2	1		
実習	施設実習	保育所実習	保育所実習 外部幼稚園実習	
科目数計	10	9	5	5

※ 4年次に履修する領域科目の履修方法については、3年次のガイダンスで説明します。

児童学部 児童学科 小学校教員養成コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A 類）30 単位以上、専門教育科目（B 類）94 単位以上、計 124 単位以上となります。
- ② 小学校教員養成コースの専門教育科目（B 類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B 類）		
必修科目	選択科目	計
91	3	94

- ③ 小学校教員養成コースの専門教育科目については、別表Ⅱ－11 の卒業必修欄に○印の付いている科目 81 単位と 10 専修の中からいずれか 1 専修 10 単位との合計 91 単位と、別表Ⅱ－11 の選択科目及び別表Ⅱ－9～10、12～17 に記載されている科目から 3 単位以上を履修してください。（同一科目を重複して履修することはできません）
- ④ 幼稚園教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ－11 の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、幼一免欄に○印の付いている科目と、※印の付いている科目から 2 科目を選択履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑤ 保育士の資格を取得しようとする者は、別表Ⅱ－11 の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、保育士欄に○印の付いている科目と、△印の付いている科目から、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）又は保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）の組み合わせで 2 科目履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑥ 特別支援学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ－11 の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、別表Ⅱ－16 のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑦ ピアヘルパー認定試験を受験しようとする者は、別表Ⅱ－11 の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、別表Ⅱ－17 のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑧ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅷ－1、2、3、4、5 のとおり履修してください。（卒業所要単位数には算入されません）
- ⑨ 同一授業科目について卒業必修欄、小一免欄、幼一免欄又は保育士欄に○印が付いている場合は重複して履修する必要はありません。
- ⑩ 又、単位を修得（成績表に S・A・B・C）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。
- ⑪ 小学校教員養成コースにおいては「介護体験実習（1 単位）」を修得してください。（教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、特別支援学校または社会福祉施設等において、7 日間の介護等の体験を行うことが必要です）

チ ェ ッ ク 欄	授 業 科 目	授 業 の 方 法	単 位	卒 業 必 修	小 一 免	幼 一 免	保 育 士	履 修 年 次								備 考				
								1		2		3		4						
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋					
	【学校教育実践専修】																			
	<input type="checkbox"/> 現代教育課題論		2								●	●								
	<input type="checkbox"/> カリキュラムマネジメント論		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 生徒指導・教育相談演習	演	2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 学級経営論		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> カリキュラムデザイン演習	演	2										●	●						
	【英語教育専修】																			
	<input type="checkbox"/> 英語コミュニケーション		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 異文化・国際理解		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> ストーリーテリング		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 小学校英会話		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 英語科教育学		2										●	●						
	【国語専修】																			
	<input type="checkbox"/> 現代文学概論		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 古典文学概論		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 日本語学概論		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 日本語表現概論		2									○								
	<input type="checkbox"/> 国語科教育学		2									○								
	【社会専修】																			
	<input type="checkbox"/> 地理学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 歴史学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 政治学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 社会学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 社会科教育学		2										●	●						
	【算数・数学専修】																			
	<input type="checkbox"/> 初等代数学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 初等幾何学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 初等解析学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 基礎確率・統計		2										○	○						
	<input type="checkbox"/> 算数科教育学		2										○							
	【理科専修】																			
	<input type="checkbox"/> エネルギー		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 粒子		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 生命		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 地球		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 理科教育学		2										●	●						
	【音楽専修】																			
	<input type="checkbox"/> ソルフエージュ	演	2										●	●						◎
	<input type="checkbox"/> 歌唱法基礎演習	演	2										●	●						◎
	<input type="checkbox"/> 合奏	演	2										●	●						◎
	<input type="checkbox"/> 音楽科教育内容研究		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 音楽科教育学		2										●	●						
	【家庭専修】																			
	<input type="checkbox"/> ライフデザイン		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 食生活学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 人間環境学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 消費生活と環境		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 家庭科教育学		2										●	●						
	【図画工作・美術専修】																			
	<input type="checkbox"/> 美術理論・美術史		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 絵画デザイン表現	演	2										●	●						◎
	<input type="checkbox"/> 立体表現	演	2										●	●						◎
	<input type="checkbox"/> 工芸	演	2										●	●						◎
	<input type="checkbox"/> 図画工作科・美術科教育学		2										●	●						
	【体育専修】																			
	<input type="checkbox"/> 運動スポーツ基礎理論		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 学校保健		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 運動生理学		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 体育原理		2										●	●						
	<input type="checkbox"/> 体育科教育学		2										●	●						

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	小一免	幼一免	保育士	履修年次								備考		
								1		2		3		4				
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅲ	演	1			○	○			○								
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅳ	演	1			○	○			○								
<input type="checkbox"/>	保育原理Ⅰ		2			○	○		○									
<input type="checkbox"/>	保育内容総論	演	1			○	○	○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅰ	演	1			○	○			○								健康
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅱ	演	1			○	○			○								健康
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅲ	演	1			○	○					○						人間関係
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅳ	演	1			○	○						○					人間関係
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅴ	演	1			○	○			○								環境
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅵ	演	1			○	○			○								環境
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅶ	演	1			○	○			○								言葉
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅷ	演	1			○	○			○								言葉
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅸ	演	1			○	○					○						音楽
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅹ	演	1			○	○						○					音楽
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法ⅩⅠ	演	1			○	○						○					造形
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法ⅩⅡ	演	1			○	○						○					造形
<input type="checkbox"/>	幼児理解,保育相談		2			○		○										
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅰ	実	1			○				○								事前・事後オリエンテーション等
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅱ	実	2			○				○								附属幼実習
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅲ	実	2			○											○	外部幼実習
<input type="checkbox"/>	児童文化演習Ⅰ～1	演	1			○	○	●	●									人形劇
<input type="checkbox"/>	児童文化演習Ⅰ～2	演	1			○	○	●	●									折紙
<input type="checkbox"/>	児童文化演習Ⅱ～1	演	1			○	○					●	●					
<input type="checkbox"/>	子ども家庭福祉		2			○		●	●									
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅰ		2			○		●	●									
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅰ		2			○				●	●							
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅱ	演	1			○						●	●					
<input type="checkbox"/>	保育の心理学		2			○		●	●									
<input type="checkbox"/>	子どもの理解と援助	演	1			○						●	●					
<input type="checkbox"/>	子どもの保健		2			○		●	●									
<input type="checkbox"/>	子どもの健康と安全	演	1			○				●	●							
<input type="checkbox"/>	子どもの食と栄養	演	2			○						●	●					
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援の心理学		2			○				●	●							
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援論		2			○				●	●							
<input type="checkbox"/>	子育て支援	演	1			○						●	●					
<input type="checkbox"/>	保育課程論		2			○				●	●							
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅰ		2			○				●	●							
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅱ	演	1			○						●	●					
<input type="checkbox"/>	障害児保育	演	2			○				●	●							
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2			○								○				保育所実習
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(施設)	実	2			○							○					施設実習
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅱ(保育所)	実	2			△									○			保育所実習(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅲ(施設)	実	2			△									○			施設実習(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅰ	演	2			○						○	○					必修事前・事後指導
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1			△									○			選択事前・事後指導
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1			△									○			選択事前・事後指導
計					91	71	56	70										

【授業の方法】 演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。又、備考欄○印の科目は、講義15コマで1単位とする。備考欄◎印の科目は、演習30コマで2単位とする。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。また●印の付された授業科目は、春学期または秋学期いずれかに担当される。諸事情により開講時期が変更する場合がありますので時間割を特に確認すること。

- ◆1 幼一免を取得しようとする者は、幼一免欄の※の科目のうち2科目選択履修すること。
- ◆2 小一免と幼一免を両方取得する場合は、幼一免の必修科目である保育内容指導法Ⅰ～ⅩⅡのうち半数(6単位)は、小一免の必修科目である各教科教育法及び特別活動の単位取得をもって履修を免除することができる。ただし、保育士資格を取得する場合は、この限りでない。
- ◆3 保育士資格を取得しようとする者は、保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育所)又は保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組合せを選択履修すること。
- ◆4 キャリアデザインⅠ及びキャリアデザインⅡは学科の指示に従い授業に出席すること。

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 小学校教員養成コース

教育課題に対応する深い知識や技能や創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する

目標内容
 1年生 秋学期 子どもの理解しよう 小学校教育の基礎を学ぶ
 2年生 秋学期 指導法を理解しよう 教材研究や指導法を深く学ぶ
 3年生 秋学期 実践力を身につけよう 教育実習で力を試す
 4年生 秋学期 授業力のある教師になろう 得意分野を学ぶ機会を活かす

1年生	2年生	3年生	4年生
春学期 事後指導 附属小学校観察実習 秋学期 キャリアデザインI 児童学概論 児童学実習 教育原理 教職入門 特別支援教育総論 初等教科研究・国語 初等教科研究・数学 初等教科研究・理科 初等教育研究・音楽理論I 初等教育研究・音楽理論II	春学期 介履体験実習 キャリアデザインII 教育課程論I 教育社会学 教育方法学 生徒指導(進路指導を含む) 発達心理学I 通徳教育の指導法 国語科教育法I 国語科教育法II 初等教科研究・社会 算数科教育法I 算数科教育法II 算数科教育学 理科教育法 初等教科研究・音楽実技I 初等教科研究・音楽実技II 初等教科研究・図画工作I 初等教科研究・図画工作II 初等教科研究・家庭 初等教科研究・専門体育I 初等教科研究・専門体育II 小学校外国語 英語III 基礎科学	春学期 事前・事後指導 事前・事後指導 秋学期 小学校教育実習 3年次ゼミ 卒業研究ゼミ 教育相談 現代教育課題論(教育行政特論) 総合的な学習の時間の指導法 特別活動の指導法 日本語表現論 基礎確率・統計 初等教科研究・生活 初等教科研究;音楽実技II 図画工作科教育法 家庭科教育法 体育科教育法 小学校外国語の指導法 選択英語V 選択英語VI	春学期 中高教育実習 秋学期 教職実践演習 学校教育実践専修 国語専修 社会専修 算数・数学専修 理科専修 音楽専修 図画工作・美術専修 家庭専修 体育専修 英語教育専修 選択英語VII 選択英語VIII
英語I~IV 日本国憲法(D類) スポーツと健康I スポーツと健康II 情報活用演習(基礎) 聖徳の新しい教養科目(A類 B類 C類) 聖徳教育II(FC) 聖徳教育II(志貴高保) 聖徳教育III SEITOKU Academic Literacy I	英語IV 聖徳教育I(シリーズコンサート・文化講演会・アセンブリアワー) 小笠原流礼法基礎講座 聖徳教育III SEITOKU Academic Literacy III	聖徳教育II(海外研修)	聖徳教育II(海外研修)

実践を通して学ぶ
 魅力ある授業づくりと学級経営の力を身につける
 豊かな教養を高める
 人間性を高める

子どもや保護者に信頼され問題解決力を身につけた実践力のある先生になる

教育課題に対応する深い知識や技能や創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する



目標内容	1年生	2年生	3年生	4年生	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
実践を通して学ぶ	<p>春学期 秋学期</p> <p>子どもの発達段階や小学校教育の概要を理解することができる。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>施設実習を通して子どもや保護者等とのかかわり方を理解することができる。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>指導方法や指導技術を駆使して教科指導や学級経営の力を身につける。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>学級集団づくりの方法や保護者・地域住民との関係について理解を深め、適切に対応することの意義を理解することができる。</p> <p>レポート</p>	<p>礼節や思いやり、豊かな子ども観などをもって子どもに接するとともに、自律的に学び続けながらよりよい社会の形成に貢献することができる。</p>
魅力ある授業づくりと経営の力を身につける	<p>春学期 秋学期</p> <p>学習指導要領の位置づけや基礎性、各教科等の目標・内容等について理解している。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>教材研究・教材解釈の意義を理解し、指導方法等を工夫した授業づくりをすることができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>教育相談等の意義を理解し、児童理解力を高めながら個性の伸長を図る指導方法を工夫した授業づくりを身につける。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>指導方法や指導内容等について専門性を高めることができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。</p>
豊かな教養を高める	<p>春学期 秋学期</p> <p>小学校教師に求められる常識を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>各教科等の指導内容にかかわる基礎的・基本的な知識や、小学校教育に関する課題や動向等に関する知識を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>英語力を高め指導力を身につける。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>英語力を高め指導力を身につける。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションするとともに、固りと協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。</p>
人間性を高める	<p>春学期 秋学期</p> <p>子どもに対する深い愛情をもち、建学の精神に基づく行動ができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>子ども一人一人の実態や状況を把握し、良さや可能性を引き出し伸ばすことができる力を身につけることができる。</p> <p>試験・レポート</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>海外の教育や文化に直接触れながら、教師としての教養や人間性を高める。</p> <p>レポート・GPA</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>様々な芸術や文化に積極的に触れることを通じて教師としての教養や人間性を高めている。</p> <p>レポート・GPA</p>	<p>様々な芸術や文化に積極的に触れることを通じて教師としての教養や人間性を高めている。</p>

子どもや保護者に信頼され問題解決力を身につけた実践力のある先生になろう

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 教養科目 教養科目 日本国憲法 基礎数学 英語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	基礎科学 英語 III	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 英語 IV
科目数	4	9	2	3
学科科目必修	児童学概論	児童学演習 キャリアデザイン I	キャリアデザイン II	
科目数	1	2	1	
コース必修科目	初等教科研究・音楽理論 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・国語 初等教科研究・数学 教育原理 特別支援教育総論	初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・書道 初等教科研究・理科 教職入門	初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 I 初等教科研究・社会 初等教科研究・家庭 発達心理学 I 教育課程論 I 道徳教育の指導法 国語科教育法 I 算数科教育法 I 理科教育法 生徒指導 (進路指導を含む)	初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 II 教育社会学 教育方法学 国語科教育法 II 社会科教育法 算数科教育法 II 音楽科教育法 英語科教育学 国語科教育学 算数科教育学 小学校外国語
科目数	6	5	12	13
選択・特支科目			障害者教育史 知的障害者の心理 知的障害者教育 視覚障害者の指導	障害者教育論 知的障害者の生理・病理 知的障害者の言語指導 聴覚障害者の指導
科目数			4	4
実習		附属小学校観察実習	介護体験実習(春・秋どちらか)	介護体験実習(春・秋どちらか)
科目数	11	16	19	20

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語 V	英語 VI	英語 VII	英語 VIII
科目数	1	1	1	1
学科科目必修	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コース必修科目	初等教科研究・音楽実技 II 初等教科研究・生活 図画工作科教育法 家庭科教育法 体育科教育法 教育相談 日本語表現概論 基礎確率・統計 現代教育課題論 総合的な学習の時間の指導法 小学校外国語の指導法	初等教科研究・音楽実技 II 特別活動の指導法 生活科教育法	初等教科研究・音楽実技 II 英語コミュニケーション 異文化・国際理解 ストーリーテリング	初等教科研究・音楽実技 II 教職実践演習 (幼・小) 小学校英会話 英語科教育学
科目数	11	3	4	4
選択・特支科目	肢体不自由者の心理 病弱者の心理 肢体不自由者教育 重複障害者の指導	肢体不自由者の生理・病理 病弱者の生理・病理 病弱教育 LD等障害者の指導		
科目数	4	4		
実習		小学校教育実習		障害児教育実習
科目数	17	9	6	6

※ 4年次に履修する専修制科目の履修方法については、3年次のガイダンスで説明します。

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語Ⅰ スポーツと健康Ⅰ 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 教養科目 教養科目 日本国憲法 基礎数学 英語Ⅱ スポーツと健康Ⅱ 情報活用演習(教職)	基礎科学 英語Ⅲ	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 英語Ⅳ
科目数	4	9	2	3
学科必修科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザインⅠ	キャリアデザインⅡ	
科目数	1	2	1	
コース必修科目	初等教科研究・音楽理論Ⅰ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・国語 初等教科研究・数学 教育原理 特別支援教育総論	初等教科研究・音楽理論Ⅱ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・書道 初等教科研究・理科 教職入門	初等教科研究・図画工作Ⅰ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・専門体育Ⅰ 初等教科研究・社会 初等教科研究・家庭 発達心理学Ⅰ 教育課程論Ⅰ 道徳教育の指導法 国語科教育法Ⅰ 算数科教育法Ⅰ 理科教育法 生徒指導(進路指導を含む)	初等教科研究・図画工作Ⅱ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・専門体育Ⅱ 教育社会学 教育方法学 国語科教育法Ⅱ 社会科教育法 算数科教育法Ⅱ 音楽科教育法 国語科教育学 算数科教育学 小学校外国語
科目数	6	5	12	12
幼稚園科目	保育内容総論 児童文化演習Ⅰ～1 幼児理解・保育相談	保育原理Ⅰ 児童文化演習Ⅰ～2	初等教科研究・専門体育Ⅲ 保育内容指導法Ⅰ 保育内容指導法Ⅴ 保育内容指導法Ⅶ	初等教科研究・専門体育Ⅳ 保育内容指導法Ⅱ 保育内容指導法Ⅵ 保育内容指導法Ⅷ
科目数	3	2	4	4
実習		附属小学校観察実習	介護体験実習(春・秋どちらか) 附属幼稚園実習	
科目数計	14	18	19	19
	3年			
	春学期	秋学期	4年	秋学期
全学共通科目	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コース必修科目	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 初等教科研究・生活 外国語活動教育法 図画工作科教育法 家庭科教育法 体育科教育法 教育相談 日本語表現概論 基礎確率・統計 現代教育課題論 総合的な学習の時間の指導法 小学校外国語の指導法	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 特別活動の指導法 生活科教育法	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 英語コミュニケーション 異文化・国際理解 ストーリーテリング	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 教職実践演習(幼・小) 小学校英会話 英語科教育学
科目数	12	3	4	4
幼稚園科目	保育内容指導法Ⅲ 児童文化演習Ⅱ～1	保育内容指導法Ⅳ		
科目数	2	1		
実習		小学校教育実習		外部幼稚園実習
科目数計	16	6	6	6

※ 4年次に履修する専修制科目の履修方法については、3年次のガイダンスで説明します。

児童学部 児童学科 特別支援教育コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上となります。
- ② 特別支援教育コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）			
コース選択	必修科目	選択科目	計
小学校免許群	93	1	94
幼稚園免許群	79	15	94

※小学校教諭一種免許状または幼稚園教諭一種免許状の取得に加え、原則として特別支援学校教諭一種免許状を取得することになります。（小学校教諭一種免許状または幼稚園教諭一種免許状のみを取得して卒業することも可能です）どちらを卒業要件とするかを、全員が選択します。

- ③ 特別支援教育コースの専門教育科目については下記のとおり履修してください。
1. 小学校教諭一種免許状と特別支援学校教諭一種免許状を取得する場合
卒業必修欄○の全科目＋小免欄○の全科目＋特別支援科目群の特支欄○の全科目を履修してください。
 2. 幼稚園教諭一種免許状と特別支援学校教諭一種免許状を取得する場合
卒業必修欄○の全科目＋幼免欄○の全科目及び※より2科目選択必修＋特別支援科目群の特支欄○の全科目を履修してください。
 3. 小学校教諭一種免許状と幼稚園教諭一種免許状と特別支援学校教諭一種免許状を取得する場合
卒業必修欄○の全科目＋小免欄○の全科目＋幼免欄○の全科目＋特別支援科目群の特支欄○の全科目を履修してください。
- なお、特別支援科目群の科目と別表Ⅱ-12の選択科目及び別表Ⅱ-9～11、13～17に記載されている科目の単位は、専門教育科目（B類）の選択科目に計上することができます。
- ④ 保育士の資格を取得しようとする者は、別表Ⅱ-12の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、保育士欄に○印の付いている科目と、△印の付いている科目から、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）又は保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）の組み合わせで2科目履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑤ ピアヘルパー認定試験を受験しようとする者は、別表Ⅱ-12の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、別表Ⅱ-17のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されません）
- ⑥ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅷ-1、2、3、4、5のとおり履修してください。（卒業所要単位数には算入されません）
- ⑦ 同一授業科目について卒業必修欄、小一免欄、幼一免欄又は保育士欄に○印が付いている場合は重複して履修する必要はありません。
- ⑧ 又、単位を修得（成績表にS・A・B・C）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

◎介護体験実習（介護等の体験）

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

児童学科 特別支援教育コース授業科目配当表 (B類)

別表Ⅱ-12

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	小一免	幼一免	特支一免	保育士	履修年次								備考
									1		2		3		4		
									春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
学科共通科目	<input type="checkbox"/> 児童学概論		2	○					○								通年 通年
	<input type="checkbox"/> 児童学演習	演	2	○						○							
	<input type="checkbox"/> 3年次ゼミ	演	2	○								○	○				
	<input type="checkbox"/> 卒業研究ゼミ		3	○										○	○		
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅠ	演	1	○						○							
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅡ	演	1	○							○						
	<input type="checkbox"/> 日本語の基礎		2						○								
	<input type="checkbox"/> 英語の基礎		2							○							
<input type="checkbox"/> 環境論		2												●	●		
必修科目	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技Ⅰ	演	2	○	○	○		○	○	○	○						ピアノ(2年通年)
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技Ⅱ	演	2	○	○	○		○				○	○	○	○		ピアノ(2年通年)
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論Ⅰ	演	1	○	○	○		○	○								わらべ歌を含む
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論Ⅱ	演	1	○	○	○		○									わらべ歌を含む
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作Ⅰ	演	1	○	○	○		○		○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作Ⅱ	演	1	○	○	○		○			○						
	<input type="checkbox"/> 教職入門		2	○	○	○		○	●	●							
	<input type="checkbox"/> 教育原理		2	○	○	○		○	●	●							
	<input type="checkbox"/> 発達心理学Ⅰ		2	○	○	○				●	●						
	<input type="checkbox"/> 特別支援教育総論		2	○	○	○		○									○
	<input type="checkbox"/> 教育社会学		1	○	○	○				●	●						
	<input type="checkbox"/> 教育方法学		2	○	○	○				●	●						
	<input type="checkbox"/> 教育課程論Ⅰ		2	○	○	○				●	●						
	<input type="checkbox"/> 教育相談		2	○	○	○						●	●				
	<input type="checkbox"/> 教職実践演習(幼・小)	演	2	○	○	○		○									○
	<input type="checkbox"/> 障害者教育論		2	○			○				○						
	<input type="checkbox"/> 知的障害者教育		2	○			○				○						
	<input type="checkbox"/> 肢体不自由者教育		2	○			○					○					
	<input type="checkbox"/> 病弱教育		2	○			○						○				
	<input type="checkbox"/> LD等障害者の指導		2	○			○					○					
<input type="checkbox"/> インクルーシブ教育論		2	○			○						●	●				
幼小共通	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・国語		2		○	※			●	●							小免群: 全て履修すること。 幼免群: ※の科目のうち2科目選択履修すること。
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・数学		2		○	※			●	●							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・生活		2		○	※						●	●				
小学校教員免許科目群	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・書道	演	1	①	○				●	●							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・社会		1	①	○					○							○
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・理科		1	①	○						○						○
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・家庭		1	①	○						●	●					○
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅰ	演	1	①	○						●	●					
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅱ	演	1	①	○						●	●					
	<input type="checkbox"/> 小学校外国語	演	1	①	○							○					
	<input type="checkbox"/> 道徳教育の指導法		2	①	○						●	●					
	<input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間の指導法		2	①	○								●	●			
	<input type="checkbox"/> 特別活動の指導法		1	①	○								●	●			○
	<input type="checkbox"/> 国語科教育法Ⅰ	演	1	①	○						○						
	<input type="checkbox"/> 国語科教育法Ⅱ	演	1	①	○							○					
	<input type="checkbox"/> 社会科教育法	演	2	①	○							○					
	<input type="checkbox"/> 算数科教育法Ⅰ	演	1	①	○							○					
	<input type="checkbox"/> 算数科教育法Ⅱ	演	1	①	○								○				
	<input type="checkbox"/> 理科教育法	演	2	①	○						○						
	<input type="checkbox"/> 生活科教育法	演	2	①	○									○			
	<input type="checkbox"/> 音楽科教育法	演	2	①	○						●	●					
	<input type="checkbox"/> 図画工作科教育法	演	2	①	○								●	●			
	<input type="checkbox"/> 家庭科教育法	演	2	①	○								●	●			
	<input type="checkbox"/> 体育科教育法	演	2	①	○								●	●			
	<input type="checkbox"/> 小学校外国語の指導法	演	2	①	○									○			
	<input type="checkbox"/> 生徒指導(進路指導を含む)		2	①	○												
	<input type="checkbox"/> 初等教育実習Ⅰ	実	1	①	○				○	○	☆		○	○	☆	☆	事前・事後オリエンテーション等 1年附属小, 3年小学校教育実習
	<input type="checkbox"/> 初等教育実習Ⅱ	実	4	①	○				○	○	★	★		○	☆	☆	
	<input type="checkbox"/> 介護体験実習	実	1		○						●	●					
	<input type="checkbox"/> 現代教育課題論		2										●	●			
<input type="checkbox"/> 日本語表現概論		2										○					
<input type="checkbox"/> 国語科教育学		2										○					
<input type="checkbox"/> 基礎確率・統計		2										○					
<input type="checkbox"/> 算数科教育学		2									○						

小免取得希望者は履修することが望ましい

チャ ック 欄	授 業 科 目	授 業 の 方 法	単 位	卒 業 必 修	小 一 免	幼 一 免	特 支 一 免	保 育 士	履 修 年 次								備 考	
									1		2		3		4			
									春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
幼稚園 教員 免許 科目 群	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅲ	演	1	②		○		○			○							健康
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅳ	演	1	②		○		○			○							健康
	<input type="checkbox"/> 保育原理Ⅰ		2	②		○		○		○								人間関係
	<input type="checkbox"/> 保育内容総論	演	1	②		○		○	○									人間関係
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅰ	演	1	②		○		○			○							環境
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅱ	演	1	②		○		○			○							環境
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅲ	演	1	②		○		○				○						言葉
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅳ	演	1	②		○		○					○					言葉
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅴ	演	1	②		○		○			○							音楽
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅵ	演	1	②		○		○			○							音楽
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅶ	演	1	②		○		○			○							造形
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅷ	演	1	②		○		○			○							造形
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅸ	演	1	②		○		○				○						
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演Ⅹ	演	1	②		○		○					○					
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演ⅩⅠ	演	1	②		○		○					○					
	<input type="checkbox"/> 保育内容指導演ⅩⅡ	演	1	②		○		○					○					
	<input type="checkbox"/> 幼児理解,保育相談		2	②		○			○									
	<input type="checkbox"/> 幼児教育実習Ⅰ	実	1	②		○				○	☆		○		☆			事前・事後オリエンテーション等
<input type="checkbox"/> 幼児教育実習Ⅱ	実	2	②		○				○	☆							附属幼実習	
<input type="checkbox"/> 幼児教育実習Ⅲ	実	2	②		○							○		☆			外部幼実習	
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅰ～1	演	1	②		○		○	●	●								人形劇	
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅰ～2	演	1	②		○		○	●	●								折紙	
<input type="checkbox"/> 児童文化演習Ⅱ～1	演	1	②		○		○					●	●					
特別 支援 教育 科目 群	<input type="checkbox"/> 障害者教育史		2					○				○						
	<input type="checkbox"/> 視覚障害者の指導		2					○		○								
	<input type="checkbox"/> 聴覚障害者の指導		2					○		○								
	<input type="checkbox"/> 重複障害者の指導		2					○					○					
	<input type="checkbox"/> 知的障害者の心理		2					○			○							
	<input type="checkbox"/> 知的障害者の生理・病理		2					○			○							
	<input type="checkbox"/> 肢体不自由者の心理		2					○				○						
	<input type="checkbox"/> 肢体不自由者の生理・病理		2					○					○					
	<input type="checkbox"/> 病弱者の心理		2					○			○							
	<input type="checkbox"/> 病弱者の生理・病理		2					○				○						
	<input type="checkbox"/> 知的障害者の言語指導		2					○			○							
	<input type="checkbox"/> 特別支援学校教育実習	実	3					○				○	○	○	○			事前事後指導を含む
<input type="checkbox"/> 特別支援教育実践研究		2					○				○	○	○					
コ ー ス 選 択 科 目	<input type="checkbox"/> 子ども家庭福祉		2					○	●	●								
	<input type="checkbox"/> 社会福祉学Ⅰ		2					○	●	●								
	<input type="checkbox"/> 社会的養護Ⅰ		2					○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 社会的養護Ⅱ	演	1					○				●	●					
	<input type="checkbox"/> 保育の心理学		2					○	●	●								
	<input type="checkbox"/> 子どもの理解と援助	演	1					○					●	●				
	<input type="checkbox"/> 子どもの保健		2					○	●	●								
	<input type="checkbox"/> 子どもの健康と安全	演	1					○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 子どもの食と栄養	演	2					○					●	●				
	<input type="checkbox"/> 子ども家庭支援の心理学		2					○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 子ども家庭支援論		2					○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 子育て支援	演	1					○					●	●				
	<input type="checkbox"/> 保育課程論		2					○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 乳児保育Ⅰ		2					○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 乳児保育Ⅱ	演	1					○					●	●				
	<input type="checkbox"/> 障害児保育	演	2					○			●	●						
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅰ(保育所)	実	2					○						○				保育所実習
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅰ(施設)	実	2					○					○					施設実習
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅱ(保育所)	実	2					△							○			保育所実習(選択)
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅲ(施設)	実	2					△							○			施設実習(選択)
<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅰ	演	2					○					○	○				必修事前・事後指導	
<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1					△							○			選択事前・事後指導	
<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1					△							○			選択事前・事後指導	
計					71	56	35	70										

【授業の方法】 演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。又、備考欄○印の科目は、講義15コマで1単位とする。備考欄◎印の科目は、演習30コマで2単位とする。

【履修年次】 履修年次の○・☆印は開講時期をさす。また●・★印の付された授業科目は、春学期または秋学期いずれかに配当される。諸事情により開講時期が変更する場合がありますので時間割を特に確認すること。

- ◆1 幼一免を取得しようとする者は、幼一免欄の※の科目のうち2科目選択履修すること。
- ◆2 小一免と幼一免を両方取得する場合は、幼一免の必修科目である保育内容指導演Ⅰ～ⅩⅡのうち半数(6単位)は、小一免の必修科目である各教科教育法及び特別活動の単位取得をもって履修を免除することができる。ただし、保育士資格を取得する場合は、この限りでない。
- ◆3 保育士資格を取得しようとする者は、保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育所)又は保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組合せを選択履修すること。
- ◆4 初等教育実習Ⅰ・Ⅱ及び幼児教育実習Ⅰ～Ⅲの履修年次は、卒業必修とする免許の実習は○印、卒業必修ではない免許の実習は、☆印とする。
- ◆5 キャリアデザインⅠ及びキャリアデザインⅡは学科の指示に従い授業に出席すること。

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 特別支援教育コース

教育課題に対応する深い知識や技能と創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する

目標 内容
子どもを知らず
幼稚園・小学校教育の基礎を学ぶ

障害のある子どもの理解と
専門知識を身につけよう
教材研究や指導法を深く学ぶ

実践力を身につけよう
幼稚園・小学校教育実習で実践力を高める

専門的な実践力を磨こう
特別支援教育に関する専門的な実践力を磨く

	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生
事前・事後指導	附属小学校観望実習 附属幼稚園実習	介護体験実習	事前・事後指導 外部幼稚園実習 小学校教育実習	事後指導 外部幼稚園実習 小学校教育実習
児童学理論 (共通)	キャリアデザイン I	キャリアデザイン II	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ
視覚障害者の指導	聴覚障害者の指導	障害者教育史 知的障害者の心理 知的障害者の言語指導 知的障害者の心理 知的障害者の心理 病弱者の心理	特別支援教育実践演習 身体不自由者の心理 身体不自由者の教育 LD等障害者の指導 病弱者の生理・病理 教育相談 (共通)	インクルーシブ教育論 身体不自由者の生理・病理 重複障害者の指導 病弱者の生理・病理
(小・共通)	教育原理 (共通) 特別支援教育総論 (共通)	教育社会学 (共通) 教育社会学 (共通) 教育方法学 (共通) 発達心理学 I (共通) 道徳教育の指導法 国語科教育法 I	現代教育課題論 (教育行政特論) 総合的な学習の時間の指導法 小学校外国語の指導法 日本語表現論★	特別活動の指導法
初等教科研究・国語 (共通)	初等教科研究・算数 (共通)	初等教科研究・社会 算数科教育法 I 理科教育法 初等教科研究・音楽・美術 II (共通)	基礎確率・統計★ 初等教科研究・生活 (共通) 初等教科研究・音楽・美術 II (共通)	生活科教育法
初等教科研究・数学 (共通)	初等教科研究・理科	初等教科研究・音楽・美術 I (共通)	基礎確率・統計★ 初等教科研究・生活 (共通) 初等教科研究・音楽・美術 II (共通)	生活科教育法
初等教育研究・音楽理論 I (共通)	初等教育研究・音楽理論 II (共通)	初等教科研究・音楽・美術 I (共通)	基礎確率・統計★ 初等教科研究・生活 (共通) 初等教科研究・音楽・美術 II (共通)	生活科教育法
(幼)	基礎専門体育 I・II 幼児理解・保育相談 児童文化演習 I~1 (人形劇) 保育内容総論	初等教科研究・図画工作 I (共通) 初等教科研究・家庭 初等教科研究・専門体育 I/III 保育内容指導法 I・II (健康) V・VI (環境) VII・VIII (言葉)	図画工作科教育法 家庭科教育法 体育科教育法 保育内容指導法 II・IV (人間関係) IX・X (音楽) XI・XII (造形)	図画工作科教育法 家庭科教育法 体育科教育法 保育内容指導法 II・IV (人間関係) IX・X (音楽) XI・XII (造形)
英語 I~IV (共通)	選択外国語 トランス語 I~IV 基礎数学 (専門基礎科目) スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎) (共通)	基礎科学 (専門基礎科目) 基礎数学 (専門基礎科目) スポーツと健康 II 情報活用演習 (基礎) (共通)	選択外国語 トランス語 I~III 選択英語 V~VIII (共通)	選択外国語 トランス語 I~III 選択英語 V~VIII (共通)
聖徳教育 II (FC)	聖徳教育 II (志賀高原)	聖徳教育 I (シリーズコンサート・文化講演会・アゼンブリアワー)	聖徳教育 II (海外研修)	聖徳教育 II (海外研修)
聖徳教育 III SEITOKU Academic Literacy I	聖徳教育 III SEITOKU Academic Literacy II	聖徳教育 II 小笠原流礼法基礎講座 聖徳教育 III SEITOKU Academic Literacy III	聖徳教育 II (海外研修)	聖徳教育 II (海外研修)

通身実践を通して学ぶ

特別支援教育に特化した知識・技能を身につける

魅力ある授業づくりと学級経営の力を身につける

豊かな教養を高める

人間性を高める

特別なニーズのある人々と「共に生きる」人を育てる先生になろう



教育課題に対応する深い知識や技能や才能と創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する



	1年生	2年生	3年生	4年生	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
実践を通して学ぶ	<p>春学期 秋学期</p> <p>子どもの発達段階や幼稚園・小学校教育の概要を理解することができる。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>介護等体験実習を通して障害のある人や高齢者への理解を深めるとともに、かわり方を理解することができる。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>指導方法や指導技術を駆使して教科指導や字級経営の力を身につけている。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>子どもの実態を的確に把握し、個々の発達や障害の状態等に応じた授業を進める力を身につけている。</p> <p>実習評価・実習発表</p>	<p>礼節や思いやり、豊かな子ども観などをもつて子どもに接するとともに、自律的に学び続けながらよりよい社会の形成に貢献することができる。</p>
特殊な能力や才能を身につける	<p>視覚障害及び聴覚障害についての専門知識、指導法の概要を理解している。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>特別支援教育の理念や歩みを理解するとともに、障害についての専門知識、指導法の概要を理解している。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>障害についての専門知識を深め、指導計画や学習指導案の作成に生かすことができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>インクルーシブ教育の考え方とその実際について理解し、組織的・計画的に推進する意義を理解している。</p> <p>レポート・GPA</p>	<p>児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。</p>
小	<p>学習指導要領の位置づけや基準性、各教科等の目標・内容等について理解している。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>教材研究・教材解釈の意義を理解し、指導方法等を工夫した授業づくりをすることができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>教育相談等の意義を理解し、児童理解力を高めながら個性の伸長を図る指導方法を工夫した授業づくりができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>指導方法や指導内容等について専門性を高めることができる。</p> <p>試験・卒業論文・GPA</p>	<p>児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。</p>
幼	<p>子ども及び子どもを取り巻く諸課題を理解し、学びの基礎を形成することができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>幼児教育の理論の実践の方法を理解することができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>幼児教育・保育を構想し、多様な実践の方法を考えることができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>各専門領域の専門的な知識を獲得し、実践力を高めることができる。</p> <p>試験・卒業論文・卒業制作</p>	<p>身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションするとともに、周りと協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。</p>
豊かな教養を高める	<p>教員に求められる常識を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>基礎的な学力を身につけるとともに、多方面に興味・関心を広げ、幅広い教養を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>海外に通用する語学力と国際感覚を形成するとともに、指導力を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>子どもや教育に関する情報に関心をもち、主体的に考えようとする態度を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションするとともに、周りと協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。</p>
人間性を高める	<p>子どもに対する深い愛情をもち、建学の精神に基づく行動ができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>子ども一人一人の実態や状況を把握し、よさや可能性を引き出し延ばすことができる力を身につけることができる。</p> <p>試験・レポート</p>	<p>海外の教育や文化に直接触れながら、教師としての教養や人間性を高めている。</p> <p>レポート・GPA</p>	<p>様々な芸術や文化に積極的に触れることを通じて教師としての教養や人間性を高めている。</p> <p>レポート・GPA</p>	<p>様々な芸術や文化に積極的に触れることを通じて教師としての教養や人間性を高めている。</p> <p>レポート・GPA</p>

特別なニーズのある人々と「共に生きる」人を育てる先生になろう

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 日本国憲法 英語Ⅰ スポーツと健康Ⅰ 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 教養科目 基礎数学 英語Ⅱ スポーツと健康Ⅱ 情報活用演習(教職)	教養科目 基礎科学 英語Ⅲ	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語Ⅳ
科目数	5	8	3	4
学科必修科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザインⅠ	キャリアデザインⅡ	
科目数	1	2	1	
コース必修科目	初等教科研究・音楽理論Ⅰ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・国語 初等教科研究・数学 教育原理 特別支援教育総論	初等教科研究・音楽理論Ⅱ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・書道 初等教科研究・理科 教職入門	初等教科研究・図画工作Ⅰ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・専門体育Ⅰ 初等教科研究・社会学 初等教科研究・家庭 発達心理学Ⅰ 教育課程論Ⅰ 道徳教育の指導法 国語科教育法Ⅰ 算数科教育法Ⅰ 理科教育法 生徒指導(進路指導を含む) 知的障害者教育	初等教科研究・図画工作Ⅱ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・専門体育Ⅱ 教育社会学 教育方法学 国語科教育法Ⅱ 社会科教育法 算数科教育法Ⅱ 音楽科教育法 小学校外国語 障害者教育論
科目数	6	5	13	11
選択、特支科目	視覚障害者の指導	聴覚障害者の指導	障害者教育史 知的障害者の心理	知的障害者の生理・病理 知的障害者の言語指導 病弱者の心理 国語科教育学
科目数	1	1	2	4
実習		附属小学校観察実習	介護等体験実習(春・秋どちらか)	介護等体験実習(春・秋どちらか)
科目数	13	16	19	19

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ
科目数	1	1	1	1
学科科目必修	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コース必修科目	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 初等教科研究・生活 外国語活動教育法 図画工作科教育法 家庭科教育法 体育科教育法 教育相談 小学校外国語の指導法 肢体不自由者教育 LD等障害者の指導	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 特別活動の指導法 生活科教育法 病弱教育 インクルーシブ教育論(いずれかで履修) 総合的な学習の時間の指導法	初等教科研究・音楽実技Ⅱ	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 教職実践演習(幼・小)
科目数	10	6	1	2
選択、特支科目	肢体不自由者の心理 病弱者の生理・病理	肢体不自由者の生理・病理 重複障害者の指導 特別支援教育実践研究		
科目数	3	3		1
実習		小学校教育実習		特別支援学校教育実習
科目数	15	11	3	5

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 聖徳教育Ⅱ (FC, 志賀) 日本国憲法 英語Ⅰ 基礎専門体育Ⅰ 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 教養科目 英語Ⅱ (選択外国語) ドイツ語Ⅰ (選択外国語) ドイツ語Ⅱ 基礎専門体育Ⅱ 情報活用演習 (教職)	教養科目 教養科目 英語Ⅲ (選択外国語) ドイツ語Ⅲ (選択外国語) ドイツ語Ⅳ	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語Ⅳ
科目数	6	8	5	4
科必修科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザインⅠ	キャリアデザインⅡ	
科目数	1	2	1	
コース必修科目	初等教科研究・音楽理論Ⅰ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・国語 保育内容総論 児童文化演習Ⅰ～1 幼児理解, 保育相談 特別支援教育総論	初等教科研究・音楽理論Ⅱ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 教職入門 保育原理Ⅰ 児童文化演習Ⅰ～2 教育原理	初等教科研究・図画工作Ⅰ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・専門体育Ⅲ 保育内容指導法Ⅰ 保育内容指導法Ⅴ 保育内容指導法Ⅶ 発達心理学Ⅰ 教育方法学 知的障害者教育	初等教科研究・図画工作Ⅱ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・専門体育Ⅳ 保育内容指導法Ⅱ 保育内容指導法Ⅵ 保育内容指導法Ⅷ 保育内容指導法Ⅷ 教育社会学 教育課程論Ⅰ 障害者教育論
科目数	7	6	9	9
選択特支科目	視覚障害者の指導	聴覚障害者の指導	障害者教育史 知的障害者の心理	知的障害者の生理・病理 知的障害者の言語指導 病弱者の心理
科目数	1	1	2	3
保育士科目	子ども家庭福祉 社会福祉学Ⅰ 保育の心理学	子どもの保健	子ども家庭支援の心理学 社会的養護Ⅰ 保育課程論 子どもの健康と安全	子どもの家庭支援論 乳児保育Ⅰ 障害児保育
科目数	3	1	4	3
実習		附属幼稚園実習		
科目数計	17	17	19	16
	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目				
科目数				
学科必修科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コース必修科目	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 初等教科研究・生活 保育内容指導法Ⅲ 保育内容指導法Ⅸ 保育内容指導法ⅩⅠ 教育相談 肢体不自由者教育 LD等障害者の指導	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 保育内容指導法Ⅳ 保育内容指導法Ⅹ 保育内容指導法ⅩⅡ 児童文化演習Ⅱ～1 病弱教育 インクルーシブ教育論 (いずれかで履修)	初等教科研究・音楽実技Ⅱ	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 教職実践演習 (幼・小)
科目数	8	7	1	2
選択特支科目	肢体不自由者の心理 病弱者の生理・病理	肢体不自由者の生理・病理 重複障害者の指導 特別支援教育実践研究		
科目数	3	2		
保育士科目	子どもの食と栄養 乳児保育Ⅱ	社会的養護Ⅱ 子どもの理解と援助 子育て支援		
科目数	2	3		
実習	外部幼稚園実習 (施設実習)	(保育所実習)	(保育所実習)	特別支援学校教育実習
科目数計	14	13	2	3

児童学部 児童学科 児童心理コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上となります。
- ② 児童心理コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
51	43	94

- ③ 児童心理コースの専門教育科目については、別表Ⅱ-13の卒業必修欄に○印の付いている科目51単位と別表Ⅱ-13の選択科目及び別表Ⅱ-9～12、14～17に記載されている科目から43単位以上を履修してください。（同一科目を重複して履修することはできません）
- ④ 小学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-13の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、小一免欄に○印の付いている科目を履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑤ 幼稚園教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-13の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、幼一免欄に○印の付いている科目と※印の付いている科目から2科目を選択履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑥ 保育士の資格を取得しようとする者は、別表Ⅱ-13の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、保育士欄に○印の付いている科目と、△印の付いている科目から、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）又は保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）の組み合わせで2科目履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑦ 認定心理士の資格を取得しようとする者は、別表Ⅱ-13の認定心理士欄に○印の付いている科目を履修してください。（卒業所要単位数に必修科目として算入されます）
- ⑧ 特別支援学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-13の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、別表Ⅱ-16のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑨ ピアヘルパー認定試験を受験しようとする者は、別表Ⅱ-13の卒業必修欄に○印の付いている科目に加え、別表Ⅱ-17のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑩ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加え、別表Ⅷ-1、2、3、4、5のとおり履修してください。（卒業所要単位数には算入されません）
- ⑪ 同一授業科目について卒業必修欄、小一免欄、幼一免欄又は保育士欄に○印が付いている場合は重複して履修する必要はありません。
- ⑫ 単位を修得（成績表にS・A・B・C）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

◎介護体験実習（介護等の体験）

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

児童学科 児童心理コース授業科目担当表 (B類)

別表Ⅱ-13

テ ニ ク 欄	授 業 科 目	授 業 の 方 法	単 位	卒 業 必 修	小 一 免	幼 一 免	保 育 士	認 定 心 理 士	履 修 年 次								備 考
									1		2		3		4		
									春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
学 科 共 通 科 目	<input type="checkbox"/> 児童学概論		2	○					○								通 年 通 年
	<input type="checkbox"/> 児童学演習	演	2	○						○							
	<input type="checkbox"/> 3年次ゼミ	演	2	○								○	○				
	<input type="checkbox"/> 卒業研究ゼミ		3	○				○						○	○		
	<input type="checkbox"/> キャリアデザイン I	演	1	○						○							
	<input type="checkbox"/> キャリアデザイン II	演	1	○							○						
	<input type="checkbox"/> 日本語の基礎		2						○								
	<input type="checkbox"/> 英語の基礎		2							○							
	<input type="checkbox"/> 環境論		2											●	●		
コ ー ス 必 修 科 目	【子どもの心の支援フィールド】																
	<input type="checkbox"/> 心理学概論		2	○				○									
	<input type="checkbox"/> 心理学基礎実験 I	実	1	○				○		○							
	<input type="checkbox"/> 心理統計法 I		2	○				○		○							
	<input type="checkbox"/> 心理学研究法 I		2	○				○			○						
	<input type="checkbox"/> 心理検査法実習 I	演	1	○				○				○					
	<input type="checkbox"/> 乳幼児心理学		2	○				○		○							
	<input type="checkbox"/> 児童心理学		2	○				○		○							
	<input type="checkbox"/> 青年心理学		2	○				○		○							
	<input type="checkbox"/> 認知心理学		2	○				○		○							
	<input type="checkbox"/> 教育心理学		2	○				○			○						
	<input type="checkbox"/> 特別支援教育総論		2	○	○	○						○					
	<input type="checkbox"/> 心理療法面接実習 I	演	1	○				○				○					
	【保護者の心理的支援フィールド】																
	<input type="checkbox"/> 心理学基礎実験 II	実	1	○				○			○						
	<input type="checkbox"/> 心理統計法 II	演	1	○				○				○					
	<input type="checkbox"/> 心理学研究法 II		2	○				○					○				
	<input type="checkbox"/> 心理検査法実習 II	演	2	○				○						○			
	<input type="checkbox"/> 社会心理学		2	○				○		○							
	<input type="checkbox"/> 人格心理学		2	○				○	○								
	<input type="checkbox"/> 人間関係論		2	○				○				○					
	<input type="checkbox"/> 臨床心理学		2	○				○			○						
	<input type="checkbox"/> カウンセリング心理学		2	○				○			○						
<input type="checkbox"/> 心理療法面接実習 II	演	1	○				○					○					
<input type="checkbox"/> 家族心理学		2	○				○							○			
コ ー ス 選 択 科 目	<input type="checkbox"/> 神経心理学		2											●	●	こ の こ の 心 の 支 援 フ ィ ー ル ド 保 護 者 の 心 理 的 支 援 フ ィ ー ル ド 幼 一 免 を 取 得 し よ う と す る 者 は、 幼 一 免 欄 の ○ ※ の 科 目 の う ち 2 科 目 を 選 択 履 修 す る こ と。 ○ ピ ア ノ (2 年 通 年) ピ ア ノ (2 年 通 年) わ ら べ 歌 を 含 む わ ら べ 歌 を 含 む ○	
	<input type="checkbox"/> 児童精神医学		2									○					
	<input type="checkbox"/> 発達臨床心理学		2										○				
	<input type="checkbox"/> 心理英語		2											○			
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・国語		2		○	※			●	●							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・書道	演	1		○				●	●							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・社会		1		○						○						
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・数学		2		○	※			●	●							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・理科		1		○						○						
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・生活		2		○	※							●	●			
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技 I	演	2		○	○	○		○	○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技 II	演	2		○	○	○					○	○	○	○		
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論 I	演	1		○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論 II	演	1		○	○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作 I	演	1		○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作 II	演	1		○	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・家庭		1		○							●	●				
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育 I	演	1		○							●	●				
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育 II	演	1		○							●	●				
	<input type="checkbox"/> 小学校外国語		1		○								○				
	<input type="checkbox"/> 教職入門		2		○	○	○		●	●							
	<input type="checkbox"/> 教育原理		2		○	○	○		●	●							
	<input type="checkbox"/> 発達心理学 I		2		○	○	○				●	●					
<input type="checkbox"/> 教育社会学		1		○	○	○				●	●						
<input type="checkbox"/> 教育方法学		2		○	○	○				●	●						
<input type="checkbox"/> 教育課程論 I		2		○	○	○				●	●						
<input type="checkbox"/> 道德教育の指導法		2		○						●	●						
<input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間の指導法		2		○								●	●				

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	小一免	幼一免	保育士	認定心理士	履修年次								備考
									1		2		3		4		
									春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		1		○							●	●			○	
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅰ	演	1		○						○						
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅱ	演	1		○						○						
<input type="checkbox"/>	社会科教育法	演	2		○						○						
<input type="checkbox"/>	算数科教育法Ⅰ	演	1		○						○						
<input type="checkbox"/>	算数科教育法Ⅱ	演	1		○						○						
<input type="checkbox"/>	理科教育法	演	2		○						○						
<input type="checkbox"/>	生活科教育法	演	2		○								○				
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法	演	2		○						●	●					
<input type="checkbox"/>	図画工作科教育法	演	2		○							●	●				
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法	演	2		○							●	●				
<input type="checkbox"/>	体育科教育法	演	2		○							●	●				
<input type="checkbox"/>	小学校外国語の指導法	演	2		○							○					
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2		○						●	●					
<input type="checkbox"/>	教育相談		2		○	○						●	●				
<input type="checkbox"/>	初等教育実習Ⅰ	実	1		○						○	○			○	○	
<input type="checkbox"/>	初等教育実習Ⅱ	実	4		○						●	●			○	○	
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(幼・小)	演	2		○	○	○								○		
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1		○						○	○					
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅲ	演	1			○	○				○						
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅳ	演	1			○	○					○					
<input type="checkbox"/>	保育原理Ⅰ		2							○							
<input type="checkbox"/>	保育内容総論	演	1			○	○		○								
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅰ	演	1			○	○			○						健康	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅱ	演	1			○	○				○					健康	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅲ	演	1			○	○					○				人間関係	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅳ	演	1			○	○						○			人間関係	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅴ	演	1			○	○			○						環境	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅵ	演	1			○	○				○					環境	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅶ	演	1			○	○			○						言葉	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅷ	演	1			○	○				○					言葉	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅸ	演	1			○	○					○				音楽	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅹ	演	1			○	○						○			音楽	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法ⅩⅠ	演	1			○	○					○				造形	
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法ⅩⅡ	演	1			○	○						○			造形	
<input type="checkbox"/>	幼児理解,保育相談		2						○								
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅰ	実	1			○					○				○	事前・事後オリエンテーション等	
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅱ	実	2			○					○					附属幼実習	
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習Ⅲ	実	2			○								○		外部幼実習	
<input type="checkbox"/>	児童文化演習Ⅰ～1	演	1			○	○			●	●					人形劇	
<input type="checkbox"/>	児童文化演習Ⅰ～2	演	1			○	○			●	●					折紙	
<input type="checkbox"/>	児童文化演習Ⅱ～1	演	1			○	○					●	●			表現あそび	
<input type="checkbox"/>	子ども家庭福祉		2							●	●						
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅰ		2							●	●						
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅰ		2								●	●					
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅱ	演	1									●	●				
<input type="checkbox"/>	保育の心理学		2							●	●						
<input type="checkbox"/>	子どもの理解と援助	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	子どもの保健		2							●	●						
<input type="checkbox"/>	子どもの健康と安全	演	1								●	●					
<input type="checkbox"/>	子どもの食と栄養	演	2									●	●				
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援の心理学		2								●	●					
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援論		2								●	●					
<input type="checkbox"/>	子育て支援	演	1									●	●				
<input type="checkbox"/>	保育課程論		2								●	●					
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅰ		2								●	●					
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅱ	演	1									●	●				
<input type="checkbox"/>	障害児保育	演	2								●	●					

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	小一免	幼一免	保育士	認定心理士	履修年次								備考
									1		2		3		4		
									春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
コース選択科目	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅰ(保育所)	実	2				○									保育所実習	
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅰ(施設)	実	2				○				○					施設実習	
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅱ(保育所)	実	2				△						○			保育所実習(選択)	
	<input type="checkbox"/> 保育実習Ⅲ(施設)	実	2				△						○			施設実習(選択)	
	<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅰ	演	2				○				○					必修事前・事後指導	
	<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1				○							○		選択事前・事後指導	
	<input type="checkbox"/> 保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1				△							○		選択事前・事後指導	
	計			51	71	56	70	41									

【授業の方法】 演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。又、備考欄○印の科目は、講義15コマで1単位とする。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。また●印の付された授業科目は、春学期または秋学期いずれかに配当される。諸事情により開講時期が変更する場合がありますので時間割を特に確認すること。

- ◆1 幼一免を取得しようとする者は、幼一免欄の※の科目のうち2科目を選択履修すること。
- ◆2 小一免と幼一免を両方取得しようとする場合は、幼一免の必修科目である保育内容指導法Ⅰ～ⅩⅡのうち半数(6単位)は、小一免の必修科目である各教科教育法及び特別活動の単位取得をもって履修を免除することができる。ただし、保育士資格を取得しようとする場合は、この限りでない。
- ◆3 小一免又は幼一免を取得しようとする者は、教育相談の代わりに、カウンセリング論の単位取得をもって履修の免除をすることができる。
- ◆4 保育士資格を取得しようとする者は、保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育所)又は保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組合せを選択履修すること。
- ◆5 キャリアデザインⅠ及びキャリアデザインⅡは学科の指示に従い授業に出席すること。

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童心理学 児童心理コース

教育課題に対応する深い知識や技能と創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する



	1年生	2年生	3年生	4年生
春学期	キャリアデザインI	キャリアデザインII	保育実習I (施設)	保育実習II (保育所) 又は保育実習III (施設)
秋学期	事前・事後指導	附属幼稚園実習 事前・事後指導	保育実習I (施設)	外部幼稚園実習 事前・事後指導
卒業研究	児童学演習	卒業研究	卒業研究	卒業研究
心理学概論	青年心理学	心理学基礎実験I 乳幼児心理学 認知心理学 児童心理学	心理学研究I 特別支援教育総論 心理学法面接実習I	心理学研究I 発達臨床心理学 心理学法実習I
人格心理学	臨床心理学	心理学基礎実験II カウンセリング心理学	心理学研究II 人間関係論 児童精神医学	心理学法実習II 心理英語 家族心理学
英語I～IV	英語II (志賀高原)	英語III SEITOKU Academic Literacy II	英語IV	英語V
選択外国語 (ドイツ語・フランス語) I～IV	選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～III	選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～III	選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～III	選択外国語 (ドイツ語・フランス語) V～III
日本国憲法 (D類)	聖徳教育II (FC)	聖徳教育I (シリーズコンサート・文化講演会・アセンブリアフォー)	聖徳教育II (湖外研修)	聖徳教育II (湖外研修)
スポーツと健康 I	聖徳教育III (志賀高原)	聖徳教育III 小笠原流礼法基礎講座	聖徳教育III SEITOKU Academic Literacy III	聖徳教育III SEITOKU Academic Literacy III
情報活用演習 (基礎)	聖徳教育III (志賀高原)	聖徳教育III SEITOKU Academic Literacy II	聖徳教育III SEITOKU Academic Literacy II	聖徳教育III SEITOKU Academic Literacy II
情報活用演習 (教職)	聖徳教育II (FC)	聖徳教育II (志賀高原)	聖徳教育II (湖外研修)	聖徳教育II (湖外研修)
聖徳の新しい教養科目 (A類 B類 C類)	聖徳教育II (FC)	聖徳教育II (志賀高原)	聖徳教育II (湖外研修)	聖徳教育II (湖外研修)
卒業研究	卒業研究	卒業研究	卒業研究	卒業研究

心理学を学び、子どもと保護者を支援できる先生に育つ

実践を通して学ぶ

心のメカニズムを学ぶ

豊かな教養を高める

人間性を高める

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 児童心理コース Learning Gain Map (学びで得られる成果)

教育課題に対応する深い知識や技能と創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する



目標内容	1年生	2年生	3年生	4年生	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
実践を通して学ぶ	<p>春学期 秋学期</p> <p>子どもの発達段階や教育、保育の概要を理解することができる。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>小学校実習や附属幼稚園実習を通して子どもや保護者等のかかわり方を理解することができる。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>施設実習や保育所実習を通して福祉領域における保育士の役割や仕事を理解することができる。</p> <p>実習評価</p>	<p>春学期 秋学期</p> <p>小学校や幼稚園、保育所等での責任実習に、これまでの理論や実践における学びを生かすことができる。</p> <p>実習評価</p>	<p>礼節や思いやり、豊かな子ども観などをもって子どもに接するとともに、自律的に学び続けながらよりよい社会の形成に貢献することができる。</p>
心のメカニズムを学ぶ	<p>自己や他者、社会を心理学的に捉え直し、説明できる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>教育・保育で求められる心理学の基礎的な知識や心理学における基本的なデータの扱い方を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>教育・保育の実践で求められる心理学的な支援を説明できるとともに、心理学研究に必要なデータ解析の仕方をも身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>自らの関心に合わせて心理学の知見や手法を活用できる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。</p>
豊かな教養を高める	<p>教育・保育領域において求められる常識を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>教育・保育領域に限らずさまざまな領域で必要とされる常識を身につけている。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>豊かな教養を身につける。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>子ども支援に役立つ教養を高め、自らの進路に役立てることができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションするとともに、周りと協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。</p>
人間性を高める	<p>子どもに対する深い愛情をもち、教育・保育の領域に心理学を生かして貢献する意欲をもつことができる。</p> <p>試験・レポート・GPA</p>	<p>仲間と支え合い、協調して課題解決を試みる力を身につける。</p> <p>試験・レポート</p>	<p>海外の教育や文化に直接触れながら、国際的な視野で子どもの心理支援を考えることができる。</p> <p>レポート・GPA</p>	<p>様々な芸術や文化に積極的に触れることを通じて教育・保育の領域で活躍するための人間性を高めようとしている。</p> <p>レポート・参加態度</p>	

心理学を学び、子どもと保護者を支援できる先生になろう

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 英語 II フランス語 I フランス語 II スポーツと健康 II	教養科目 教養科目 英語 III フランス語 III フランス語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 教養科目 教養科目 教養科目 英語 IV
科目数	4	6	5	6
学科必修科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザイン I	キャリアデザイン II	
科目数	1	1		
コース必修科目	心理学概論 人格心理学	青年心理学 社会心理学	心理学基礎実験 I 乳幼児心理学 認知心理学 児童心理学 臨床心理学	心理学基礎実験 II 心理統計法 I 教育心理学 カウンセリング心理学
科目数	2	2	5	4
小免科目・特支科目	初等教科研究・音楽理論 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・書道 教育原理	初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・国語 初等教科研究・数学 初等教科研究・理科 教職入門	初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 I 初等教科研究・社会 国語科教育法 I 算数科教育法 I 理科教育法 発達心理学 I 教育社会学 教育課程論 I 障害者教育史 知的障害者の心理 知的障害者教育 視覚障害者の指導	初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 II 初等教科研究・家庭 国語科教育法 II 算数科教育法 II 社会科教育法 音楽科教育法 道徳教育の指導法 教育方法学 障害者教育論 知的障害者の生理・病理 知的障害者の言語指導 聴覚障害者の指導 小学校外国語の指導法
科目数	4	6	14	15
実習			附属小学校観察実習(春・秋どちらか) 介護体験実習(春・秋どちらか)	附属小学校観察実習(春・秋どちらか) 介護体験実習(春・秋どちらか)
科目数計	11	15	24	25

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目				
科目数				
科必修科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コース必修科目	心理統計法 II 心理学研究法 I 人間関係論 特別支援教育総論 心理療法面接実習 I	心理学研究法 II 心理療法面接実習 II 心理検査法実習 I	心理検査法実習 II 家族心理学	
科目数	5	3	2	
小免科目・特支科目	初等教科研究・音楽実技 II 初等教科研究・生活 体育科教育法 特別活動の指導法 総合的な学習の時間の指導法 小学校外国語の指導法 肢体不自由者の心理 病弱者の心理 肢体不自由者教育 重複障害者の指導	初等教科研究・音楽実技 II 生活科教育法 図画工作科教育法 家庭科教育法 肢体不自由者の生理・病理 病弱者の生理・病理 病弱教育 LD等障害者の指導	初等教科研究・音楽実技 II	初等教科研究・音楽実技 II 教職実践演習 (幼・小)
科目数	10	8	1	2
実習				小学校教育実習 障害児教育実習
科目数計	16	12	4	3

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 英語 II フランス語 I フランス語 II スポーツと健康 II	教養科目 教養科目 英語 III フランス語 III フランス語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 教養科目 教養科目 教養科目 英語 IV
科目数	4	6	5	6
学科 必修 科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザイン I	キャリアデザイン II	
科目数	1	2		
コ ー ス 必 修 科 目	心理学概論 人格心理学	青年心理学 社会心理学	心理学基礎実験 I 乳幼児心理学 認知心理学 児童心理学 臨床心理学	心理学基礎実験 II 心理統計法 I 教育心理学 カウンセリング心理学
科目数	2	2	5	4
幼 稚 園 ・ 保 育 士 科 目	初等教科研究・音楽理論 I 初等教科研究・音楽実技 I 保育内容総論 児童文化演習 I～1 幼児理解・保育相談 子ども家庭福祉 社会福祉学 I 保育の心理学	初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・音楽実技 I 保育原理 I 教職入門 児童文化演習 I～2 初等教科研究・国語 初等教科研究・数学 教育原理 子どもの保健	初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 III 保育内容指導法 I 保育内容指導法 V 保育内容指導法 VII 発達心理学 I 教育社会学 教育課程論 I 社会的養護 I 乳児保育 I 保育課程論	初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 IV 保育内容指導法 II 保育内容指導法 VI 保育内容指導法 VIII 教育方法学 子どもの健康と安全 子ども家庭支援の心理学 障害児保育 子ども家庭支援論
科目数	8	9	12	11
実 習			附属幼稚園実習	
科目数計	15	19	22	21

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目				
学科 必修 科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コ ー ス 必 修 科 目	心理統計法 II 心理学研究法 I 人間関係論 特別支援教育総論 心理療法面接実習 I	心理学研究法 II 心理療法面接実習 II 心理検査法実習 I	心理検査法実習 II 家族心理学	
科目数	5	3	2	
幼 稚 園 ・ 保 育 士 科 目	初等教科研究・音楽実技 II 保育内容指導法 III 保育内容指導法 IX 保育内容指導法 X I 児童文化演習 II～1 教育相談 子どもの食と栄養	初等教科研究・音楽実技 II 保育内容指導法 IV 保育内容指導法 X 保育内容指導法 X II 乳児保育 II 社会的養護 II 子どもの理解と援助 子育て支援	初等教科研究・音楽実技 II	初等教科研究・音楽実技 II 教職実践演習 (幼・小)
科目数	7	8	1	2
実 習	施設実習	保育所実習	外部幼稚園実習 保育所実習	
科目数計	13	12	4	3

児童学部 児童学科 児童文化コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上となります。
- ② 児童文化コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
47	47	94

- ③ 児童文化コースの専門教育科目については別表Ⅱ-14の卒業必修欄に○印の付いている科目47単位及び★印の付いている科目から2単位以上と、別表Ⅱ-14の選択科目及び別表Ⅱ-9～13、15～17に記載されている科目から47単位以上を履修してください。（同一科目を重複して履修することはできません）
- ④ 小学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-14のコース必修科目に加えて小一免欄に○印の付いている科目を履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑤ 幼稚園教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-14のコース必修科目に加えて幼一免欄に○印の付いている科目と※印の付いている科目から2科目を選択履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑥ 保育士の資格を取得しようとする者は、別表Ⅱ-14のコース必修科目に加えて保育士欄に○印の付いている科目と、△印の付いている科目から、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）又は保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）の組み合わせで2科目履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑦ 特別支援学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-14のコース必修科目に加えて、別表Ⅱ-16のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑧ ピアヘルパー認定試験を受験しようとする者は、別表Ⅱ-14のコース必修科目に加えて、別表Ⅱ-17のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑨ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加えて別表Ⅷ-1、2、3、4、5のとおり履修してください。（卒業所要単位数には算入されません）
- ⑩ 同一授業科目について卒業必修欄、小一免欄、幼一免欄又は保育士欄に○印が付いている場合は重複して履修する必要はありません。
- ⑪ 単位を修得（成績表にS・A・B・C）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

◎介護体験実習（介護等の体験）

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

児童学科 児童文化コース授業科目配当表 (B類)

別表Ⅱ-14

デ ュ ク 欄	授 業 科 目	授 業 の 方 法	単 位	卒 業 必 修	小 一 免	幼 一 免	保 育 士	履 修 年 次								備 考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
学 科 共 通 科 目	<input type="checkbox"/> 児童学概論		2	○				○									通 年 通 年
	<input type="checkbox"/> 児童学演習	演	2	○				○									
	<input type="checkbox"/> 3年次ゼミ	演	2	○							○	○					
	<input type="checkbox"/> 卒業研究ゼミ	演	3	○									○	○			
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅠ	演	1	○					○								
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅡ	演	1	○					○								
	<input type="checkbox"/> 日本語の基礎		2					○									
	<input type="checkbox"/> 英語の基礎		2						○								
	<input type="checkbox"/> 環境論		2											●	●		
コ ー ス 必 修 科 目	【子ども環境・交流フィールド】																レ ク リ エ ー シ ョ ン イ ン ス ト ラ ク ター 科 目 レ ク リ エ ー シ ョ ン イ ン ス ト ラ ク ター 科 目 通 年 ★の科目から3年次に1科目以上、4年次に1科目以上を選択履修し、合計2科目以上を選択履修すること。
	<input type="checkbox"/> 野外活動論		2	○				○									
	<input type="checkbox"/> 生涯学習とボランティア活動		2	○				○									
	<input type="checkbox"/> 子どものための地域活動	演	2	○					○								
	<input type="checkbox"/> レクリエーション基礎演習	演	1	○						○							
	<input type="checkbox"/> 生涯学習論		2	○								○					
	<input type="checkbox"/> 子どもビジネスの世界	演	2	○						○							
	【文化・表現フィールド】																
	<input type="checkbox"/> 児童文化概論		2	○				○									
	<input type="checkbox"/> 絵本		2	○				○									
	<input type="checkbox"/> 昔話・わらべうた		2	○					○								
	<input type="checkbox"/> 伝承遊び	演	1	○					○								
	<input type="checkbox"/> 児童文化実習	実	2	○						○	○						
	<input type="checkbox"/> 児童文学		2	○							○						
	<input type="checkbox"/> 玩具・遊具		2	○								○					
	<input type="checkbox"/> 造形ワークショップ	演	1	○				○									
	<input type="checkbox"/> 絵画表現基礎		2	○						○							
	<input type="checkbox"/> 写真・映像表現	演	1	○							○						
	<input type="checkbox"/> マンガ・アニメ論Ⅰ		2	○							○						
	<input type="checkbox"/> リズム遊び	演	1	○						○							
	<input type="checkbox"/> 身体とリズム	演	1	○						○							
<input type="checkbox"/> 児童文化実践演習	演	2	○												○		
<input type="checkbox"/> 舞台芸術演習	演	1	★								●	●					
<input type="checkbox"/> 子どものための演奏	演	1	★								●	●					
<input type="checkbox"/> 子どもとことば		1	★								●	●					
<input type="checkbox"/> マンガ・アニメ論Ⅱ	演	1	★								●	●					
コ ー ス 選 択 科 目	<input type="checkbox"/> レクリエーション概論		2														レ ク リ エ ー シ ョ ン イ ン ス ト ラ ク ター 科 目 レ ク リ エ ー シ ョ ン イ ン ス ト ラ ク ター 科 目 レ ク リ エ ー シ ョ ン イ ン ス ト ラ ク ター 科 目 幼一免を取得しようとする者は、幼一免欄の○※の科目のうち2科目を選択履修すること。 ○ ピアノ(2年通年) ピアノ(2年通年) わらべ歌を含む わらべ歌を含む ○
	<input type="checkbox"/> レクリエーション実習Ⅰ	実	1														
	<input type="checkbox"/> レクリエーション事業参加		1														
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・国語		2		○	※		●	●								
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・書道	演	1		○			●	●								
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・社会		1		○					○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・数学		2		○	※		●	●								
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・理科		1		○					○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・生活		2		○	※						●	●				
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技Ⅰ	演	2		○	○	○	○	○	○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽実技Ⅱ	演	2		○	○	○				○	○	○	○			
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論Ⅰ	演	1		○	○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・音楽理論Ⅱ	演	1		○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作Ⅰ	演	1		○	○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・図画工作Ⅱ	演	1		○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・家庭		1		○					●	●					○	
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅰ	演	1		○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 初等教科研究・専門体育Ⅱ	演	1		○					●	●						
	<input type="checkbox"/> 教職入門		2		○	○	○		●	●							
	<input type="checkbox"/> 教育原理		2		○	○	○		●	●							
<input type="checkbox"/> 発達心理学Ⅰ		2		○	○					●	●						
<input type="checkbox"/> 特別支援教育総論		2		○	○						○						
<input type="checkbox"/> 教育社会学		1		○	○					●	●						
<input type="checkbox"/> 教育方法学		2		○	○					●	●						

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	①卒業必修	小一免	幼一免	保育士	履修年次								備考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	教育課程論 I		2		○	○				●	●						
<input type="checkbox"/>	小学校外国語		1		○						○						
<input type="checkbox"/>	道徳教育の指導法		2		○					●	●						
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2		○							●	●				
<input type="checkbox"/>	小学校外国語の指導法		2		○							○					
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		1		○							●	●				○
<input type="checkbox"/>	国語科教育法 I	演	1		○					○							
<input type="checkbox"/>	国語科教育法 II	演	1		○						○						
<input type="checkbox"/>	社会科教育法	演	2		○						○						
<input type="checkbox"/>	算数科教育法 I	演	1		○					○							
<input type="checkbox"/>	算数科教育法 II	演	1		○						○						
<input type="checkbox"/>	理科教育法	演	2		○						○						
<input type="checkbox"/>	生活科教育法	演	2		○								○				
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法	演	2		○					●	●						
<input type="checkbox"/>	図画工作科教育法	演	2		○							●	●				
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法	演	2		○							●	●				
<input type="checkbox"/>	体育科教育法	演	2		○							●	●				
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2		○					●	●						
<input type="checkbox"/>	教育相談		2		○	○						●	●				
<input type="checkbox"/>	初等教育実習 I	実	1		○						○	○			○	○	事前・事後オリエンテーション等
<input type="checkbox"/>	初等教育実習 II	実	4		○						●	●			○	○	2年附属小, 4年小学校教育実習
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(幼・小)	演	2		○	○	○								○		
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1		○						○	○					
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅲ	演	1			○	○				○						
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅳ	演	1			○	○					○					
<input type="checkbox"/>	保育原理 I		2			○	○				○						
<input type="checkbox"/>	保育内容総論	演	1		○	○	○		○								健康
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 I	演	1		○	○	○			○							健康
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 II	演	1		○	○	○				○						人間関係
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 III	演	1		○	○	○					○					人間関係
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 IV	演	1		○	○	○					○					環境
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 V	演	1		○	○	○			○							環境
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 VI	演	1		○	○	○				○						言葉
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 VII	演	1		○	○	○				○						言葉
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 VIII	演	1		○	○	○					○					音楽
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 IX	演	1		○	○	○						○				音楽
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 X	演	1		○	○	○							○			造形
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 X I	演	1		○	○	○							○			造形
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 X II	演	1		○	○	○							○			造形
<input type="checkbox"/>	幼児理解, 保育相談		2			○			○								
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習 I	実	1			○					○				○		事前・事後オリエンテーション等
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習 II	実	2			○					○						附属幼実習
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習 III	実	2			○									○		外部幼実習
<input type="checkbox"/>	児童文化演習 I ~1	演	1		○	○	○		●	●							人形劇
<input type="checkbox"/>	児童文化演習 I ~2	演	1		○	○	○		●	●							折紙
<input type="checkbox"/>	児童文化演習 II ~1	演	1		○	○	○					●	●				表現あそび
<input type="checkbox"/>	子ども家庭福祉		2			○			●	●							
<input type="checkbox"/>	社会福祉学 I		2			○			●	●							
<input type="checkbox"/>	社会的養護 I		2			○				●	●						
<input type="checkbox"/>	社会的養護 II	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	保育の心理学		2			○			●	●							
<input type="checkbox"/>	子どもの理解と援助	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	子どもの保健		2			○			●	●							
<input type="checkbox"/>	子どもの健康と安全	演	1			○					●	●					
<input type="checkbox"/>	子どもの食と栄養	演	2			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援の心理学		2			○					●	●					
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援論		2			○					●	●					
<input type="checkbox"/>	子育て支援	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	保育課程論		2			○					●	●					
<input type="checkbox"/>	乳児保育 I		2			○					●	●					
<input type="checkbox"/>	乳児保育 II	演	1			○						●	●				
<input type="checkbox"/>	障害児保育	演	2			○					●	●					

児童学科 児童文化コース授業科目担当表 (B類)

別表Ⅱ-14

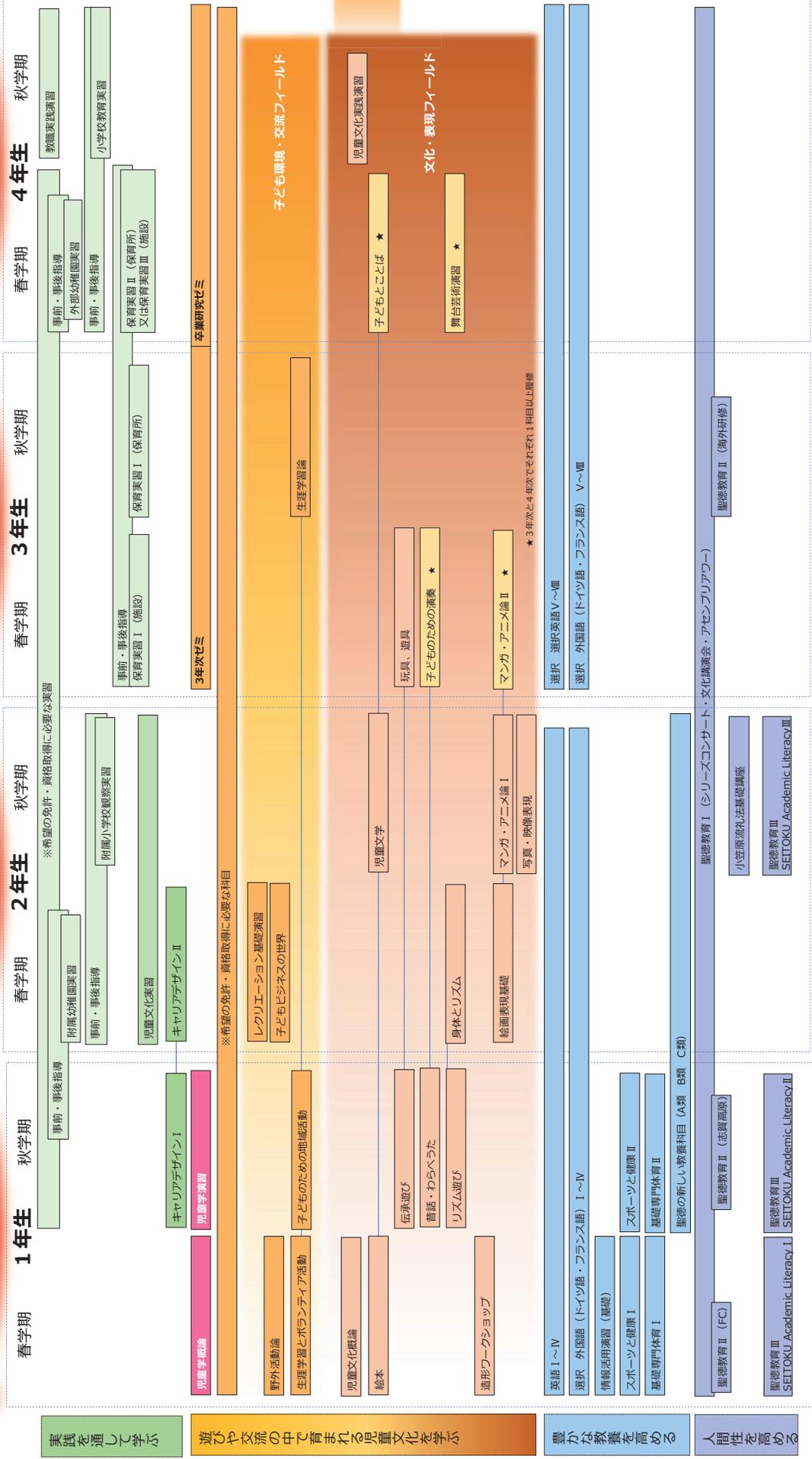
	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	①卒業必修	小一免	幼一免	保育士	履修年次								備考
									1		2		3		4		
									春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
コース 選択科目	<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2				○						○		保育所実習	
	<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(施設)	実	2				○				○				施設実習	
	<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅱ(保育所)	実	2				△						○		保育所実習(選択)	
	<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅲ(施設)	実	2				△						○		施設実習(選択)	
	<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅰ	演	2				○				○				必修事前・事後指導	
	<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1				△						○		選択事前・事後指導	
	<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1				△						○		選択事前・事後指導	
		計			47	71	56	70									

- 【授業の方法】 演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。又、備考欄○印の科目は、講義15コマで1単位とする。
- 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。また●印の付された授業科目は、春学期または秋学期いずれかに配当される。諸事情により開講時期が変更する場合がありますので時間割を特に確認すること。
- ◆1 幼一免を取得しようとする者は、幼一免欄の※の科目のうち2科目選択履修すること。
 - ◆2 小一免と幼一免を両方取得しようとする場合は、幼一免の必修科目である保育内容指導法Ⅰ～ⅩⅡのうち半数(6単位)は、小一免の必修科目である各教科教育法及び特別活動の単位取得をもって履修を免除することができる。ただし、保育士資格を取得しようとする場合は、この限りでない。
 - ◆3 保育士資格を取得しようとする者は、保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育所)又は保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組合せを選択履修すること。
 - ◆4 キャリアデザインⅠ及びキャリアデザインⅡは学科の指示に従い授業に出席すること。

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 児童文化コース

教育課題に対応する深い知識や技能や創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する

目標 内容
 子どもと遊ぶ・遊ぶ・交流するスキルを身につけよう児童文化の基礎の理解 → 子どもと遊ぶ・交流するスキルを實踐で活かそう児童文化による変革の理解 → 子ども文化を創造し、地域に提案していきこう得意分野をもち深める → 子どもがよりよく生きる地域社会を考えよう児童文化の広く深い理解



子どもの遊び (造形、音楽、身体表現など) や文化に強い先生になって、豊かな地域社会を創造しよう。

実践を通して学ぶ

遊びや交流の中で育まれる児童文化を学ぶ

豊かな教養を高める

人間性を高める

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 児童文化コース Learning Gain Map (学びで得られる成果)

教育課題に対応する深い知識や技能と創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する

目標内容
 子どもと遊ぶ・交流する スキルを身につけよう
 児童文化の基礎的理解
 子どもと遊ぶ・交流する スキルを実践で活かそう
 児童文化による支援の理解
 子ども文化を創造し、地域に提案していこう
 得意分野をもち深める
 子どもがよりよく生きる 地域社会を考えよう
 児童文化の広く深い理解

学年	学期	1年生	2年生	3年生	4年生	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
児童文化の基礎的理解	秋学期	子どもの発達段階や各資格の概要を理解することができる。	児童館実習、各資格実習を通して子どもや保護者等とのかわり方を理解することができる。	各資格に応じた指導方法や指導技術を身につけている。	各資格に応じた子どもや地域との関係について理解を深め、適切に対応することの意義を理解することができる。	礼師や思いやり、豊かな子ども観などをもって子どもに接するとともに、自律的に学び続けながらよりよい社会の形成に貢献することができる。 児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。 身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションするとともに、周りと協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。
	実習評価	実習評価	実習評価	レポート		
	児童文化の基礎を理解している。	児童文化、交流するスキルを実践で活かせる。	児童文化の得意分野を深められる。	児童文化の得意分野を深め、地域社会に活かせる。		
	試験・レポート・実技・GPA	試験・レポート・実技・GPA	試験・レポート・実技・GPA	試験・レポート・実技・GPA		
豊かな教養を高める	秋学期	社会人に求められる基本的な常識を身につけている。	子どもや地域との交流を通して社会人としての常識を身につけている。	英語力を高め表現力を身につける。	英語力を高め文芸交流できる力を身につける。	身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションするとともに、周りと協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。
	試験・レポート・GPA	試験・レポート・GPA	試験・レポート・GPA	試験・レポート・GPA		
	様々な芸術や文化に触れ、子どもや地域社会を支援する意欲を持つことができる。	様々な芸術や文化に触れ、子どもや地域社会を支援する意欲を高く持つことができる。	海外の教育や文化に直接触れながら、国際人としての教養や人間性を高めようとしている。	様々な芸術や文化に積極的に触れることを通して社会人としての教養や人間性を高めようとしている。		
	試験・レポート・GPA	試験・レポート	レポート・GPA	レポート・GPA		

子どもの遊び（造形、音楽、身体表現など）や文化に強い先生になって、豊かな地域社会を創造しよう。

児童学科 免許・資格取得履修モデル
 児童学科児童文化コース (小学校教員免許 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 日本国憲法 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 教養科目 教養科目 英語 II フランス語 I フランス語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 教養科目 英語 III フランス語 III フランス語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 英語 IV
科目数	5	9	5	3
学科 必修科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザイン I	キャリアデザイン II	
科目数	1	2	1	
コース 必修科目	児童文化概論 絵本 野外活動論 造形ワークショップ 生涯学習とボランティア活動	昔話・わらべうた 伝承遊び リズム遊び 子どものための地域活動	児童文化実習 絵画表現基礎 レクリエーション基礎演習 身体とリズム	児童文化実習 児童文学 写真・映像表現 マンガ・アニメ論 I
科目数	5	4	4	4
小免 科目	初等教科研究・音楽理論 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・書道 教職入門	初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・国語 初等教科研究・理科 初等教科研究・数学 教育原理	初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 I 初等教科研究・社会 国語科教育法 I 算数科教育法 I 理科教育法 発達心理学 I 教育社会学 教育課程論 I	初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 II 初等教科研究・家庭 国語科教育法 II 算数科教育法 II 社会科教育法 音楽科教育法 教育方法学 道德教育の指導法 生徒指導 (進路指導を含む) 小学校外国語
科目数	4	6	10	12
実習			附属小学校観察実習(春・秋どちらか) 介護体験実習(春・秋どちらか)	附属小学校観察実習(春・秋どちらか) 介護体験実習(春・秋どちらか)
科目数計	15	21	20	19

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通科目				
科目数				
学科 必修科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コース 必修科目	玩具・遊具 舞台芸術演習★ 子どものための演奏★ 子どもとことば★ マンガ・アニメ論 II★	こどもビジネスの世界 生涯学習論	舞台芸術演習★ 子どものための演奏★ 子どもとことば★ マンガ・アニメ論 II★	児童文化実践演習
科目数	5	2	1	1
小免 科目	初等教科研究・音楽実技 II 初等教科研究・生活 体育科教育法 図画工作科教育法 特別活動の指導法 教育相談 総合的な学習の時間の指導法 特別支援教育総論 小学校外国語の指導法	初等教科研究・音楽実技 II 家庭科教育法 生活科教育法 外国語活動教育法	初等教科研究・音楽実技 II	初等教科研究・音楽実技 II 教職実践演習 (幼・小)
科目数	9	4	1	2
実習				小学校教育実習
科目数計	15	7	3	4

※★印の付された科目は3年次、4年次ともに1科目以上履修(同じ科目の重複履修は不可)。

□の数字は1週間割りの授業科目数

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目	SEITOKU Academic Literacy I 日本国憲法 英語Ⅰ スポーツと健康Ⅰ 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 英語Ⅱ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ スポーツと健康Ⅱ 情報活用演習(教職)	教養科目 教養科目 英語Ⅲ フランス語Ⅲ フランス語Ⅳ	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 教養科目 教養科目 英語Ⅳ
科目数	5	7	5	5
学科 必修 科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザインⅠ	キャリアデザインⅡ	
科目数	1	2	1	
コ ー ス 必 修 科 目	児童文化概論 絵本 野外活動論 造形ワークショップ 生涯学習とボランティア活動	昔話・わらべうた 伝承遊び リズム遊び 子どものための地域活動	児童文化実習 絵画表現基礎 レクリエーション基礎演習 身体とリズム	児童文化実習 児童文学 写真・映像表現 マンガ・アニメ論Ⅰ
科目数	5	4	4	4
幼 稚 園 ・ 保 育 士 科 目	初等教科研究・音楽理論Ⅰ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 教職入門 保育内容総論 児童文化演習Ⅰ～1 子ども家庭福祉 社会福祉学Ⅰ 保育の心理学 幼児理解・保育相談	初等教科研究・音楽理論Ⅱ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 保育原理Ⅰ 児童文化演習Ⅰ～2 初等教科研究・国語 初等教科研究・数学 教育原理 子どもの保健	初等教科研究・図画工作Ⅰ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・専門体育Ⅲ 保育内容指導法Ⅰ 保育内容指導法Ⅴ 保育内容指導法Ⅶ 発達心理学Ⅰ 教育社会学 教育課程論Ⅰ 社会的養護Ⅰ 乳児保育Ⅰ 保育課程論	初等教科研究・図画工作Ⅱ 初等教科研究・音楽実技Ⅰ 初等教科研究・専門体育Ⅳ 保育内容指導法Ⅱ 保育内容指導法Ⅵ 保育内容指導法Ⅷ 教育方法学 子ども家庭支援の心理学 子ども家庭支援論 子どもの健康と安全 障害児保育
科目数	9	8	12	11
実 習			附属幼稚園実習	
科目数計	20	21	22	20

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目				
科目数				
学科 必修 科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
コ ー ス 必 修 科 目	玩具・遊具 舞台芸術演習★ 子どものための演奏★ 子どもとことば★ マンガ・アニメ論Ⅱ★	こどもビジネスの世界 生涯学習論	舞台芸術演習★ 子どものための演奏★ 子どもとことば★ マンガ・アニメ論Ⅱ★	児童文化実践演習
科目数	5	2	4	1
幼 稚 園 ・ 保 育 士 科 目	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 保育内容指導法Ⅲ 保育内容指導法Ⅸ 保育内容指導法ⅩⅠ 児童文化演習Ⅱ～1 教育相談 子どもの食と栄養 特別支援教育総論	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 保育内容指導法Ⅳ 保育内容指導法Ⅹ 保育内容指導法ⅩⅡ 乳児保育Ⅱ 社会的養護Ⅱ 子どもの理解と援助 子育て支援	初等教科研究・音楽実技Ⅱ	初等教科研究・音楽実技Ⅱ 教職実践演習(幼・小)
科目数	8	8	1	2
実 習	施設実習	保育所実習	外部幼稚園実習 保育所実習	
科目数計	14	11	6	4

※★印の付された科目は3年次、4年次ともに1科目以上履修(同じ科目の重複履修は不可)。

児童学部 児童学科 スポーツ健康コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上となります。
- ② スポーツ健康コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
41	53	94

- ③ スポーツ健康コースの専門教育科目については別表Ⅱ-15の卒業必修欄に○印の付いている科目37単位及び※1印の付いている科目から4単位以上の合計41単位と、別表Ⅱ-15の選択科目及び別表Ⅱ-9～14、16、17に記載されている科目から53単位以上を履修してください。（同一科目を重複して履修することはできません）
- ④ 小学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-15のコース必修科目に加えて小一免欄に○印の付いている科目を履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑤ 幼稚園教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-15のコース必修科目に加えて幼一免欄に○印の付いている科目と※5印の付いている科目から2科目を選択履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑥ 保育士の資格を取得しようとする者は、別表Ⅱ-15のコース必修科目に加えて保育士欄に○印の付いている科目と、△印の付いている科目から、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）又は保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）の組み合わせで2科目履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑦ 特別支援学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、別表Ⅱ-15のコース必修科目に加えて、別表Ⅱ-16のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑧ ピアヘルパー認定試験を受験しようとする者は、別表Ⅱ-15のコース必修科目に加えて、別表Ⅱ-17のとおり履修してください。（卒業所要単位数に選択科目として算入されます）
- ⑨ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、③による卒業要件科目の履修に加えて別表Ⅷ-1、2、3、4、5のとおり履修してください。（卒業所要単位数には算入されません）
- ⑩ 同一授業科目について卒業必修欄、小一免欄、幼一免欄又は保育士欄に○印が付いている場合は重複して履修する必要はありません。
- ⑪ 単位を修得（成績表にS・A・B・C）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

◎介護体験実習（介護等の体験）

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

児童学科 スポーツ健康コース授業科目配当表 (B類)

別表Ⅱ-15

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	J S指	健康指	障 S指	レク	キャン	小一免	幼一免	保育士	履修年次								備考							
													1年		2年		3年		4年									
													春	秋	春	秋	春	秋	春	秋								
学科共通科目	<input type="checkbox"/> 児童学概論		2	○									○															
	<input type="checkbox"/> 児童学演習	演	2	○										○														
	<input type="checkbox"/> 3年次ゼミ	演	2	○																								
	<input type="checkbox"/> 卒業研究ゼミ	演	3	○																								
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅠ	演	1	○											○													
	<input type="checkbox"/> キャリアデザインⅡ	演	1	○												○												
	<input type="checkbox"/> 日本語の基礎		2											○														
	<input type="checkbox"/> 英語の基礎		2											○														
<input type="checkbox"/> 環境論		2																						●	●			
コース共通科目	<input type="checkbox"/> スポーツ文化論		2	○	○	○								○														
	<input type="checkbox"/> 生涯スポーツ論		2	○	○		○							○														
	<input type="checkbox"/> 子どもの発育発達論と運動論	演	2	○	○									○														
	<input type="checkbox"/> スポーツコーチング論		2	○	○										○													
	<input type="checkbox"/> スポーツ基礎理論	演	2	○	○									○														
	<input type="checkbox"/> スポーツ栄養学		2	○	○	○										○												
	<input type="checkbox"/> スポーツ生理学		2	○	○	○									○													
	<input type="checkbox"/> スポーツバイオメカニクス		2	○	○	○											○											
	<input type="checkbox"/> スポーツ心理学		2	○	○	○											○											
	<input type="checkbox"/> 運動処方論	演	2	○	○	○										○												
	<input type="checkbox"/> スポーツトレーニング	実	1	○	○	○											○											
	<input type="checkbox"/> スポーツ医学	演	2	○	○	○											○											
	<input type="checkbox"/> スポーツ現場実習Ⅰ	演	2	○	○										○													
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅰ～1(ダンス)	実	1	○	○											○												
<input type="checkbox"/> スポーツ社会学		2																						○				
<input type="checkbox"/> 健康管理論		2																						○				
選択必修科目	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅱ～1(陸上運動)	実	1	※1		○								○												※1より4科目以上選択必修		
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅲ～1(体操・器械運動)	実	1	※1											○													
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅳ～1(水泳)	実	1	※1		○								○														
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅴ～1(球技)	実	1	※1										○														
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅵ～1(エアロビック・エクササイズ)	実	1	※1		○										○											※2、※3印を付された科目をどちらか1科目履修。	
	<input type="checkbox"/> レクリエーション実習Ⅰ(夏季野外スポーツ)	実	1	※1					※2	※3							○											
<input type="checkbox"/> レクリエーション実習Ⅱ(冬季野外スポーツ)	実	1	※1					※2	※3						○													
コース選択科目	<input type="checkbox"/> スポーツ解剖学		2																									
	<input type="checkbox"/> スポーツ経営学		2																									
	<input type="checkbox"/> アダプテッドスポーツ論		2					○																				
	<input type="checkbox"/> 運動遊び研究	演	2																									
	<input type="checkbox"/> 遊具での運動遊びと安全	演	2																									
	<input type="checkbox"/> 子どもの自然活動基礎論		2						○	○																		
	<input type="checkbox"/> 運動行事研究	演	2																							○		
	<input type="checkbox"/> オリンピック・パラリンピック概論		2																									
	<input type="checkbox"/> 体育科教育学	演	2																								○	
	<input type="checkbox"/> レクリエーション概論		2						○					○														
	<input type="checkbox"/> レクリエーション基礎演習	実	1						○					○														
	<input type="checkbox"/> レクリエーション事業参加		1						○																			
	<input type="checkbox"/> スポーツ現場実習Ⅱ	演	2																							※4		
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅰ～2(ダンス)	実	1																									
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅱ～2(陸上運動)	実	1																									
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅲ～2(体操・器械運動)	実	1																								※4 ※4印を付された科目は、それぞれ「○」の履修が必須	
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅳ～2(水泳)	実	1																								※4	
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅴ～2(球技)	実	1																								※4	
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅵ～2(エアロビック・エクササイズ)	実	1																								※4	
	<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅶ(ヨガ・ピラティス)	実	1																								○	
<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅷ(レクリエーションスポーツ)	実	1						○																		○		
<input type="checkbox"/> スポーツ実技Ⅸ(ゴルフ)	実	1																								○		
<input type="checkbox"/> 野外活動実習Ⅰ(アクアティックスポーツ)	実	1																						○				
<input type="checkbox"/> 野外活動実習Ⅱ(スクーバダイビング)	実	1																						○				

児童学科 スポーツ健康コース授業科目配当表 (B類)

別表Ⅱ-15

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	J S 指	健運指	障 S 指	レク	キャン	小一免	幼一免	保育士	履修年次								備考		
													1年		2年		3年		4年				
													春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・国語		2							○	※5		●	●								幼一免を取得しようとする者は、幼一免欄の※5の科目のうち2科目を選択履修。	
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・書道	演	1							○			●	●									
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・社会		1							○					○								
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・数学		2							○	※5		●	●									
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・理科		1							○				○									
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・生活		2							○	※5						●	●					
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・音楽実技Ⅰ	演	2							○	○	○	○	○	○								
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・音楽実技Ⅱ	演	2							○	○	○					○	○	○	○			
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・音楽理論Ⅰ	演	1							○	○	○	○										
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・音楽理論Ⅱ	演	1							○	○	○		○									
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・図画工作Ⅰ	演	1							○	○	○			○								
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・図画工作Ⅱ	演	1							○	○	○				○							
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・家庭		1							○							●	●					
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅰ	演	1							○						●	●	●					
<input type="checkbox"/>	初等教科研究・専門体育Ⅱ	演	1							○						●	●						
<input type="checkbox"/>	小学校外国語		1							○						○							
<input type="checkbox"/>	教職入門		2							○	○	○	●	●									
<input type="checkbox"/>	教育原理		2							○	○	○	●	●									
<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅰ		2							○	○				●	●							
<input type="checkbox"/>	教育社会学		1							○	○				●	●							
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2							○	○				●	●							
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2							○	○							○					
<input type="checkbox"/>	教育課程論Ⅰ		2							○	○				●	●							
<input type="checkbox"/>	道徳教育の指導法		2							○					●	●							
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2							○							●	●					
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		1							○							●	●					
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅰ	演	1							○					○								
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅱ	演	1							○						○							
<input type="checkbox"/>	社会科教育法	演	2							○						○							
<input type="checkbox"/>	算数科教育法Ⅰ	演	1							○					○								
<input type="checkbox"/>	算数科教育法Ⅱ	演	1							○						○							
<input type="checkbox"/>	理科教育法	演	2							○					○								
<input type="checkbox"/>	生活科教育法	演	2							○									○				
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法	演	2							○					●	●							
<input type="checkbox"/>	図画工作科教育法	演	2							○							●	●					
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法	演	2							○							●	●					
<input type="checkbox"/>	体育科教育法	演	2							○							●	●					
<input type="checkbox"/>	小学校外国語の指導法		2							○									○				
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2							○					●	●							
<input type="checkbox"/>	教育相談		2							○	○						●	●					
<input type="checkbox"/>	初等教育実習Ⅰ	実	1							○	○				○	○				○	○		
<input type="checkbox"/>	初等教育実習Ⅱ	実	4							○	○				●	●					○	○	
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(幼・小)	演	2							○	○	○										○	
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1							○					○	○							

デ ン ク 欄	授 業 科 目	授 業 の 方 法	単 位	卒 業 必 修	J S 指	健 運 指	障 S 指	レ ク	キ ャ ン プ	小 一 免	幼 一 免	保 育 士	履修年次								備 考			
													1年		2年		3年		4年					
													春	秋	春	秋	春	秋	春	秋				
<input type="checkbox"/>	保育原理 I		2									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容総論	演	1									○	○	○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 I	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 II	演	1									○	○	○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 III	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 IV	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 V	演	1									○	○	○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 VI	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 VII	演	1									○	○	○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 VIII	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 IX	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 X	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 X I	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法 X II	演	1									○	○											
<input type="checkbox"/>	幼児理解, 保育相談		2									○												
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習 I	実	1									○												
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習 II	実	2									○												
<input type="checkbox"/>	幼児教育実習 III	実	2									○												
<input type="checkbox"/>	児童文化演習 I ~1	演	1									○	○	●	●									
<input type="checkbox"/>	児童文化演習 I ~2	演	1									○	○	●	●									
<input type="checkbox"/>	児童文化演習 II ~1	演	1									○	○					●	●					
<input type="checkbox"/>	子ども家庭福祉		2									○		●	●									
<input type="checkbox"/>	社会福祉学 I		2									○		●	●									
<input type="checkbox"/>	社会的養護 I		2									○			●	●								
<input type="checkbox"/>	社会的養護 II	演	1									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	保育の心理学		2									○		●	●									
<input type="checkbox"/>	子どもの理解と援助	演	1									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	子どもの保健		2									○		●	●									
<input type="checkbox"/>	子どもの健康と安全	演	1									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	子どもの食と栄養	演	2									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援の心理学		2									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援論		2									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	子育て支援	演	1									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	保育課程論		2									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	乳児保育 I		2									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	乳児保育 II	演	1									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	障害児保育	演	2									○						●	●					
<input type="checkbox"/>	保育実習 I (保育所)	実	2									○								○				
<input type="checkbox"/>	保育実習 I (施設)	実	2									○												
<input type="checkbox"/>	保育実習 II (保育所)	実	2									△								○				
<input type="checkbox"/>	保育実習 III (施設)	実	2									△												
<input type="checkbox"/>	保育実習指導 I	演	2									○								○				
<input type="checkbox"/>	保育実習指導 II (保育所)	演	1									△												
<input type="checkbox"/>	保育実習指導 III (施設)	演	1									△												
計												70												

【授業の方法】 演: 演習、実: 実験・実習、無印: 講義をさす。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。また●印の付された授業科目は、春学期または秋学期いずれかに
配当される。諸事情により開講時期が変更する場合がありますので時間割を特に確認すること。

- ◆1 幼一免を取得しようとする者は、幼一免欄の※の科目のうち2科目選択履修すること。
- ◆2 小一免と幼一免を両方取得しようとする場合は、幼一免の必修科目である保育内容指導法 I ~ X II のうち半数(6単位)は、小一免の必修科目である各教科教育法及び特別活動の単位取得をもって履修を免除することができる。
- ◆3 キャリアデザイン I 及びキャリアデザイン II は学科の指示に従い授業に出席すること。

【資格名称】

JS指: ジュニアスポーツ指導員
健運指: 健康運動実践指導者
障S指: 初級障がい者スポーツ指導員
レク: レクリエーションインストラクター
キャンブ: キャンプインストラクター

【幼稚園一種免許状並びに保育士資格取得希望者は以下の科目を取得すること】

子どもの発育発達論と運動論、子どもの自然活動基礎論、遊具での運動遊びと安全、運動遊び研究、運動行事研究、スポーツ実技 I -1、I -2

【小学校一種免許状取得希望者は以下の科目を取得すること】

スポーツ文化論、スポーツ基礎理論、スポーツ生理学、体育科教育学、健康管理論(学校保健)、スポーツ実技 I -1

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 スポーツ健康コース

教育課題に対応する深い知識や技能と創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的な問題解決力で社会に貢献する



学年	1年生	2年生	3年生	4年生
履修科目	児童学概論 キャリアデザインI	キャリアデザインII	保育実習I(施設) 保育実習II(保育所)	外部幼稚園実習 小学校教育実習 保育実習III(施設) 又は 保育実習III(施設)
必修科目	生涯スポーツ論 子供の発育発達論と運動論 スポーツ基礎論 レクリエーション概論	運動処方論(含:測定・評価) スポーツ栄養学 スポーツトレーニング(コンディショニング) 子どもの自然活動基礎(野外活動論)	スポーツバイオメカニクス スポーツ経営学 アダプテッドスポーツ論	健康管理論(学校保健) 遊具での運動遊びと安全 運動遊び研究
選択科目	基礎専門体育I(ダンス基礎) スポーツ実技II-1(陸上運動) スポーツ実技IV-1(水泳) スポーツ実技V-1(球技)	スポーツ実技I-1(ダンス) スポーツ実技VI-2(水泳) 野外活動実習I(ワカチガイのスポーツ)	スポーツ実技II-2(陸上運動) スポーツ実技III-2(体操・器械運動) レクリエーションスポーツ(各:アタフテッドスポーツ) スポーツ実技IX(ゴルフ) 野外活動実習2(スクーバダイビング)	スポーツ実技III-2(体操・器械運動) レクリエーションスポーツ(各:アタフテッドスポーツ) スポーツ実技VII(ヨガ・ピラティス)
外国語	英語I~IV 選択外国語(ドイツ語・フランス語)I~IV	英語I~IV 選択外国語(ドイツ語・フランス語)I~IV	英語I~IV 選択外国語(ドイツ語・フランス語)I~IV	英語I~IV 選択外国語(ドイツ語・フランス語)I~IV
教養科目	日本国憲法(D類) ダンスI(基礎専門体育I:ダンス基礎) 情報活用演習(基礎)	ダンスII(基礎専門体育II:ダンス基礎) 情報活用演習(教職)	聖徳の新しい教養科目(A類 B類 C類)	聖徳教育II(海外研修)
総合科目	聖徳教育II(FC) 聖徳教育III SETOKU Academic Literacy I	聖徳教育II(志賀高原) 聖徳教育III SETOKU Academic Literacy II	聖徳教育I(シリーズコンサート・文化講演会・アセンブリアワー) 小笠原流礼法基礎講座 聖徳教育III SETOKU Academic Literacy III	聖徳教育II(海外研修)

実践を通して学ぶ 多様なスポーツ活動に対応できる資質を高める 豊かな教養を高める 人間性を高める

スポーツの指導方法を深く学び、社会に貢献できる指導者になる

2019年度 聖徳大学 児童学部 児童学科 スポーツ健康コース

教育課題に対応する深い知識や技能と創造的な思考力、子どもや保護者などから信頼される人間性と教養、協働的問題解決力で社会に貢献する

目標内容
 スポーツとは何かを理解しよう
 スポーツに関する基礎的知識を学ぶ

スポーツ指導方法を理解しよう
 スポーツ指導方法を深く理解する

スポーツ指導の実践力を高めよう
 様々なスポーツ活動を通して実践力を培く

社会に貢献できるスポーツ指導者を目指そう
 スポーツ活動の実践力ある指導者として社会貢献できる将来を考える

学年	学期	到達目標	実習評価	到達目標	実習評価	到達目標	実習評価	到達目標	実習評価
1年生	春学期	子どもの発達段階の理解や実践能力を高めながら、スポーツ現場実習等を通して、その指導概要を理解することができる。	実習評価	スポーツ・健康科学に関する基礎的理論やこれに基づく実践能力を高める方法を身につけている。	試験・レポート・GPA	社会人に求められる基本的な常識を身につけている。	試験・レポート・GPA	子どもや人々に対する深い愛情をもち、スポーツ活動を生かして社会貢献する意欲をもつことができる。	試験・レポート・GPA
	秋学期	子どもの発達段階の理解や実践能力を高めながら、スポーツ現場実習等を通して、人々とスポーツとのかかわり方を理解することができる。	実習評価	スポーツ・健康科学に関する基礎的理論やこれに基づく実践能力を高める方法を身につけている。	試験・レポート・GPA	子どもや地域との交流を通して社会人としての常識を身につけている。	試験・レポート・GPA	子どもや人々に対する深い愛情をもち、スポーツ活動を生かして社会貢献する意欲をもつことができる。	試験・レポート・GPA
2年生	春学期	子どもの発達段階の理解や実践能力を高めながら、スポーツ現場実習等を通して、人々とスポーツとのかかわり方を理解することができる。	実習評価	スポーツ・健康科学に関する基礎的理論やこれに基づく実践能力を高める方法を身につけている。	試験・レポート・GPA	子どもや地域との交流を通して社会人としての常識を身につけている。	試験・レポート・GPA	子どもや人々に対する深い愛情をもち、スポーツ活動を生かして社会貢献する意欲をもつことができる。	試験・レポート・GPA
	秋学期	子どもの発達段階の理解や実践能力を高めながら、スポーツ現場実習等を通して、人々とスポーツとのかかわり方を理解することができる。	実習評価	スポーツ・健康科学に関する基礎的理論やこれに基づく実践能力を高める方法を身につけている。	試験・レポート・GPA	子どもや地域との交流を通して社会人としての常識を身につけている。	試験・レポート・GPA	子どもや人々に対する深い愛情をもち、スポーツ活動を生かして社会貢献する意欲をもつことができる。	試験・レポート・GPA
3年生	春学期	スポーツに関する各資格に応じた指導方法や指導技術を身につけながら、スポーツの果たす社会的貢献を理解することができる。	実習評価	スポーツ・健康科学に関する基礎的理論やこれに基づく実践能力を高める方法を身につけている。	試験・レポート・GPA	高度な語学力を身につけ、国際感覚を形成する力を身につけている。	試験・レポート・GPA	諸外国の文化に直接触れながら、国際的な視野を持ち、スポーツ活動の社会的貢献について考えることができる。	レポート・GPA
	秋学期	スポーツに関する各資格に応じた子どもや地域の関心やニーズについて理解を深め、これまでの理論や実践における学びを生かすことができる。	実習評価	スポーツ・健康科学に関する基礎的理論やこれに基づく実践能力を高める方法を身につけている。	試験・レポート・GPA	より高度な語学力を身につけ、国際感覚を形成する力を身につけている。	試験・レポート・GPA	様々なスポーツ活動に積極的に触れることを通じて、社会で活躍するための教養や人間性を高めることができる。	レポート・参加態度
4年生	春学期	スポーツに関する各資格に応じた子どもや地域の関心やニーズについて理解を深め、これまでの理論や実践における学びを生かすことができる。	実習評価	スポーツ・健康科学に関する基礎的理論やこれに基づく実践能力を高める方法を身につけている。	試験・レポート・GPA	より高度な語学力を身につけ、国際感覚を形成する力を身につけている。	試験・レポート・GPA	様々なスポーツ活動に積極的に触れることを通じて、社会で活躍するための教養や人間性を高めることができる。	レポート・参加態度
	秋学期	スポーツに関する各資格に応じた子どもや地域の関心やニーズについて理解を深め、これまでの理論や実践における学びを生かすことができる。	実習評価	スポーツ・健康科学に関する基礎的理論やこれに基づく実践能力を高める方法を身につけている。	試験・レポート・GPA	より高度な語学力を身につけ、国際感覚を形成する力を身につけている。	試験・レポート・GPA	様々なスポーツ活動に積極的に触れることを通じて、社会で活躍するための教養や人間性を高めることができる。	レポート・参加態度

卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果

礼節や思いやり、豊かな子ども観などをもつ子どもに接するとともに、自律的に学び続けながらよりよい社会の形成に貢献することができる。

児童の心や成長に関する知識や技能を体系的に理解するとともに、子どもに関する情報を分析し、論理的かつ創造的に考えることができる。

身体表現や音楽、造形など豊かな表現方法で子どもとコミュニケーションをとることに、固りと協働しながら様々な問題に対して主体的に問題解決することができる。

スポーツの指導方法を深く学び、社会に貢献できる指導者になること

児童学科 免許・資格取得履修モデル
 児童学科スポーツ健康コース (小学校教員免許 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 日本国憲法 英語 I 基礎専門体育 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 教養科目 教養科目 英語 II フランス語 I フランス語 II 基礎専門体育 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 教養科目 英語 III フランス語 III フランス語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 英語 IV
科目数	5	9	5	3
学科 必修科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザイン I	キャリアデザイン II	
科目数	1	2	1	
コ ー ス 共 通 科 目	生涯スポーツ論 子どもの発育発達論と運動論 スポーツ基礎論 ※スポーツ実技 II-1 (陸上運動) ※スポーツ実技 IV-1 (水泳) ※スポーツ実技 V-1 (球技)	スポーツ文化論(体育原理) スポーツコーチング論 スポーツ生理学 スポーツ現場実習 1 ※スポーツ実技 III-1 (器械運動)	スポーツトレーニング 運動処方論(測定・評価) スポーツ栄養学 スポーツ実技 I-1 (ダンス) ※スポーツ実技 VI-1 (エアロビ・エクササイズ) ※レクリエーション実習 I (夏季野外実習)	スポーツ心理学 スポーツ医学 ※レクリエーション実習 II (冬季野外実習)
科目数	5	4	4	2
小 免 科 目	初等教科研究・音楽理論 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・書道 教職入門	初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・国語 初等教科研究・理科 初等教科研究・数学 教育原理	初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 I 初等教科研究・社会 国語科教育法 I 算数科教育法 I 理科教育法 発達心理学 I 教育社会学 教育課程論 I	初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 II 初等教科研究・家庭 国語科教育法 II 算数科教育法 II 社会科教育法 音楽科教育法 教育方法学 道徳教育の指導法 生徒指導 (進路指導を含む) 小学校外国語
科目数	4	6	10	12
実 習			附属小学校観察実習(春・秋どちらか) 介護体験実習(春・秋どちらか)	附属小学校観察実習(春・秋どちらか) 介護体験実習(春・秋どちらか)
科目数計	15	21	20	17

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通科目				
科目数				
学科 必修科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
共 通 科 目	スポーツバイオメカニクス		健康管理論	体育科教育学
科目数	1		1	1
小 免 科 目	初等教科研究・音楽実技 II 初等教科研究・生活 体育科教育法 図画工作科教育法 小学校外国語の指導法 特別活動の指導法 教育相談 総合的な学習の時間の指導法 特別支援教育総論	初等教科研究・音楽実技 II 家庭科教育法 生活科教育法 外国語活動教育法	初等教科研究・音楽実技 II	初等教科研究・音楽実技 II 教職実践演習 (幼・小)
科目数	9	4	1	2
実 習				小学校教育実習
科目数計	11	5	3	4

※の付されたスポーツ実技科目で、健康運動実践指導員資格には、陸上運動、水泳、エアロビクスが必修となる。
 ※の付されたスポーツ実技科目から、4科目以上は選択必修となる。

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目	SEITOKU Academic Literacy I 日本国憲法 英語 I 基礎専門体育 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 英語 II フランス語 I フランス語 II 基礎専門体育 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 教養科目 英語 III フランス語 III フランス語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 教養科目 教養科目 英語 IV
科目数	5	7	5	5
学科 必修 科目	児童学概論	児童学演習 キャリアデザイン I	キャリアデザイン II	
科目数	1	2	1	
コ ー ス 共 通 科 目	生涯スポーツ論 子どもの発育発達論と運動論 スポーツ基礎論 ※スポーツ実技 II-1 (陸上運動) ※スポーツ実技 IV-1 (水泳) ※スポーツ実技 V-1 (球技)	スポーツ文化論(体育原理) スポーツコーチング論 スポーツ生理学 スポーツ現場実習 1 ※スポーツ実技 III-1 (器械運動)	スポーツトレーニング 運動処方論(測定・評価) スポーツ栄養学 スポーツ実技 I-1 (ダンス) ※スポーツ実技 VI-1 (エアロビクスサイズ) ※レクリエーション実習 I (夏季野外実習)	スポーツ心理学 スポーツ医学 スポーツ実技 I-2 (ダンス) ※レクリエーション実習 II (冬季野外実習)
科目数	3	4	4	3
幼 稚 園 ・ 保 育 士 科 目	初等教科研究・音楽理論 I 初等教科研究・音楽実技 I 教職入門 保育内容総論 児童文化演習 I~1 子ども家庭福祉 社会福祉学 I 保育の心理学 幼児理解・保育相談	初等教科研究・音楽理論 II 初等教科研究・音楽実技 I 保育原理 I 児童文化演習 I~2 初等教科研究・国語 初等教科研究・数学 教育原理 子どもの保健	初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 III 保育内容指導法 I 保育内容指導法 V 保育内容指導法 VII 発達心理学 I 教育社会学 教育課程論 I 社会的養護 I 乳児保育 I 保育課程論	初等教科研究・図画工作 II 初等教科研究・音楽実技 I 初等教科研究・専門体育 IV 保育内容指導法 II 保育内容指導法 VI 保育内容指導法 VIII 教育方法学 子ども家庭支援の心理学 子ども家庭支援論 子どもの健康と安全 障害児保育
科目数	9	8	12	11
実 習			附属幼稚園実習	
科目数計	18	21	22	19

	3年	4年	3年	4年
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目				
科目数				
学科 必修 科目	3年次ゼミ	3年次ゼミ	卒業研究ゼミ	卒業研究ゼミ
科目数	1	1	1	1
共 通 科 目	スポーツバイオメカニクス		遊具での運動遊びと安全 運動遊び研究	運動行事研究
科目数	1		2	1
幼 稚 園 ・ 保 育 士 科 目	初等教科研究・音楽実技 II 保育内容指導法 III 保育内容指導法 IX 保育内容指導法 X I 児童文化演習 II~1 教育相談 子どもの食と栄養 特別支援教育総論	初等教科研究・音楽実技 II 保育内容指導法 IV 保育内容指導法 X 保育内容指導法 X II 乳児保育 II 社会的養護 II 子どもの理解と援助 子育て支援	初等教科研究・音楽実技 II	初等教科研究・音楽実技 II 教職実践演習 (幼・小)
科目数	8	8	1	2
実 習	施設実習	保育所実習	外部幼稚園実習 保育所実習	
科目数計	10	9	4	4

※の付されたスポーツ実技科目で、健康運動実践指導員資格には、陸上運動、水泳、エアロビクスが必修となる。

※の付されたスポーツ実技科目から、4科目以上は選択必修となる。

[特別支援学校教諭一種免許状関係科目]

別表Ⅱ-16

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	特支一免	履修年次				備考
					1	2	3	4	
					春 秋	春 秋	春 秋	春 秋	
特別支援教育の基礎理論に関する科目									
<input type="checkbox"/>	障害者教育史		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	障害者教育論		2	○		○			
特別支援教育領域に関する科目									
・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目									
<input type="checkbox"/>	知的障害者の心理		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	知的障害者の生理・病理		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	肢体不自由者の心理		2	○			○		
<input type="checkbox"/>	肢体不自由者の生理・病理		2	○				○	
<input type="checkbox"/>	病弱者の心理		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	病弱者の生理・病理		2	○			○		
・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目									
<input type="checkbox"/>	知的障害者教育		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	知的障害者の言語指導		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	肢体不自由者教育		2	○			○		
<input type="checkbox"/>	病弱教育		2	○				○	
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目									
・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目									
・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目									
<input type="checkbox"/>	視覚障害者の指導		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	聴覚障害者の指導		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	LD等障害者の指導		2	○			○		
<input type="checkbox"/>	重複障害者の指導		2	○				○	
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習									
<input type="checkbox"/>	特別支援学校教育実習	実	3	○			○	○	○
	計		35						

【特別支援学校教育実習について】
 実習時期は4年生秋学期となります。実習事前・事後指導は3年春学期～4年秋学期までの期間で実施します。

[注]

1. 特別支援学校教諭一種免許状を取得しようとする者は、特支一免欄に○印を付された科目を修得しなければならない。
2. 授業の方法欄に演印を付された科目は演習科目、実印を付された科目は実習科目、無印は講義科目。
3. 履修年次欄に○印を付された通り履修すること。
4. 特別支援学校教諭一種免許状の課程履修は、原則として児童学科の学生のみを対象とする。
5. 原則として幼稚園教諭一種免許状又は、小学校教諭一種免許状を取得する者を対象とする。

[ピアヘルパー受験資格関係科目]

別表Ⅱ-17

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	ピアヘルパー	履修年次				備考
					1	2	3	4	
					春 秋	春 秋	春 秋	春 秋	
<input type="checkbox"/>	児童心理学		2	☆		○			
<input type="checkbox"/>	青年心理学		2	☆	○				
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	☆		○			
<input type="checkbox"/>	人間関係論		2	☆			○		
<input type="checkbox"/>	臨床心理学		2	☆		○			
<input type="checkbox"/>	児童精神医学		2	☆			○		
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	☆			○		
<input type="checkbox"/>	カウンセリング心理学		2	○		○			
<input type="checkbox"/>	心理療法面接実習Ⅰ	演	1	☆			○		
<input type="checkbox"/>	心理療法面接実習Ⅱ	演	1	○				○	

カウンセリング心理学、心理療法面接実習Ⅱは必修。その他☆印より2科目選択必修。

心理・福祉学部 心理学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

心理・福祉学部心理学科は、心理学を基礎から幅広く学び、社会における様々な心の問題に向き合い解決に取り組む力をもつ人材を多く輩出してきました。

現代社会において心理学の知識やスキルが求められるフィールドは拡大し続けており、目の前の課題に対して他者と協働しながら自分自身で考え行動する実践力が本学科の学生に求められています。さらに、国や文化の垣根を超えた支援の力も今後求められます。

そのような社会的要請に応える人材育成のため、心理・福祉学部心理学科では豊かな感性と相互扶助の心を備えた上で、心の働きに関する科学的根拠に基づいた学問知を有するとともに、現実社会の様々な場面において課題を発見・解決するフィールド知を備え、グローバルに活躍できる女性を育成します。このような人材育成のため、本学科では、心理支援専修、産業・社会心理専修、危機管理専修、教育・発達心理専修、家族支援専修の五つの専修を設けます。また、心理支援専修を中心にいくつかの専修を組み合わせることによって、公認心理師資格取得のために大学で必要な科目も履修することができます。本学科は、心の健康や福祉の増進等の社会からの要請に応えることを理念とし、以下の六つの教育目標を設けます。

【教育目標】

1. 心の働きと多様性を学び、人間を複眼的に見ることによって、広い視野を育成する。
2. 心理演習および実習科目を通して、心のケアを必要とする人を支援するための基本的な技能を育成する。
3. 他者と協働するために豊かな感性をもって自分と相手双方に配慮できる対人コミュニケーション能力を育成する。
4. 物事の真意を検証する実証的態度を育成する。
5. 科学的な情報を適切に扱い、自己の考えを明確に説明する情報リテラシーを育成する。
6. 日常生活の中から未解決の課題を発見し、解決策を提案し実行する力を育成する。

上記の教育目標に基づき、以下のような学修成果を設定します。

【学修成果】

1. 心理学の基礎領域を幅広く学び、人の心の仕組みを科学的に捉えることができる。
2. 実践現場で応用される心理学を学び実際に体験することで、多様な価値観に基づく心の働きや課題に関する知識を獲得し、複眼的に人の心の働きを捉え、心のケアを必要とする人の支援ができる。
3. 他者と協働し課題解決に取り組む中で、コミュニケーション・スキルを活用しチームで働くことができる。
4. 文化的・芸術的な作品を体験するプログラム、語学教育や海外研修といったプログラムを通して、豊かな感性を持ち自国以外の文化や価値観を受け入れ理解しながら活躍

する素養を身につけることができる。

5. 曖昧な心の働きを明確な概念として定義し、他者にも理解できる指標で測定できる。
6. 心理学研究法の知識及びスキルによって、心の働きを科学的に検証することができる。
7. 研究倫理を遵守し適切な手法で心理データを測定・管理し、自分の考えを適切なソフトウェアや機器を活用しながら他者にプレゼンテーションすることができる。
8. 大学内で学んだことを活かし、フィールドワークにおいて自治体や企業における心理的課題を見出すことができる。
9. 発見した課題に対して、自身の学びや他者との連携に基づいて解決策を提案し実行することができる。

上記の学修成果に基づく教育課程において所定の単位を修得した人に学士（心理学）の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

【教育課程編成の方針】

心理・福祉学部心理学科では、学修成果を体系的に達成するために、全学で共通に展開する科目（全学共通科目）と、それらを基礎とし相互に密接に関連しながら専門性の高い実践力を育む専門教育科目の教育課程を、以下の方針に基づいて編成しています。

本学科では、学科の教育目標を達成するために五つの専修を設け、専門性の高い実践力を育成する教育課程を編成しています。その編成は次の基本方針に基づいています。

1. 人間の心の仕組みについて理解を深める科目群を設定し、実践を通して、多様で複眼的な視点から身近な現象を科学的に説明できる学術的な基礎力を育成します。
心理支援専修では、心理支援に必要な専門的知識や技能を実践的に学び、心の問題を抱える人に対して心理的援助のできる基礎的技能を育みます。
産業・社会心理専修では、企業の広告や商品開発に必要な消費者心理などを学び、マーケティング・リサーチ技術の力を育みます。
危機管理専修では、事故や災害、ストレスなど、傷ついた心の回復を助ける応急処置や、ストレス・マネジメントに関する専門性を育みます。
教育・発達心理専修では、学校や福祉施設など、子どものそばで心の支援ができる力を育成します。
家族支援専修では、子どもから高齢者まで様々な世代を支える家族支援のできる専門性を育みます。
2. 心理支援専修に加えて、いくつかの専修を組み合わせることで学び、保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働などの分野の施設において実習を行い、チームアプローチ、多職種連携および地域連携、職業倫理について理解し、心の問題を抱える人たちを支援することのできる実践力を育成します。
3. コミュニケーション・スキルおよびチームワーク力を高める科目群を設定し、「心理学基礎講座」を中核として自分の考えを伝え、他者の話に耳を傾け、互いを大切にしつつグローバルな社会で豊かな感性を持って共に生きる力を育みます。

4. 物事の真意を検証するスキルを磨く科目群を設定し、「心理学実験実習Ⅰ・Ⅱ」を中核として、曖昧な「心の働き」を科学的に捉える力を育成します。
5. 科学的研究を行うための基礎力を高める科目群を設定し、「心理学演習」を中核として心理学研究に取り組むために必要な情報検索力、情報整理力、論理的思考力などの情報リテラシーを育成します。
6. 社会の中で課題を発見し解決する科目群を設定し、「フィールド学習」を中核として、心理学の理論を活かし他者と連携しながら環境を動かす実践力を育成します。

【教育課程実施の方針】

心理・福祉学部心理学科では、学修成果を効果的に達成するために、授業計画に以下の教育課程実施の方針を示し、質の高い学習過程を展開しています。

1. 一年次は心理学の基礎を学び、二年次以降は学生の興味関心に対応した学びの専門性を深めるため、特色のある五つの専修から複数の専修を組み合わせて学んでいきます。
2. 授業方法として大学内での専門的な講義や実習、演習とともに、社会現場におけるフィールドワーク学習と心理演習および実習を導入し、実践的な心理学の学びを促進しています。
3. 社会で心理学スキルを活用するために、さまざまな課題発見や解決を実践に移す方法を、専門性を深めながら繰り返し段階的に学んでゆきます。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

心理・福祉学部心理学科は、フィールドにおける実地体験を通して実践的な心理学を学ぶことができる、という他大学には見られない特質を活かして、ディプロマ・ポリシーでも挙げた「豊かな感性と人間の心の仕組みに関する学問知を有し、課題を発見・解決するフィールド知とコミュニケーション能力を備えた人材」を育成するために、以下の資質を持った入学者を求めています。

1. 心理学を幅広く学ぶための基礎的学力を有している人。
2. 心のメカニズムを解明するための論理的思考能力と情報処理技能をもっている人。
3. 実習や理論学習などの授業に主体的、協働的に取り組むことができる人。
4. 大学院進学も視野にいれ、臨床心理士や公認心理師資格取得を目指し、心理支援の専門家になって社会に貢献したい人。

心理・福祉学部心理学科ではこのような人を受け入れるために、多くの受験機会を設け、多種類の入学試験を行っています。こうした試験を通して、本学科では、学びに必要な基礎的な文章読解力や表現力、情報を収集したり活用したりする技能、独自性のある自己表現と周囲との協働力などについて、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、小論文、作文、面接などによって多面的・総合的に評価します。

心理・福祉学部 社会福祉学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

心理・福祉学部社会福祉学科では、現代社会の福祉・教育問題の解決に必要な専門的知識と高度な技術を取得し、福祉・教育分野で活躍する人材の養成を目的として社会福祉コース、介護福祉コース、養護教諭コースの三コースを設け、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、養護教諭、保育士などとして活躍する人材を社会に輩出してきました。

現在我が国は少子高齢化、グローバル化(地球規模化)が進行する中で福祉・教育ニーズが複雑化・多様化しています。このような複雑化・多様化する福祉・教育ニーズに対応するためには個人の尊厳と基本的人権の尊重を基本として、社会と個人の生活のかかわりについて深く洞察し、福祉社会づくりに寄与できる幅広い知識・能力、感性を持った専門職の養成が求められています。心理・福祉学部社会福祉学科では、このような社会の要請に応えるため、個人の尊厳と基本的人権の尊重を基本として、女性の立場から生活の視点を持ち、それを福祉・教育分野で活躍する専門職の養成を目指し、福祉社会づくりに貢献します。

以上の教育理念を具現化するために、以下の教育目標を掲げます。

【教育目標】

1. 個人の尊厳と基本的人権を尊重しながら女性の立場から生活の視点を持ち、人々の生活を支援することができる人間力を備えた人材を育成する。
2. 社会福祉学の専門的知識・技術・態度を身につけ、それに基づいた判断力と課題解決力をもった人材を育成する。
3. 人々の個別の福祉・教育ニーズに応じたサービスを提供することができる実践力を備えた人材を育成する。
4. 保健・医療など他業種と連携を図りながら、福祉社会づくりに貢献できる人材を育成する。

上記の学科共通の教育目標をもとに、各コースに次のような具体的目標を設定します

- (1) 社会福祉コースでは、個人の尊厳と基本的人権を尊重しながら女性の立場から生活の視点を持ち、生活の総合相談ができる能力をもったソーシャルワーカーを育成する。
- (2) 介護福祉コースでは、個人の尊厳と基本的人権を尊重しながら女性の立場から生活の視点を持ち、高齢者・障害者など介護を必要とする人びとの介護福祉の実践ができる介護福祉士を育成する。
- (3) 養護教諭コースでは、個人の尊厳と基本的人権を尊重しながら女性の立場から生活の視点を持ち、子どもの心身の発達・成長の支援と生涯にわたる健康づくりに貢献できる養護教諭を育成する。

上記の教育目標に基づき、以下のような学修成果を設定します。

【学修成果】

1. 確かな人間性を有し福祉・教育の実践者としての資質を兼ね備えている。
2. 社会福祉学の専門的な理論・知識・態度を習得し、個人の尊厳と基本的人権を尊重しながら福祉・教育課題を探究し課題解決策を提示することができる。
3. 福祉・教育の実践場面で女性の立場から生活の視点を持ち、個々人の福祉・教育ニーズに応じたサービス提供を実践することができる。
4. 他業種間の連携を図り、地域社会づくりや福祉社会づくりなど社会貢献ができる。

以上のような学修成果に基づいて編成された教育課程を履修し、修了した人に学士（社会福祉学）の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

【教育課程編成の方針】

心理・福祉学部社会福祉学科は、学修成果を体系的に達成するために、全学で共通に展開する科目（全学共通科目）と、それらを基礎とし相互に密接に関連しながら専門性の高い実践力を育む専門教育科目の教育課程を編成しています。

専門教育科目については、以下の方針に基づいて編成しています。

1. 社会福祉分野の基礎となる個人の尊厳と基本的人権の尊重を基本とした専門基礎科目群を設定し、福祉・教育の実践に必要な基礎的能力を養成します。
2. 社会福祉分野の専門的知識・技術・態度を高めるための科目群を設定し、現代的課題に対応した判断力や課題解決力を育成します。そこで学習した内容をもとに演習科目や実習科目を配置し、福祉・教育の実践場面で女性の立場から生活の視点を持ち、課題解決に向けた実践力を育成します。
3. 福祉・教育の課題解決のための科目群を設定し、専門職業人として自立し、卒業後の各種福祉現場、学校、地域社会で他職種との連携の下、幅広く活躍できる専門性の高い資質・能力を育成します。

【教育課程実施の方針】

心理・福祉学部社会福祉学科では、学生自ら課題を発見し解決するという主体的、創造的な方法で教育課程を実施します。また、福祉的な問題を科学的に理解するための文献やデータを収集分析し、少人数で討論するなどの演習形式の授業やフィールドワークやインタビューを行うなど、問題発見・解決型学習（Problem-Based Learning）を取り入れながら実施します。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

現代社会の福祉ニーズに対応するための人材育成が急務となっています。心理・福祉学部社会福祉学科では、それに応えるため個人の尊厳と基本的人権の尊重を基本として「一人ひとり」を支え、守り、育てる福祉・教育の専門職の養成を目指しています。

こうした目的を理解し、目的を達成できる資質を持った人を心理・福祉学部社会福祉学科では求めています。具体的には、次のような入学者を求めています。

1. 主体的に福祉・教育を学習する意欲があり、授業に主体的、創造的、協働的に取り組むことができる人。
2. 社会福祉の基礎的・基本的な知識・技能を習得しようと考えている人。
3. 現代社会の課題に関心を持ち社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、養護教諭、保育士など福祉・教育の専門家として社会に貢献する夢を持っている人。

心理・福祉学部社会福祉学科では、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での修学に必要な基礎学力、知識、技術、コミュニケーション力、他者と協働する能力などについて、書類審査、学力試験、小論文、作文、面接などを組み合わせて多面的・総合的に評価します。

心理・福祉学部 全学共通科目 履修要項

- ① 心理・福祉学部各学科の卒業所要単位数は、下表のとおりです。

学科名	全学共通科目 (A類)	専門教育科目 (B類)	計
心理学科	30 単位	94 単位	124 単位
社会福祉学科	30 単位	96 単位	126 単位

- ② 心理・福祉学部の全学共通科目 (A類) の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

全学共通科目 (A類)				
聖徳教育	教養科目と 外国語	健康教育	情報活用	計
7	20	2	1	30

- ③ 心理・福祉学部の学生は、全学共通科目 (A類) については、別表Ⅲ-1、2、3、4、5、6、7 のとおり履修してください (同一科目を重複して履修することはできません)。
- ④ 聖徳教育科目 (別表Ⅲ-1) はすべて卒業必修です。授業内容の詳細については、学生便覧及びシラバスを参照してください。
- ⑤ 教養科目 (別表Ⅲ-2) は外国語科目と併せて20単位以上を修得すること (外国語は8単位以上)。1年次秋学期から開講しますので、各学期2科目程度を、A類～D類まで一つの群に集中することなくバランスよく履修してください。
D類の「日本国憲法」は、教員免許状・保育士資格を取得しようとする者は必修です。
- ⑥ 外国語科目 (別表Ⅲ-3) は、英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ、英語Ⅴ、英語Ⅵ、英語Ⅶ、英語Ⅷの合計8単位が必修です。
- ⑦ 健康教育科目 (別表Ⅲ-4、Ⅲ-5) 及び情報活用科目 (別表Ⅲ-6) は備考に記載のとおり履修してください。
- ⑧ 単位を修得した場合 (成績表に S・A・B・C・Nと表記される) には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

全学共通科目(A類)

聖徳教育科目(心理学科)

別表Ⅲ-1

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	小笠原流礼法基礎講座		2	○			●	●						● 春学期または秋学期に開講 △ 聖徳教育の詳細については、学生便覧を参照すること。 (通年履修)
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅰ	演	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅱ	演	1	○	○			○	○					
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅰ)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅱ)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅲ)	演	1	○			●	●						
	計		7											

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

聖徳教育科目(社会福祉学科)

別表Ⅲ-1

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	小笠原流礼法基礎講座		2	○			●	●						● 春学期または秋学期に開講 △ 聖徳教育の詳細については、学生便覧を参照すること。
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅰ	演	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅱ	演	1	○	○			○	○					
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅰ)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅱ)	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅲ)	演	1	○			●	●						
	計		7											

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

教養科目

別表Ⅲ-2

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
A類	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(芸術領域)		2			○	○	○						△ 教養科目と別表Ⅲ-3の外国語科目を併せて20単位以上修得すること(外国語は8単位以上)。
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文学領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(歴史領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅰ)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅱ・インターンシップ)	演	2						○	○				
B類	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(自然領域)		2			○	○	○						△ 教養科目は表中のA類、B類、及びC類から1科目以上選択し、12単位以上を修得すること。
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(科学技術領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(社会領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(環境領域)		2			○	○	○						
C類	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(心の領域)		2			○	○	○						△ 同じ科目(領域)を重複履修することはできません。
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(からだの領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(栄養領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(スポーツ領域)		2			○	○	○						
D類	<input type="checkbox"/> 日本国憲法		2		●	●							△ 日本国憲法は、教育職員免許状及び社会福祉学科で保育士資格を取得する者は必ず修得すること。	
	計		28											

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。又●印の付された授業科目は時間割編成上、春学期又は秋学期いずれかに配当されるので時間割を確認すること。

外国語科目配当表

別表Ⅲ-3

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									△ 外国語科目については、英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ、英語Ⅴ、英語Ⅵ、英語Ⅶ、英語Ⅷ(8単位)を必修とする。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	英語Ⅲ	演	1	○			○							
<input type="checkbox"/>	英語Ⅳ	演	1	○				○						
<input type="checkbox"/>	英語Ⅴ	演	1	○					○					
<input type="checkbox"/>	英語Ⅵ	演	1	○						○				
<input type="checkbox"/>	英語Ⅶ	演	1	○							○			
<input type="checkbox"/>	英語Ⅷ	演	1	○								○		
	計		8											△ 教養科目と外国語科目を併せて20単位以上必修。

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

健康教育科目（心理学科）

別表Ⅲ-4

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	※	1	○	○									△ スポーツと健康Ⅰ・Ⅱを履修すること。
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	※	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅲ		2											
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅳ～1	※	1											
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅳ～2	※	1											
	計		6											

【授業の方法】無印：講義。※印は講義及び実技科目をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

健康教育科目（社会福祉学科）

別表Ⅲ-5

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	※	1		○									△ 1) 社会福祉学科で保育士資格を取得しようとする者は、基礎専門体育Ⅰ・Ⅱを履修すること。 2) 上記以外の学生は、スポーツと健康Ⅰ・Ⅱを履修すること。
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	※	1			○								
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅲ		2											
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅳ～1	※	1											
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅳ～2	※	1											
<input type="checkbox"/>	基礎専門体育Ⅰ	※	1		○									
<input type="checkbox"/>	基礎専門体育Ⅱ	※	1			○								
	計		8											

【授業の方法】無印：講義。※印は講義及び実技科目をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

情報活用科目

別表Ⅲ-6

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○										△ 1) 情報活用演習(基礎)必修。 2) 教育職員免許状を取得しようとする者は情報活用演習(基礎)・(教職)の両科目とも修得すること。
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1		○										
			2												

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

【受講区分】注

帰国子女科目

別表Ⅲ-7

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅰ	演	1		○									△ 帰国子女科目は、教養科目又は外国語の単位に替えることができる。
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅱ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅲ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅳ	演	1					○						
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅴ	演	1						○					
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅰ		2						○					
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅱ		2							○				
			10											

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

心理学科 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目 30 単位以上、専門教育科目 94 単位以上、計 124 単位以上です。
- ② 専門教育科目（B 類）の最低卒業所要単位数は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B 類）		
必修科目	選択科目	計
64	30	94

- ③ 専門教育科目（B 類）については、別表Ⅲ－8 のとおり卒業必修に○の付された科目 64 単位と、選択科目（学部共通科目、基礎科目、専門科目、専修科目）を 30 単位以上履修して下さい。
- ④ 公認心理師受験資格取得に必要な科目の履修を希望する人は、別表Ⅲ－8 の「公認心理師」欄に○のついた科目すべてを履修して下さい。履修の仕方は、毎年度最初のオリエンテーションで説明します。
- ⑤ 認定心理士の資格取得を希望する人（認定心理士資格取得に必要な単位は、必修科目を履修することで満たされます）は、申請の仕方を 2 年次および 3 年次のオリエンテーションで説明します。
- ⑥ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表Ⅷ－1、2、3、4、5により、履修してください（卒業要件に算入することはできません）。
- ⑦ 単位を修得（成績表に S・A・B・C・N と表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

区	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	公認心理師	履修年次								備考
							1		2		3		4		
							春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
学部共通科目	<input type="checkbox"/>	法学		2				○							
	<input type="checkbox"/>	社会学		2			○								
	<input type="checkbox"/>	倫理学		2				○							
	<input type="checkbox"/>	環境論		2				○							
		小計		8											
基礎科目	<input type="checkbox"/>	心理学概論		4	○	○	○								
	<input type="checkbox"/>	心理学基礎講座Ⅰ		2	○	○	○								
	<input type="checkbox"/>	心理学基礎講座Ⅱ		2	○	○	○								
	<input type="checkbox"/>	心理統計法		2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	心理統計法演習	演	2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	データ解析		2	○	○			○						
	<input type="checkbox"/>	データ解析演習	演	2	○	○				○					
	<input type="checkbox"/>	心理学英語講読		2					○						
	<input type="checkbox"/>	心理学英語演習	演	2						○					
	<input type="checkbox"/>	心理学研究法		2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	心理学調査法		2	○	○			○						
	<input type="checkbox"/>	心理学実験Ⅰ	実	1	○	○		○							オムニバス
	<input type="checkbox"/>	心理学実験Ⅱ	実	1	○	○			○						オムニバス
	<input type="checkbox"/>	心理的アセスメントⅠ		2	○	○				○					
	<input type="checkbox"/>	心理的アセスメントⅡ	実	2	○	○				○					
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅰ	演	1	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅱ	演	1	○	○			○						
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略演習	演	1	○	○			○						
	<input type="checkbox"/>	フィールド学習(目標の設定)	演	2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	フィールド学習(解決策の提案)	演	2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	フィールド学習(解決策の実行)	演	2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	フィールド学習(解決策の評価)	演	2	○	○				○						
<input type="checkbox"/>	心理実習Ⅰ	実	1	○	○					◎				◎集中	
		小計		42	38	15									
専門科目	<input type="checkbox"/>	障害者・障害児心理学		2	○	○					○				
	<input type="checkbox"/>	学習・言語心理学		2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	知覚・認知心理学		2	○	○			○						
	<input type="checkbox"/>	応用認知心理学		2					○						
	<input type="checkbox"/>	神経・生理心理学		2		○		○							
	<input type="checkbox"/>	心理学ゼミ	演	2	○	○				○					
	<input type="checkbox"/>	心理学特別ゼミ	演	2	○	○					○				
	<input type="checkbox"/>	卒業論文		4	○	○						○	○		
	<input type="checkbox"/>	心理学論文講読		2	○	○						○			
	<input type="checkbox"/>	心理学論文講読演習	演	2	○	○							○		
	<input type="checkbox"/>	臨床心理学概論		2	○	○			○						
	<input type="checkbox"/>	社会・集団・家族心理学Ⅰ		2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	社会・集団・家族心理学Ⅱ		2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	感情・人格心理学		2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅰ		2	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	精神疾患とその治療		2		○	○								
	<input type="checkbox"/>	健康・医療心理学		2		○	○					○			
	<input type="checkbox"/>	心理学史		2									○		
<input type="checkbox"/>	人体の構造と機能及び疾病		2		○	○		○							
<input type="checkbox"/>	公認心理師の職責		2		○	○		○							
心理 専修 支援	<input type="checkbox"/>	カウンセリング特講		2							○				
	<input type="checkbox"/>	心理学的支援法		2		○			○						
	<input type="checkbox"/>	心理演習	演	2		○				○					
教育 専修 発達	<input type="checkbox"/>	心理実習Ⅱ	演	1		○						◎		◎集中	
	<input type="checkbox"/>	教育・学校心理学		2		○					○				
	<input type="checkbox"/>	福祉心理学		2		○				○					
危 専機 修管 理	<input type="checkbox"/>	教育心理学		2					○						
	<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅱ		2		○				○					
	<input type="checkbox"/>	危機管理論		2							○				
家 専族 修支 援	<input type="checkbox"/>	ストレス心理学		2					○						
	<input type="checkbox"/>	司法・犯罪心理学		2		○			○						
	<input type="checkbox"/>	関係行政論		2		○					○				
産 専業 修組 織	<input type="checkbox"/>	家族臨床心理学		2							○				
	<input type="checkbox"/>	老年心理学		2								○			
	<input type="checkbox"/>	ジェンダー論		2			○								
産 専業 修組 織	<input type="checkbox"/>	家族心理学特講		2					○						
	<input type="checkbox"/>	産業・組織心理学		2		○						○			
	<input type="checkbox"/>	人間関係論		2					○						
産 専業 修組 織	<input type="checkbox"/>	社会心理学特講		2					○						
	<input type="checkbox"/>	メンタルヘルス論		2						○					
	<input type="checkbox"/>	小計		81	26	43									
計			131	64	58										

【授業の方法】演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

聖徳大学 心理・福祉学部 心理学科 カリキュラムマップ
心理学スキルをグローバルなフィールドで活用できる女性を目指して

	1年次春学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期
	心理学への一歩を踏み出そう ～心理学とは何かを学ぼう～	学問としての心理学を知ろう ～専修制で心理学を多面的に学ぼう～	心理学の中の心理学的課題を高めよう ～生活の中の心理学的課題を発見しよう～	心理学の専門性を高めよう ～生活の中の心理学的課題を発見しよう～	心理学を生活に活かそう ～研究成果をプレゼンしよう～		
心の働きと多様性を学び、 人間を複眼的に見ることにより、 広い視野を育成する。	心理学概論 社会・集団・家族心理学Ⅰ 社会・集団・家族心理学Ⅱ 感情・人格心理学	学習・言語心理学 神経・生理心理学 発達心理学Ⅰ	知覚・認知心理学 教育心理学(教育発達) 家族心理学特講(家族支援)	発達心理学Ⅱ(教育発達) 教育・学校心理学(教育発達) 老年心理学(家族支援)	心理学史		
心のケアを必要とする人を支援する 基本的技能を育成する。	精神疾患とその治療 人間の構造と機能及び疾病	臨床心理学概論 ストレス心理学(危機管理)	心理学的支援法(心理支援) メンタルヘルズ論(産業組織)	心理アセスメントⅠ・Ⅱ 健康・医療心理学 心理演習(心理支援) カウンセリング特講(心理支援)			
自分と相手双方に配慮できる 対人コミュニケーション能力を 育成する。	心理学基礎講座Ⅰ・Ⅱ 公認心理師の職責 倫理学	人間関係論(産業組織) 社会心理学特講(産業組織) 司法・犯罪心理学(危機管理)	福祉心理学(教育発達) 家族臨床心理学(家族支援) 危機管理論(危機管理)	障害者・障害児心理学 産業・組織心理学(産業組織)			
物事の真意を検証する 実証的態度を育成する。	心理学研究法 心理学実験Ⅰ	心理学調査法 心理学実験Ⅱ	心理学ゼミ	心理学特別ゼミ			
科学的情報を用いて考えを説明する 情報リテラシーを育成する。	情報活用演習(基礎)	情報活用演習(教職)	心理学統計法演習	データ解析	データ解析演習		
日常生活から未解決課題を発見し、 解決策を提案・実行する力を 育成する。	フィールド学習 法学 環境論	フィールド学習	フィールド学習	心理実習Ⅰ	心理実習Ⅱ (心理支援)		
グローバル社会に生きる 英語力を身につける	英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ 英語Ⅳ アメリカ海外研修 (聖徳教育Ⅱ)	英語Ⅴ 心理学英語講読	英語Ⅵ 心理学英語演習	英語Ⅶ	英語Ⅷ
人間性を高め、 思考力、分析力、表現力、 チームワーク力を身につける	SEITOKU Academic Literacy Ⅰ・Ⅱ 聖徳教育Ⅱ (FC、学外研修) スポーツと健康Ⅰ	聖徳教育Ⅰ (シリーズコンサート、アセンブリアワー) 小笠原流礼法基礎講座 SEITOKU Academic Literacy Ⅲ (Self directing) スポーツと健康Ⅱ					
キャリアをデザインする	キャリア戦略Ⅰ	キャリア戦略Ⅱ	キャリア戦略演習	(教養) インターンシップ			
教育目標	1年次 心理学を学習するための スキルを身につける	2年次 心のメカニズムと心理的問題との関係を 理解する専門性を身につける	3年次 心理学の専門知識を 社会現象理解に応用する力をつける	4年次 社会や生活にある問題を 心理学の方法を使って解明し 論文にまとめる			

心理学スキルをグローバルなフィールドで活用できる女性

聖徳大学心理・福祉学部 心理学科 心理学をグローバルなフィールドで活用できる女性を目指す

心理学スキルをグローバルなフィールドで活用できる女性を目指す

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期
心理学への一歩を踏み出そう ～心理学とは何かを学ぼう～	基礎的な心の働きについて説明できる GPA	学問としての心理学を知ろう ～専修制で心理学を多面的に学ぼう～	心理学の専門性を高めよう ～日常生活の中の心理学的課題を発見しよう～	心理学の専門性を高めよう ～日常生活の中の心理学的課題を発見しよう～	心理学の専門性を高めよう ～日常生活の中の心理学的課題を発見しよう～	心理学を生活に活かそう ～研究成果をプレゼンしよう～	心理学を生活に活かそう ～研究成果をプレゼンしよう～
心の働きと多様性を学び、人間性を複眼的に見ることにより、広い視野を育成する。	基礎的な心の働きについて説明できる GPA	複数の心理学諸分野の視点から心の働きを説明することができる	実践に活用できる心理学諸理論について説明できる	実践に活用できる心理学諸理論について説明できる	実践に活用できる心理学諸理論について説明できる	心理学諸理論の歴史的背景について説明できる	心理学諸理論の歴史的背景について説明できる
心理演習・実習科目を通して、心のケアを必要とする人を支援するための基本的な技能を育成する。	心と体の仕組みについて説明でき、専門家としての心得が身についている GPA	心を取り巻く諸問題について説明することができる	援助場面における実践に必要な心のケアスキルを獲得している	援助場面における実践に必要な心のケアスキルを獲得している	援助場面における実践に必要な心のケアスキルを獲得している	現場実習を経験し、心の専門家としての素養を高めている	現場実習を経験し、心の専門家としての素養を高めている
他者と協働するため豊かな感性で自分と相手双方に配慮できる対人コミュニケーション能力を育成する。	多様な価値観や立場があることを理解している GPA	人間関係の多様性に関する知識が身についている	非日常場面において他者と協力して学び、相互に配慮できる	非日常場面において他者と協力して学び、相互に配慮できる	非日常場面において他者と協力して学び、相互に配慮できる	自己の関心に関わる心理学研究を遂行し、研究成果のプレゼンテーションができる。	自己の関心に関わる心理学研究を遂行し、研究成果のプレゼンテーションができる。
物事の真意を検証する。実証的態度を育成する。	心理学研究の方法論を理解し、データに基づいた論理的説明ができる GPA	心理学研究の方法論を理解し、データに基づいた論理的説明ができる	自身で立案した計画に基づいて共同研究活動を遂行できる	自身で立案した計画に基づいて共同研究活動を遂行できる	自身で立案した計画に基づいて共同研究活動を遂行できる	研究発表会	研究発表会
科学的情報を適切に扱い、考えを明確に説明するための情報リテラシーを育成する。	基礎的なPCスキルを習得し、情報活用技術を利用できる GPA	統計学スキルを獲得し、統計的根拠に基づいた推論や説明ができる	統計ソフトウェアを活用しながら、実践的な研究データの解析と説明ができる	統計ソフトウェアを活用しながら、実践的な研究データの解析と説明ができる	統計ソフトウェアを活用しながら、実践的な研究データの解析と説明ができる	研究発表会	研究発表会
日常生活の中から未解決課題を発見し、解決策を提案・実行する力を育成する。	身近な事例から自己の関心に基づく課題を見いだすことができる GPA	他者と協働しながら、見出した課題の解決策を探り提案できる	多様なフィールドにおける様々な心理的課題を見いだすことができる	多様なフィールドにおける様々な心理的課題を見いだすことができる	多様なフィールドにおける様々な心理的課題を見いだすことができる	研究発表会	研究発表会
グローバル社会に生きる英語力を身につける	基礎的な英語スキルを獲得し、文法事項を理解できる GPA	より実践的な英語スキルを獲得し、語彙力を高めている	心理学に関する専門的な英語に習熟し、英語文献の内容を理解説明できる	心理学に関する専門的な英語に習熟し、英語文献の内容を理解説明できる	心理学に関する専門的な英語に習熟し、英語文献の内容を理解説明できる	研究発表会	研究発表会
人間力を高め、思考力、分析力、表現力、チームワークを身につける	論理的思考力を備え、課題の本質を把握しながら自ら学び姿勢を獲得している GPA	日本の文化を知り、しきたりを理解する事が出来る	多様なフィールドにおける様々な心理的課題を見いだすことができる	多様なフィールドにおける様々な心理的課題を見いだすことができる	多様なフィールドにおける様々な心理的課題を見いだすことができる	研究発表会	研究発表会
キャリアをデザインする	大学での学びを理解し、心理学の学びの全体像を説明することができる GPA	自己理解や職業理解を深め、キャリア形成について認識している	自己理解や職業理解を深め、キャリア形成について認識している	自己理解や職業理解を深め、キャリア形成について認識している	自己理解や職業理解を深め、キャリア形成について認識している	研究発表会	研究発表会
教育目標	1年次 心理学を学習するためのスキルを身につける	2年次 心のメカニズムと心理的問題との関係を理解する専門性を身につける	3年次 心理学の専門知識を社会現象理解に応用する力をつける	3年次 心理学の専門知識を社会現象理解に応用する力をつける	3年次 心理学の専門知識を社会現象理解に応用する力をつける	4年次 社会や生活にある問題に心理学の方法を使って説明し論文にまとめる	4年次 社会や生活にある問題に心理学の方法を使って説明し論文にまとめる
卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果

心理学科 メンタルヘルス・マネジメント検定取得 履修モデル
(産業組織専修+危機管理専修)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I SEITOKU Academic Literacy II 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語 II スポーツと健康 II 教養科目 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語 III 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語 IV 教養科目 教養科目
科目数	5	5	4	4
必修科目	心理学概論 心理学基礎講座 I 心理学基礎講座 II キャリア戦略 I フィールド学習 (目標の設定) 社会・集団・家族心理学 I 社会・集団・家族心理学 II 感情・人格心理学	キャリア戦略 II フィールド学習 (解決策の提案) 学習・言語心理学 発達心理学 I	心理統計法 心理学研究法 心理学実験 I キャリア戦略演習 フィールド学習 (解決策の実行) 知覚・認知心理学 臨床心理学概論	心理統計法演習 心理学調査法 心理学実験 II フィールド学習 (解決策の評価)
科目数	8	4	7	4
選択科目	社会学	法学 倫理学 環境論 神経・生理心理学	ストレス心理学 司法・犯罪心理学 人間関係論 社会心理学特講	応用認知心理学 心理学的支援法 メンタルヘルス論
科目数	1	4	4	3
科目数計	14	13	15	11

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語 V	英語 VI	英語 VII	英語 VIII
科目数	1	1	1	1
必修科目	データ解析 心理的アセスメント I 心理的アセスメント II 心理実習 I 心理学ゼミ	データ解析演習 心理学特別ゼミ	卒業論文 心理学論文講読	卒業論文 心理学論文講読演習
科目数	5	2	2	2
選択科目	危機管理論 関係行政論	障害者・障害児心理学 健康・医療心理学 産業・組織心理学		
科目数	2	3	0	0
科目数計	8	6	3	3

心理学科 公認心理師受験資格取得 履修モデル
(心理支援専修+教育発達専修)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I SEITOKU Academic Literacy II 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語 II スポーツと健康 II 教養科目 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語 III 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語IV 教養科目 教養科目
科目数	5	5	4	4
必修科目	心理学概論 心理学基礎講座 I 心理学基礎講座 II キャリア戦略 I フィールド学習 (目標の設定) 社会・集団・家族心理学 I 社会・集団・家族心理学 II 感情・人格心理学	キャリア戦略 II フィールド学習 (解決策の提案) 学習・言語心理学 発達心理学 I	心理統計法 心理学研究法 心理学実験 I キャリア戦略演習 フィールド学習 (解決策の実行) 知覚・認知心理学 臨床心理学概論	心理統計法演習 心理学調査法 心理学実験 II フィールド学習 (解決策の評価)
科目数	8	4	7	4
選択科目	社会学 精神疾患とその治療	環境論 神経・生理心理学 人体の構造と機能及び疾病 公認心理師の職責	教育心理学 司法・犯罪心理学	心理学的支援法 福祉心理学
科目数	2	4	2	2
科目数計	15	13	13	10

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語 V	英語 VI	英語 VII	英語 VIII
科目数	1	1	1	1
必修科目	データ解析 心理的アセスメント I 心理的アセスメント II 心理実習 I 心理学ゼミ	データ解析演習 心理学特別ゼミ	卒業論文 心理学論文講読	卒業論文 心理学論文講読演習
科目数	5	2	2	2
選択科目	心理学英語講読 カウンセリング特講 心理演習 発達心理学 II 関係行政論	心理学英語演習 障害者・障害児心理学 健康・医療心理学 教育・学校心理学 産業・組織心理学	心理実習 II	
科目数	5	5	1	0
科目数計	11	11	4	3

社会福祉学科 社会福祉コース 専門教育科目 履修要項

①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）96単位以上、計126単位以上です。

②社会福祉コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
35	61	96

③社会福祉コースの専門教育科目（B類）については別表Ⅲ－9の通り卒業必修欄に○印の付いている科目35単位と選択科目から61単位以上を履修してください。

④高等学校教諭一種免許状（福祉）を取得しようとする者は、高一免（福祉）欄に○印の付いている科目を履修してください。併せて別表Ⅲ－13、14に記載の通り履修してください（Ⅲ－14の科目は卒業要件に算入できません）。

⑤養護教諭一種免許状を取得しようとする者は、専門教育科目（B類）に記載の養護教諭欄に○印の付いている科目を履修してください。併せて別表Ⅲ－15、16に記載の通り履修してください（Ⅲ－16の科目は卒業要件に算入できません）。

⑥社会福祉士受験資格を取得しようとする者は、社会福祉士欄に○印の付いている科目を履修してください。

⑦精神保健福祉士受験資格を取得しようとする者は、精神保健欄に○印の付いている科目を履修してください。

⑧保育士の資格を取得しようとする者は、保育士欄に○印と△印の付いている科目を履修してください。なお、△印の付いている科目については、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）あるいは保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）いずれかの組合せを選択し履修してください。

⑨図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表Ⅷ－1、2、3、4、5により、履修してください（卒業要件に算入することは出来ません）。

⑩単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけて履修漏れの防止に努めてください。

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	社会福祉士	精神保健	高一免(福祉)	保育士	養護教諭	履修年次								備考		
										1		2		3		4				
										春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	法学		2	○																
<input type="checkbox"/>	社会学		2	○	○	○														
<input type="checkbox"/>	倫理学		2	○																
<input type="checkbox"/>	環境論		2																	○
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅰ		2	○	○	○	○	○		○										
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅱ		2		○	○	○				○									
<input type="checkbox"/>	社会保障論Ⅰ		2		○	○						○								
<input type="checkbox"/>	社会保障論Ⅱ		2		○	○						○								
<input type="checkbox"/>	諸外国の社会福祉Ⅰ		2	○			○					○								
<input type="checkbox"/>	諸外国の社会福祉Ⅱ		2	○			○						○							
<input type="checkbox"/>	社会福祉演習	演	2	○										○	○					
<input type="checkbox"/>	卒業論文		3	○												○	○			
<input type="checkbox"/>	社会調査法Ⅰ		2	○	○								○							
<input type="checkbox"/>	社会調査法Ⅱ		2	○	○								○							
<input type="checkbox"/>	保健医療制度論		2		○	○									○					
<input type="checkbox"/>	医療ソーシャルワーク論		2													○				
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術総論Ⅰ		2		○		○			○										
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術総論Ⅱ		2		○	○	○				○									
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅰ		2		○		○					○								
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅱ		2		○							○								
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅲ		2		○								○							
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅳ		2		○									○						
<input type="checkbox"/>	キャリアデザインⅠ	演	1	○						○										
<input type="checkbox"/>	キャリアデザインⅡ	演	1	○							○									
<input type="checkbox"/>	保育原理Ⅰ		2					○				○								
<input type="checkbox"/>	保育原理Ⅱ		2									○								
<input type="checkbox"/>	保育者論		2					○		○										
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅰ	演	2					○				○								
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅱ	演	1					○				○								
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅰ		2					○				○								
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅱ	演	1					○					○							
<input type="checkbox"/>	福祉計画論		2		○	○									○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉運営管理論		2		○							○								
<input type="checkbox"/>	社会福祉行財政論		2		○	○						○								
<input type="checkbox"/>	介護概論Ⅰ		2	○	○		○			○										
<input type="checkbox"/>	介護概論Ⅱ		2		○							○								
<input type="checkbox"/>	介護技術	演	1				○					○								
<input type="checkbox"/>	児童福祉学Ⅰ		2	○	○		○	○				○								
<input type="checkbox"/>	児童福祉学Ⅱ		2		○							○								
<input type="checkbox"/>	地域福祉論Ⅰ		2		○	○								○						
<input type="checkbox"/>	地域福祉論Ⅱ		2		○	○								○						
<input type="checkbox"/>	公的扶助論		2		○	○								○						
<input type="checkbox"/>	障害福祉論Ⅰ		2		○	○	○						○							
<input type="checkbox"/>	障害福祉論Ⅱ		2		○	○							○							
<input type="checkbox"/>	障害児保育	演	2					○						○						
<input type="checkbox"/>	高齢者福祉論Ⅰ		2		○		○						○							
<input type="checkbox"/>	高齢者福祉論Ⅱ		2		○								○							
<input type="checkbox"/>	就労支援論		2		○									○						
<input type="checkbox"/>	更生保護制度論		2		○									○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉論Ⅰ		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉論Ⅱ		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	精神障害者の生活支援システム		2			○								○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ		2			○								○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ		2			○								○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ		2			○									○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ		2			○									○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅰ	演	2		○									○	○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅱ	演	2		○											○				
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅲ	演	1		○															○
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習	実	4		○		○									○	○			
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ		1		○		○								○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ		1		○											○				
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ		1		○															○

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	社会福祉士	精神保健	高一免(福祉)	保育士	養護教諭	履修年次								備考			
										1		2		3		4					
										春	秋	春	秋	春	秋	春	秋				
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(基礎)	演	1			○								○							
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅰ	演	1			○									○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ	演	1			○										○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ		1			○									○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		1			○										○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		1			○											○				
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習	実	5			○									○	○					
<input type="checkbox"/>	保育内容総論	演	1					○		○											
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅰ	演	1					○			○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅱ	演	1					○			○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅲ	演	1					○			○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅳ	演	1					○			○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅴ	演	1					○			○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅵ	演	1					○			○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅶ	演	1					○			○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅷ	演	1					○			○										
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅸ	演	1					○							○						
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅹ	演	1					○							○						
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法ⅩⅠ	演	1					○							○						
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法ⅩⅡ	演	1					○							○						
<input type="checkbox"/>	保育課程論		2					○			○										
<input type="checkbox"/>	子育て支援	演	1					○							○						
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2					○							○						保育所実習(必修)
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(施設)	実	2					○							○						施設実習(必修)
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅱ(保育所)	実	2					△							○						保育所実習(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅲ(施設)	実	2					△							○						施設実習(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅰ	演	2					○							○						事前・事後指導(必修)
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1					△							○						事前・事後指導(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1					△							○						事前・事後指導(選択)
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅰ	実	2					○		○	○	○									音楽実技
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅱ	実	2					○		○					○	○	○	○			音楽実技
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅲ	演	1					○		○											音楽理論
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅳ	演	1					○		○											音楽理論
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅴ	演	1					○							○						図画工作
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅵ	演	1					○						○							図画工作
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅶ	演	1					○					○								専門体育
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅷ	演	1					○					○								専門体育
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅸ	演	1					○						○							児童文化
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅹ	演	1					○							○						児童文化
<input type="checkbox"/>	保育技能ⅩⅠ	演	1					○								○					児童文化
<input type="checkbox"/>	保育実践演習	演	2					○													児童文化
<input type="checkbox"/>	介護実習Ⅰ	実	2												○						
<input type="checkbox"/>	医学一般Ⅰ		2	○	○	○	○			○											
<input type="checkbox"/>	医学一般Ⅱ		2	○	○	○	○				○										
<input type="checkbox"/>	こころとからだのしくみⅠ		2				○							○							
<input type="checkbox"/>	こころとからだのしくみⅡ		2				○								○						
<input type="checkbox"/>	精神医学Ⅰ		2			○								○							
<input type="checkbox"/>	精神医学Ⅱ		2			○									○						
<input type="checkbox"/>	精神保健学Ⅰ		2			○								○							
<input type="checkbox"/>	精神保健学Ⅱ		2			○									○						
<input type="checkbox"/>	子どもの保健		2					○						○							
<input type="checkbox"/>	子どもの健康と安全	実	1					○							○						
<input type="checkbox"/>	養護概説		2						○		○										
<input type="checkbox"/>	学校保健Ⅰ		2						○	○											
<input type="checkbox"/>	学校保健Ⅱ		2						○						○						
<input type="checkbox"/>	健康相談活動		2						○					○							
<input type="checkbox"/>	健康科学		2						○	○											
<input type="checkbox"/>	衛生学		2						○						○						
<input type="checkbox"/>	公衆衛生学		2						○						○						
<input type="checkbox"/>	免疫学		2						○											○	
<input type="checkbox"/>	解剖生理学		2						○	○											
<input type="checkbox"/>	基礎看護		2						○	○											
<input type="checkbox"/>	小児看護		2						○		○										
<input type="checkbox"/>	成人看護		2						○		○										
<input type="checkbox"/>	学校救急看護		2						○			○									

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	社会福祉士	精神保健	高一免(福祉)	保育士	養護教諭	履修年次								備考	
										1		2		3		4			
										春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	精神看護		2						○				○						
<input type="checkbox"/>	看護実習	実	1						○				○						
<input type="checkbox"/>	精神保健		2						○				○						
<input type="checkbox"/>	母性保健		2						○					○					
<input type="checkbox"/>	心理学		2	○	○	○	○		○										
<input type="checkbox"/>	保育の心理学		2					○		○									
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援の心理学	演	2					○			○								
<input type="checkbox"/>	子どもの理解と援助	演	1					○			○								
<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅰ		2							○									★
<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅱ		2								○								★
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2								○								★
<input type="checkbox"/>	家族援助論		2	○				○						○					
<input type="checkbox"/>	栄養学		2						○				○						
<input type="checkbox"/>	食品学		2						○				○						
<input type="checkbox"/>	子どもの食と栄養		2					○						○					
<input type="checkbox"/>	権利擁護と成年後見制度		2		○	○					○								
<input type="checkbox"/>	教育原理		2					○		○									★
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅰ		2											○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅱ		2																○
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅲ		2													○			
	計			35	80	71	40	70	37										

備考欄の★の科目は、発達心理学Ⅰ＝発達心理学、教育心理学＝教育心理学、教育原理＝教育基礎論の教職関係科目の単位として充当することが出来ます。

保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育士)または保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組合せを選択すること。

【授業の方法】演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。◎印は開講時期に週2コマの授業があることをさす。

社会の課題解決に貢献できる福祉・教育職

聖徳大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 社会福祉コース カリキュラムマップ

	1年次春学期 福祉の世界をのぞいてみよう	2年次春学期 福祉の専門的知識を身につけよう	3年次春学期 福祉の専門性を理解しよう	4年次春学期 福祉実践者としての協力を高めよう
実践能力を養う				
知人援助・学校保健等の理論を学べ、 技能を身につける	社会福祉援助技術総論Ⅱ 保育技能Ⅰ 保育技能Ⅳ 介護技術 保育内容総論	ソーシャルワーク論Ⅰ 精神保健福祉相談援助の基礎(基礎) 保育技能Ⅶ 保育内容指導法Ⅰ 保育内容指導法Ⅱ 保育内容指導法Ⅲ 保育内容指導法Ⅳ 保育内容指導法Ⅴ 保育内容指導法Ⅵ 保育内容指導法Ⅶ	ソーシャルワーク論Ⅱ 精神保健福祉相談援助の基礎(専門) 保育技能Ⅷ 保育技能Ⅷa 保育技能Ⅷb 保育内容指導法Ⅱ 保育内容指導法Ⅳ 保育内容指導法Ⅴ 保育内容指導法Ⅵ 保育内容指導法Ⅶ 子どもの理解と援助	卒業論文 社会福祉援助技術 社会福祉援助技術現場実習Ⅱ 社会福祉援助技術現場実習Ⅲ 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ
社会福祉・学校保健の専門的な知識を学ぶ	学校保健Ⅰ 保健師概説 社会福祉学Ⅱ 介護概論Ⅱ 保育概論Ⅱ 保育概論Ⅰ 乳児保育Ⅰ 保育の心理学	ソーシャルワーク論Ⅰ 精神保健福祉相談援助の基礎(基礎) 保育技能Ⅶ 保育内容指導法Ⅰ 保育内容指導法Ⅱ 保育内容指導法Ⅲ 保育内容指導法Ⅳ 保育内容指導法Ⅴ 保育内容指導法Ⅵ 保育内容指導法Ⅶ	ソーシャルワーク論Ⅱ 精神保健福祉相談援助の基礎(専門) 保育技能Ⅷ 保育技能Ⅷa 保育技能Ⅷb 保育内容指導法Ⅱ 保育内容指導法Ⅳ 保育内容指導法Ⅴ 保育内容指導法Ⅵ 保育内容指導法Ⅶ 子どもの理解と援助	医療ソーシャルワーク論 社会福祉援助技術演習Ⅱ 精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ 保育技能Ⅷ、Ⅷa 保育技能Ⅷb 社会福祉学特論Ⅲ
社会福祉・学校保健の基礎となる知識を学ぶ	社会学Ⅰ 心理学Ⅰ 医学一般Ⅰ 解剖生理学Ⅰ 基礎看護Ⅰ 健康科学	社会学Ⅰ 精神保健福祉論Ⅰ 精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅲ 精神保健福祉論Ⅳ 精神保健福祉論Ⅴ 精神保健福祉論Ⅵ 精神保健福祉論Ⅶ 精神保健福祉論Ⅷ 精神保健福祉論Ⅷa 精神保健福祉論Ⅷb 精神保健福祉論Ⅷc 精神保健福祉論Ⅷd 精神保健福祉論Ⅷe 精神保健福祉論Ⅷf 精神保健福祉論Ⅷg 精神保健福祉論Ⅷh 精神保健福祉論Ⅷi 精神保健福祉論Ⅷj 精神保健福祉論Ⅷk 精神保健福祉論Ⅷl 精神保健福祉論Ⅷm 精神保健福祉論Ⅷn 精神保健福祉論Ⅷo 精神保健福祉論Ⅷp 精神保健福祉論Ⅷq 精神保健福祉論Ⅷr 精神保健福祉論Ⅷs 精神保健福祉論Ⅷt 精神保健福祉論Ⅷu 精神保健福祉論Ⅷv 精神保健福祉論Ⅷw 精神保健福祉論Ⅷx 精神保健福祉論Ⅷy 精神保健福祉論Ⅷz	社会学Ⅰ 精神保健福祉論Ⅰ 精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅲ 精神保健福祉論Ⅳ 精神保健福祉論Ⅴ 精神保健福祉論Ⅵ 精神保健福祉論Ⅶ 精神保健福祉論Ⅷ 精神保健福祉論Ⅷa 精神保健福祉論Ⅷb 精神保健福祉論Ⅷc 精神保健福祉論Ⅷd 精神保健福祉論Ⅷe 精神保健福祉論Ⅷf 精神保健福祉論Ⅷg 精神保健福祉論Ⅷh 精神保健福祉論Ⅷi 精神保健福祉論Ⅷj 精神保健福祉論Ⅷk 精神保健福祉論Ⅷl 精神保健福祉論Ⅷm 精神保健福祉論Ⅷn 精神保健福祉論Ⅷo 精神保健福祉論Ⅷp 精神保健福祉論Ⅷq 精神保健福祉論Ⅷr 精神保健福祉論Ⅷs 精神保健福祉論Ⅷt 精神保健福祉論Ⅷu 精神保健福祉論Ⅷv 精神保健福祉論Ⅷw 精神保健福祉論Ⅷx 精神保健福祉論Ⅷy 精神保健福祉論Ⅷz	社会学Ⅰ 精神保健福祉論Ⅰ 精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅲ 精神保健福祉論Ⅳ 精神保健福祉論Ⅴ 精神保健福祉論Ⅵ 精神保健福祉論Ⅶ 精神保健福祉論Ⅷ 精神保健福祉論Ⅷa 精神保健福祉論Ⅷb 精神保健福祉論Ⅷc 精神保健福祉論Ⅷd 精神保健福祉論Ⅷe 精神保健福祉論Ⅷf 精神保健福祉論Ⅷg 精神保健福祉論Ⅷh 精神保健福祉論Ⅷi 精神保健福祉論Ⅷj 精神保健福祉論Ⅷk 精神保健福祉論Ⅷl 精神保健福祉論Ⅷm 精神保健福祉論Ⅷn 精神保健福祉論Ⅷo 精神保健福祉論Ⅷp 精神保健福祉論Ⅷq 精神保健福祉論Ⅷr 精神保健福祉論Ⅷs 精神保健福祉論Ⅷt 精神保健福祉論Ⅷu 精神保健福祉論Ⅷv 精神保健福祉論Ⅷw 精神保健福祉論Ⅷx 精神保健福祉論Ⅷy 精神保健福祉論Ⅷz
学びの基礎を身につける	英語Ⅰ 情報活用演習(基礎) 基礎専門体育Ⅰ スポーツと健康Ⅰ	英語Ⅲ 聖徳教育Ⅰ SEITOKU Academic LiteracyⅡ SEITOKU Academic LiteracyⅢ SEITOKU Academic LiteracyⅣ SEITOKU Academic LiteracyⅤ SEITOKU Academic LiteracyⅥ SEITOKU Academic LiteracyⅦ SEITOKU Academic LiteracyⅧ SEITOKU Academic LiteracyⅧa SEITOKU Academic LiteracyⅧb SEITOKU Academic LiteracyⅧc SEITOKU Academic LiteracyⅧd SEITOKU Academic LiteracyⅧe SEITOKU Academic LiteracyⅧf SEITOKU Academic LiteracyⅧg SEITOKU Academic LiteracyⅧh SEITOKU Academic LiteracyⅧi SEITOKU Academic LiteracyⅧj SEITOKU Academic LiteracyⅧk SEITOKU Academic LiteracyⅧl SEITOKU Academic LiteracyⅧm SEITOKU Academic LiteracyⅧn SEITOKU Academic LiteracyⅧo SEITOKU Academic LiteracyⅧp SEITOKU Academic LiteracyⅧq SEITOKU Academic LiteracyⅧr SEITOKU Academic LiteracyⅧs SEITOKU Academic LiteracyⅧt SEITOKU Academic LiteracyⅧu SEITOKU Academic LiteracyⅧv SEITOKU Academic LiteracyⅧw SEITOKU Academic LiteracyⅧx SEITOKU Academic LiteracyⅧy SEITOKU Academic LiteracyⅧz	英語Ⅳ 聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅱ 聖徳教育Ⅲ 聖徳教育Ⅳ 聖徳教育Ⅴ 聖徳教育Ⅵ 聖徳教育Ⅶ 聖徳教育Ⅷ 聖徳教育Ⅷa 聖徳教育Ⅷb 聖徳教育Ⅷc 聖徳教育Ⅷd 聖徳教育Ⅷe 聖徳教育Ⅷf 聖徳教育Ⅷg 聖徳教育Ⅷh 聖徳教育Ⅷi 聖徳教育Ⅷj 聖徳教育Ⅷk 聖徳教育Ⅷl 聖徳教育Ⅷm 聖徳教育Ⅷn 聖徳教育Ⅷo 聖徳教育Ⅷp 聖徳教育Ⅷq 聖徳教育Ⅷr 聖徳教育Ⅷs 聖徳教育Ⅷt 聖徳教育Ⅷu 聖徳教育Ⅷv 聖徳教育Ⅷw 聖徳教育Ⅷx 聖徳教育Ⅷy 聖徳教育Ⅷz	英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅷa 英語Ⅷb 英語Ⅷc 英語Ⅷd 英語Ⅷe 英語Ⅷf 英語Ⅷg 英語Ⅷh 英語Ⅷi 英語Ⅷj 英語Ⅷk 英語Ⅷl 英語Ⅷm 英語Ⅷn 英語Ⅷo 英語Ⅷp 英語Ⅷq 英語Ⅷr 英語Ⅷs 英語Ⅷt 英語Ⅷu 英語Ⅷv 英語Ⅷw 英語Ⅷx 英語Ⅷy 英語Ⅷz
人間性を高める	SEITOKU Academic LiteracyⅠ 聖徳教育Ⅰ SEITOKU Academic LiteracyⅡ SEITOKU Academic LiteracyⅢ SEITOKU Academic LiteracyⅣ SEITOKU Academic LiteracyⅤ SEITOKU Academic LiteracyⅥ SEITOKU Academic LiteracyⅦ SEITOKU Academic LiteracyⅧ SEITOKU Academic LiteracyⅧa SEITOKU Academic LiteracyⅧb SEITOKU Academic LiteracyⅧc SEITOKU Academic LiteracyⅧd SEITOKU Academic LiteracyⅧe SEITOKU Academic LiteracyⅧf SEITOKU Academic LiteracyⅧg SEITOKU Academic LiteracyⅧh SEITOKU Academic LiteracyⅧi SEITOKU Academic LiteracyⅧj SEITOKU Academic LiteracyⅧk SEITOKU Academic LiteracyⅧl SEITOKU Academic LiteracyⅧm SEITOKU Academic LiteracyⅧn SEITOKU Academic LiteracyⅧo SEITOKU Academic LiteracyⅧp SEITOKU Academic LiteracyⅧq SEITOKU Academic LiteracyⅧr SEITOKU Academic LiteracyⅧs SEITOKU Academic LiteracyⅧt SEITOKU Academic LiteracyⅧu SEITOKU Academic LiteracyⅧv SEITOKU Academic LiteracyⅧw SEITOKU Academic LiteracyⅧx SEITOKU Academic LiteracyⅧy SEITOKU Academic LiteracyⅧz	SEITOKU Academic LiteracyⅠ 聖徳教育Ⅰ SEITOKU Academic LiteracyⅡ SEITOKU Academic LiteracyⅢ SEITOKU Academic LiteracyⅣ SEITOKU Academic LiteracyⅤ SEITOKU Academic LiteracyⅥ SEITOKU Academic LiteracyⅦ SEITOKU Academic LiteracyⅧ SEITOKU Academic LiteracyⅧa SEITOKU Academic LiteracyⅧb SEITOKU Academic LiteracyⅧc SEITOKU Academic LiteracyⅧd SEITOKU Academic LiteracyⅧe SEITOKU Academic LiteracyⅧf SEITOKU Academic LiteracyⅧg SEITOKU Academic LiteracyⅧh SEITOKU Academic LiteracyⅧi SEITOKU Academic LiteracyⅧj SEITOKU Academic LiteracyⅧk SEITOKU Academic LiteracyⅧl SEITOKU Academic LiteracyⅧm SEITOKU Academic LiteracyⅧn SEITOKU Academic LiteracyⅧo SEITOKU Academic LiteracyⅧp SEITOKU Academic LiteracyⅧq SEITOKU Academic LiteracyⅧr SEITOKU Academic LiteracyⅧs SEITOKU Academic LiteracyⅧt SEITOKU Academic LiteracyⅧu SEITOKU Academic LiteracyⅧv SEITOKU Academic LiteracyⅧw SEITOKU Academic LiteracyⅧx SEITOKU Academic LiteracyⅧy SEITOKU Academic LiteracyⅧz	SEITOKU Academic LiteracyⅠ 聖徳教育Ⅰ SEITOKU Academic LiteracyⅡ SEITOKU Academic LiteracyⅢ SEITOKU Academic LiteracyⅣ SEITOKU Academic LiteracyⅤ SEITOKU Academic LiteracyⅥ SEITOKU Academic LiteracyⅦ SEITOKU Academic LiteracyⅧ SEITOKU Academic LiteracyⅧa SEITOKU Academic LiteracyⅧb SEITOKU Academic LiteracyⅧc SEITOKU Academic LiteracyⅧd SEITOKU Academic LiteracyⅧe SEITOKU Academic LiteracyⅧf SEITOKU Academic LiteracyⅧg SEITOKU Academic LiteracyⅧh SEITOKU Academic LiteracyⅧi SEITOKU Academic LiteracyⅧj SEITOKU Academic LiteracyⅧk SEITOKU Academic LiteracyⅧl SEITOKU Academic LiteracyⅧm SEITOKU Academic LiteracyⅧn SEITOKU Academic LiteracyⅧo SEITOKU Academic LiteracyⅧp SEITOKU Academic LiteracyⅧq SEITOKU Academic LiteracyⅧr SEITOKU Academic LiteracyⅧs SEITOKU Academic LiteracyⅧt SEITOKU Academic LiteracyⅧu SEITOKU Academic LiteracyⅧv SEITOKU Academic LiteracyⅧw SEITOKU Academic LiteracyⅧx SEITOKU Academic LiteracyⅧy SEITOKU Academic LiteracyⅧz	SEITOKU Academic LiteracyⅠ 聖徳教育Ⅰ SEITOKU Academic LiteracyⅡ SEITOKU Academic LiteracyⅢ SEITOKU Academic LiteracyⅣ SEITOKU Academic LiteracyⅤ SEITOKU Academic LiteracyⅥ SEITOKU Academic LiteracyⅦ SEITOKU Academic LiteracyⅧ SEITOKU Academic LiteracyⅧa SEITOKU Academic LiteracyⅧb SEITOKU Academic LiteracyⅧc SEITOKU Academic LiteracyⅧd SEITOKU Academic LiteracyⅧe SEITOKU Academic LiteracyⅧf SEITOKU Academic LiteracyⅧg SEITOKU Academic LiteracyⅧh SEITOKU Academic LiteracyⅧi SEITOKU Academic LiteracyⅧj SEITOKU Academic LiteracyⅧk SEITOKU Academic LiteracyⅧl SEITOKU Academic LiteracyⅧm SEITOKU Academic LiteracyⅧn SEITOKU Academic LiteracyⅧo SEITOKU Academic LiteracyⅧp SEITOKU Academic LiteracyⅧq SEITOKU Academic LiteracyⅧr SEITOKU Academic LiteracyⅧs SEITOKU Academic LiteracyⅧt SEITOKU Academic LiteracyⅧu SEITOKU Academic LiteracyⅧv SEITOKU Academic LiteracyⅧw SEITOKU Academic LiteracyⅧx SEITOKU Academic LiteracyⅧy SEITOKU Academic LiteracyⅧz
教育目標	1年次 社会福祉に関する基礎を学ぶ	2年次 社会福祉の専門的知識を学ぶ	3年次 演習・実習を通じて社会福祉専門職としての実践力を身につける	4年次 社会福祉専門職としての資質・能力を高める

聖徳大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 社会福祉コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1 年次春学期 福祉の世界をのぞいてみよう	2 年次春学期 福祉の専門的知識を身につけよう	3 年次春学期 福祉の専門性を理解しよう	4 年次春学期 福祉実践者としての総合力を高めよう	4 年次秋学期 福祉実践者としての総合力を高めよう	学位授与の方針に 掲げる学修成果
実践能力を養う			他者と協働してより良い共生社会を築くための役割を示している GPA/コンピテンシスアセスメントシート	社会的な取り組みを説明できる GPA/実習報告会		他業種間の連携を図り、地域社会づくりや福祉社会づくりなど社会貢献ができる
対人援助等の基本的な支援方法を説明できる GPA	対人援助等の基本的な支援方法を説明できる GPA	福祉ニーズ等に応じた支援方法を説明できる GPA	個人の尊厳を重視した支援ができる能力を示している GPA/コンピテンシスアセスメントシート	支援の展開にあたって多機関・多職種とのチームアップ ローチを理解し実践する能力を示している GPA/実習報告会		福祉・教育の実践場面で女性の立場から生活の視点をもち、個人々人の福祉・教育ニーズに配慮したサービス提供を 実践することができる
社会福祉実践に関わる理論・方法を説明できる GPA	社会福祉実践に関わる理論・方法を説明できる GPA	差別や社会的排除等の社会的問題を説明できる GPA	福祉課題について解決策をブ レインストーミングすることが できる GPA/コンピテンシスアセスメントシート			社会福祉学の専門的な理論・知識・態度を習得し、個人の尊厳と基本的な人権を尊重しながら福祉・教育課題を深 く追求し課題解決策を提示 することができる
社会福祉実践に関わる価値・倫理を説明できる GPA	社会福祉実践に関わる価値・倫理を説明できる GPA	利用者・住民の特性をふまえた福祉課題を発見することができる GPA	情報豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	あらゆる場面において「和」の精神を発揮することができる GPA/自己評価シート		確かな人間性を有し 福祉・教育の実践者 としての資質を兼ね 備えている
学びの基礎を身につける GPA/SD Chart	社会福祉の基礎的な基礎的な知識を有している GPA/SD Chart	社会福祉実践に必要な教養を身につけている GPA/SD Chart				
人間性を高める GPA/自己評価シート	建学の精神「和」について、説明することができる GPA/自己評価シート	社会の多様性を受け入れ、尊重することができる GPA/自己評価シート				
教育目標	1 年次 社会福祉に関する基礎を学ぶ	2 年次 社会福祉の専門的知識を学ぶ	3 年次 演習・実習を通して社会福祉専門職としての実践力を身につける	4 年次 社会福祉専門職としての資質・能力を高める		

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語 II スポーツと健康 II 教養科目 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語 III 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語 IV 教養科目 教養科目
科目数	4	5	4	4
学科必修科目	社会福祉学 I キャリアデザイン I 介護概論 I 医学一般 I 心理学	法学 キャリアデザイン II 医学一般 II 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉 I 社会調査法 I 児童福祉学 I	諸外国の社会福祉 II 社会調査法 II
科目数	5	4	4	2
社会福祉士、精神保健福祉士科目	社会福祉援助技術総論 I	社会福祉学 II 社会福祉援助技術総論 II 介護概論 II	社会保障論 I ソーシャルワーク論 I 社会福祉行財政論 障害福祉論 I 高齢者福祉論 I 精神保健福祉論 I 精神保健福祉相談援助の基盤 (基礎) 精神医学 I 精神保健学 I	社会保障論 II ソーシャルワーク論 II 社会福祉運営管理論 児童福祉学 II 障害福祉論 II 高齢者福祉論 II 精神保健福祉論 II 精神保健福祉相談援助の基盤 (専門) 精神医学 II 精神保健学 II 権利擁護と成年後見制度
科目数	1	3	9	11
科目数計	10	12	17	17

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語 V	英語 VI	英語 VII	英語 VIII
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
社会福祉士、精神保健福祉士科目	保健医療制度論 ソーシャルワーク論 III 地域福祉論 I 公的扶助論 精神障害者の生活支援システム 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II 社会福祉援助技術演習 I 社会福祉援助技術演習 (基礎) 精神保健福祉援助演習 (基礎)	福祉計画論 ソーシャルワーク論 IV 地域福祉論 II 更生保護制度論 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 III 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 IV 社会福祉援助技術演習 I 社会福祉援助技術現場実習指導 I 精神保健福祉援助演習 (専門) I 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 I	社会福祉援助技術演習 II 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導 II 精神保健福祉援助演習 (専門) II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 II	社会福祉援助技術演習 III 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導 III 精神保健福祉援助実習指導 III
科目数	9	11	6	4
科目数計	12	13	8	6

社会福祉学科 社会福祉コース 免許・資格取得履修モデル
(社会福祉士・保育士 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語Ⅰ 基礎専門体育Ⅰ 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語Ⅱ 基礎専門体育Ⅱ 日本国憲法 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語Ⅲ 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語Ⅳ 教養科目 教養科目
科目数	4	5	4	4
学科必修科目	社会福祉学Ⅰ キャリアデザインⅠ 介護概論Ⅰ 医学一般Ⅰ 心理学	法学 キャリアデザインⅡ 医学一般Ⅱ 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉Ⅰ 社会調査法Ⅰ 児童福祉学Ⅰ	諸外国の社会福祉Ⅱ 社会調査法Ⅱ
科目数	5	4	4	2
社会福祉士、保育士科目	社会福祉援助技術総論Ⅰ 保育原理Ⅰ 保育者論 保育内容総論 保育技能Ⅰ 保育技能Ⅲ	社会福祉学Ⅱ 社会福祉援助技術総論Ⅱ 介護概論Ⅱ 乳児保育Ⅰ 保育技能Ⅰ 保育技能Ⅳ 保育の心理学 教育原理	社会保障論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅰ 社会福祉行財政論 障害福祉論Ⅰ 高齢者福祉論Ⅰ 乳児保育Ⅱ 保育内容指導演Ⅰ 保育内容指導演Ⅲ 保育内容指導演Ⅴ 保育内容指導演Ⅶ 保育課程論 保育技能Ⅰ 保育技能Ⅴ 保育技能Ⅶ 子どもの保健Ⅰ 子ども家庭支援の心理学	社会保障論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅱ 社会福祉運営管理論 児童福祉学Ⅱ 障害福祉論Ⅱ 高齢者福祉論Ⅱ 権利擁護と成年後見制度 社会的養護Ⅰ 保育内容指導演Ⅱ 保育内容指導演Ⅳ 保育内容指導演Ⅵ 保育内容指導演Ⅷ 保育技能Ⅰ 保育技能Ⅵ 保育技能Ⅷ 子どもの理解と援助
科目数	6	8	16	16
科目数計	15	17	24	22

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
社会福祉士、保育士科目	保健医療制度論 ソーシャルワーク論Ⅲ 地域福祉論Ⅰ 公的扶助論 社会福祉援助技術演習Ⅰ 社会的養護Ⅱ 障害児保育 保育内容指導演Ⅸ 保育内容指導演ⅩⅠ 保育実習Ⅰ(保育所) 保育実習Ⅰ(施設) 保育実習指導Ⅰ 保育技能Ⅱ 保育技能Ⅸ 子どもの健康と安全	福祉計画論 ソーシャルワーク論Ⅳ 地域福祉論Ⅱ 更生保護制度論 社会福祉援助技術演習Ⅰ 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ 保育内容指導演Ⅹ 保育内容指導演ⅩⅡ 子育て支援 保育実習ⅡまたはⅢ 保育実習指導ⅡまたはⅢ 保育技能Ⅱ 保育技能Ⅹ 子どもの食と栄養	社会福祉援助技術演習Ⅱ 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ 保育技能Ⅱ 保育技能ⅩⅠ	社会福祉援助技術演習Ⅲ 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ 保育技能Ⅱ 保育実践演習
科目数	15	14	5	5
科目数計	18	16	7	7

社会福祉学科 社会福祉コース 免許・資格取得履修モデル
(社会福祉士・養護教諭 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語Ⅰ スポーツと健康Ⅰ 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語Ⅱ スポーツと健康Ⅱ 日本国憲法 情報活用演習(教職) 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語Ⅲ 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語Ⅳ 教養科目 教養科目
科目数	4	6	4	4
学科必修科目	社会福祉学Ⅰ キャリアデザインⅠ 介護概論Ⅰ 医学一般Ⅰ 心理学	法学 キャリアデザインⅡ 医学一般Ⅱ 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉Ⅰ 社会調査法Ⅰ 児童福祉学Ⅰ	諸外国の社会福祉Ⅱ 社会調査法Ⅱ
科目数	5	4	4	2
社会福祉士、養護教諭科目	社会福祉援助技術総論Ⅰ 学校保健Ⅰ 解剖生理学 基礎看護	社会福祉学Ⅱ 社会福祉援助技術総論Ⅱ 介護概論Ⅱ 養護概説 小児看護 成人看護	社会保障論Ⅰ ソーシャルワーク論Ⅰ 社会福祉行財政論 障害福祉論Ⅰ 高齢者福祉論Ⅰ 健康科学 衛生学 学校救急看護 精神保健 栄養学 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導論	社会保障論Ⅱ ソーシャルワーク論Ⅱ 社会福祉運営管理論 児童福祉学Ⅱ 障害福祉論Ⅱ 高齢者福祉論Ⅱ 権利擁護と成年後見制度 学校保健Ⅱ 健康相談活動 公衆衛生学 精神看護 食品学 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	4	6	14	16
科目数計	13	16	22	22

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
社会福祉士、養護教諭科目	保健医療制度論 ソーシャルワーク論Ⅲ 地域福祉論Ⅰ 公的扶助論 社会福祉援助技術演習Ⅰ 看護実習 発達心理学 道德教育の指導法 養護実習	福祉計画論 ソーシャルワーク論Ⅳ 地域福祉論Ⅱ 更生保護制度論 社会福祉援助技術演習Ⅰ 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ 母性保健 教育社会学 総合的な学習の時間の指導法	社会福祉援助技術演習Ⅱ 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ 免疫学	社会福祉援助技術演習Ⅲ 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ 教職実践演習(養護教諭)
科目数	9	9	4	4
科目数計	12	11	6	6

社会福祉学科 介護福祉コース 専門教育科目 履修要項

①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）96単位以上、計126単位以上です。

②介護福祉コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
35	61	96

③介護福祉コースの専門教育科目（B類）については別表Ⅲ－10の通り卒業必修欄に○印の付いている科目35単位と選択科目から61単位以上を履修してください。

④介護福祉士受験資格を取得しようとする者は、介護福祉士欄に○印の付いている科目を履修してください。

⑤高等学校教諭一種免許状（福祉）を取得しようとする者は、高一免（福祉）欄に○印の付いている科目を履修してください。併せて別表Ⅲ－13、14に記載の通り履修してください（Ⅲ－14の科目は卒業要件に算入できません）。

⑥養護教諭一種免許状を取得しようとする者は、専門教育科目（B類）に記載の養護教諭欄に○印の付いている科目を履修してください。併せて別表Ⅲ－15、16に記載の通り履修してください（Ⅲ－16の科目は卒業要件に算入できません）。

⑦社会福祉士受験資格を取得しようとする者は、社会福祉士欄に○印の付いている科目を履修してください。

⑧精神保健福祉士受験資格を取得しようとする者は、精神保健欄に○印の付いている科目を履修してください。

⑨図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表Ⅷ－1、2、3、4、5により、履修してください（卒業要件に算入することは出来ません）。

⑩単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけて履修漏れの防止に努めてください。

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	介護福祉士	社会福祉士	精神保健	高一免(福祉)	養護教諭	履修年次								備考		
										1		2		3		4				
										春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	法学		2	○	○						○									
<input type="checkbox"/>	社会学		2	○	○	○	○					○								
<input type="checkbox"/>	倫理学		2	○	○							○								
<input type="checkbox"/>	環境論		2																	○
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅰ		2	○	○	○	○	○			○									
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅱ		2									○								
<input type="checkbox"/>	社会保障論Ⅰ		2			○	○						○							
<input type="checkbox"/>	社会保障論Ⅱ		2			○	○							○						
<input type="checkbox"/>	諸外国の社会福祉Ⅰ		2	○									○							
<input type="checkbox"/>	諸外国の社会福祉Ⅱ		2	○										○						
<input type="checkbox"/>	社会福祉演習	演	2	○											○	○				
<input type="checkbox"/>	卒業論文		3	○													○	○		
<input type="checkbox"/>	社会調査法Ⅰ		2	○	○	○								○						
<input type="checkbox"/>	社会調査法Ⅱ		2	○		○									○					
<input type="checkbox"/>	保健医療制度論		2			○	○									○				
<input type="checkbox"/>	医療ソーシャルワーク論		2														○			
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術総論Ⅰ		2		○	○					○									
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術総論Ⅱ		2			○						○								
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅰ		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅱ		2			○								○						
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅲ		2			○									○					
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅳ		2			○										○				
<input type="checkbox"/>	キャリアデザインⅠ	演	1	○								○								
<input type="checkbox"/>	キャリアデザインⅡ	演	1	○									○							
<input type="checkbox"/>	福祉計画論		2			○	○										○			
<input type="checkbox"/>	社会福祉運営管理論		2			○									○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉行財政論		2			○	○								○					
<input type="checkbox"/>	介護概論Ⅰ		2	○	○	○					○									
<input type="checkbox"/>	介護概論Ⅱ		2			○	○					○								
<input type="checkbox"/>	介護福祉専門職論Ⅰ		2		○														○	
<input type="checkbox"/>	介護福祉専門職論Ⅱ		2			○								○						
<input type="checkbox"/>	介護福祉専門職論Ⅲ		2			○									○					
<input type="checkbox"/>	セーフティマネジメント論		2		○										○					
<input type="checkbox"/>	介護技術	演	1									○								
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅰ	演	1		○							○								
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅱ	演	1		○								○							
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅲ	演	1		○								○							
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅳ	演	1		○									○						
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅴ	演	1		○										○					
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅵ	演	1		○											○				
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅶ	演	1		○										○					
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅷ	演	1		○											○				
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅸ	演	1		○											○				
<input type="checkbox"/>	生活支援技術Ⅹ	演	1		○											○				
<input type="checkbox"/>	介護におけるコミュニケーションの基本Ⅰ	演	1		○							○								
<input type="checkbox"/>	介護におけるコミュニケーションの基本Ⅱ	演	1		○								○							
<input type="checkbox"/>	介護過程Ⅰ	演	1		○										○					
<input type="checkbox"/>	介護過程Ⅱ	演	1		○											○				
<input type="checkbox"/>	介護過程Ⅲ	演	1		○											○				
<input type="checkbox"/>	介護事例研究Ⅰ	演	1		○												○			
<input type="checkbox"/>	介護事例研究Ⅱ	演	1		○													○		
<input type="checkbox"/>	介護福祉管理論	演	1		○											○				
<input type="checkbox"/>	児童福祉学Ⅰ		2	○	○	○								○						
<input type="checkbox"/>	児童福祉学Ⅱ		2			○									○					
<input type="checkbox"/>	地域福祉論Ⅰ		2			○	○									○				
<input type="checkbox"/>	地域福祉論Ⅱ		2			○	○									○				
<input type="checkbox"/>	公的扶助論		2			※	○	○								○				※下記参照
<input type="checkbox"/>	障害福祉論Ⅰ		2		○	○	○	○							○					
<input type="checkbox"/>	障害福祉論Ⅱ		2			○	○	○							○					
<input type="checkbox"/>	高齢者福祉論Ⅰ		2		○	○									○					
<input type="checkbox"/>	高齢者福祉論Ⅱ		2		○	○									○					
<input type="checkbox"/>	就労支援論		2			○										○				
<input type="checkbox"/>	更生保護制度論		2			○										○				
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉論Ⅰ		2					○							○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉論Ⅱ		2					○							○					
<input type="checkbox"/>	精神障害者の生活支援システム		2					○							○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)		2					○							○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		2					○							○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ		2					○							○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ		2					○							○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ		2					○								○				
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ		2					○								○				

社会福祉学科 介護福祉コース 専門教育科目(B類)

別表Ⅲ-10

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	介護福祉士	社会福祉士	精神保健	高一免(福祉)	養護教諭	履修年次								備考
										1		2		3		4		
										春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅰ	演	2			○								○	○			
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅱ	演	2			○									◎			
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅲ	演	1			○											○	
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習	実	4			○		○								○	○	
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ		1			○		○						○				
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ		1			○									○			
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ		1			○											○	
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(基礎)	演	1				○						○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅰ	演	1				○							○				
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ	演	1				○								○			
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ		1				○							○				
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		1				○								○			
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		1				○										○	
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習	実	5				○							○	○			
<input type="checkbox"/>	介護実習Ⅰ	実	2		○							○	○					I ~1 デイサービス
<input type="checkbox"/>	介護実習Ⅱ	実	2		○									○	○			I ~2 特別養護老人ホーム
<input type="checkbox"/>	介護実習Ⅲ	実	2		○									○	○			II 障害者支援施設
<input type="checkbox"/>	介護実習Ⅳ	実	4		○										○			III 介護老人保健施設
<input type="checkbox"/>	介護総合演習Ⅰ	演	1		○							○						IV 特別養護老人ホーム
<input type="checkbox"/>	介護総合演習Ⅱ	演	1		○								○					
<input type="checkbox"/>	介護総合演習Ⅲ	演	1		○									○				
<input type="checkbox"/>	介護総合演習Ⅳ	演	1		○										○			
<input type="checkbox"/>	医学一般Ⅰ		2	○	○	○	○	○		○								
<input type="checkbox"/>	医学一般Ⅱ		2	○	○	○	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	こころとからだのしくみⅠ		2		○	○	○	○				○						
<input type="checkbox"/>	こころとからだのしくみⅡ		2		○	○	○	○					○					
<input type="checkbox"/>	医療的ケアⅠ		2		○									○				
<input type="checkbox"/>	医療的ケアⅡ		2		○									○				
<input type="checkbox"/>	医療的ケアⅢ		2		○										○			
<input type="checkbox"/>	医療的ケアⅣ	演	1		○										○			
<input type="checkbox"/>	精神医学Ⅰ		2				○						○					
<input type="checkbox"/>	精神医学Ⅱ		2				○						○					
<input type="checkbox"/>	精神保健学Ⅰ		2				○						○					
<input type="checkbox"/>	精神保健学Ⅱ		2				○							○				
<input type="checkbox"/>	養護概説		2						○	○								
<input type="checkbox"/>	学校保健Ⅰ		2						○	○								
<input type="checkbox"/>	学校保健Ⅱ		2						○				○					
<input type="checkbox"/>	健康相談活動		2						○				○					
<input type="checkbox"/>	健康科学		2						○	○								
<input type="checkbox"/>	衛生学		2						○				○					
<input type="checkbox"/>	公衆衛生学		2						○				○					
<input type="checkbox"/>	免疫学		2						○							○		
<input type="checkbox"/>	解剖生理学		2						○		○							
<input type="checkbox"/>	基礎看護		2						○	○								
<input type="checkbox"/>	小児看護		2						○		○							
<input type="checkbox"/>	成人看護		2						○		○							
<input type="checkbox"/>	学校救急看護		2						○				○					
<input type="checkbox"/>	精神看護		2						○				○					
<input type="checkbox"/>	看護実習	実	1						○	○				○	○			
<input type="checkbox"/>	精神保健		2						○				○					
<input type="checkbox"/>	母性保健		2						○					○				
<input type="checkbox"/>	心理学		2	○	○	○	○	○		○								
<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅰ		2								○							★
<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅱ		2									○						★
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2									○						
<input type="checkbox"/>	高齢者の心理		2		○						○							
<input type="checkbox"/>	障害者の心理		2		○							○						
<input type="checkbox"/>	家族援助論		2	○	○									○				
<input type="checkbox"/>	栄養学		2						○					○				
<input type="checkbox"/>	食品学		2						○				○					
<input type="checkbox"/>	権利擁護と成年後見制度		2				○	○					○					
<input type="checkbox"/>	教育原理		2												○			★
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅰ		2												○			
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅱ		2														○	
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅲ		2													○		
	計				35	87	80	71	40	37								

備考欄の★の科目は、発達心理学Ⅰ＝発達心理学、教育心理学＝教育心理学、教育原理＝教育基礎論の教職関係科目の単位として充当することが出来ます。

※「公的扶助論」生活保護法等重要な法案を学ぶ必要があるため、可能な限り履修してください。

【授業の方法】演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。◎印は開講時期に週2コマの授業があることをさす。

聖徳大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 介護福祉コース カリキュラムマップ

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期
福祉・介護の世界をのぞいてみよう		福祉・介護の専門的知識を身につけよう		福祉・介護の専門性を理解しよう		福祉・介護実践者としての総合力を高めよう	
実践能力を養う	介護におけるコミュニケーションの基本 I 社会福祉援助技術総論 I 生活支援技術 I 生活支援技術 II 生活支援技術 III	介護におけるコミュニケーションの基本 II 社会福祉援助技術総論 II 生活支援技術 V 生活支援技術 VI 生活支援技術 VII 介護技術	介護総合演習 I 介護実習 I～1 (テイサービス) 介護実習 I～2 (特別養護老人ホーム)	社会福祉演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 II (障害者支援施設) 介護実習 III (介護老人保健施設) 介護実習 IV (特別養護老人ホーム) 社会福祉援助技術実習指導 精神保健福祉援助実習指導 I 精神保健福祉援助実習 看護実習	社会福祉演習 IV 介護総合演習 V 介護実習 III (特別養護老人ホーム) 介護実習 IV (介護老人保健施設) 看護実習 看護実習 社会福祉援助技術実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	卒業論文 社会福祉援助技術 社会福祉援助技術実習 II 卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 II 社会福祉援助技術現場実習 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 III 卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 III 社会福祉援助技術現場実習 精神保健福祉援助実習指導 III 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III
対人援助・学校保健等の理論を学び、技能を身につける	介護におけるコミュニケーションの基本 I 社会福祉援助技術総論 I 生活支援技術 I 生活支援技術 II 生活支援技術 III 介護技術	介護におけるコミュニケーションの基本 II 精神保健福祉相談援助の基礎 (専門) 生活支援技術 VI 生活支援技術 VII	介護総合演習 II 介護実習 II (障害者支援施設) 介護実習 III (特別養護老人ホーム)	社会福祉演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 II (障害者支援施設) 介護実習 III (介護老人保健施設) 看護実習 看護実習 社会福祉援助技術実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	社会福祉演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 II (障害者支援施設) 介護実習 III (介護老人保健施設) 看護実習 看護実習 社会福祉援助技術実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 II 卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 II 社会福祉援助技術現場実習 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 III 卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 III 社会福祉援助技術現場実習 精神保健福祉援助実習指導 III 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III
社会福祉・学校保健の専門的知識を学ぶ	学校保健 I 看護概論 I 社会福祉学 I 社会福祉学 II 社会福祉学 III 生活支援技術 I 生活支援技術 II 生活支援技術 III 介護技術	介護総合演習 II 介護実習 II (障害者支援施設) 介護実習 III (特別養護老人ホーム)	社会福祉演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 II (障害者支援施設) 介護実習 III (介護老人保健施設) 看護実習 看護実習 社会福祉援助技術実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	社会福祉演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 II (障害者支援施設) 介護実習 III (介護老人保健施設) 看護実習 看護実習 社会福祉援助技術実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	社会福祉演習 III 介護総合演習 IV 介護実習 II (障害者支援施設) 介護実習 III (介護老人保健施設) 看護実習 看護実習 社会福祉援助技術実習指導 I 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 II 卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 II 社会福祉援助技術現場実習 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III	卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 III 卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 III 社会福祉援助技術現場実習 精神保健福祉援助実習指導 III 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導 III
学びの基礎を身につける	英語 I 英語 II 情報活用演習 (基礎) スポーツと健康 I	英語 III 情報活用演習 (教職) スポーツと健康 II	英語 V 英語 VI	英語 V 英語 VI	英語 VII 英語 VIII	英語 VII 英語 VIII	英語 VII 英語 VIII
人間性を高める	SEITOKU Academic Literacy I 聖徳教育 III～1 聖徳教育 III～2 キャリアデザイン I	聖徳教育 I SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I	聖徳教育 I
教育目標	社会福祉・介護福祉に関する基礎を学ぶ	社会福祉・介護福祉の専門的知識を学ぶ	社会福祉・介護福祉の専門的知識を学ぶ	社会福祉・介護福祉の専門的知識を学ぶ	社会福祉・介護福祉の専門的知識を学ぶ	社会福祉・介護福祉の専門的知識を学ぶ	社会福祉・介護福祉の専門的知識を学ぶ

聖徳大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 介護福祉コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
	福祉の世界をのぞいてみよう	福祉の専門的知識を身につけよう	福祉の専門的知識を身につけよう	福祉の専門性を理解しよう	福祉実践者としての総合力を高めよう	福祉実践者としての総合力を高めよう	福祉実践者としての総合力を高めよう	福祉実践者としての総合力を高めよう
実践能力を養う		介護福祉実践と地域福祉について説明できる GPA/実習報告会	介護福祉実践と地域福祉について説明できる GPA/実習報告会	他者と協働してより良い共生社会を築くための役割を示している GPA/コンピテンシアセルフアセスメントシート	介護福祉実践と政策の連関的な取り組みを説明できる GPA/実習報告会	介護福祉実践と政策の連関的な取り組みを説明できる GPA/実習報告会	介護福祉実践と政策の連関的な取り組みを説明できる GPA/実習報告会	介護福祉実践と政策の連関的な取り組みを説明できる GPA/実習報告会
対人援助等の基本的な支援方法を説明できる		対人援助等の基本的な支援方法を説明できる GPA	介護福祉ニーズに応じた支援方法を説明できる GPA	個人の尊厳を重視した支援ができる能力を示している GPA/コンピテンシアセルフアセスメントシート	支援の展開にあたって多機関・多職種とのチームアプローチを理解し実践する能力を示している GPA/実習報告会	支援の展開にあたって多機関・多職種とのチームアプローチを理解し実践する能力を示している GPA/実習報告会	支援の展開にあたって多機関・多職種とのチームアプローチを理解し実践する能力を示している GPA/実習報告会	支援の展開にあたって多機関・多職種とのチームアプローチを理解し実践する能力を示している GPA/実習報告会
社会福祉・学校保健の専門的な知識を学ぶ		社会福祉実践に関わる理論・方法を説明できる GPA	差別や社会的排除等の社会的問題を説明できる GPA	介護福祉課題について解決策をブレインストーミングすることができ GPA/コンピテンシアセルフアセスメントシート	介護福祉を取り巻く法体制について総合的に説明できる GPA	介護福祉を取り巻く法体制について総合的に説明できる GPA	介護福祉を取り巻く法体制について総合的に説明できる GPA	介護福祉を取り巻く法体制について総合的に説明できる GPA
社会福祉・学校保健の基礎となる知識を学ぶ		介護福祉実践に関わる価値・倫理を説明できる GPA	利用者の特性をふまえた介護福祉課題を発見することができる GPA	介護福祉実践に必要な教養を身につけている GPA/SD Chart	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート
学びの基礎を身につける		介護福祉の基礎的な基礎的な知識を有している GPA/SD Chart	介護福祉実践に必要な教養を身につけている GPA/SD Chart	介護福祉実践に必要な教養を身につけている GPA/SD Chart	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート
人間性を高める		建学の精神「和」について、説明することができる GPA/自己評価シート	社会の多様性を受け入れ、尊重することができる GPA/自己評価シート	社会の多様性を受け入れ、尊重することができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	情操豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート
教育目標	1 年次	社会福祉に関する基礎を学ぶ	2 年次	社会福祉の専門的知識を学ぶ	3 年次	社会福祉専門職としての実践力を身につける	4 年次	社会福祉専門職としての資質・能力を高める

学位授与の方針に掲げる学修成果

他業種間の連携を図り、地域社会づくりや福祉社会づくりに貢献することができる

福祉・教育の実践場面で女性の立場から生活の視点をもち、個人・福祉・教育ニーズに応じたサービス提供を实践することができる

社会福祉学の専門的な理論・知識・態度を基盤として、個人の尊厳と基本的人権を尊重しながら福祉・教育課題を探索し課題解決策を提示することができる

確かな人間性を有し福祉・教育の実践者としての資質を兼ね備えている

社会福祉学科 介護福祉コース 免許・資格取得履修モデル
 (介護福祉士・社会福祉士 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語 II スポーツと健康 II 日本国憲法 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語 III 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語 IV 教養科目 教養科目
科目数	4	5	4	4
学科必修科目	社会福祉学 I キャリアデザイン I 介護概論 I 医学一般 I 心理学	法学 キャリアデザイン II 医学一般 II 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉 I 社会調査法 I 児童福祉学 I	諸外国の社会福祉 II 社会調査法 II
科目数	5	4	4	2
介護福祉士、社会福祉士科目	社会福祉援助技術総論 I 介護福祉専門職論 I 生活支援技術 I 生活支援技術 III <small>介護におけるコミュニケーションの基本 I</small>	介護概論 II 生活支援技術 II 生活支援技術 IV 生活支援技術 VII <small>介護におけるコミュニケーションの基本 II</small> 高齢者の心理 社会福祉学 II 社会福祉援助技術総論 II	障害福祉論 I 高齢者福祉論 I 社会保障論 I 介護福祉専門職論 II 生活支援技術 V 介護実習 I 介護総合演習 I こころとからだのしくみ I ソーシャルワーク論 I 社会福祉行財政論	セーフティマネジメント論 高齢者福祉論 II 生活支援技術 VIII 介護過程 I 介護実習 I 介護総合演習 II こころとからだのしくみ II 障害者の心理 社会保障論 II ソーシャルワーク論 II 社会福祉運営管理論 児童福祉学 II 障害福祉論 II 権利擁護と成年後見制度
科目数	5	8	10	14
科目数計	14	17	18	20

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語 V	英語 VI	英語 VII	英語 VIII
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
介護福祉士、社会福祉士科目	生活支援技術 X 介護過程 II 介護実習 II 介護実習 III 生活支援技術 IX 介護福祉専門職論 III 介護総合演習 III 医療的ケア I 医療的ケア II 保健医療制度論 ソーシャルワーク論 III 地域福祉論 I 公的扶助論 社会福祉援助技術演習 I	介護過程 III 介護実習 II 介護実習 III 介護実習 IV 生活支援技術 VI 介護総合演習 IV 介護福祉管理論 医療的ケア III 医療的ケア IV 福祉計画論 ソーシャルワーク論 IV 地域福祉論 II 更生保護制度論 社会福祉援助技術演習 I <small>社会福祉援助技術現場実習指導 I</small>	介護事例研究 I 社会福祉援助技術演習 II 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導 II 介護福祉専門職論 I	介護事例研究 II 社会福祉援助技術演習 III 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導 III
科目数	14	15	5	4
科目数計	17	17	7	6

社会福祉学科 介護福祉コース 免許・資格取得履修モデル
(介護福祉士・精神保健福祉士 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語 II スポーツと健康 II 日本国憲法 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語 III 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語 IV 教養科目 教養科目
科目数	4	5	4	4
学科必修科目	社会福祉学 I キャリアデザイン I 介護概論 I 医学一般 I 心理学	法学 キャリアデザイン II 医学一般 II 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉 I 社会調査法 I 児童福祉学 I	諸外国の社会福祉 II 社会調査法 II
科目数	5	4	4	2
介護福祉士、 精神保健福祉士 科目	社会福祉援助技術総論 I 生活支援技術 I 生活支援技術 III 介護におけるコミュニケーションの基本 I	介護概論 II 生活支援技術 II 生活支援技術 IV 生活支援技術 VII 介護におけるコミュニケーションの基本 II 高齢者の心理 社会福祉学 II	障害福祉論 I 高齢者福祉論 I 介護福祉専門職論 II 生活支援技術 V 介護実習 I 介護総合演習 I こころとからだのしくみ I 社会保障論 I 社会福祉行財政論 精神保健福祉論 I 精神保健福祉相談援助の基盤 (基礎) 精神医学 I 精神保健学 I	セーフティマネジメント論 高齢者福祉論 II 生活支援技術 VIII 介護過程 I 介護実習 I 介護総合演習 II こころとからだのしくみ II 障害者の心理 社会保障論 II 障害福祉論 II 精神保健福祉論 II 精神保健福祉相談援助の基盤 (専門) 精神医学 II 精神保健学 II 権利擁護と成年後見制度
科目数	4	7	13	15
科目数計	13	16	21	21

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語 V	英語 VI	英語 VII	英語 VIII
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
介護福祉士、 精神保健福祉士 科目	生活支援技術 X 介護過程 II 介護実習 II 介護実習 III 介護福祉専門職論 III 介護総合演習 III 生活支援技術 IX 医療的ケア I 医療的ケア II 保健医療制度論 地域福祉論 I 公的扶助論 精神障害者の生活支援システム 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II 精神保健福祉相談援助演習 (基礎)	介護過程 III 介護実習 II 介護実習 III 介護実習 IV 介護総合演習 IV 生活支援技術 VI 介護福祉管理論 医療的ケア III 医療的ケア IV 福祉計画論 地域福祉論 II 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 III 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 IV 精神保健福祉相談援助演習 (専門) I 精神保健福祉相談援助実習 精神保健福祉相談援助実習指導 I	介護事例研究 I 精神保健福祉相談援助演習 (専門) II 精神保健福祉相談援助実習 精神保健福祉相談援助実習指導 II 介護福祉専門職論 I	介護事例研究 II 精神保健福祉相談援助実習指導 III
科目数	16	16	5	2
科目数計	19	18	7	4

社会福祉学科 介護福祉コース 免許・資格取得履修モデル
(介護福祉士・養護教諭 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語Ⅰ スポーツと健康Ⅰ 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語Ⅱ スポーツと健康Ⅱ 日本国憲法 情報活用演習(教職) 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語Ⅲ 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語Ⅳ 教養科目 教養科目
科目数	4	6	4	4
学科必修科目	社会福祉学Ⅰ キャリアデザインⅠ 介護概論Ⅰ 医学一般Ⅰ 心理学	法学 キャリアデザインⅡ 医学一般Ⅱ 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉Ⅰ 社会調査法Ⅰ 児童福祉学Ⅰ	諸外国の社会福祉Ⅱ 社会調査法Ⅱ
科目数	5	4	4	2
介護福祉士、養護教諭科目	社会福祉援助技術総論Ⅰ 介護福祉専門職論Ⅰ 生活支援技術Ⅰ 生活支援技術Ⅲ <small>介護におけるコミュニケーションの基本Ⅰ</small> 学校保健Ⅰ 解剖生理学 基礎看護	介護概論Ⅱ 生活支援技術Ⅱ 生活支援技術Ⅳ 生活支援技術Ⅶ <small>介護におけるコミュニケーションの基本Ⅱ</small> 高齢者の心理 養護概説 小児看護 成人看護	障害福祉論Ⅰ 高齢者福祉論Ⅰ 介護福祉専門職論Ⅱ 生活支援技術Ⅴ 介護実習Ⅰ 介護総合演習Ⅰ こころとからだのしくみⅠ 健康科学 衛生学 学校救急看護 精神保健 栄養学 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導論	セーフティマネジメント論 高齢者福祉論Ⅱ 生活支援技術Ⅷ 介護過程Ⅰ 介護実習Ⅰ 介護総合演習Ⅱ こころとからだのしくみⅡ 障害者の心理 学校保健Ⅱ 健康相談活動 公衆衛生学 精神看護 食品学 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	8	9	16	17
科目数計	17	19	24	23

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
介護福祉士、養護教諭科目	生活支援技術Ⅸ 介護過程Ⅱ 介護実習Ⅱ 介護実習Ⅲ 生活支援技術Ⅹ 介護福祉専門職論Ⅲ 介護総合演習Ⅲ 医療的ケアⅠ 医療的ケアⅡ 公的扶助論 看護実習 発達心理学 道徳教育の指導法 養護実習	介護過程Ⅲ 介護実習Ⅱ 介護実習Ⅲ 介護実習Ⅳ 介護福祉管理論 生活支援技術Ⅵ 介護総合演習Ⅳ 医療的ケアⅢ 医療的ケアⅣ 母性保健 教育社会学 総合的な学習の時間の指導法	介護事例研究Ⅰ 免疫学 介護福祉専門職論Ⅰ	介護事例研究Ⅱ 教職実践演習(養護教諭)
科目数	14	12	3	2
科目数計	15	14	5	4

社会福祉学科 養護教諭コース 専門教育科目 履修要項

①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）96単位以上、計126単位以上です。

②養護教諭コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
35	61	96

③養護教諭コースの専門教育科目（B類）については別表Ⅲ－11の通り卒業必修欄に○印の付いている科目35単位と「養護教諭」欄に○印の付いている科目37単位を含み61単位以上を履修してください。

④養護教諭一種免許状を取得しようとする者は、専門教育科目（B類）に記載の養護教諭欄に○印のある科目と、別表Ⅲ－12の教職に関する科目を併せて履修してください。さらに、別表Ⅲ－15に記載のとおり履修してください。なお、別表Ⅲ－12の教職に関する科目の単位は、専門教育科目（B類）の選択科目の単位に計上することができます。

⑤高等学校教諭一種免許状（福祉）を取得しようとする者は、高一免（福祉）欄に○印の付いている科目を履修してください。併せて別表Ⅲ－13、14に記載の通り履修してください（Ⅲ－14の科目は卒業要件に算入できません）。

⑥社会福祉士受験資格を取得しようとする者は、社会福祉士欄に○印の付いている科目を履修してください。

⑦精神保健福祉士受験資格を取得しようとする者は、精神保健欄に○印の付いている科目を履修してください。

⑧保育士の資格を取得しようとする者は、保育士欄に○印と△印の付いている科目を履修してください。なお、△印の付いている科目については、保育実習Ⅱ（保育所）・保育実習指導Ⅱ（保育所）あるいは保育実習Ⅲ（施設）・保育実習指導Ⅲ（施設）いずれかの組合せを選択し履修してください。

⑨図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表Ⅷ－1、2、3、4、5により、履修してください（卒業要件に算入することは出来ません）。

⑩単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけて履修漏れの防止に努めてください。

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	養護教諭	社会福祉士	精神保健	高一免(福祉)	保育士	履修年次								備考		
										1		2		3		4				
										春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	法学		2	○								○								
<input type="checkbox"/>	社会学		2	○		○	○						○							
<input type="checkbox"/>	倫理学		2	○								○								
<input type="checkbox"/>	環境論		2																	○
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅰ		2	○		○	○	○	○	○										
<input type="checkbox"/>	社会福祉学Ⅱ		2			○	○	○				○								
<input type="checkbox"/>	社会保障論Ⅰ		2			○	○					○								
<input type="checkbox"/>	社会保障論Ⅱ		2			○	○					○								
<input type="checkbox"/>	諸外国の社会福祉Ⅰ		2	○				○				○								
<input type="checkbox"/>	諸外国の社会福祉Ⅱ		2	○				○					○							
<input type="checkbox"/>	社会福祉演習	演	2	○										○	○					
<input type="checkbox"/>	卒業論文		3	○															○	○
<input type="checkbox"/>	社会調査法Ⅰ		2	○		○						○								
<input type="checkbox"/>	社会調査法Ⅱ		2	○		○						○								
<input type="checkbox"/>	保健医療制度論		2			○	○							○						
<input type="checkbox"/>	医療ソーシャルワーク論		2																○	
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術総論Ⅰ		2			○		○		○										
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術総論Ⅱ		2			○		○				○								
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅰ		2			○		○				○								
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅱ		2			○						○								
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅲ		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	ソーシャルワーク論Ⅳ		2			○								○						
<input type="checkbox"/>	キャリアデザインⅠ		1	○						○										
<input type="checkbox"/>	キャリアデザインⅡ		1	○						○										
<input type="checkbox"/>	保育原理Ⅰ		2						○	○										
<input type="checkbox"/>	保育原理Ⅱ		2							○										
<input type="checkbox"/>	保育者論		2						○	○										
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅰ		2						○	○										
<input type="checkbox"/>	乳児保育Ⅱ	演	1						○				○							
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅰ		2						○				○							
<input type="checkbox"/>	社会的養護Ⅱ	演	1						○				○							
<input type="checkbox"/>	福祉計画論		2			○	○												○	
<input type="checkbox"/>	社会福祉運営管理論		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	社会福祉行財政論		2			○	○						○							
<input type="checkbox"/>	介護概論Ⅰ		2	○		○		○		○										
<input type="checkbox"/>	介護概論Ⅱ		2			○						○								
<input type="checkbox"/>	介護技術	演	1					○		○										
<input type="checkbox"/>	児童福祉学Ⅰ		2	○		○		○	○				○							
<input type="checkbox"/>	児童福祉学Ⅱ		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	地域福祉論Ⅰ		2			○	○							○						
<input type="checkbox"/>	地域福祉論Ⅱ		2			○	○							○						
<input type="checkbox"/>	公的扶助論		2			○	○							○						
<input type="checkbox"/>	障害福祉論Ⅰ		2			○	○	○					○							
<input type="checkbox"/>	障害福祉論Ⅱ		2			○	○						○							
<input type="checkbox"/>	障害児保育	演	2						○					○						
<input type="checkbox"/>	高齢者福祉論Ⅰ		2			○		○					○							
<input type="checkbox"/>	高齢者福祉論Ⅱ		2			○							○							
<input type="checkbox"/>	就労支援論		2			○								○						
<input type="checkbox"/>	更生保護制度論		2			○									○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉論Ⅰ		2				○						○							
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉論Ⅱ		2				○						○							
<input type="checkbox"/>	精神障害者の生活支援システム		2				○							○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)		2				○						○							
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)		2				○						○							
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ		2				○							○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ		2				○							○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ		2				○								○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ		2				○								○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅰ	演	2			○								○	○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅱ	演	2			○													◎	
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術演習Ⅲ	演	1			○														○
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習	実	4			○		○											○	○
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ		1			○		○							○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅱ		1			○													○	
<input type="checkbox"/>	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅲ		1			○														○

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	養護教諭	社会福祉士	精神保健	高一免(福祉)	保育士	履修年次								備考	
										1		2		3		4			
										春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(基礎)	演	1				○						○						
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅰ	演	1				○							○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ	演	1				○								○				
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ		1				○							○					
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ		1				○								○				
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ		1				○										○		
<input type="checkbox"/>	精神保健福祉援助実習	実	5				○							○	○				
<input type="checkbox"/>	養護概説		2		○								○						
<input type="checkbox"/>	学校保健Ⅰ		2		○					○									
<input type="checkbox"/>	学校保健Ⅱ		2		○								○						
<input type="checkbox"/>	健康相談活動		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	健康科学		2		○					○									
<input type="checkbox"/>	衛生学		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	公衆衛生学		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	免疫学		2		○											○			
<input type="checkbox"/>	解剖生理学		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	基礎看護		2		○					○									
<input type="checkbox"/>	小児看護		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	成人看護		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	学校救急看護		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	精神看護		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	看護実習	実	1		○								○						
<input type="checkbox"/>	精神保健		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	母性保健		2		○								○						
<input type="checkbox"/>	栄養学		2		○								○						
<input type="checkbox"/>	食品学		2		○							○							
<input type="checkbox"/>	保育内容総論	演	1						○	○									
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅰ	演	1						○			○							健康
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅱ	演	1						○			○							健康
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅲ	演	1						○			○							人間関係
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅳ	演	1						○			○							人間関係
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅴ	演	1						○			○							環境
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅵ	演	1						○			○							環境
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅶ	演	1						○			○							言葉
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅷ	演	1						○			○							音楽
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅸ	演	1						○				○						音楽
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法Ⅹ	演	1						○					○					造形
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法ⅩⅠ	演	1						○					○					造形
<input type="checkbox"/>	保育内容指導法ⅩⅡ	演	1						○					○					造形
<input type="checkbox"/>	保育課程論		2						○			○							
<input type="checkbox"/>	子育て支援	演	1						○					○					
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(保育所)	実	2						○				○						保育所実習(必修)
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅰ(施設)	実	2						○				○						施設実習(必修)
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅱ(保育所)	実	2						△					○					保育所実習(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習Ⅲ(施設)	実	2						△					○					施設実習(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅰ	演	2						○					○					事前・事後指導(必修)
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅱ(保育所)	演	1						△					○					事前・事後指導(選択)
<input type="checkbox"/>	保育実習指導Ⅲ(施設)	演	1						△					○					事前・事後指導(選択)
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅰ	実	2						○	○	○	○	○						音楽実技
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅱ	実	2						○	○				○	○	○			音楽実技
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅲ	演	1						○	○									音楽理論
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅳ	演	1						○		○								音楽理論
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅴ	演	1						○					○					図画工作
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅵ	演	1						○				○						図画工作
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅶ	演	1						○			○							専門体育
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅷ	演	1						○			○							専門体育
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅸ	演	1						○				○						児童文化
<input type="checkbox"/>	保育技能Ⅹ	演	1						○					○					児童文化
<input type="checkbox"/>	保育技能ⅩⅠ	演	1						○						○				児童文化
<input type="checkbox"/>	保育実践演習	演	2						○										児童文化
<input type="checkbox"/>	介護実習Ⅰ	実	2						○					○					
<input type="checkbox"/>	医学一般Ⅰ		2		○		○	○		○									
<input type="checkbox"/>	医学一般Ⅱ		2		○		○	○			○								
<input type="checkbox"/>	こころとからだのしくみⅠ		2					○				○							
<input type="checkbox"/>	こころとからだのしくみⅡ		2					○					○						

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	養護教諭	社会福祉士	精神保健	高1免(福祉)	保育士	履修年次								備考	
										1		2		3		4			
										春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	精神医学Ⅰ		2				○					○							
<input type="checkbox"/>	精神医学Ⅱ		2				○					○							
<input type="checkbox"/>	精神保健学Ⅰ		2				○					○							
<input type="checkbox"/>	精神保健学Ⅱ		2				○					○							
<input type="checkbox"/>	子どもの保健		2						○			○							
<input type="checkbox"/>	子どもの健康と安全	実	1						○				○						
<input type="checkbox"/>	心理学		2	○		○	○	○	○										
<input type="checkbox"/>	保育の心理学		2						○	○									
<input type="checkbox"/>	子ども家庭支援の心理学	演	2						○		○								
<input type="checkbox"/>	子どもの理解と援助	演	1					○	○			○							
<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅰ		2							○									★
<input type="checkbox"/>	発達心理学Ⅱ		2								○								★
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2								○								★
<input type="checkbox"/>	家族援助論		2	○					○				○						
<input type="checkbox"/>	子どもの食と栄養		2						○			○							
<input type="checkbox"/>	権利擁護と成年後見制度		2			○	○				○								
<input type="checkbox"/>	教育原理		2						○	○									★
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅰ		2											○					
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅱ		2														○		
<input type="checkbox"/>	社会福祉学特論Ⅲ		2													○			
				35	37	80	71	40	70										

備考欄の★の科目は、発達心理学Ⅰ＝発達心理学、教育心理学＝教育心理学、教育原理＝教育基礎論の教職関係科目の単位として充当することができます。

保育実習Ⅱ(保育所)・保育実習指導Ⅱ(保育士)または保育実習Ⅲ(施設)・保育実習指導Ⅲ(施設)いずれかの組合せを選択すること。

【授業の方法】演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。◎印は開講時期に週2コマの授業があることをさす。

養護教諭コースの学生は、専門教育科目(B類)の養護教諭欄に○印のある科目に加えて、次表のとおり履修してください。
 なお、養護教諭コースの学生は、当該教職に関する科目の単位は、専門教育科目(B類)の選択科目の単位に計上することができます。

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	養護教諭	履修年次								備考							
					1		2		3		4									
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋								
教職に関する科目	<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○			○												△よりいずれか2単位
	<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○			○												
	<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△															
	<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△			○												
	<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○			○												
	<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○							○								
	<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○			○												
	<input type="checkbox"/>	道德教育の指導法		2	○				○											
	<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○					●	●									
	<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○			○												
	<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○			○												
	<input type="checkbox"/>	生徒指導論		2	○			○												
	<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○			○												
	<input type="checkbox"/>	教職実践演習(養護教諭)	演	2	○													○		
<input type="checkbox"/>	養護実習	実	5	○						○										
			33	31																

【授業の方法】演:演習、実:実験・実習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

聖徳大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 養護教諭コース カリキュラムマップ

	1年次春学期 養護教諭・福祉の世界をのぞいてみよう	2年次春学期 養護教諭・福祉の専門的知識を身につけよう	3年次春学期 養護教諭・福祉の専門性を理解しよう	4年次春学期 養護教諭・福祉実践者としての総合力を高めよう
実践能力を養う			社会福祉演習 I (保育所・施設) 社会福祉援助技術 精神保健福祉援助実習指導 I (保育所) 精神保健福祉援助実習指導 I (施設) 保育実習 I (保育所) 養護実習 I (施設) 養護実習 II (保育所) 養護実習 II (施設)	卒業論文 社会福祉援助技術 現場実習指導 II 社会福祉援助技術現場実習 精神保健福祉援助実習指導 II 精神保健福祉援助実習指導 III
社会福祉・学校保健等の理論を学ぶ、技能を身につける	社会福祉援助技術総論 I 保育技能 I 保育技能 II 保育技能 III 介護技術 保育内容総論	ソーシャルワーク論 I 精神保健福祉相談援助の基礎 (基礎) 保育技能 I 保育技能 II 保育技能 III 保育内容指導法 I 保育内容指導法 II 保育内容指導法 III 保育内容指導法 IV 保育内容指導法 V 保育内容指導法 VI 保育内容指導法 VII	ソーシャルワーク論 II 精神保健福祉相談援助の基礎 (専門) 保育技能 I 保育技能 II 保育技能 III 保育内容指導法 I 保育内容指導法 II 保育内容指導法 III 保育内容指導法 IV 保育内容指導法 V 保育内容指導法 VI 保育内容指導法 VII 子どもの理解と援助	医療ソーシャルワーク論 医療実践演習 (養護教諭) 社会福祉援助技術演習 II 精神保健福祉援助技術演習 III 保育技能 II 保育実習演習
社会福祉・学校保健の専門的な知識を学ぶ	学校保健 I 養護概説 社会福祉学 II 介護概説 II 保育原理 I 保育原理 II 乳児保育 I 保育の心理学	社会的養護 II 高齢者福祉論 I 精神保健福祉論 I 保育課程論 乳児保育 II 学校保健看護 健康相談活動 精神保健福祉論 I 社会福祉行政論 子どもの保健 子どもの家庭支援の心理学 子育てから見たしくみ I 生徒指導論	社会的養護 III 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 I 精神保健福祉の理論と相談援助の展開 II 精神保健福祉援助演習 I 精神保健福祉援助演習 II 精神保健福祉援助演習 III 精神保健福祉援助演習 IV 精神保健福祉援助演習 (専門) I 精神保健福祉援助演習 (専門) II 子育て支援 保育内容指導法 X、XI 社会福祉学特論 I、II	更生保護制度論 地域福祉論 II 福祉計画論 母子保健 保護医療制度論 子どもの食と栄養 総合的な学習時間の指導法
社会福祉・学校保健の基礎となる知識を学ぶ	社会学 I 心理学 I 医学一般 I 介護概説 I 基礎看護学 I 健康科学	諸外国の社会福祉 I 児童福祉学 II 精神医学 I 教育心理学 食生活学 特別活動の指導法 精神保健 精神保健 II 社会調査法 II 精神医学 II 公衆衛生学 教育課程論	通徳教育の指導法 社会学 家族援助論 教育社会学	環境論
学びの基礎を身につける	英語 I 情報活用演習 (基礎) 基礎専門体育 I スポーツと健康 I	英語 III 英語 IV 英語 V 英語 VI 英語 VII	英語 V 英語 VI 英語 VII	英語 VII
人間性を高める	SEITOKU Academic Literacy I 聖徳教育 I SEITOKU Academic Literacy II 聖徳教育 II 聖徳教育 III 聖徳教育 III ~ 1 キャリアデザイン I	聖徳教育 I SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座	聖徳教育 I 聖徳教育 II 聖徳教育 III 聖徳教育 IV	聖徳教育 I
教育目標	1年次 社会福祉・養護教諭に関する基礎を学ぶ	2年次 社会福祉・養護教諭の専門的知識を学ぶ	3年次 演習・実習を通して社会福祉・養護教諭専門職としての実践力を身につける	4年次 社会福祉・養護教諭専門職としての資質・能力を高める

聖徳大学 心理・福祉学部 社会福祉学科 養護教諭コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

		1年次春学期 福祉の世界をのぞいてみよう	2年次春学期 福祉の専門的知識を身につけよう	3年次春学期 福祉の専門性を理解しよう	4年次春学期 福祉実践者としての総合力を高めよう	学位授与の方針に 掲げる学修成果
実践能力を養う				他者と協働してより良い共生社会を築くための役割を示している GPA/コンピテンサアセスメントシート	学校保健と政策の連関的な取り組みを説明できる GPA/実習報告会	他業種間の連携を図り、地域社会づくりや福祉社会づくりなど社会貢献ができる
対人援助・学校保健等の理論を学び、技能を身につける	学校保健等の基本的な支援方法を説明できる GPA	教育ニーズに応じた支援方法を説明できる GPA	個人の尊厳を重視した支援ができる能力を示している GPA/コンピテンサアセスメントシート	支援の展開にあたって多機関・多職種とのチームアプローチを理解し実践している GPA/実習報告会	福祉・教育の実践場面で女性の立場から生活の視座を持ち、個人としての福祉・教育ニーズに応じたサービス提供を实践することができる	
社会福祉・学校保健の専門的な知識を学ぶ	学校保健に関わる理論・方法を説明できる GPA	差別や社会的排除等の社会的問題を説明できる GPA	教育課題について解決策をブレインストーミングすることができる GPA/コンピテンサアセスメントシート	教育課題について解決策をブレインストーミングすることができる GPA/コンピテンサアセスメントシート	社会福祉学の専門的な理論・知識・態度を習得し、個人の尊厳と基本的な権利を尊重しながら福祉・教育課題を探求し課題解決策を提示することができる	
社会福祉・学校保健の基礎となる知識を学ぶ	学校保健に関わる価値・倫理を説明できる GPA	児童・生徒の特性をふまえた教育課題を発見することができる GPA				確かな人間性を有し福祉・教育の実践者としての資質を兼ね備えている
学びの基礎を身につける	教育・福祉の基礎的な知識を有している GPA/SD Chart	学校保健に必要な教養を身につけている GPA/SD Chart				
人間性を高める	建学の精神「和」について、説明することができる GPA/自己評価シート	社会の多様性を受け入れ、尊重することができる GPA/自己評価シート	情報豊かで円満な女性として振舞うことができる GPA/自己評価シート	あらゆる場面において「和」の精神を発揮することができる GPA/自己評価シート		
教育目標	1年次 社会福祉に関する基礎を学ぶ	2年次 社会福祉の専門的知識を学ぶ	3年次 演習・実習を通して社会福祉専門職としての実践力を身につける	4年次 社会福祉専門職としての資質・能力を高める		

社会福祉学科 養護教諭コース 免許・資格取得履修モデル
(養護教諭・社会福祉士 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語 II スポーツと健康 II 日本国憲法 情報活用演習 (教職) 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語 III 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語 IV 教養科目 教養科目
科目数	4	6	4	4
学科必修科目	社会福祉学 I キャリアデザイン I 介護概論 I 医学一般 I 心理学	法学 キャリアデザイン II 医学一般 II 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉 I 社会調査法 I 児童福祉学 I	諸外国の社会福祉 II 社会調査法 II
科目数	5	4	4	2
養護教諭、社会福祉士科目	学校保健 I 解剖生理学 基礎看護 社会福祉援助技術総論 I	養護概説 小児看護 成人看護 社会福祉学 II 社会福祉援助技術総論 II 介護概論 II	健康科学 衛生学 学校救急看護 精神保健 栄養学 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導論 社会保障論 I ソーシャルワーク論 I 社会福祉行財政論 障害福祉論 I 高齢者福祉論 I	学校保健 II 健康相談活動 公衆衛生学 精神看護 食品学 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談 社会保障論 II ソーシャルワーク論 II 社会福祉運営管理論 児童福祉学 II 障害福祉論 II 高齢者福祉論 II 権利擁護と成年後見制度
科目数	4	6	14	16
科目数計	13	16	22	22

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語 V	英語 VI	英語 VII	英語 VIII
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
養護教諭、社会福祉士科目	看護実習 発達心理学 道徳教育の指導法 養護実習 保健医療制度論 ソーシャルワーク論 III 地域福祉論 I 公的扶助論 社会福祉援助技術演習 I	母性保健 教育社会学 福祉計画論 ソーシャルワーク論 IV 地域福祉論 II 更生保護制度論 社会福祉援助技術演習 I 社会福祉援助技術現場実習指導 I 総合的な学習の時間の指導法	免疫学 社会福祉援助技術演習 II 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導 II	教職実践演習 (養護教諭) 社会福祉援助技術演習 III 社会福祉援助技術現場実習 社会福祉援助技術現場実習指導 III
科目数	9	9	4	4
科目数計	12	11	6	6

社会福祉学科 養護教諭コース 免許・資格取得履修モデル
(養護教諭・精神保健福祉士 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語Ⅰ スポーツと健康Ⅰ 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語Ⅱ スポーツと健康Ⅱ 日本国憲法 情報活用演習(教職) 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語Ⅲ 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語Ⅳ 教養科目 教養科目
科目数	4	6	4	4
学科必修科目	社会福祉学Ⅰ キャリアデザインⅠ 介護概論Ⅰ 医学一般Ⅰ 心理学	法学 キャリアデザインⅡ 医学一般Ⅱ 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉Ⅰ 社会調査法Ⅰ 児童福祉学Ⅰ	諸外国の社会福祉Ⅱ 社会調査法Ⅱ
科目数	5	4	4	2
社会福祉士、養護教諭科目	学校保健Ⅰ 解剖生理学 基礎看護	養護概説 小児看護 成人看護 社会福祉学Ⅱ	健康科学 衛生学 学校救急看護 精神保健 栄養学 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導論 社会保障論Ⅰ 社会福祉行財政論 障害福祉論Ⅰ 精神保健福祉論Ⅰ 精神保健福祉相談援助の基盤(基礎) 精神医学Ⅰ 精神保健学Ⅰ	学校保健Ⅱ 健康相談活動 公衆衛生学 精神看護 食品学 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談 社会保障論Ⅱ 障害福祉論Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉相談援助の基盤(専門) 精神医学Ⅱ 精神保健学Ⅱ 権利擁護と成年後見制度
科目数	3	4	16	16
科目数計	12	14	24	22

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
社会福祉士、養護教諭科目	看護実習 発達心理学 道徳教育の指導法 養護実習 保健医療制度論 地域福祉論Ⅰ 公的扶助論 精神障害者の生活支援システム 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ 精神保健福祉援助演習(基礎)	母性保健 教育社会学 福祉計画論 地域福祉論Ⅱ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅲ 精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅳ 精神保健福祉援助演習(専門)Ⅰ 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ 総合的な学習の時間の指導法	免疫学 精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	教職実践演習(養護教諭) 精神保健福祉援助実習指導Ⅲ
科目数	11	10	4	2
科目数計	14	12	6	4

社会福祉学科 養護教諭コース 免許・資格取得履修モデル
(養護教諭・保育士 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I 基礎専門体育 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 英語 II 基礎専門体育 II 日本国憲法 情報活用演習 (教職) 教養科目	SEITOKU Academic Literacy III 英語 III 教養科目 教養科目	小笠原流礼法基礎講座 英語 IV 教養科目 教養科目
科目数	4	6	4	4
学科必修科目	社会福祉学 I キャリアデザイン I 介護概論 I 医学一般 I 心理学	法学 キャリアデザイン II 医学一般 II 倫理学	社会学 諸外国の社会福祉 I 社会調査法 I 児童福祉学 I	諸外国の社会福祉 II 社会調査法 II
科目数	5	4	4	2
養護教諭、保育士科目	学校保健 I 解剖生理学 基礎看護 保育原理 I 保育者論 保育内容総論 保育技能 I 保育技能 III	養護概説 小児看護 成人看護 乳児保育 I 保育技能 I 保育技能 IV 保育の心理学 教育原理	健康科学 衛生学 学校救急看護 精神保健 栄養学 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導論 乳児保育 II 保育内容指導法 I 保育内容指導法 III 保育内容指導法 V 保育内容指導法 VII 保育課程論 保育技能 I 保育技能 V 保育技能 VII 子どもの保健 子ども家庭支援の心理学	学校保健 II 健康相談活動 公衆衛生学 精神看護 食品学 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談 社会保障論 II 社会的養護 I 保育内容指導法 II 保育内容指導法 IV 保育内容指導法 VI 保育内容指導法 VIII 保育技能 I 保育技能 VI 保育技能 VIII 子どもの理解と援助
科目数	8	8	20	19
科目数計	17	18	28	25

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語 V	英語 VI	英語 VII	英語 VIII
科目数	1	1	1	1
学科必修科目	社会福祉演習 家族援助論	社会福祉演習	卒業論文	卒業論文
科目数	2	1	1	1
養護教諭、保育士科目	看護実習 発達心理学 道徳教育の指導法 養護実習 社会福祉援助技術演習 I 社会的養護 II 障害児保育 保育内容指導法 IX 保育内容指導法 X I 保育実習 I (保育所) 保育実習 I (施設) 保育実習指導 I 保育技能 II 保育技能 IX 子どもの健康と安全	母性保健 教育社会学 社会福祉援助技術演習 I 障害児保育 II 保育内容指導法 X 保育内容指導法 X II 子育て支援 保育実習 II または III 保育実習指導 II または III 保育技能 II 保育技能 X 子どもの食と栄養 総合的な学習の時間の指導法	免疫学 保育技能 II 保育技能 X I	教職実践演習 (養護教諭) 保育技能 II 保育実践演習
科目数	15	13	3	3
科目数計	18	15	5	5

教職課程履修について〔高等学校教諭一種免許状 福祉〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許状」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程履修登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件を充足すること、教育職員免許状取得のための要件を満たすことを共有することになります。下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表Ⅲ－13

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	要履修科目が必	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●									春学期または秋学期に開講 保育士履修者は「基礎専門体育Ⅰ、Ⅱ」で充当します。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○	○										

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

社会福祉学科各コースの専門教育科目(B類)に記載の高免(福祉)欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表Ⅲ－14

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	要履修科目が必	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○			○							△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△										
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△			○							
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	福祉科教育法Ⅰ	演	2	○				○						
<input type="checkbox"/>	福祉科教育法Ⅱ	演	2	○					○					
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○				●	●					
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○								○		
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3	○							○			
	計		33	31										

[注] 1. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修すること。

2. 上記の科目は、卒業所要単位数には算入しない。

3. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。

4. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

教職課程履修について〔養護教諭一種免許状〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許状」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程履修登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件を充足することと、教育職員免許状取得のための要件を満たすことを共有することになります。下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表Ⅲ－15

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	要履修な科目が 目必	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●								春学期または秋学期に開講 保育士履修者は「基礎専門体育Ⅰ、Ⅱ」で充当します。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○	○									

2. 「専門教育科目」の履修について

「養護に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の別に係わり無く、下記のとおり履修してください。

○養護に関する科目

社会福祉学科各コースの専門教育科目(B類)に記載の養護教諭一種欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の養護に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表Ⅲ－16

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	要履修な科目が 目必	履修年次								備考
					1		2		3		4		
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○			○						△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△									
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△			○						
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○					○				
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○			○						
<input type="checkbox"/>	道徳教育の指導法		2	○				○					
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○					●	●			
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○			○						
<input type="checkbox"/>	生徒指導論		2	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○			○						
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(養護教諭)	演	2	○								○	
<input type="checkbox"/>	養護実習	実	5	○				○					
	計		33	31									

- [注] 1. 養護教諭一種免許状を取得する者は、○印を付された科目全部と△印を付された科目より1科目を履修しなければならない。
 2. 上記の科目は、卒業所要単位数には算入しない。
 3. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。
 4. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

文学部 文学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

文学部文学科は、特色ある複数学科を統合し、2013年に新たな学部として誕生しました。いつの時代においても普遍的な理念である聖徳太子の「和」の精神を建学理念とする女性総合大学の文学部として、円満な人格を備えた社会人・家庭人としての良き女性の育成を教育の根幹としています。したがって、文学部文学科は心豊かな人間性、その表象となる気品、幅広い教養と人文科学に関する各領域の専門性を育むことに重きを置く教育を行っています。

一方、現代社会は多くの問題を抱えています。それらは既成の知や技術のみによって解決を図ることは難しく、なによりも人間性への深い洞察に基づいた多文化社会に関する広い視野と優れた識見を必要としています。

文学部文学科は、そのような現代社会の要請にも応え、人文科学に関する専門領域別に、英語・英文学コース、日本語・日本文学コース、歴史文化コース、書道文化コース、図書館情報コース、教養デザインコースの六コースを設け、専門性の高い人材育成を行っています。そして、さまざまな時代・地域の文学・文化・芸術に関する幅広く奥行きのある教養に基づき、時代や地域を超えて多様な他者の価値観を理解できる柔軟な思考力、社会の各領域において輝き続ける行動力を備えた人材を育成し、多くの問題を抱えた社会に広く貢献していきます。

以上の理念を具現化していくために、以下の三つの教育目標を掲げます。

【教育目標】

1. 伝統の本物教育を重視し、女性としての心豊かな教養と日本社会の気品の模範としての礼法を備えた人材を育成する。
2. 現代社会を生きるための総合的な人間力を備えた人材を育成する。
3. 文学・文化・芸術に関する各学問領域の専門的な知識を有し、自らの考えを適切に表現できる社会的・職業的に自立した人材を育成する。

上記の教育目標に基づき、以下のような学修成果を設定します。

【学修成果】

1. 伝統の本物教育により女性としての心豊かな教養を養い、及び日本社会の気品の模範としての礼法を身につけ、実践できる。
2. グローバル社会を生きるための英語コミュニケーション力をも有した総合的な人間力を身につけ、実践できる。
3. 文学・文化・芸術に関する学問領域の基礎的な知識及び各領域の専門能力を身につけ、主体的に課題を解決できる。

文学部文学科では、以上の学修成果を達成するために編成された教育課程において所定の単位を修得した人に卒業を認定し、学士（文学）の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

【教育課程編成の方針】

文学部文学科では、学修成果を体系的に達成するために、全学で共通に展開する科目（全学共通科目）と、それらを基礎とし相互に密接に関連しながら専門性の高い実践力を育む専門教育科目の教育課程を編成しています。

専門教育科目については、以下の方針に基づいて編成しています。

1. 学部共通科目

伝統の本物教育を具現化し、体験型・参加型教育を重視した科目を設置しており、それらの科目をRE(Reality Experience)科目と名付けています。RE科目の他、ゼミ、キャリア論、コミュニケーション技法を学部共通科目として設定することにより、学生自らが課題を発見し自ら主体的に学修成果を高め、課題探求力を身につけます。

2. コース別専門科目群

(1) 英語・英文学コース

英米の文学・文化・言語を学び、英語の4技能（聞く、話す、読む、書く）の力を着実に身につける教育課程を編成しています。

(2) 日本語・日本文学コース

日本語を専門的に学ぶことによって、日本語の基本的な運用能力を養い、日本の文学作品の鑑賞・批評・創作を通じた自己表現力を育成する教育課程を編成しています。

(3) 歴史文化コース

歴史学・考古学・民俗学・美術史学の知識と専門理論を学び、歴史的に形成された現代社会の課題に多面的に取り組む力を育成する教育課程を編成しています。

(4) 書道文化コース

書道学を学ぶことによって、書の実相を理論と実技を通して理解し、書の真髄を見極め作品を創作する力を育成する教育課程を編成しています。

(5) 図書館情報コース

図書館情報学を学ぶことによって、図書館の機能と情報資源の多様性を理解し、情報技術を身につけて、現代図書館を運営する力を育成する教育課程を編成しています。

(6) 教養デザインコース

人文科学としての教養力の基盤の上に、相手志向で思いやるホスピタリティ力と、人・組織・会社・世界と円滑な関係を築き上げるコミュニケーション力を養い、実社会における総合的な人間力を育成する教育課程を編成しています。

【教育課程実施の方針】

文学部文学科では、全学共通科目と専門教育科目の教育課程を編成し、学修成果を効果的に達成するために、以下の教育課程実施の方針を示し、質の高い学習過程を展開しています。

1. 伝統の本物教育を具現化し、体験型・参加型教育を重視した特別授業を開講し、学生自らが課題を発見し自ら主体的に学修成果を高める方法を重要視しています。それらの科目をRE(Reality Experience)科目と名付けています。
2. 文学・文化・芸術に関する各学問領域の専門科目では、作品・学習対象の鑑賞・批評・創作をチームによるアクティブ・ラーニングやプロジェクト学習等を活用し実施しています。
3. キャリア科目におけるインターンシップやフィールドワークをはじめ、実習など、現地物主義によって実践的な能力を身につけられるよう実施しています。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

文学部文学科は、建学の理念である「和」の精神を理解し、文学・文化・芸術に関する学問領域に興味を持ち、将来、心豊かな教養と気品を持った女性として、社会の各分野で活躍したいという基本的資質をもった人を求めています。具体的には以下のような入学者を求めています。

1. 心豊かな女性として、気品ある行動を大切にできる人。
2. 協調性、誠実性、自主性を備え、自分の考えや気持ちを表現するなど、多様な人々と協働する意欲がある人。
3. 文学・文化・芸術に関する特定のテーマを掘り下げ深く学ぼうとする意欲がある人。
4. 高等学校等での学びを通して、文学部文学科での学修に必要な知識、技能、思考力、学ぶ力を身につけている人。

文学部文学科では、このような人を受け入れるために多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学修に必要な知識、技能、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

文学部 文学科 全学共通科目 履修要項

- ① 文学部文学科各コースの卒業所要単位数は、下表のとおりです。

コース名	全学共通科目 (A類)	専門教育科目 (B類)	計
英語・英文学	30単位	94単位	124単位
日本語・日本文学	30単位	94単位	124単位
歴史文化	30単位	94単位	124単位
書道文化	30単位	94単位	124単位
図書館情報	30単位	94単位	124単位
教養デザイン	30単位	94単位	124単位

- ② 文学部文学科の全学共通科目 (A類) の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

全学共通科目 (A類)				
聖徳教育 科目	教養科目、専門基礎科目及び 外国語科目	健康教育 科目	情報活用 科目	計
7	20	2	1	30

- ③ 文学部の学生は、全学共通科目 (A類) については、別表Ⅳ-1～7のとおり履修してください (同一科目を重複して履修することはできません)。
- ④ 聖徳教育科目 (別表Ⅳ-1) はすべて卒業必修です。授業内容の詳細については、学生便覧及びシラバスを参照してください。
- ⑤ 教養科目 (別表Ⅳ-2) は、外国語科目と併せて 14 単位以上 (外国語は 8 単位以上) が必修ですので、卒業までに 6 単位以上修得してください。1 年次秋学期から開講しますので、A類～D類まで一つの群に集中することなくバランスよく履修してください。
また、D類の「日本国憲法」は、教育職員免許状を取得しようとする者は必修です。
- ⑥ 専門基礎科目 (別表Ⅳ-3) は、計 6 単位が必修です。
- ⑦ 外国語科目 (別表Ⅳ-4) は、英語 I、II、III、IV (4 単位) 及び選択外国語として、英語、フランス語、ドイツ語、中国語のうち 1 か国語 (4 単位)、計 8 単位が必修です。
- ⑧ 健康教育科目 (別表Ⅳ-5) 及び情報活用科目 (別表Ⅳ-6) は、備考に記載のとおり履修してください。
- ⑨ 単位を修得 (成績表に S・A・B・C・N と表記される) した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ、履修漏れの防止に努めてください。

全学共通科目(A類)

聖徳教育科目

別表Ⅳ-1

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	小笠原流礼法基礎講座		2	○			●	●						● 春学期または秋学期に開講 △ 聖徳教育の詳細については、学生便覧を参照すること。
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅰ	演	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅱ	演	1	○	○			○	○					
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅰ)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅱ)	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅲ)	演	1	○			●	●						
	計		7											

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

教養科目

別表Ⅳ-2

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
A類	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(芸術領域)		2			○	○	○					△ 教養科目と別表Ⅳ-4の外国語科目を併せて14単位以上修得すること(外国語は8単位以上)。
	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(文学領域)		2			○	○	○					
	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(歴史領域)		2				○	○	○				
	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅰ)		2				○	○	○				
	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅱ・インターンシップ)	演	2						○	○			
B類	<input type="checkbox"/>	自然・社会・科学技術を考える(自然領域)		2			○	○	○				△ 教養科目は表中のA類～D類から選択し、6単位以上を修得すること。	
	<input type="checkbox"/>	自然・社会・科学技術を考える(科学技術領域)		2			○	○	○					
	<input type="checkbox"/>	自然・社会・科学技術を考える(社会領域)		2				○	○	○				
	<input type="checkbox"/>	自然・社会・科学技術を考える(環境領域)		2				○	○	○				
C類	<input type="checkbox"/>	心とからだの美的本質を追求する(心の領域)		2			○	○	○				△ 同じ科目(領域)を重複履修することはできません。	
	<input type="checkbox"/>	心とからだの美的本質を追求する(からだの領域)		2			○	○	○					
	<input type="checkbox"/>	心とからだの美的本質を追求する(栄養領域)		2				○	○	○				
	<input type="checkbox"/>	心とからだの美的本質を追求する(スポーツ領域)		2				○	○	○				
D類	<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2		●	●						△ 日本国憲法は、教育職員免許状を取得する者は必ず修得すること。	
		計		28										

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。又●印の付された授業科目は時間割編成上、春学期又は秋学期いずれかに配当されるので時間割を確認すること。

専門基礎科目

別表Ⅳ-3

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考
					1		2		3		4		
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	ベーシックコミュニケーションⅠ		2	○	○								
<input type="checkbox"/>	コンピュータ・コミュニケーションⅠ		1	○	○								
<input type="checkbox"/>	コンピュータ・コミュニケーションⅡ		1	○		○							
<input type="checkbox"/>	異文化コミュニケーション		2	○		○							
	計		6										

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

外国語科目配当表

別表Ⅳ-4

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									△ 外国語科目は、卒業必修科目として英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ(4単位)及び選択外国語として(英語、フランス語、ドイツ語、中国語)のうち1か国語(4単位)、計8単位以上が必修です。 △ 「フランス語」、「ドイツ語」及び「中国語」は各学期に週2回開講されるのでⅠとⅡ、ⅢとⅣを同一学期に履修すること。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	英語Ⅲ	演	1	○			○							
<input type="checkbox"/>	英語Ⅳ	演	1	○				○						
<input type="checkbox"/>	英語Ⅴ	演	1						○					
<input type="checkbox"/>	英語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	英語Ⅶ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	英語Ⅷ	演	1									○		
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅰ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅱ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅲ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅳ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅴ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅶ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅷ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅰ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅱ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅲ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅳ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅴ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅶ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅷ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅰ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅱ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅲ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅳ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅴ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅶ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅷ	演	1								○			
			32											

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

健康教育科目

別表Ⅳ-5

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	※	1	○	○									△ スポーツと健康Ⅰ・Ⅱを修得すること。
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	※	1	○		○								
			2											

【授業の方法】無印:講義。※印は講義及び実技科目をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

情報活用科目

別表Ⅳ-6

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○									△ 情報活用演習(基礎)が必修です。教育職員免許状を取得しようとする者は、情報活用演習(基礎)・(教職)の両科目とも修得すること。
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1			○								
			2											

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

帰国子女科目

別表Ⅳ-7

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考
					1		2		3		4		
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅰ	演	1		○								△ 帰国子女科目は、教養科目又は外国語の単位に替えることができる。
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅱ	演	1			○							
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅲ	演	1				○						
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅳ	演	1					○					
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅴ	演	1						○				
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅵ	演	1							○			
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅰ		2					○					
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅱ		2						○				
			10										

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

文学科 英語・英文学コース 専門教育科目 履修要項

- ①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上です。
- ②英語・英文学コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
69	25	94

- ③英語・英文学コースの専門教育科目（B類）については、別表Ⅳ－8の通り卒業必修欄に○印の付いている科目69単位と、別表Ⅳ－8の選択科目及び別表Ⅳ－11、Ⅳ－14、Ⅳ－21、Ⅳ－24、Ⅳ－25に記載されている科目から25単位以上を履修してください（同一科目を重複して履修することはできません）。
- ④中学校教諭一種免許状（英語）、高等学校教諭一種免許状（英語）を取得しようとする者は、①に加えて、中一免（英語）、高一免（英語）欄に○印の付いている科目を全部と、△印の付いている科目より8単位以上を選択履修してください。併せて別表Ⅳ－9、10に記載の通り履修してください（Ⅳ－10の科目は卒業要件に算入できません）。
- ⑤図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、①に加えて、別表Ⅷ－1～5（P.350～P.354）により履修してください（一部、卒業要件に算入できない科目があります）。
- ⑥単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ、履修漏れの防止に努めてください。

◎介護等の体験

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	中一免(英語)	高一免(英語)	履修年次								備考			
								1		2		3		4					
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋				
学科必修科目	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅰ (RE科目)		2	○			○											
	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅱ (RE科目)		2	○				○										
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2	○				○										
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅰ		2	○				○										
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅱ		2	○					○									
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅰ		2	○						○								
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅱ		2	○							○							
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミ入門	演	1	○							○							
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅠ (3年次ゼミⅠ)	演	1	○								○						
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅡ (3年次ゼミⅡ)	演	1	○									○					
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅢ (4年次ゼミⅠ)	演	1	○										○				
<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅣ (4年次ゼミⅡ)	演	1	○											○				
<input type="checkbox"/>	卒業研究		4	○											○	○			
	(小計)			23	23														
英語・英文学コース必修科目	<input type="checkbox"/>	英語のリーディングⅠ	演	2	○			○											
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディングⅡ	演	2	○				○										
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディングⅢ	演	2	○					○									
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディングⅣ	演	2	○						○								
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディングⅤ	演	2	○							○							
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディングⅥ	演	2	○								○						
	<input type="checkbox"/>	英語のライティングⅠ	演	2	○						○								
	<input type="checkbox"/>	英語のライティングⅡ	演	2	○							○							
	<input type="checkbox"/>	英語のライティングⅢ	演	2	○								○						
	<input type="checkbox"/>	英語のライティングⅣ	演	2	○									○					
	<input type="checkbox"/>	基礎英文法Ⅰ	演	2	○	△	△	○											
	<input type="checkbox"/>	基礎英文法Ⅱ	演	2	○	△	△		○										
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニングⅠ	演	2	○	○	○	○											
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニングⅡ	演	2	○	△	△		○										
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニングⅢ	演	2	○					○									
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニングⅣ	演	2	○						○								
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニングⅤ	演	1	○							○							
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニングⅥ	演	1	○								○						
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニングⅦ	演	1	○									○					
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニングⅧ	演	1	○										○				
	<input type="checkbox"/>	英語の語彙と用法Ⅰ	演	1	○	○	○	○											
	<input type="checkbox"/>	英語の語彙と用法Ⅱ	演	1	○	○	○		○										
	<input type="checkbox"/>	英語の語彙と用法Ⅲ	演	1	○	○	○			○									
<input type="checkbox"/>	英語の語彙と用法Ⅳ	演	1	○	○	○				○									
<input type="checkbox"/>	英語音声学Ⅰ	演	1	○	○	○	○												
<input type="checkbox"/>	英語音声学Ⅱ	演	1	○	○	○		○											
<input type="checkbox"/>	海外英語特講		4	○							※	※					※ 海外研修		
	(小計)			46	46	8	8												
コース選択科目	<input type="checkbox"/>	英語学入門Ⅰ		2		○	○	○											
	<input type="checkbox"/>	英語学入門Ⅱ		2		○	○		○										
	<input type="checkbox"/>	英語史Ⅰ		2						○									
	<input type="checkbox"/>	英語史Ⅱ		2							○								
	<input type="checkbox"/>	英文法Ⅰ		2							○								
	<input type="checkbox"/>	英文法Ⅱ		2								○							
	<input type="checkbox"/>	英語学講読Ⅰ		2									○						
	<input type="checkbox"/>	英語学講読Ⅱ		2										○					
	<input type="checkbox"/>	英語学演習Ⅰ	演	1											○				
	<input type="checkbox"/>	英語学演習Ⅱ	演	1												○			
	<input type="checkbox"/>	英語学演習Ⅲ	演	1													○		
	<input type="checkbox"/>	英語学演習Ⅳ	演	1														○	
	<input type="checkbox"/>	古典語(ラテン語)Ⅰ	演	1														○	
	<input type="checkbox"/>	古典語(ラテン語)Ⅱ	演	1															○
	<input type="checkbox"/>	イギリスの歴史Ⅰ		2								○							
	<input type="checkbox"/>	イギリスの歴史Ⅱ		2									○						
	<input type="checkbox"/>	アメリカの歴史Ⅰ		2										○					
	<input type="checkbox"/>	アメリカの歴史Ⅱ		2											○				
	<input type="checkbox"/>	現代イギリス事情Ⅰ	演	1		○	○					○							
	<input type="checkbox"/>	現代イギリス事情Ⅱ	演	1		△	△						○						
	<input type="checkbox"/>	現代アメリカ事情Ⅰ	演	1		○	○							○					
	<input type="checkbox"/>	現代アメリカ事情Ⅱ	演	1		△	△								○				
	<input type="checkbox"/>	イギリス文学史Ⅰ		2		○	○	○											
<input type="checkbox"/>	イギリス文学史Ⅱ		2		○	○		○											
<input type="checkbox"/>	アメリカ文学史Ⅰ		2		○	○	○												
<input type="checkbox"/>	アメリカ文学史Ⅱ		2		○	○			○										
<input type="checkbox"/>	英米の詩Ⅰ	演	1		△	△						○							
<input type="checkbox"/>	英米の詩Ⅱ	演	1		△	△							○						

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	中一免(英語)	高一免(英語)	履修年次								備考												
								1		2		3		4														
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋													
コース選択科目	<input type="checkbox"/>	英米の戯曲Ⅰ	演	1						○																		
	<input type="checkbox"/>	英米の戯曲Ⅱ	演	1							○																	
	<input type="checkbox"/>	英米の小説Ⅰ	演	1			△	△			○																	
	<input type="checkbox"/>	英米の小説Ⅱ	演	1			△	△			○																	
	<input type="checkbox"/>	英米の批評・随筆Ⅰ	演	1			△	△					○															
	<input type="checkbox"/>	英米の批評・随筆Ⅱ	演	1			△	△						○														
	<input type="checkbox"/>	英語コミュニケーションスキルⅠ	演	1						○																		
	<input type="checkbox"/>	英語コミュニケーションスキルⅡ	演	1							○																	
	<input type="checkbox"/>	通訳の英語Ⅰ	演	1									○															
	<input type="checkbox"/>	通訳の英語Ⅱ	演	1										○														
	<input type="checkbox"/>	メディアの英語Ⅰ	演	1								○																
	<input type="checkbox"/>	メディアの英語Ⅱ	演	1									○															
	<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅰ	演	1										○														
	<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅱ	演	1											○													
	<input type="checkbox"/>	環境論		2																					○			
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅰ		2									○															
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅱ		2										○														
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅰ		2									○															
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅱ		2										○														
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1									○															
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1										○														
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅰ	演	1											○													
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅱ	演	1												○												
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅰ		2											○													
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅱ		2												○												
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅰ		2									○															
<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅱ		2										○															
	(小計)			80	0	14	14																					
合計				149	69	30	30																					

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

※1 中一免(英語)、高一免(英語)取得希望者は中一免(英語)欄、高一免(英語)欄の△の科目のうち8単位を選択履修すること。

教職課程履修について〔中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状 英語〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件と、教育職員免許状取得のための要件を満たしますが、下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表IV-9

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	要履修科目が必	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●								春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○	○									

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の区別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

英語・英文学コースの専門教育科目(B類)に記載の中一免(英語)、高一免(英語)欄にある○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表IV-10

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	中免	高免	履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△	△				○					△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△	△					○				
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	英語科教育法Ⅰ	演	2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	英語科教育法Ⅱ	演	2	○	○						○			
<input type="checkbox"/>	英語科教育法Ⅲ	演	2	○	○							○		
<input type="checkbox"/>	英語科教育法Ⅳ	演	2	○	○								○	
<input type="checkbox"/>	道德教育の指導法		2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○	○					●	●			
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○	○								○	
<input type="checkbox"/>	中学校教育実習	実	5	○	○								○	
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3	○	○								○	
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1	○	○								○	
	計		45	40	31									

- [注] 1. 中学校教諭一種免許状を取得する者は、中免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修すること。
 2. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修すること。
 3. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。
 4. 履修年次欄に○印を付された通り履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

4. 介護体験について

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に基づき、社会福祉施設等及び特殊教育諸学校において、7日間の介護等体験を行うことが必要です。

2019年度 聖徳大学 文学部 文学科 英語・英文学コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)



学位授与の方針に掲げる
学修成果

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門的職業人としての 資質・能力を 身につける	教員として必要な基礎的知識が身につく	中学・高校の教員として必要な基礎的知識・技能が身につく	中学・高校の英語教員として必要な知識・技能を身につけ、それを教科の指導に活用できる。	教員としての知識・技能を実習の場で活用し、自己の課題を発見することができる
英語の専門知識と4技能を身につける	英語の基礎的な知識・技能が身につく	英語の専門的な知識・技能を身につけ、自己の問題意識を発展させることができる。	調査・研究の技能を身につけ、資料を読解し、自己の課題を深く探求することができる	自己の課題探求の成果を、論文としてまとめ、わかりやすく伝えることができる
社会人として必要な能力を身につける	社会人として必要な資質を理解し、基礎的な知識・技能が身につく	自己のキャリアビジョンを設定し、そのために必要な知識・技能について理解している	課題に対する解答を論理的に導き出し、わかりやすく伝えることができる	現代社会の課題を認識し、社会に働きかけることができる
学びの基礎を身につける	大学生として必要な教養を養うための学びの基礎を身につける	教養を深め、高めるために必要な知識を身につけ、学際的洞察力を踏まえて応用し、表現できる	(発表・レポート・成績評価・GPA)	(レポート・成績評価・GPA)
人間性を高める	建学の精神である「和」を理解し、「礼節」をもって行動できる	「礼節」の基本を身につけ、実践できる。日本女性の模範としての「気品」とは何かを理解できる	身につけた「礼節」を応用し、実践できる。教養をさらに深め、それをさまざまな分野に活用できる	身につけた「気品」と「礼節」をいかなる場合にも、自由に応用できる
教育目標	学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する	専門分野の基礎を理解する	〈調べる・考える・議論する〉ための 技能を修得する	課題解決のための実践力を 修得する

文学・文化・芸術に関する学
問領域の基礎的な知識及び各
領域の専門能力を身につけ、
主体的に課題を解決できる

グローバル社会を生きたるため
の英語コミュニケーション力
をも有した総合的な人間力を
身につけ、実践できる

伝統の本物教育により女性と
しての心豊かな教養を養い、
日本社会の気品の模範として
の礼法を身につけ、実践でき
る

文化的教養を深め、社会に貢献できる女性

文学科 英語・英文学コース 免許・資格取得履修モデル
 中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状（英語）を取得する場合

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I ベーシックコミュニケーションI コンピュータ・コミュニケーションI 英語I スポーツと健康I 情報活用演習（基礎）	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 コンピュータ・コミュニケーションII 異文化コミュニケーション 英語II スポーツと健康II 情報活用演習（教職）	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 英語III	小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語IV
科目数	6	7	3	3
コース必修科目	人文科学入門I 女性キャリア論I 英語のリーディングI 基礎英文法I 英語のスピーキング・リスニングI 英語の語彙と用法I 英語音声学I	人文科学入門II ホスピタリティコミュニケーションI 女性キャリア論II 英語のリーディングII 基礎英文法II 英語のスピーキング・リスニングII 英語の語彙と用法II 英語音声学II	キャリア戦略I 英語のリーディングIII 英語のライティングI 英語のスピーキング・リスニングIII 英語の語彙と用法III 海外英語特講	キャリア戦略II 専門ゼミ入門 英語のリーディングIV 英語のライティングII 英語のスピーキング・リスニングIV 英語の語彙と用法IV 海外英語特講
科目数	7	8	6	7
選択科目	英語学入門I イギリス文学史I アメリカ文学史I	英語学入門II イギリス文学史II アメリカ文学史II	英文法I 現代イギリス事情I 現代アメリカ事情I 英米の詩I 英米の戯曲I	英文法II 現代イギリス事情II 現代アメリカ事情II 英米の詩II 英米の戯曲II
科目数	3	3	5	5
教職科目			教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導（進路指導を含む） 介護体験実習	特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数			5	4
科目数計	16	18	19	19

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語V	英語VI	英語VII	英語VIII
科目数	1	1	1	1
コース必修科目	専門ゼミI 英語のリーディングV 英語のライティングIII 英語のスピーキング・リスニングV	専門ゼミII 英語のリーディングVI 英語のライティングIV 英語のスピーキング・リスニングVI	専門ゼミIII 卒業研究 英語のスピーキング・リスニングVII	専門ゼミIV 卒業研究 英語のスピーキング・リスニングVIII
科目数	4	4	3	3
選択科目	英米の批評・随筆I	英米の批評・随筆II		環境論
科目数	1	1		1
教職科目	発達心理学 英語科教育法I 道徳教育の指導法	教育社会学I 英語科教育法II 総合的な学習の時間の指導法	英語科教育法III （中・高）教育実習	英語科教育法IV 教職実践演習（中・高）
科目数	3	3	2	2
科目数計	9	9	6	7

文学科 日本語・日本文学コース 専門教育科目 履修要項

- ①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上です。
- ②日本語・日本文学コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
65	29	94

- ③日本語・日本文学コースの専門教育科目（B類）については、別表Ⅳ－11の通り卒業必修欄に○印の付いている科目65単位と、別表Ⅳ－11の選択科目及び別表Ⅳ－8、Ⅳ－14、Ⅳ－21、Ⅳ－24、Ⅳ－25から29単位以上を履修してください（同一科目を重複して履修することはできません）。
- ④中学校教諭一種免許状（国語）、高等学校教諭一種免許状（国語）を取得しようとする者は、①に加えて、中一免（国語）、高一免（国語）欄に○印の付いている科目を全部履修してください。併せて別表Ⅳ－12、13に記載の通り履修してください（Ⅳ－13の科目は卒業要件に算入できません）。
- ⑤図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、①に加えて、別表Ⅷ－1～5（P.350～P.354）により履修してください（一部、卒業要件に算入できない科目があります）。
- ⑥単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ、履修漏れの防止に努めてください。

◎介護等の体験

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	中一免(国語)	高一免(国語)	履修年次								備考		
								1		2		3		4				
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
学 科 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅰ (RE科目)		2	○			○										
	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅱ (RE科目)		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅰ		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅱ		2	○					○								
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅰ		2	○						○							
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅱ		2	○							○						
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミ入門 (2年次秋)	演	1	○							○						
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅠ (3年次ゼミⅠ)	演	1	○								○					
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅡ (3年次ゼミⅡ)	演	1	○									○				
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅢ (4年次ゼミⅠ)	演	1	○										○			
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅣ (4年次ゼミⅡ)	演	1	○											○		
	<input type="checkbox"/>	卒業研究 (小計)		4	○												○	
				23	23													
日 本 語 ・ 日 本 文 学 コ ー ス 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	日本文化入門		2	○			○										
	<input type="checkbox"/>	中国文化論		2	○						○							
	<input type="checkbox"/>	日本文学概説Ⅰ		2	○			○										
	<input type="checkbox"/>	日本文学概説Ⅱ		2	○	○	○		○									
	<input type="checkbox"/>	日本語概説Ⅰ		2	○	○	○	○										
	<input type="checkbox"/>	日本語概説Ⅱ		2	○	○	○		○									
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学史Ⅰ		2	○	○	○			○								
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学史Ⅱ		2	○	○	○				○							
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学史Ⅰ		2	○	○	○	○										
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学史Ⅱ		2	○	○	○		○									
	<input type="checkbox"/>	日本語の語法Ⅰ		2	○	○	○			○								
	<input type="checkbox"/>	日本語の語法Ⅱ		2	○						○							
	<input type="checkbox"/>	日本語の歴史Ⅰ		2	○	○	○				○							
	<input type="checkbox"/>	日本語の歴史Ⅱ		2	○	○	○					○						
	<input type="checkbox"/>	日本文学特講Ⅰ		2	○											○		
	<input type="checkbox"/>	日本文学特講Ⅱ		2	○												○	
	<input type="checkbox"/>	古典語の研究Ⅰ	演	1	○								○					
	<input type="checkbox"/>	古典語の研究Ⅱ	演	1	○									○				
	<input type="checkbox"/>	現代語の研究Ⅰ	演	1	○						○							
	<input type="checkbox"/>	現代語の研究Ⅱ	演	1	○							○						
<input type="checkbox"/>	日本語学特講Ⅰ		2	○											○			
<input type="checkbox"/>	日本語学特講Ⅱ		2	○												○		
<input type="checkbox"/>	日本古典文学の基礎Ⅰ	演	1	○	○	○	○											
<input type="checkbox"/>	日本古典文学の基礎Ⅱ	演	1	○	○	○		○										
	(小計)		42	42	22	22												
コ ー ス 選 択 科 目	<input type="checkbox"/>	漢文学の基礎Ⅰ	演	1		○	○	○										
	<input type="checkbox"/>	漢文学の基礎Ⅱ	演	1		○	○		○									
	<input type="checkbox"/>	日本語表現法Ⅰ	演	1		○	○	○										
	<input type="checkbox"/>	日本語表現法Ⅱ	演	1		○	○		○									
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学演習Ⅰ	演	1							○							
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学演習Ⅱ	演	1								○						
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学演習Ⅰ	演	1						○								
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学演習Ⅱ	演	1							○							
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学講読Ⅰ		2						○								
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学講読Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学講読Ⅲ		2								○						
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学講読Ⅳ		2									○					
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学講読Ⅰ		2						○								
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学講読Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学講読Ⅲ		2								○						
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学講読Ⅳ		2									○					
	<input type="checkbox"/>	書写・書道Ⅰ	演	1		○		○										
	<input type="checkbox"/>	書写・書道Ⅱ	演	1		○			○									
	<input type="checkbox"/>	比較文学Ⅰ		2						○								
	<input type="checkbox"/>	比較文学Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	言語学概説Ⅰ		2						○								
	<input type="checkbox"/>	言語学概説Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語の音声		2		○	○			○								
	<input type="checkbox"/>	日本語の方言Ⅰ		2								○						
<input type="checkbox"/>	日本語の方言Ⅱ		2									○						
<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅰ	演	1								○							
<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅱ	演	1									○						
<input type="checkbox"/>	環境論		2													○		

文学科 日本語・日本文学コース 専門教育科目 (B類)

別表Ⅳ-1 1

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	中一免(国語)	高一免(国語)	履修年次								備考		
								1		2		3		4				
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
コース 選択科目	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅰ		2						○								
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅰ		2						○								
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1								○						
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅰ	演	1							○		○					
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅱ	演	1										○				
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅰ		2									○					
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅱ		2										○				
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅰ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅱ		2								○						
		(小計)			64	0	8	6										
合 計				129	65	30	28											

【授業の方法】 演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

教職課程履修について〔中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状 国語〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件と、教育職員免許状取得のための要件を満たしますが、下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表Ⅳ－12

チェック欄	授 業 科 目	授業の方法	単 位	科 目 必 履 修 必 要 な 単 位	履 修 年 次								備 考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●								春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○		○								

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の区別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

日本語・日本文学コースの専門教育科目(B類)に記載の中一免(国語)、高一免(国語)欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表Ⅳ－13

チェック欄	授 業 科 目	授業の方法	単 位	中 免	高 免	履 修 年 次								備 考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△	△				○					△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△	△					○				
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○	○						○			
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅰ	演	2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅱ	演	2	○	○						○			
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅲ	演	2	○								○		
<input type="checkbox"/>	国語科教育法Ⅳ	演	2	○									○	
<input type="checkbox"/>	道徳教育の指導法		2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○	○					●	●			
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○	○									
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○	○						○			
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○	○								○	
<input type="checkbox"/>	中学校教育実習	実	5	○									○	
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3		○								○	
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1	○					○					
	計		45	40	33									

- [注] 1. 中学校教諭一種免許状を取得する者は、中免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 2. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 3. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。
 4. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

4. 介護体験について

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に基づき、社会福祉施設等及び特殊教育諸学校において、7日間の介護等体験を行うことが必要です。

2019年度 聖徳大学 文学部 文学科 日本語・日本文学コース カリキュラムマップ

1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
学心の扉を開こう							
専門的知識を身につけよう							
考える力・創作力を養おう							
実践力を養おう							

教員
専門的職業人としての
資質・能力を
身につける

書写・書道 I	書写・書道 II 日本国憲法	教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 介護体験実習	特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談	発達心理学 国語科教育法 I 道徳教育の指導法	教育社会学 I 国語科教育法 II 総合的な学習の時間の 指導法	教育実習 国語科教育法 III	教職実践演習 国語科教育法 IV
	日本語教育の概要 I 日本語教授法 I 日本語教育教材研究 I 言語学概論 I	日本語教育の概要 II 日本語教授法 II 日本語教育教材研究 II 言語学概論 II		日本語教育演習 I 日本事情 I	日本語教育演習 II 日本事情 II		

日本の言語と文学を理
解する

日本文化入門	日本文学概説 II 日本古典文学の基礎 II 漢文学の基礎 II 日本近現代文学史 II	専門ゼミ入門 中国文化論 日本古典文学史 II 日本古典文学講読 II	専門ゼミ II	専門ゼミ I 日本古典文学演習 I 日本古典文学講読 III 日本近現代文学講読 III	専門ゼミ III 日本文学特講 I	専門ゼミ IV 卒業研究 日本文学特講 II	
日本語概説 I 日本語表現法 I	日本語概説 II 日本語表現法 II	日本近現代文学演習 I 日本近現代文学講読 I 比較文学 I 日本語の語法 I 日本語の歴史 I 現代語の研究 I 日本語の音声	日本近現代文学演習 II 日本近現代文学講読 II 比較文学 II 日本語の語法 II 日本語の歴史 II 現代語の研究 II	古典語の研究 I 日本語の方言 I	日本語学特講 I	日本語学特講 II	

社会人として必要な
能力を身につける

女性キャリア論 I	女性キャリア論 II ホスピタリティ コミュニケーション I	キャリア戦略 I 時事問題 I	キャリア戦略 II 時事問題 II	論述技法演習 I	論述技法演習 II	環境論	
-----------	--------------------------------------	--------------------	----------------------	----------	-----------	-----	--

学心の基礎を
身につける

人文科学入門 I (RE科目)	人文科学入門 II (RE科目) 興文化 ベーシック コミュニケーション I コンピュータ コミュニケーション I 英語 I	英語 III 外国語 教養科目	英語 IV 外国語 教養科目				
--------------------	---	-----------------------	----------------------	--	--	--	--

人間性を高める

聖徳教育 I	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy I	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I	
--------	--	--	-------------------	-------------------	-------------------	--------	--

教育目標

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する	専門分野の基礎を理解する	〈調べる・考える・議論する〉ための 技能を修得する	課題解決のための実践力を 修得する

文化的教養を深め、社会に貢献できる女性





		1年次	2年次	3年次	4年次	学位授与の方針に掲げる 学修成果
専門的職業人としての資質・能力を身につける	教員	教員として必要な基礎的知識が身についている (成績評価・GPA)	中学・高校の教員として必要な基礎的知識・技能が身についている (レポート・成績評価・GPA)	中学・高校の国語科教員として必要な知識・技術を身につけ、それを教科の指導に活用できる (レポート・成績評価・GPA)	教員としての知識・技能を実習の場で活用し、自己の課題を発見することができる (実習評価・成績評価・GPA)	文学・文化・芸術に関する学問領域の基礎的な知識及び各種領域の専門能力を身につけ、主体的に課題を解決できる
	日本語教員		日本語教育に関する基礎的な知識・技能を説明できる (レポート・成績評価・GPA)	日本語教育の専門的な知識・技能を身につけ、その応用的側面を学び、実践できる (実習評価・成績評価・GPA)		
日本の言語と文学を理解し、その豊かさを味わい実践できる		日本文化の根底を成す日本語学・日本文学の基本的な概念を学び、説明できる (レポート・成績評価・GPA)	日本語学・日本文学の基礎を踏まえ、その歴史の観点や異文化との比較の観点から、応用的側面を学び、身につける (レポート・成績評価・GPA)	日本語学・日本文学の学びの成果のうえに立って、対話的アプローチや主体的な調査研究を通して、その精髓に迫る (発表・レポート・成績評価・GPA)	自己の課題探究の成果を、論文としてまとめ、わかりやすく伝えることができる (論文・成績評価・GPA)	グローバル社会を生き残るための英語コミュニケーション力をも有した総合的な人間力を身につけ、実践できる
社会人として必要な能力を身につける		社会人として必要な資質を理解し、基礎的な知識・技能が身についている (レポート・成績評価・GPA)	自己のキャリアビジョンを設定し、そのために必要な知識・技能について理解している (レポート・成績評価・GPA)	課題に対する解答を論理的に導き出し、わかりやすく伝えることができる (レポート・成績評価・GPA)	現代社会の課題を認識し、社会に働きかけることができる (レポート・成績評価・GPA)	
学びの基礎を身につける		大学生として必要な教養を養うための学びの基礎を身につける (レポート・成績評価・GPA)	教養を深め、高めるために必要な知識を身につけ、学際的洞察力を踏まえて応用し、表現できる (発表・レポート・成績評価・GPA)			伝統の本物教育により女性としての心豊かな教養を養い、日本社会の気品の模範としての礼法を身につけ、実践できる
人間性を高める		建学の精神である「和」を理解し、「礼節」をもって行動できる (アチーブメントテスト・成績評価)	「礼節」の基本を身につけ、実践できる。日本文性の模範としての「気品」とは何かを理解できる (成績評価・GPA)	身につけた「礼節」を応用し、実践できる。教養をさらに深め、それをさまざまな分野に活用できる (成績評価・GPA)	身につけた「気品」と「礼節」をいかなる場合にも、自由に応用できる (成績評価・GPA)	
教育目標		1年次 学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する	2年次 専門分野の基礎を理解する	3年次 〈調べる・考える・議論する〉ための 技能を修得する	4年次 課題解決のための実践力を 修得する	

文化的教養を深め、社会に貢献できる女性

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I ベーシックコミュニケーションI コンピュータ・コミュニケーションI 英語I スポーツと健康I 情報活用演習（基礎）	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 コンピュータ・コミュニケーションII 異文化コミュニケーション 英語II 中国語I 中国語II スポーツと健康II 情報活用演習（教職）	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 英語III 中国語III 中国語IV	小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語IV
科目数	6	9	5	3
コース必修科目	人文科学入門I 女性キャリア論I 日本文化入門 日本文学概説I 日本語概説I 日本近現代文学史I 日本古典文学の基礎I	人文科学入門II ホスピタリティコミュニケーションI 女性キャリア論II 日本文学概説II 日本語概説II 日本近現代文学史II 日本古典文学の基礎II	キャリア戦略I 日本古典文学史I 日本語の語法I 日本語の歴史I 現代語の研究I	キャリア戦略II 専門ゼミ入門 中国文化論 日本古典文学史II 日本語の語法II 日本語の歴史II 現代語の研究II
科目数	7	7	6	7
選択科目	漢文学の基礎I 日本語表現法I 書写・書道I	漢文学の基礎II 日本語表現法II 書写・書道II	日本古典文学購読I 比較文学I 言語学概説I 日本語の音声 言語学概論I	日本古典文学購読II 比較文学II 言語学概説II 言語学概論II
科目数	3	3	5	4
教職科目			教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導（進路指導を含む） 介護体験実習	特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数			5	4
科目数計	16	19	21	18

	3年		4年	秋学期
	春学期	秋学期	春学期	
全学共通科目				
科目数				
コース必修科目	専門ゼミI 古典語の研究I	専門ゼミII 古典語の研究II	専門ゼミIII 卒業研究 日本文学特講I 日本語学特講I	専門ゼミIV 卒業研究 日本文学特講II 日本語学特講II
科目数	2	2	4	4
選択科目	日本古典文学購読III	日本古典文学購読IV		環境論
科目数	1	1		1
教職科目	発達心理学 国語科教育法I 道徳教育の指導法	教育社会学I 国語科教育法II 総合的な学習の時間の指導法	国語科教育法III （中・高）教育実習	国語科教育法IV 教職実践演習（中・高）
科目数	3	3	2	2
科目数計	6	6	6	7

文学科 歴史文化コース 専門教育科目 履修要項

①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上です。

②歴史文化コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）			
必修科目	選択必修科目	選択科目	計
83	8	3	94

③歴史文化コースの専門教育科目（B類）については、別表Ⅳ－14の通り卒業必修欄に○印の付いている科目83単位と、△印の付いている科目より8単位以上の合計91単位と別表Ⅳ－14の選択科目及び別表Ⅳ－8、Ⅳ－11、Ⅳ－21、Ⅳ－24、Ⅳ－25から3単位以上を履修してください（同一科目を重複して履修することはできません）。

④中学校教諭一種免許状（社会）を取得しようとする者は、①に加えて、中一免（社会）欄に○印の付いている科目を全部と、△印の付いている科目のうち6単位を選択履修してください。併せて別表Ⅳ－15、16に記載の通り履修してください（Ⅳ－16の科目は卒業要件に算入できません）。

⑤高等学校教諭一種免許状（地理歴史）を取得しようとする者は、①に加えて、高一免（地歴）欄に○印の付いている科目を全部と、△印の付いている科目のうち4単位を選択履修してください。併せて別表Ⅳ－17、18に記載の通り履修してください（Ⅳ－18の科目は卒業要件に算入できません）。

⑥高等学校教諭一種免許状（公民）を取得しようとする者は、①に加えて、高一免（公民）欄に○印の付いている科目を全部と、△印の付いている科目のうち10単位を選択履修してください。併せて別表Ⅳ－19、20に記載の通り履修してください（Ⅳ－20の科目は卒業要件に算入できません）。

⑦図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、①に加えて、別表Ⅷ－1～5（P.350～P.354）により履修してください（一部、卒業要件に算入できない科目があります）。

⑧単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ、履修漏れの防止に努めてください。

◎介護等の体験

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に関する法律に基づき、特別支援学校または社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	中一免(社会)	高一免(地歴)	高一免(公民)	履修年次								備考	
									1		2		3		4			
									春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
学 科 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅰ (RE科目)		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅱ (RE科目)		2	○					○								
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2	○					○								
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅰ		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅱ		2	○					○								
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅰ		2	○						○							
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅱ		2	○							○						
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミ入門 (2年次秋)	演	1	○							○						
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅠ (3年次ゼミⅠ)	演	1	○								○					
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅡ (3年次ゼミⅡ)	演	1	○									○				
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅢ (4年次ゼミⅠ)	演	1	○										○			
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅣ (4年次ゼミⅡ)	演	1	○											○		
<input type="checkbox"/>	卒業研究		4	○												○		
	(小計)		23	23														
歴 史 文 化 コ ー ス 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	日本文化入門		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	中国文化論		2	○						○							
	<input type="checkbox"/>	歴史文化入門Ⅰ		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	歴史文化入門Ⅱ		2	○					○								
	<input type="checkbox"/>	日本史概説Ⅰ		2	○	○	○		○									
	<input type="checkbox"/>	日本史概説Ⅱ		2	○	○	○			○								
	<input type="checkbox"/>	比較思想論Ⅰ		2	○							○						
	<input type="checkbox"/>	比較思想論Ⅱ		2	○								○					
	<input type="checkbox"/>	歴史文化論Ⅰ		2	○						○							
	<input type="checkbox"/>	歴史文化論Ⅱ		2	○							○						
	<input type="checkbox"/>	歴史文化論Ⅲ		2	○						○							
	<input type="checkbox"/>	歴史文化論Ⅳ		2	○							○						
	<input type="checkbox"/>	日本考古学Ⅰ		2	○		○				○							
	<input type="checkbox"/>	日本考古学Ⅱ		2	○		△					○						
	<input type="checkbox"/>	日本美術史Ⅰ		2	○		○				○							
	<input type="checkbox"/>	日本美術史Ⅱ		2	○		△					○						
	<input type="checkbox"/>	宗教文化論Ⅰ		2	○				△				○					
	<input type="checkbox"/>	宗教文化論Ⅱ		2	○				△					○				
	<input type="checkbox"/>	古典哲学・思想Ⅰ		2	○								○					
	<input type="checkbox"/>	古典哲学・思想Ⅱ		2	○									○				
	<input type="checkbox"/>	近代哲学・思想Ⅰ		2	○									○				
	<input type="checkbox"/>	近代哲学・思想Ⅱ		2	○										○			
	<input type="checkbox"/>	現代哲学・思想Ⅰ		2	○											○		
	<input type="checkbox"/>	現代哲学・思想Ⅱ		2	○												○	
	<input type="checkbox"/>	西洋史概説		2	○	○	○			○								
	<input type="checkbox"/>	東洋史概説		2	○	○	○				○							
<input type="checkbox"/>	地誌学		2	○	○	○						○						
<input type="checkbox"/>	社会学入門Ⅰ		2	○	○			○	○									
<input type="checkbox"/>	宗教学入門		2	○	○			○		○								
<input type="checkbox"/>	倫理学入門		2	○	○			○			○							
	(小計)		60	60	16	14	6											
コ ー ス 選 択 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	民俗文化論Ⅰ		2	△					○								△のうち8単位必修
	<input type="checkbox"/>	民俗文化論Ⅱ		2	△						○							
	<input type="checkbox"/>	歴史文化特論Ⅰ		2	△											○		
	<input type="checkbox"/>	歴史文化特論Ⅱ		2	△												○	
	<input type="checkbox"/>	時事問題Ⅰ		2	△						○							
	<input type="checkbox"/>	時事問題Ⅱ		2	△							○						
	<input type="checkbox"/>	政治学入門		2	△	○			○									
	<input type="checkbox"/>	経済学入門		2	△	○			○									
		(小計)		16	8	4	0	4										
	コ ー ス 選 択 科 目	<input type="checkbox"/>	日本古代史Ⅰ		2		△	○		○								
<input type="checkbox"/>		日本古代史Ⅱ		2		△	△			○								
<input type="checkbox"/>		日本中世史Ⅰ		2		△	○				○							
<input type="checkbox"/>		日本中世史Ⅱ		2		△	△					○						
<input type="checkbox"/>		日本近世史Ⅰ		2		△	○		○									
<input type="checkbox"/>		日本近世史Ⅱ		2		△	△			○								
<input type="checkbox"/>		日本近現代史Ⅰ		2		△	○				○							
<input type="checkbox"/>		日本近現代史Ⅱ		2		△	△					○						
<input type="checkbox"/>		古文書学Ⅰ	演	1									○					
<input type="checkbox"/>		古文書学Ⅱ	演	1										○				
<input type="checkbox"/>		資料文献演習Ⅰ	演	1									○					
<input type="checkbox"/>		資料文献演習Ⅱ	演	1										○				
<input type="checkbox"/>	資料文献演習Ⅲ	演	1											○				
<input type="checkbox"/>	資料文献演習Ⅳ	演	1												○			

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	中一免(社会)	高一免(地歴)	高一免(公民)	履修年次								備考	
									1		2		3		4			
									春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
コース 選択 科目	<input type="checkbox"/>	伝統芸能Ⅰ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	伝統芸能Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	ジェンダー論の基礎		2					△				○					
	<input type="checkbox"/>	文化財実地研修	実	1										○	○			
	<input type="checkbox"/>	心理学入門		2					△		○							
	<input type="checkbox"/>	心理学概論		4					△		○							
	<input type="checkbox"/>	地理学Ⅰ		2		○	○				○							
	<input type="checkbox"/>	地理学Ⅱ		2		○	○				○							
	<input type="checkbox"/>	国際経済論		2					○		○							
	<input type="checkbox"/>	国際関係論		4					○						○	○		
	<input type="checkbox"/>	国際機構論		4					○						○	○		
	<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅰ	演	1										○				
	<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅱ	演	1											○			
	<input type="checkbox"/>	環境論		2													○	
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅰ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅰ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1							○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅰ	演	1										○				
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅱ	演	1											○			
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅰ		2										○				
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅱ		2											○			
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅰ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅱ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	生涯学習概論		2							○							
	<input type="checkbox"/>	博物館概論		2							○							
	<input type="checkbox"/>	博物館経営論		2								○						
	<input type="checkbox"/>	博物館資料論		2								○						
	<input type="checkbox"/>	博物館資料保存論		2									○					
	<input type="checkbox"/>	博物館展示論		2										○				
<input type="checkbox"/>	博物館情報・メディア論		2										○					
<input type="checkbox"/>	博物館教育論		2											○				
<input type="checkbox"/>	博物館実習	実	3											○	○			
	(小計)			92	0	4	12	10										
	合計			191	91	30	30	30										

【授業の方法】 演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

- ※1 中一免(社会)取得希望者は中一免(社会)欄の△の科目のうち6単位を選択履修すること。
- ※2 高一免(地歴)取得希望者は高一免(地歴)欄の△の科目のうち4単位を選択履修すること。
- ※3 高一免(公民)取得希望者は高一免(公民)欄の△の科目のうち10単位を選択履修すること。

教職課程履修について〔中学校教諭一種免許状 社会〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件と、教育職員免許状取得のための要件を満たしますが、下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表Ⅳ—15

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	要履修科目	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●									春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○	○										

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の区別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

歴史文化コースの専門教育科目(B類)に記載の中一免(社会)欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表Ⅳ—16

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	中免	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△			○								△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△				○							
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○					○						
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	社会科・地歴科教育法Ⅰ	演	2	○				○							
<input type="checkbox"/>	社会科・地歴科教育法Ⅱ	演	2	○					○						
<input type="checkbox"/>	社会科・公民科教育法Ⅰ	演	2	○				○							
<input type="checkbox"/>	社会科・公民科教育法Ⅱ	演	2	○					○						
<input type="checkbox"/>	道德教育の指導法		2	○				○							
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○				●	●						
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○									○		
<input type="checkbox"/>	中学校教育実習	実	5	○									○		
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1	○			○								
	計		42	40											

- [注] 1. 中学校教諭一種免許状を取得する者は、中免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 2. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。
 3. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

4. 介護体験について

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に基づき、社会福祉施設等及び特殊教育諸学校において、7日間の介護等体験を行うことが必要です。

教職課程履修について〔高等学校教諭一種免許状 地歴〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件と、教育職員免許状取得のための要件を満たしますが、下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表IV—17

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	要履修科目が必	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●									春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○		○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○		○									

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の区別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

歴史文化コースの専門教育科目(B類)に記載の高一免(地歴)欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表IV—18

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	高免	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△				○							△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△					○						
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○				○							
<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○						○					
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○				○							
<input type="checkbox"/>	社会科・地歴科教育法Ⅰ	演	2	○					○						
<input type="checkbox"/>	社会科・地歴科教育法Ⅱ	演	2	○						○					
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○					●	●					
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○					○						
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○				○							
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○				○							
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○					○						
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○										○	
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3	○										○	
	計		33	31											

- [注] 1. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 2. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。
 3. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

教職課程履修について〔高等学校教諭一種免許状 公民〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件と、教育職員免許状取得のための要件を満たしますが、下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表IV—19

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	要履修な科目が必	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●									春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語 I	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	英語 II	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康 I	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康 II	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○	○										

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の区別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

歴史文化コースの専門教育科目(B類)に記載の高一免(公民)欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表IV—20

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	高免	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○			○							△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△			○							
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△				○						
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育社会学 I		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	社会科・公民科教育法 I	演	2	○				○						
<input type="checkbox"/>	社会科・公民科教育法 II	演	2	○					○					
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○				●	●					
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○								○		
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3	○								○		
	計		33	31										

[注] 1. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。

2. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。

3. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

2019年度 聖徳大学 文学部 文学科 歴史文化コース カリキュラムマップ

1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
学びの扉を開こう							
専門的知識を身につけよう							
考える力・創作力を養おう							
実践力を養おう							

専門的職業人としての
資質・能力を
身につける

教員	日本国憲法	教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 介護体験実習 生涯学習論 博物館概論	特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談 博物館経営論 博物館資料論	発達心理学 社会学・地歴科教育法 I 社会学・公民科教育法 I 追徳教育の指導法 博物館資料保存論 博物館情報・X7 77 論 博物館実習	教育社会学 I 社会学・地歴科教育法 II 社会学・公民科教育法 II 総合的な学習の時間の指導法 博物館展示論 博物館教育論	教育実習	教職実践演習
----	-------	--	---	---	--	------	--------

日本の歴史と
文化を理解する

歴史文化入門 I 日本史概説 I 日本文化入門 日本古代史 I 日本近世史 I	歴史文化入門 II 日本史概説 II 日本古代史 II 日本近世史 II	歴史文化論 I 歴史文化論 III 中国文化論 日本中世史 I 日本近現代史 I 日本考古学 I 民俗文化論 I 日本美術史 I	専門ゼミ入門 歴史文化論 II 歴史文化論 IV 中国文化論 日本中世史 II 日本近現代史 II 日本考古学 II 民俗文化論 II 日本美術史 II	専門ゼミ I 資料文献演習 I 文化財実地研修 地誌学 宗教文化論 I 伝統芸能 I 比較思想論 I 古典哲学・思想 I 近代哲学・思想 I	専門ゼミ II 資料文献演習 II ジェンダー論の基礎 宗教文化論 II 伝統芸能 II 比較思想論 II 古典哲学・思想 II 近代哲学・思想 II	専門ゼミ III 歴史文化特論 I 国際関係論 国際機構論 現代哲学・思想 I	専門ゼミ IV 卒業研究 歴史文化特論 II 現代哲学・思想 II
---	---	---	--	--	--	---	--

社会人として必要な
能力を身につける

女性キャリア論 I 女性キャリア論 II ホスピタリティ コミュニケーション I	キャリア戦略 I キャリア戦略 II 時事問題 I 時事問題 II	キャリア入門 キャリア戦略 I 時事問題 I	キャリア戦略 II 時事問題 II 論述技法演習 I	論述技法演習 II	環境論
---	--	------------------------------	----------------------------------	-----------	-----

学びの基礎を
身につける

人文科学入門 I (RE科目) ハッシュック 異文化 コミュニケーション I コンピュータ コミュニケーション I 英語 I 外国語	人文科学入門 II (RE科目) 異文化 コミュニケーション コンピュータ コミュニケーション II 英語 II 外国語	英語 III 外国語 教養科目	英語 IV 教養科目	英語 IV 教養科目	英語 IV 教養科目
--	---	-----------------------	---------------	---------------	---------------

人間性を高める

聖徳教育 I 聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy I	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy II	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy II 小笠原流礼法基礎講座				
--	---	---	---	---	---	---

教育目標

1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する	専門分野の基礎を理解する	〈調べる・考える・議論する〉ための 技能を修得する	課題解決のための実践力を 修得する

文化的教養を深め、社会に貢献できる女性



2019年度 聖徳大学 文学部 文学科 歴史文化コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)



学位授与の方針に掲げる
学修成果

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門的職業人としての 資質・能力を 身につける	教員として必要な基礎的知識が身についている (成績評価・GPA)	中学・高校の教員として必要な基礎的知識・ 技能が身についている (レポート・成績評価・GPA)	中学・高校の社会科教員として必要な知識・ 技術を身につけ、それを教科の指導に活用で きる (レポート・成績評価・GPA)	教員としての知識・技能を実習の場で活用 し、自己の課題を発見することができる (実習評価・成績評価・GPA)
	学芸員	博物館・美術館に関する基礎的な知識・技能 が身についている (レポート・成績評価・GPA)	博物館・美術館の活用に関する基礎的な知識・技能 が身についている (実習評価・成績評価・GPA)	専門的な知識・技能を身につけ、博物館・美 術館における実習で活用することができる (実習評価・成績評価・GPA)
日本の歴史と文化を理解する	日本史学・考古学・民俗学・美術史学の基礎 的な知識・技能が身についている (レポート・成績評価・GPA)	日本史学・考古学・民俗学・美術史学の専門 的な知識を身につけ、自己の問題意識を発展さ せることができる (レポート・成績評価・GPA)	調査・研究の技能を身につけ、資料を読解 し、自己の課題を深く探求することができる (発表・レポート・成績評価・GPA)	自己の課題探求の成果を、論文としてまと め、わかりやすく伝えることができる (論文・成績評価・GPA)
社会人として必要な能力を身 につける	社会人として必要な資質を理解し、基礎的な 知識・技能が身についている (レポート・成績評価・GPA)	自己のキャリアビジョンを設定し、そのため に必要な知識・技能について理解している (レポート・成績評価・GPA)	課題に対する解答を論理的に導き出し、わか りやすく伝えることができる (レポート・成績評価・GPA)	現代社会の課題を認識し、社会に働きかける ことができる (レポート・成績評価・GPA)
学びの基礎を 身につける	大学生として必要な教養を養うための学びの 基礎を身につける (レポート・成績評価・GPA)	教養を深め、高めるために必要な知識を身に つけ、学際的洞察力を踏まえて応用し、表現 できる (発表・レポート・成績評価・GPA)	学際的な知識・技能を身につけ、それをさまざまな分野に 応用できる (レポート・成績評価・GPA)	グローバル社会を生きるための 英語コミュニケーション力 を有した総合的な人間力を 身につけ、実践できる
人間性を高める	建学の精神である「和」を理解し、「礼節」 をもって行動できる (アチーブメントテスト・成績評価)	「礼節」の基本を身につけ、実践できる。日 本女性の模範としての「気品」とは何かを理 解できる (成績評価・GPA)	身につけた「礼節」を応用し、実践できる。 教養をさらに深め、それをさまざまな分野に 応用できる (成績評価・GPA)	伝統の本物教育により女性と しての心豊かな教養を養い、 日本社会の気品の模範として の礼法を身につけ、実践でき る (成績評価・GPA)
教育目標	1年次 学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する	2年次 専門分野の基礎を理解する	3年次 〈調べる・考える・議論する〉ための 技能を修得する	4年次 課題解決のための実践力を 修得する

文化的教養を深め、社会に貢献できる女性

文学科 歴史文化コース 免許・資格取得履修モデル
 中学校教諭一種免許状（社会）、高等学校教諭一種免許状（地歴）を取得する場合

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I ベーシックコミュニケーションI コンピュータ・コミュニケーションI 英語I スポーツと健康I 情報活用演習（基礎）	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 コンピュータ・コミュニケーションII 異文化コミュニケーション 英語II 中国語I 中国語II スポーツと健康II 情報活用演習（教職）	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 英語III 中国語III 中国語IV	小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語IV
科目数	6	9	5	3
コース必修科目・	人文科学入門I 女性キャリア論I 日本文化入門 歴史文化入門I 日本史概説I 西洋史概説 社会学入門I	人文科学入門II ホスピタリティコミュニケーションI 女性キャリア論II 歴史文化入門II 日本史概説II 東洋史概説 宗教学入門	キャリア戦略I 歴史文化論I 歴史文化論III 日本考古学I 日本美術史I	キャリア戦略II 専門ゼミ入門 中国文化論 歴史文化論II 歴史文化論IV 日本考古学II 日本美術史II 倫理学入門
科目数	7	7	5	8
選択科目	政治学入門 日本古代史I 日本近世史I	経済学入門	民俗文化論I 地理学I 日本中世史I 日本近現代史I	民俗文化論II 地理学II
科目数	3	1	4	2
教職科目			教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導（進路指導を含む） 介護体験実習	特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数			5	4
科目数計	16	17	19	17

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目				
科目数				
コース必修科目・	専門ゼミI 比較思想論I 宗教文化論I 古典哲学・思想I 近代哲学・思想I 地誌学	専門ゼミII 比較思想論II 宗教文化論II 古典哲学・思想II 近代・哲学思想II	専門ゼミIII 卒業研究 現代哲学・思想I	専門ゼミIV 卒業研究 現代哲学・思想II
科目数	6	5	3	3
選択科目				環境論
科目数				1
教職科目	発達心理学 社会科・地歴科教育法I 社会科・公民科教育法I 道徳教育の指導法	教育社会学I 社会科・地歴科教育法II 社会科・公民科教育法II 総合的な学習の時間の指導法	（中・高）教育実習	教職実践演習（中・高）
科目数	4	4	1	1
科目数計	10	9	4	5

文学科 書道文化コース 専門教育科目 履修要項

①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上です。

②書道文化コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
71	23	94

③書道文化コースの専門教育科目（B類）については、別表Ⅳ－21の通り卒業必修欄に○印の付いている科目71単位と、Ⅳ－21の選択科目及び別表Ⅳ－8、Ⅳ－11、Ⅳ－14、Ⅳ－24、Ⅳ－25からから23単位以上を履修してください（同一科目を重複して履修することはできません）。

④高等学校教諭一種免許状（書道）を取得しようとする者は、①に加えて、高一免（書道）欄に○印の付いている科目を全部と、△印の付いている科目のうち6単位を選択履修してください。併せて別表Ⅳ－22、23に記載の通り履修してください（Ⅳ－23の科目は卒業要件に算入できません）。

⑤図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、①に加えて、別表Ⅷ－1～5（P.350～P.354）により、履修してください（一部、卒業要件に算入できない科目があります）。

⑥単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ、履修漏れの防止に努めてください。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	高一免(書道)	履修年次								備考		
							1		2		3		4				
							春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
学科 必修 科目	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅰ (RE科目)		2	○		○										
	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅱ (RE科目)		2	○			○									
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2	○			○									
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅰ		2	○		○										
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅱ		2	○			○									
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅰ		2	○				○								
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅱ		2	○					○							
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミ入門 (2年次秋)	演	1	○					○							
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅠ (3年次ゼミⅠ)	演	1	○						○						
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅡ (3年次ゼミⅡ)	演	1	○							○					
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅢ (4年次ゼミⅠ)	演	1	○								○				
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅣ (4年次ゼミⅡ)	演	1	○									○			
	<input type="checkbox"/>	卒業研究		4	○												○
	(小計)		23	23													
書道 文化 コース 必修 科目	<input type="checkbox"/>	日本文化入門		2	○		○										
	<input type="checkbox"/>	中国文化論		2	○				○								
	<input type="checkbox"/>	書学入門		2	○	○	○										
	<input type="checkbox"/>	日本書道史概説		2	○	○			○								
	<input type="checkbox"/>	楷書の技法 (A) Ⅰ	演	1	○	○											
	<input type="checkbox"/>	楷書の技法 (A) Ⅱ	演	1	○	○		○									
	<input type="checkbox"/>	楷書の技法 (B) Ⅰ	演	1	○	○			○								
	<input type="checkbox"/>	楷書の技法 (B) Ⅱ	演	1	○	○				○							
	<input type="checkbox"/>	行書の技法Ⅰ	演	1	○	○			○								
	<input type="checkbox"/>	行書の技法Ⅱ	演	1	○	○				○							
	<input type="checkbox"/>	草書の技法Ⅰ	演	1	○	○					○						
	<input type="checkbox"/>	草書の技法Ⅱ	演	1	○	○						○					
	<input type="checkbox"/>	隷書の技法	演	1	○	○				○							
	<input type="checkbox"/>	篆書の技法	演	1	○	○					○						
	<input type="checkbox"/>	かなの技法Ⅰ	演	1	○	○				○							
	<input type="checkbox"/>	かなの技法Ⅱ	演	1	○	○					○						
	<input type="checkbox"/>	篆刻の技法Ⅰ	演	1	○							○					
	<input type="checkbox"/>	篆刻の技法Ⅱ	演	1	○								○				
	<input type="checkbox"/>	漢字作品制作法Ⅰ		2	○							○					
	<input type="checkbox"/>	漢字作品制作法Ⅱ		2	○								○				
	<input type="checkbox"/>	かな作品制作法Ⅰ		2	○								○				
	<input type="checkbox"/>	かな作品制作法Ⅱ		2	○									○			
	<input type="checkbox"/>	漢字かな交じり書法	演	1	○									○			
	<input type="checkbox"/>	実用書道	演	1	○												○
	<input type="checkbox"/>	文字学Ⅰ		2	○			○									
	<input type="checkbox"/>	文字学Ⅱ		2	○				○								
	<input type="checkbox"/>	中国書道史概説		2	○	○				○							
<input type="checkbox"/>	書論・鑑賞		2	○	○								○				
<input type="checkbox"/>	日本古典文学講読Ⅰ		2	○					○								
<input type="checkbox"/>	日本古典文学講読Ⅱ		2	○						○							
<input type="checkbox"/>	古文書学Ⅰ	演	1	○							○						
<input type="checkbox"/>	古文書学Ⅱ	演	1	○								○					
<input type="checkbox"/>	漢文学の基礎Ⅰ	演	1	○	○	○											
<input type="checkbox"/>	漢文学の基礎Ⅱ	演	1	○	○		○										
	(小計)		48	48	22												
コース 選択 科目	<input type="checkbox"/>	書写・書道Ⅰ	演	1		○	○										
	<input type="checkbox"/>	書写・書道Ⅱ	演	1		○		○									
	<input type="checkbox"/>	日本文学概説Ⅰ		2			○										
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学史Ⅰ		2		○						○					
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学史Ⅱ		2		○							○				
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学史Ⅰ		2		○											
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学史Ⅱ		2		○											
	<input type="checkbox"/>	漢文講読Ⅰ		2						○							
	<input type="checkbox"/>	漢文講読Ⅱ		2							○						
	<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅰ	演	1								○					
	<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅱ	演	1									○				
	<input type="checkbox"/>	環境論		2													○
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅰ		2								○					
<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅱ		2									○					

文学科 書道文化コース 専門教育科目 (B類)

別表IV-21

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	高一免(書道)	履修年次								備考	
							1		2		3		4			
							春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
コース選択科目	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅰ		2					○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅱ		2						○						
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1					○							
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1						○						
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅰ	演	1							○					
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅱ	演	1								○				
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅰ		2							○					
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅱ		2								○				
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅰ		2						○						
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅱ		2							○					
	(小計)			40	0	10			○							
合計				111	71	32										

【授業の方法】 演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

教職課程履修について〔高等学校教諭一種免許状 書道〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件と、教育職員免許状取得のための要件を満たしますが、下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表Ⅳ—22

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	履修が 必要な科目	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●									春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○	○										

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の区別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

書道文化コースの専門教育科目(B類)に記載の高一免(書道)欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表Ⅳ—23

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位数	高免	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○			○							△はいずれか1科目必修	
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△			○								
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△				○							
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○					○						
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	書道科教育法Ⅰ	演	2	○				○							
<input type="checkbox"/>	書道科教育法Ⅱ	演	2	○					○						
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○				●	●						
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○									○		
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3	○								○			
	計		33	31											

- [注] 1. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 2. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。
 3. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

2019年度 聖徳大学 文学部 文学科 書道文化コース カリキュラムマップ

書道を生かして社会に貢献できる自立した女性



	1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期
専門的職業人(教員)としての資質・能力を身につける	学びの扉を開こう	学びの扉を開こう	専門的知識を身につけよう	考える力・創作力を養おう	考える力・創作力を養おう	実践力を養おう	実践力を養おう	実践力を養おう
理論と技法を学ぶ	日本国憲法	教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導	特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談	発達心理学 書道科教育法 I 総合的な学習の時間の指導法	教育社会学 I 書道科教育法 II 総合的な学習の時間の指導法	教育実習	教育実習	教職実践演習
書学		中国書道史概説 日本古典文学講読 I 漢文講読 I	日本書道史概説 日本古典文学講読 II 漢文講読 II	古書学 I	書論・鑑賞 古文書学 II			
技法	漢文学の基礎 I 楷書の技法 (A) I 楷書の技法 (A) II	楷書の技法 (B) I 行書の技法 I 隷書の技法 かなの技法 I	楷書の技法 (B) I 行書の技法 I 隷書の技法 かなの技法 I	楷書の技法 (B) II 行書の技法 II 隷書の技法 かなの技法 II	漢字作品制作法 I 草書の技法 I かな作品制作法 I 篆刻の技法 I	漢字かな交じり書法 漢字の技法 II 草書の技法 II かな作品制作法 II 篆刻の技法 II	漢字かな交じり書法 漢字の技法 II 草書の技法 II かな作品制作法 II 篆刻の技法 II	漢字かな交じり書法 漢字の技法 II 草書の技法 II かな作品制作法 II 篆刻の技法 II
社会人として必要な能力を身につける	女性キャリア論 I 女性キャリア論 II ホスピタリティ コミュニケーション I	キャリア戦略 I 時事問題 I	キャリア戦略 II 時事問題 II	キャリア戦略 II 時事問題 II	キャリア戦略 I 時事問題 I	キャリア戦略 II 時事問題 II	キャリア戦略 II 時事問題 II	キャリア戦略 II 時事問題 II
学びの基礎を身に付ける	人文科学入門 I (RE科目) 英語 I 外国語 情報活用演習 (基礎) コミュニケーション I コンピュータ コミュニケーション I	人文科学入門 II (RE科目) 英語 II 外国語 教養科目 異文化コミュニケーション コンピュータ コミュニケーション II	英語 III 外国語 教養科目	英語 IV 外国語 教養科目				
人間性を高める	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEIROKU Academic Literacy I	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEIROKU Academic Literacy II	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEIROKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I	聖徳教育 I
教育目標	1年次 学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確率する	2年次 専門分野の基礎を理解する	3年次 創作するための技法を修得する	4年次 作品制作力と実用に活かせる能力を修得する				

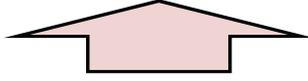
2019年度 聖徳大学 文学部 文学科 書道文化コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)



卒業認定・学位授与の方針に
掲げる学修成果

	1年次	2年次	3年次	4年次
教員として必要な基礎的知識が身につく	高校の教員として必要な基礎的知識・技術が身についている	高校の教員として必要な基礎的知識・技術が身についている	高校の書道教員として必要な知識・技術を身につけて、それを教科の指導に活用できる	教員としての知識・技能を実習の場で活用し、自己の課題を発見することができる
必要な養育・能力を身につける	(成績評価・GPA)	(レポート・課題評価・GPA)	(レポート・GPA・課題提出)	(実習評価・成績評価・GPA)
理論と技法を学ぶ	書道の基礎知識及び題材に使用する漢文の基礎知識を理解し習得する	書道史を理解し、古典文学や書文と書道との関わりを理解することができる	書学と技法を身につけて、多角的な視点で作品を鑑賞・解説できるようになる	
	(レポート・成績評価・GPA)	(レポート・成績評価・GPA)	(レポート・成績評価・GPA)	
	楷書の技法を理解できる	楷・行・草・隸・篆の四書体及びかなの特徴と技法を理解し、書くことができる	楷・行・草・隸・篆・かなに加え、篆刻の特徴と技法をも理解し、漢字・かな・篆刻の作品制作法を身につけることができる	書作品及び実用書道の書法を理解し、日常に活用できるようになる
	(GPA・課題提出)	(GPA・課題提出)	(GPA・課題提出)	(GPA・課題提出)
社会人として必要な教養とコミュニケーション能力が身につく	社会人として必要な教養とコミュニケーション能力が身につく	社会人として必要な教養と国際性を身につけて、その成果を発信できる	社会人として必要な論理的思考力を身につけて、それを表出する能力が養われる	
	(成績評価・GPA・課題提出)	(成績評価・GPA・課題提出)	(成績評価・GPA・課題提出)	
学びの基礎を身に付ける	大学生として必要な教養を養うための学びの基礎を身につける	教養を深め、高めるために必要な知識を身につけて、学際的洞察力を磨き上げて活用し、表現できる		グローバル社会を生きるための英語コミュニケーション力をも有した総合的な人間力を身につける、実践できる
	(成績評価・GPA・課題提出)	(成績評価・GPA・課題提出)		
人間性を高める	建学の精神である「和」を理し、「礼節」をもって行動できる	「礼節」の基本を身につけて、実践できる	身についた「礼節」を実践できる	伝統の本物教育により女性としての心豊かな教養を養い、日本社会の礼品の模範として、実践できる
	(アープメントテスト・成績評価)	(成績評価・GPA)	(成績評価・GPA)	(成績評価・GPA)
教育目標	1年次 学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確率する	2年次 専門分野の基礎を理解する	3年次 創作するための技法を修得する	4年次 作品制作力と実用に活かせる能力を修得する

書道を生かして社会に貢献できる自立した女性



文学・文化・芸術に関する専門領域の基礎的な知識及び各領域の専門能力を身につけ、主体的に課題を解決できる

グローバル社会を生きるための英語コミュニケーション力をも有した総合的な人間力を身につける、実践できる

伝統の本物教育により女性としての心豊かな教養を養い、日本社会の礼品の模範としての礼法を身につける

文学科 書道文化コース 免許・資格取得履修モデル
 高等学校教諭一種免許状（書道）を取得する場合

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I ベーシックコミュニケーションI コンピュータ・コミュニケーションI 英語I スポーツと健康I 情報活用演習（基礎）	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 コンピュータ・コミュニケーションII 異文化コミュニケーション 英語II 中国語I 中国語II スポーツと健康II 情報活用演習（教職）	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 英語III 中国語III 中国語IV	小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語IV
科目数	6	9	5	3
学科必修科目・	人文科学入門I 女性キャリア論I 日本文化入門 書学入門 楷書の技法（A）I 文字学I 漢文学の基礎I	人文科学入門II ホスピタリティコミュニケーションI 女性キャリア論II 楷書の技法（A）II 文字学II 漢文学の基礎II	キャリア戦略I 楷書の技法（B）I 行書の技法I 隷書の技法 かなの技法I 中国書道史概説 日本古典文学購読I	キャリア戦略II 専門ゼミ入門 中国文化論 日本書道史概説 楷書の技法（B）II 行書の技法II 篆書の技法 かなの技法II 日本古典文学購読II
科目数	7	6	7	9
選択科目	書写・書道I 日本文学概説I	書写・書道II	日本近現代文学史I 漢文購読I	日本近現代文学史II 漢文購読II
科目数	2	1	2	2
教職科目			教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導（進路指導を含む）	特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数			4	4
科目数計	15	16	18	18

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目				
科目数				
学科必修科目・	専門ゼミI 草書の技法I 篆刻の技法I 漢字作品制作法I かな作品制作法I 古文書学I	専門ゼミII 草書の技法II 篆刻の技法II 漢字作品制作法II かな作品制作法II 書論・鑑賞 古文書学II	専門ゼミIII 卒業研究 漢字かな交じり書法	専門ゼミIV 卒業研究 実用書道
科目数	6	7	3	3
選択科目	日本古典文学史I 日本語教育の概要I	日本古典文学史II 日本語教育の概要II		環境論
科目数	2	2		1
教職科目	発達心理学 書道科教育法I	教育社会学I 書道科教育法II 総合的な学習の時間の指導法	高等学校教育実習	教職実践演習（中・高）
科目数	2	3	1	1
科目数計	10	12	4	5

文学科 図書館情報コース 専門教育科目 履修要項

- ①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上です。
- ②図書館情報コースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）			
必修科目	選択必修科目	選択科目	計
65	7	22	94

- ③図書館情報コースの専門教育科目（B類）については、別表Ⅳ－24の通り卒業必修欄に○印の付いている科目65単位と、△印の付いている科目より7単位の72単位と別表Ⅳ－24の選択科目及び別表Ⅳ－8、Ⅳ－11、Ⅳ－14、Ⅳ－21、Ⅳ－25から22単位以上を履修してください（同一科目を重複して履修することはできません）。
- ④図書館情報コースは、図書館司書資格取得が卒業必修となっており、卒業要件を満たすことにより図書館司書資格を取得することができます。
- ⑤学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、①に加えて、別表Ⅷ－1～5（P.350～P.354）により、履修してください（一部、卒業要件に算入できない科目があります）。
- ⑥単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ、履修漏れの防止に努めてください。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考				
						1		2		3		4						
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋					
学 科 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅰ (RE科目)		2	○	○												
	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅱ (RE科目)		2	○		○											
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2	○		○											
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅰ		2	○	○												
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅱ		2	○		○											
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅰ		2	○			○										
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅱ		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミ入門 (2年次秋)	演	1	○				○									
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅠ (3年次ゼミⅠ)	演	1	○					○								
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅡ (3年次ゼミⅡ)	演	1	○						○							
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅢ (4年次ゼミⅠ)	演	1	○							○						
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅣ (4年次ゼミⅡ)	演	1	○								○					
<input type="checkbox"/>	卒業研究		4	○													○	
	(小計)		23	23														
図 書 館 情 報 コ ー ス 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	日本文化入門		2	○	○												
	<input type="checkbox"/>	中国文化論		2	○			○										
	<input type="checkbox"/>	情報メディア入門		2	○	○												
	<input type="checkbox"/>	文献探索・調査法		2	○	○												
	<input type="checkbox"/>	情報処理の基礎		2	○		○											
	<input type="checkbox"/>	図書館概論		2	○		○											
	<input type="checkbox"/>	生涯学習概論		2	○	○												
	<input type="checkbox"/>	図書館情報学概論		2	○	○												
	<input type="checkbox"/>	情報資源概論		2	○		○											
	<input type="checkbox"/>	情報資源組織論		2	○		○											
	<input type="checkbox"/>	情報処理技術概論		2	○			○										
	<input type="checkbox"/>	情報資源組織演習Ⅰ	演	1	○			○										
	<input type="checkbox"/>	情報資源組織演習Ⅱ	演	1	○				○									
	<input type="checkbox"/>	図書館サービス概論		2	○			○										
	<input type="checkbox"/>	図書館文化史		2	○			○										
	<input type="checkbox"/>	情報検索技術論		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	情報サービス論		2	○				○									
	<input type="checkbox"/>	情報サービス演習Ⅰ	演	1	○					○								
<input type="checkbox"/>	情報サービス演習Ⅱ	演	1	○						○								
<input type="checkbox"/>	児童サービス論		2	○			○											
<input type="checkbox"/>	図書館サービス特論		2	○						○								
<input type="checkbox"/>	図書館情報関連法制度論		2	○					○									
<input type="checkbox"/>	図書館制度・経営論		2	○						○								
	(小計)		42	42														
コ ー ス 選 択 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	情報処理技術論Ⅰ		2	△			○									△のうち7単位必修	
	<input type="checkbox"/>	情報処理技術論Ⅱ		2	△				○									
	<input type="checkbox"/>	情報処理技術論Ⅲ		2	△					○								
	<input type="checkbox"/>	図書館基礎特論		2	△					○								
	<input type="checkbox"/>	図書館施設論		2	△					○								
	<input type="checkbox"/>	情報資源特論		2	△						○							
	<input type="checkbox"/>	図書館情報学特論Ⅰ		2	△						○							
	<input type="checkbox"/>	図書館情報学特論Ⅱ		2	△							○						
	<input type="checkbox"/>	図書館情報学特論Ⅲ		2	△								○					
	<input type="checkbox"/>	原典講読		2	△						○							
	<input type="checkbox"/>	図書館実習	実	1	△								○					
	(小計)		21	7														
コ ー ス 選 択 科 目	<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅰ	演	1						○								
	<input type="checkbox"/>	論述技法演習Ⅱ	演	1							○							
	<input type="checkbox"/>	環境論		2													○	
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅰ		2				○										
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅱ		2					○									
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅰ		2				○										
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅱ		2					○									
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅰ	演	1				○										
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅱ	演	1					○									
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅰ	演	1						○								
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅱ	演	1							○							
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅰ		2							○							
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅱ		2								○						
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅰ		2					○									
<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅱ		2						○									
	(小計)		24	0														
合 計				87	72													

【授業の方法】 演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

2019年度 聖徳大学 文学部 文学科 図書館情報コース カリキュラムマップ

1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期	
学びの扉を開こう								
専門的知識を身につけよう								
考える力・創作力を養おう								
実践力を養おう								
教員 (社会科学 の属)	日本国憲法	教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 介護実習 図書館文化史	特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談	発達心理学 社会科学・歴史科教育法 I 社会科学・公民科教育法 I 道徳教育の指導法	教育社会学 I 社会科学・歴史科教育法 II 社会科学・公民科教育法 II 総合的な学習の時間の 指導法	教育実習	教職実践演習	
専門的職業人 としての 資質・能力を 身につける	生涯学習論 図書館概論 情報資源概論 情報資源組織論	情報資源組織演習 I 図書館サービス概論 原簿サービス論 情報処理技術概論	情報資源組織演習 II 情報サービス論	情報サービス演習 I	情報資源特論 情報サービス演習 II 図書館サービス特論			
図書館 司書								
図書館情報学を深く理 解し、実践力を身に付 ける	情報メディア入門 文献探索・調査法 図書館情報学概論	情報処理の基礎	情報処理技術論 I 情報検索技術論	情報処理技術論 II 図書館情報学特論 I	情報処理技術論 II 図書館情報学特論 II 原典講読	専門ゼミ III	専門ゼミ IV 卒業研究	
社会人として必要な 能力を身につける	女性キャリア論 I ホスピタリティ コミュニケーション I	キャリア戦略 I 時事問題 I	キャリア戦略 II 時事問題 II	キャリア戦略 I 時事問題 I	キャリア戦略 II 時事問題 II	専門ゼミ II	専門ゼミ III	
学びの基礎を 身につける	人文科学入門 I (RE科目) ベーシック コミュニケーション I コンピュータ コミュニケーション I 英語 I	人文科学入門 II (RE科目) 異文化 コミュニケーション コンピュータ コミュニケーション II 英語 II 外国語	英語 III 外国語 教養科目	英語 IV 教養科目	英語 IV 教養科目			
人間性を高める	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy I	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy II	聖徳教育 I 聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I 聖徳教育 II	聖徳教育 I	聖徳教育 I	
教育目標	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	1 年次 学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する	2 年次 専門分野の基礎を理解する	3 年次 〈調べる・考える・議論する〉ための 技能を修得する	4 年次 課題解決のための実践力を 修得する

文化的教養を深め、社会に貢献できる女性





学位授与の方針に掲げる
学修成果

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門的職業人としての 資質・能力を 身につける 教員 図書館 司書	教員として必要な基礎的知識が身についている (成績評価・GPA)	中学・高校の教員として必要な基礎的知識・ 技能が身についている (レポート・成績評価・GPA)	中学・高校の社会科教員として必要な知識・ 技術を身につけ、それを教科の指導に活用で きる (レポート・成績評価・GPA)	教員としての知識・技能を実習の場で活用 し、自己の課題を発見することができる (実習評価・成績評価・GPA)
	図書館情報学の基礎的な知識・技能が身につ いている (レポート・成績評価・GPA)	博物館・美術館に関する基礎的な知識・技能 が身についている (レポート・成績評価・GPA)	専門的な知識・技能を身につけ、博物館・美 術館における実習で活用することができる (実習評価・成績評価・GPA)	自己の課題探求の成果を、論文としてまと め、わかりやすく伝えることができる (論文・成績評価・GPA)
図書館情報学を深く理解し、 実践力を身につける	社会人として必要な資質を理解し、基礎的な 知識・技能が身についている (レポート・成績評価・GPA)	自己のキャリアビジョンを設定し、そのため に必要な知識・技能について理解している (レポート・成績評価・GPA)	課題に対する解答を論理的に導き出し、わか りやすく伝えることができる (レポート・成績評価・GPA)	現代社会の課題を認識し、社会に働きかける ことができる (レポート・成績評価・GPA)
社会人として必要な能力を身 につける	大学生として必要な教養を養うための学びの 基礎を身につける (レポート・成績評価・GPA)	教養を深め、高めるために必要な知識を身に つける (発表・レポート・成績評価・GPA)	国際社会を生きるための 英語コミュニケーション力 をもち、総合的な人間力を 身につけ、実践できる	グローバル社会を生きるための 英語コミュニケーション力 をもち、総合的な人間力を 身につけ、実践できる
学びの基礎を 身につける	大学の精神である「和」を理解し、「礼節」 をもって行動できる (アチーブメントテスト・成績評価)	「礼節」の基本を身につけ、実践できる。日 本女性の模範としての「気品」とは何かを理 解できる (成績評価・GPA)	身につけた「礼節」を応用し、実践できる。 教養をさらに深め、それをさまざまな分野に 応用できる (成績評価・GPA)	伝統の本物教育により女性と しての心豊かな教養を養い、 日本社会の気品の模範として の礼法を身につけ、実践でき る
人間性を高める	学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する	専門分野の基礎を理解する	(調べる・考える・議論する) ための 技能を修得する	課題解決のための実践力を 修得する

文学・文化・芸術に関する学
問領域の基礎的な知識及び各
領域の専門能力を身につけ、
主体的に課題を解決できる

グローバル社会を生きるための
英語コミュニケーション力
をもち、総合的な人間力を
身につけ、実践できる

伝統の本物教育により女性と
しての心豊かな教養を養い、
日本社会の気品の模範として
の礼法を身につけ、実践でき
る

文化的教養を深め、社会に貢献できる女性

文学科 図書館情報コース 免許・資格取得履修モデル
図書館司書に加えて学芸員を取得する場合

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I ベーシックコミュニケーションI コンピュータ・コミュニケーションI 英語I スポーツと健康I 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 コンピュータ・コミュニケーションII 異文化コミュニケーション 英語II フランス語I フランス語II スポーツと健康II	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 英語III フランス語III フランス語IV	小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語IV
科目数	6	8	5	3
学科必修科目・ 科目数	人文科学入門I 女性キャリア論I 日本文化入門 情報メディア入門 文献探索・調査法 生涯学習概論 図書館情報学概論	人文科学入門II ホスピタリティコミュニケーションI 女性キャリア論II 情報処理の基礎 図書館概論 情報資源概論 情報資源組織論	キャリア戦略I 情報処理技術概論 情報資源組織演習I 図書館サービス概論 図書館文化史 児童サービス論	キャリア戦略II 専門ゼミ入門 中国文化論 情報資源組織演習II 情報検索技術論 情報サービス論
科目数	7	7	6	6
選択科目			言語学概論I 博物館学	情報処理技術論I 博物館経営論 博物館資料論
科目数			2	3
科目数計	13	15	13	12

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目				
科目数				
学科必修科目・ 科目数	専門ゼミI 情報サービス演習I 図書館情報関連法制度論	専門ゼミII 情報サービス演習II 図書館サービス特論 図書館制度・経営論	専門ゼミIII 卒業研究	専門ゼミIV 卒業研究
科目数	3	4	2	2
選択科目	情報処理技術論II 論述技法演習I 日本事情I 博物館資料保存論 博物館情報・メディア論 博物館実習	情報処理技術論III 論述技法演習II 日本事情II 博物館展示論 博物館教育論 博物館実習	図書館実習	環境論
科目数	6	6	1	1
科目数計	9	10	3	3

文学科 教養デザインコース 専門教育科目 履修要項

①卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）94単位以上、計124単位以上です。

②教養デザインコースの専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）			
必修科目	選択必修科目	選択科目	計
23	40	31	94

③教養デザインコースの専門教育科目（B類）については、別表Ⅳ－25の通り卒業必修欄に○印の付いている科目23単位と、△印の付いている科目（ホスピタリティ、ヒューマン、ビジネス、グローバル、人文科学基礎）より40単位の63単位と、別表Ⅳ－25の選択科目及び別表Ⅳ－8、Ⅳ－11、Ⅳ－14、Ⅳ－21、Ⅳ－24から31単位以上を履修してください（同一科目を重複して履修することはできません）。

④図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関連、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、①に加えて、別表Ⅷ－1～5（P.350～P.354）により、履修してください（一部、卒業要件に算入できない科目があります）。

⑤単位を修得（成績表にS・A・B・C・Nと表記）した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ、履修漏れの防止に努めてください。

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考					
						1		2		3		4							
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋						
学 科 必 修 科 目	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅰ (RE科目)		2	○	○													
	<input type="checkbox"/>	人文科学入門Ⅱ (RE科目)		2	○		○												
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティコミュニケーションⅠ		2	○		○												
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅰ		2	○	○													
	<input type="checkbox"/>	女性キャリア論Ⅱ		2	○		○												
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅰ		2	○			○											
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅱ		2	○			○											
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミ入門 (2年次秋)	演	1	○			○											
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅠ (3年次ゼミⅠ)	演	1	○				○										
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅡ (3年次ゼミⅡ)	演	1	○					○									
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅢ (4年次ゼミⅠ)	演	1	○						○								
	<input type="checkbox"/>	専門ゼミⅣ (4年次ゼミⅡ)	演	1	○										○				
	<input type="checkbox"/>	卒業研究		4	○											○			
		(小計)			23	23													
教 養 デ ザ イ ン コ ー ス 選 択 必 修 科 目		(ホスピタリティ)																	
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティ概論		2	△	○												△ (ホスピタリティ、ヒューマン、ビジネス、グローバル、人文科学基礎) から40単位以上必修	
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティコミュニケーションⅡ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティマネジメントⅠ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティマネジメントⅡ		2	△			○											
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティ産業論Ⅰ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティ産業論Ⅱ		2	△			○											
		(ヒューマン・コミュニケーション)																	
	<input type="checkbox"/>	ベーシックコミュニケーションⅡ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	プレゼンテーションⅠ		2	△			○											
	<input type="checkbox"/>	プレゼンテーションⅡ		2	△				○										
	<input type="checkbox"/>	ロジカルコミュニケーションⅠ		2	△			○											
	<input type="checkbox"/>	ロジカルコミュニケーションⅡ		2	△				○										
		(ビジネス・コミュニケーション)																	
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅲ		2	△				○										
	<input type="checkbox"/>	キャリア戦略Ⅳ		2	△					○									
	<input type="checkbox"/>	ビジネスコミュニケーションⅠ		2	△			○											
	<input type="checkbox"/>	ビジネスコミュニケーションⅡ		2	△				○										
	<input type="checkbox"/>	ビジネスコミュニケーションⅢ		2	△					○									
		(グローバル・コミュニケーション)																	
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティ英語Ⅰ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティ英語Ⅱ		2	△			○											
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティ英語Ⅲ		2	△				○										
	<input type="checkbox"/>	ホスピタリティ英語Ⅳ		2	△					○									
	<input type="checkbox"/>	グローバルコミュニケーションⅠ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	グローバルコミュニケーションⅡ		2	△			○											
	<input type="checkbox"/>	グローバルコミュニケーションⅢ		2	△				○										
	<input type="checkbox"/>	グローバルコミュニケーションⅣ		2	△					○									
		(人文科学基礎科目)																	
	<input type="checkbox"/>	現代イギリス事情Ⅰ	演	1	△	○													
	<input type="checkbox"/>	現代イギリス事情Ⅱ	演	1	△		○												
	<input type="checkbox"/>	現代アメリカ事情Ⅰ	演	1	△	○													
	<input type="checkbox"/>	現代アメリカ事情Ⅱ	演	1	△		○												
	<input type="checkbox"/>	日本文学概説Ⅰ		2	△	○													
	<input type="checkbox"/>	日本文学概説Ⅱ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	日本語概説Ⅰ		2	△	○													
	<input type="checkbox"/>	日本語概説Ⅱ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	歴史文化入門Ⅰ		2	△	○													
	<input type="checkbox"/>	歴史文化入門Ⅱ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	日本史概説Ⅰ		2	△	○													
	<input type="checkbox"/>	日本史概説Ⅱ		2	△		○												
	<input type="checkbox"/>	書学入門		2	△	○													
<input type="checkbox"/>	日本書道史概説		2	△			○												
<input type="checkbox"/>	図書館概論		2	△		○													
<input type="checkbox"/>	情報資源概論		2	△		○													
<input type="checkbox"/>	図書館サービス概論		2	△			○												
<input type="checkbox"/>	メディア論入門		2	△	○														
<input type="checkbox"/>	現代語の研究		2	△			○												
<input type="checkbox"/>	編集・ジャーナリズム論		2	△				○											
<input type="checkbox"/>	情報サービス論		2	△					○										
<input type="checkbox"/>	児童サービス論		2	△						○									
	(小計)			88	40														

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
コース 選択 科目		(英米文学系)													
	<input type="checkbox"/>	基礎英文法 I		2		○									
	<input type="checkbox"/>	基礎英文法 II		2			○								
	<input type="checkbox"/>	英語学入門 I		2		○									
	<input type="checkbox"/>	英語学入門 II		2			○								
	<input type="checkbox"/>	英文法 I		2				○							
	<input type="checkbox"/>	英文法 II		2					○						
	<input type="checkbox"/>	英語学 I		2					○						
	<input type="checkbox"/>	英語学 II		2						○					
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニング I		2		○									
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニング II		2			○								
	<input type="checkbox"/>	英語の語彙と用法 I	演	1		○									
	<input type="checkbox"/>	英語の語彙と用法 II	演	1			○								
	<input type="checkbox"/>	英語音声学 I	演	1											
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディング I		2		○									
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディング II		2			○								
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディング III		2				○							
	<input type="checkbox"/>	英語のリーディング IV		2					○						
	<input type="checkbox"/>	英語のライティング I		2		○									
	<input type="checkbox"/>	英語のライティング II		2			○								
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニング III		2				○							
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニング IV		2					○						
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニング V		2						○					
	<input type="checkbox"/>	英語のスピーキング・リスニング VI		2							○				
	<input type="checkbox"/>	イギリス文学史 I		2		○									
	<input type="checkbox"/>	イギリス文学史 II		2			○								
	<input type="checkbox"/>	アメリカ文学史 I		2		○									
	<input type="checkbox"/>	アメリカ文学史 II		2			○								
	<input type="checkbox"/>	英米の詩 I	演	1				○							
	<input type="checkbox"/>	英米の詩 II	演	1					○						
	<input type="checkbox"/>	英米の戯曲 I	演	1					○						
	<input type="checkbox"/>	英米の戯曲 II	演	1						○					
	<input type="checkbox"/>	英米の小説 I	演	1					○						
	<input type="checkbox"/>	英米の小説 II	演	1						○					
			(日本文学系)												
	<input type="checkbox"/>	日本語表現法 I	演	1		○									
	<input type="checkbox"/>	日本語表現法 II	演	1			○								
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学の基礎 I	演	1		○									
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学の基礎 II	演	1			○								
	<input type="checkbox"/>	漢文学の基礎 I	演	1		○									
	<input type="checkbox"/>	漢文学の基礎 II	演	1			○								
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学史 I		2				○							
	<input type="checkbox"/>	日本古典文学史 II		2					○						
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学史 I		2		○									
	<input type="checkbox"/>	日本近現代文学史 II		2			○								
	<input type="checkbox"/>	日本語の語法 I		2				○							
	<input type="checkbox"/>	日本語の歴史 I		2					○						
	<input type="checkbox"/>	日本語の歴史 II		2						○					
	<input type="checkbox"/>	文芸創作 I		2							○				
	<input type="checkbox"/>	文芸創作 II		2								○			
	<input type="checkbox"/>	比較文学 I		2					○						
	<input type="checkbox"/>	比較文学 II		2						○					
<input type="checkbox"/>	日本古典文学講読 I		2					○							
<input type="checkbox"/>	日本古典文学講読 II		2						○						
<input type="checkbox"/>	日本近現代文学講読 I		2							○					
<input type="checkbox"/>	日本近現代文学講読 II		2								○				
		(歴史文化系)													
<input type="checkbox"/>	日本考古学 I		2					○							
<input type="checkbox"/>	日本考古学 II		2						○						
<input type="checkbox"/>	民俗文化論 I		2							○					
<input type="checkbox"/>	民俗文化論 II		2								○				
<input type="checkbox"/>	日本美術史 I		2						○						
<input type="checkbox"/>	日本美術史 II		2								○				
<input type="checkbox"/>	西洋史概説		2		○										
<input type="checkbox"/>	東洋史概説		2			○									
<input type="checkbox"/>	社会学入門		2		○										
<input type="checkbox"/>	宗教学入門		2			○									
<input type="checkbox"/>	政治学入門		2		○										
<input type="checkbox"/>	経済学入門		2			○									

区分	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
選択科目	<input type="checkbox"/>	地理学Ⅰ		2				○							※図書館司書資格を取得する場合は、別表Ⅷ-1 (P.350) の通りに科目を履修すること。 ※学芸員資格を取得する場合は、別表Ⅷ-3 (P.352) の通りに科目を履修すること。 (1~3週まで/1単位~3単位) (4週~20週/4単位~20単位) (1~12週まで/1単位~12単位) (13週~/13単位~20単位)
	<input type="checkbox"/>	地理学Ⅱ		2				○							
	<input type="checkbox"/>	日本古代史Ⅰ		2		○									
	<input type="checkbox"/>	日本古代史Ⅱ		2			○								
	<input type="checkbox"/>	日本中世史Ⅰ		2				○							
	<input type="checkbox"/>	日本中世史Ⅱ		2					○						
	<input type="checkbox"/>	日本近世史Ⅰ		2		○									
	<input type="checkbox"/>	日本近世史Ⅱ		2			○								
	<input type="checkbox"/>	日本近現代史Ⅰ		2				○							
	<input type="checkbox"/>	日本近現代史Ⅱ		2					○						
	<input type="checkbox"/>	古文書学Ⅰ		2				○							
	<input type="checkbox"/>	古文書学Ⅱ		2					○						
		(図書館司書科目)													
	<input type="checkbox"/>	情報資源組織論		2				○							
	<input type="checkbox"/>	情報処理技術概論		2					○						
	<input type="checkbox"/>	情報資源組織演習Ⅰ	演	1					○						
	<input type="checkbox"/>	情報資源組織演習Ⅱ	演	1						○					
	<input type="checkbox"/>	図書館文化史		2					○						
	<input type="checkbox"/>	情報サービス演習Ⅰ	演	1						○					
	<input type="checkbox"/>	情報サービス演習Ⅱ	演	1							○				
	<input type="checkbox"/>	図書館サービス特論		2							○				
	<input type="checkbox"/>	図書館制度・経営論		2						○					
	<input type="checkbox"/>	情報資源特論		2						○					
	<input type="checkbox"/>	図書館実習	実	1							○				
		(博物館学芸員科目)													
	<input type="checkbox"/>	生涯学習概論		2					○						
	<input type="checkbox"/>	博物館概論		2					○						
	<input type="checkbox"/>	博物館経営論		2						○					
	<input type="checkbox"/>	博物館資料論		2							○				
	<input type="checkbox"/>	博物館資料保存論		2								○			
	<input type="checkbox"/>	博物館展示論		2									○		
	<input type="checkbox"/>	博物館情報・メディア論		2							○				
	<input type="checkbox"/>	博物館教育論		2								○			
	<input type="checkbox"/>	博物館実習	実	3								○	○		
		(インターンシップ)													
<input type="checkbox"/>	学内フィールドワークⅠ		2		○										
<input type="checkbox"/>	学内フィールドワークⅡ		2			○									
<input type="checkbox"/>	学内フィールドワークⅢ		2				○								
<input type="checkbox"/>	短期インターンシップ		3				●	●	●	●					
<input type="checkbox"/>	長期インターンシップ		20				●	●	●	●					
	(留学)														
<input type="checkbox"/>	短期留学		12				●	●	●	●	●	●			
<input type="checkbox"/>	長期留学		20				●	●	●	●	●	●			
	(海外語学研修)														
<input type="checkbox"/>	海外英語特講		4					○							
<input type="checkbox"/>	国際文化論		2					○							
	(特別講義)														
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅰ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅱ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅲ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅳ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅴ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅵ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅶ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅷ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅸ		2												
<input type="checkbox"/>	特別講義Ⅹ		2												
	(小計)		264												
	合計		375	23											

【授業の方法】 演：演習、実：実験・実習、無印：講義をさす。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

2019年度 聖徳大学 文学部 文学科 教養デザインコース カリキュラムマップ

1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
学びの扉を開こう	専門的知識を身につけよう	考える力・創作力を養おう	実践力を養おう				
<p>専門的職業人としての資質・能力を身につける</p>	<p>ハッシュック コミュニケーションII 学内 フィールドワークII</p> <p>フィールドワークI</p> <p>特別講座 I</p> <p>現代イギリス事情I 現代アメリカ事情I</p>	<p>学内 フィールドワークIII</p> <p>特別講座 II</p> <p>現代イギリス事情II 現代アメリカ事情II</p>	<p>キャリア戦略III インターンシップ短期 インターンシップ長期</p> <p>特別講座 III</p>	<p>キャリア戦略IV</p> <p>特別講座 IV</p>	<p>キャリア戦略V</p> <p>特別講座 V</p>		
<p>ビジネス社 会・グローバル 社会で働く 上で必要な知 識・能力・態 度を身につけ る</p>	<p>異文化 コミュニケーションI</p> <p>コミュニケーションI</p> <p>プレゼンテーションI</p> <p>ホスピタリティ コミュニケーションI</p> <p>ホスピタリティ概論</p> <p>ホスピタリティ英語I グローバル</p> <p>コミュニケーションI</p>	<p>ロジカル コミュニケーションII</p> <p>コミュニケーションII</p> <p>プレゼンテーションI</p> <p>ホスピタリティ コミュニケーションII</p> <p>ホスピタリティ マネジメントII</p> <p>ホスピタリティ英語II グローバル</p> <p>コミュニケーションII</p> <p>英語のスピーキング・ リスニングIII</p>	<p>専門ゼミI ロジカル コミュニケーションII</p> <p>ビジネス コミュニケーションII FP</p> <p>プレゼンテーションII</p> <p>ホスピタリティ マネジメントII</p> <p>ホスピタリティ 産業論II</p> <p>ホスピタリティ英語IV グローバル</p> <p>コミュニケーションIV</p> <p>英語のスピーキング・ リスニングV</p>	<p>専門ゼミII</p> <p>英語のスピーキング・ リスニングVI</p>	<p>専門ゼミIII</p> <p>卒業研究</p>	<p>専門ゼミIV</p>	
<p>社会人として必要な 能力を身につける</p>	<p>女性キャリア論II</p>	<p>キャリア戦略I</p>	<p>キャリア戦略II</p>				
<p>学びの基礎を 身につける</p>	<p>人文科学入門I 英語I コンピュータ コミュニケーションI 外国語 基礎英文法I メディア論入門 情報活用演習(基礎)</p>	<p>人文科学入門II 英語II コンピュータ コミュニケーションII 外国語 基礎英文法II 教養科目</p>	<p>英米の小説I 英語III</p> <p>外国語</p> <p>教養科目</p>	<p>文芸創作I</p> <p>文芸創作II</p>	<p>文芸創作II</p>		
<p>人間性を高める</p>	<p>聖徳教育I 聖徳教育II SEITOKU Academic Literacy I</p>	<p>聖徳教育I 聖徳教育II SEITOKU Academic Literacy II</p>	<p>聖徳教育I 聖徳教育II SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座</p>	<p>聖徳教育I 聖徳教育II</p>	<p>聖徳教育I 聖徳教育II</p>	<p>聖徳教育I</p>	
<p>教育目標</p>	<p>1 年次 学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する</p>	<p>2 年次 専門分野の基礎を理解する</p>	<p>3 年次 〈調べる・考える・議論する〉ための 技能を修得する</p>	<p>4 年次 課題解決のための実践力を 修得する</p>			

豊かな教養と広い視野を持ち、グローバル・地域社会に貢献できる女性





学位授与の方針に掲げる
学修成果

豊かな教養と広い視野を持ち、グローバル・地域社会に貢献できる女性



文学・文化・芸術に関する学問領域の基礎的な知識及びコミュニケーション力、プレゼンテーション力、ポズティブティ各領域の専門能力を身に付け、ビジネス社会で主体的に課題を解決できる人材を育成する

グローバル社会を生きるための英語コミュニケーション力をも有した総合的な人間力を身につけ、実践できる人材を育成する

伝統の本物教育により女性として心豊かな教養を養い、日本社会の気品の模範としての礼法を身に付け、実践できる

	1年次	2年次	3年次	4年次
専門的職業人としての資質・能力を身につける	社会人としての基礎的知識が身についている (レポート・成績評価・GPA)	業界、業種、職種など働く上で必要な社会科学領域の基礎的な知識・技術が身についている (レポート・成績評価・GPA)	課題に対する解答を論理的に導き出し、わかりやすく伝えることができる ・企業や団体での就業を通して職業意識を醸成し、企業、団体で働く上で必要な知識・技能・態度が身についている (実習評価・成績評価・GPA)	現代社会の課題を認識し、主体的に社会に働きかける社会人基礎力が身についている (実習評価・成績評価・GPA)
ビジネス ビジネス社会・グローバル社会で働く上で必要な知識・能力・態度を身につける	ビジネス社会で必要なコミュニケーション能力の基礎が身についている グローバル社会で必要なコミュニケーション能力の基礎が身についている (レポート・成績評価・GPA)	諸課題について個人で考え発信し、チーム内議論を通して合意形成するために必要な技能・態度を身につけている グローバル社会に必要な基礎的な英語力・コミュニケーション力及び多様な価値観を受入れ円滑な対人関係を構築する技術・態度が身についている。 (レポート・成績評価・GPA)	ビジネス社会における調査・研究の技能を身につけ、資料を調解し、自己の課題を深く探求することができる グローバル社会における調査・研究の技能を身につけ、資料を調解し、自己の課題を深く探求することができる (発表・レポート・成績評価・GPA)	調査・研究の成果を、論文としてまとめ、わかりやすく伝えることができる (論文・成績評価・GPA)
社会人として必要な能力を身につける	社会人として必要な資質を理解し、基礎的な知識・技能が身についている (レポート・成績評価・GPA)	自己のキャリアビジョンを設定し、そのために必要な知識・技能について理解している (レポート・成績評価・GPA)		
学びの基礎を身につける	大学生として必要な教養を養うための学びの基礎を身につける (レポート・成績評価・GPA)	教養を深め、高めるために必要な知識を身につけ、学際的洞察力を踏まえ応用し、表現できる (発表・レポート・成績評価・GPA)	身につけた教養を応用し、課題に対する解答を導き出し、わかりやすく伝えることができる。 (レポート・成績評価・GPA)	
人間性を高める	建学の精神である「和」を理解し、「礼節」をもって行動できる (アチーブメントテスト・成績評価)	「礼節」の基本を身につけ、実践できる。日本女性の模範としての「気品」とは何かを理解できる (成績評価・GPA)	身につけた「礼節」を応用し、課題に対する解答を導き出し、わかりやすく伝えることができる (成績評価・GPA)	身につけた「気品」と「礼節」をいかなる場合にも、自由に活用できる (成績評価・GPA)
教育目標	1年次 学修の基礎を身につける 学修への姿勢を確立する	2年次 専門分野の基礎を理解する	3年次 〈調べる・考える・議論する〉ための 技能を修得する	4年次 課題解決のための実践力を 修得する

文学科 教養デザインコース 履修モデル

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I ベーシックコミュニケーションI コンピュータ・コミュニケーションI 英語I スポーツと健康I 情報活用演習(基礎)	SEITOKU Academic Literacy II コンピュータ・コミュニケーションII 異文化コミュニケーション 英語II スポーツと健康II	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 教養科目 英語III	小笠原流礼法基礎講座 教養科目 英語IV
科目数	6	5	4	3
選択必修科目	人文科学入門I 女性キャリア論I ホスピタリティ概論 メディア論入門	人文科学入門II ホスピタリティコミュニケーションI 女性キャリア論II ベーシックコミュニケーションII ホスピタリティ英語I グローバルコミュニケーションI	キャリア戦略I ホスピタリティコミュニケーションII ホスピタリティマネジメントI ホスピタリティ産業論I ホスピタリティ英語II グローバルコミュニケーションII 現代イギリス事情I 現代アメリカ事情I	キャリア戦略II 専門ゼミ入門 ホスピタリティマネジメントII ホスピタリティ産業論II ホスピタリティ英語III グローバルコミュニケーションIII 現代イギリス事情II 現代アメリカ事情II
科目数	4	6	8	8
選択コース	基礎英文法I 英語のスピーキング・リスニングI 英語の語彙と用法I 日本語表現法I 西洋史概説 学内フィールドワークI	基礎英文法II 英語のスピーキング・リスニングII 英語の語彙と用法II 日本語表現法II 東洋史概説 学内フィールドワークII	英語のスピーキング・リスニングIII 学内フィールドワークIII 海外英語特講	英語のスピーキング・リスニングIV 国際文化論
科目数	6	6	3	2
科目数計	16	17	15	13

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	英語V	英語VI	英語VII	英語VIII
科目数	1	1	1	1
選択必修科目	専門ゼミI キャリア戦略III ホスピタリティ英語IV グローバルコミュニケーションIV	専門ゼミII キャリア戦略IV	専門ゼミIII 卒業研究	専門ゼミIV 卒業研究
科目数	4	2	2	2
選択コース	英語のスピーキング・リスニングV 短期インターンシップ 短期留学	英語のスピーキング・リスニングVI		
科目数	3	1		
科目数計	8	4	3	3

人間栄養学部 人間栄養学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

人間栄養学部人間栄養学科は、人間の身体と心と社会的存在という三つの側面を支える食生活を健全に保つための人間栄養学を教授し、豊かな人間性と実践力をかね備えた、科学的根拠に基づいた「栄養の指導」を実践できる管理栄養士を養成してきました。

現代社会は、少子高齢化や疾病構造の変化が進む中で、国民の健康の維持・増進、生活習慣病の発症及び重症化の予防に重点を置いた対策が推進され、健康寿命の延伸と健康格差の縮小に貢献する人材の育成が求められています。

このような社会の要請に応えるため、人間栄養学科は、保健・医療・福祉・産業・教育の分野において個人並びに集団に対する食事管理、栄養教育、栄養管理を実践する能力を備えた「人に頼られ、喜ばれ、愛される管理栄養士」を育成し、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現に貢献しています。

以上の理念を具現化するために、以下の四つの教育目標を設定します。

【教育目標】

1. 管理栄養士としての専門職業人の自覚と使命感、並びに他者を思いやる人間性を育成する。
2. 食生活上の課題や問題の本質を洞察し、適切な解決策を提案できる創造的思考力と、問題解決に向けた行動をとる実践力を育成する。
3. 管理栄養士に必要な知識と技能を修得し、それに基づいた適切な「栄養の指導」を行うことができる能力を育成する。
4. グローバルな視野を備え、自らの意思で実践活動を起こすことができる高い実践力を育成する。

上記の教育目標に基づき、以下の学修成果を設定します。

【学修成果】

1. 管理栄養士としての自覚と誇り、並びに使命感をもち、他者と連携、協調して責任ある行動をすることができる。
2. 自己を客観的に分析・表現し、自己成長の素となる持続的、自律的な学びをデザインすることができる。
3. 食生活上の課題や問題を数理的・論理的に考察することができ、アイデアや洞察力を生かし、多面的に問題にアプローチすることができる。
4. 目的に応じた食事を設計し、幼児から高齢者までのすべての人から喜ばれる食事を提供するとともに、健康の維持・増進、疾病の予防・治療に貢献することができる。
5. 人間栄養学に関する科学的根拠を理解し、その根拠に基づいた実践活動ができるとともに、その根拠を構築するための研究計画を提案することができる。
6. グローバル社会が求める人間栄養学を理解する論理的並びに創造的思考力が身につけており、多様な実践活動に主体的かつ協働的に取り組むことができる。

以上の学修成果を達成するために編成された教育課程において所定の単位を修得した人に、卒業を認定し、学士（栄養学）の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

人間栄養学科では、学修成果を体系的に達成するために、建学の精神「和」に基づいた本学独自の人間教育等を目的とする全学共通科目と専門教育科目の教育課程を以下の方針に基づいて編成しています。

【教育課程編成の方針】

1. 学びの基礎力を身につける「人間栄養学基礎分野科目」を設定し、全学共通科目の学修と共に、管理栄養士としての専門職業人意識と基礎力を育成します。
2. 専門教育科目群には多くの実習・演習科目を設け、情報活用力、生涯学習力、問題解決能力を涵養し、問題解決に向けた行動をとる実践力を育成します。
3. 管理栄養士指定科目の他、人間栄養学調理実習を設定し、適切な「栄養の指導」を実践現場で行うことができる知識と技能を育てます。
4. 多種多様な資格免許取得のための科目群を専門選択科目として設け、社会が求める多様な分野の知識・能力並びに実践力を育てます。

【教育課程実施の方針】

人間栄養学科では、学修成果を効果的に達成するために、授業計画（シラバス）に以下の教育課程実施の方針を示し、質の高い学習過程を展開しています。

1. 専門教育科目群は、「食品と調理」を学ぶ科目群と、「栄養・代謝と疾患」を学ぶ科目群、「社会と健康」を学ぶ科目群に分けて、授業科目の関連がわかるように配慮し学習の成果を高めています。
2. すべての授業、実習において、授業方法としてアクティブ・ラーニングを導入し、セルフ・アセスメントに基づいた自律的な学びを促進しています。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

人間栄養学科は、建学の精神「和」を尊ぶ人間性教育の環境のもと、食生活上の課題や問題の本質を洞察する力、並びに創造的思考力と実践力、自律力を身につけ、科学的根拠に基づいた「栄養の指導」を実践できる管理栄養士を目指す基本的な資質を持った人を求めています。具体的には次のような入学者を求めています。

1. 食と健康に強い関心を持ち、管理栄養士として社会に貢献したいという強い意欲と決意を持っている人。
2. 自然科学が好きで、科学的なものの考え方ができる基本的な能力を身につけている人。
3. 知的好奇心に満ち溢れ、常に向上心をもって努力できる人。
4. 明朗活発で人との交流を大切にし、人間性豊かで、礼節を重んじる人。

人間栄養学科では、このような人を受け入れるために、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学修に必要な科学的な知識・技能、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的な考えを表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

人間栄養学部 人間栄養学科 全学共通科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）105単位以上、計135単位以上です。
- ② 全学共通科目（A類）については、別表V-1、2、3、4、5、6、7のとおり履修してください（同一科目を重複して履修することはできません）。
- ③ 全学共通科目（A類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

全学共通科目（A類）				
聖徳教育 科目	教養科目、専門基礎科目及び 外国語科目	健康教育 科目	情報活用 科目	計
7	20	2	1	30

- ④ 聖徳教育科目（別表V-1）は、すべて卒業必修です。授業内容の詳細については、学生便覧及びシラバスを参照してください。
- ⑤ 教養科目（別表V-2）は、外国語科目と併せて12単位以上（外国語は8単位以上）が必修ですので、卒業までに4単位以上修得してください。
また、D類の「日本国憲法」は、教育職員免許状を取得しようとする者は必修です。
- ⑥ 専門基礎科目（別表V-3）は、「化学入門Ⅰ」、「化学入門Ⅱ」、「生物学入門Ⅰ」及び「生物学入門Ⅱ」の計8単位が必修です。
- ⑦ 外国語科目（別表V-4）は、英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ、英語Ⅴ、英語Ⅵ、英語Ⅶ及び英語Ⅷの計8単位が必修です。
- ⑧ 健康教育科目（別表V-5）及び情報活用科目（別表V-6）は、備考の記載のとおり履修してください。
- ⑨ 単位を修得した場合（成績表にS・A・B・C・Nと表記される）には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

全学共通科目(A類)

聖徳教育科目

別表V-1

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	小笠原流礼法基礎講座		2	○			●	●						● 春学期または秋学期に開講 △ 聖徳教育の詳細については、学生便覧を参照すること。
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅰ	演	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅱ	演	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅠ)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅡ)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅢ)	演	1	○			●	●						
	計		7											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

教養科目

別表V-2

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
A類	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(芸術領域)		2				○	○						△ 2科目以上(4単位)を履修すること(B類、C類から履修することが望ましい)。
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文学領域)		2				○	○						
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(歴史領域)		2				○	○						
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅰ)		2				○	○						
	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅱ・インターンシップ)	演	2											
B類	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(自然領域)		2				○	○	○					△ 日本国憲法は教育職員免許状を取得しようとする者は必ず修得すること。
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(科学技術領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(社会領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(環境領域)		2				○	○	○					
C類	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(心の領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(からだの領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(栄養領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(スポーツ領域)		2				○	○	○					
D類	<input type="checkbox"/> 日本国憲法		2		●	●								
	計		28											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。また●印の付された授業科目は時間割編成上、春学期または秋学期いずれかに配当されるので時間割を確認すること。

専門基礎科目

別表V-3

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	化学入門Ⅰ		2	○	○										
<input type="checkbox"/>	化学入門Ⅱ		2	○	○										
<input type="checkbox"/>	生物学入門Ⅰ		2	○	○										
<input type="checkbox"/>	生物学入門Ⅱ		2	○	○										
	計		8												

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。
 【受講区分】注：化学入門Ⅰ・Ⅱ、生物学入門Ⅰ・Ⅱすべて履修すること。

外国語科目

別表V-4

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									△ 別表V-2の教養科目と外国語科目を併せて12単位以上修得すること。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	英語Ⅲ	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	英語Ⅳ	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	英語Ⅴ	演	1	○			○							
<input type="checkbox"/>	英語Ⅵ	演	1	○				○						
<input type="checkbox"/>	英語Ⅶ	演	1	○					○					
<input type="checkbox"/>	英語Ⅷ	演	1	○						○				
	計		8											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

健康教育科目

別表V-5

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考
					1		2		3		4		
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	※	1	○	○								
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	※	1	○		○							
	計		2										

【授業の方法】無印：講義。※印は講義及び実技科目をさす。
 【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。
 【受講区分】注：スポーツと健康Ⅰ・Ⅱいずれも履修すること。

情報活用科目

別表V-6

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考
					1		2		3		4		
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○								△ 情報活用科目の受講区分は注のとおり
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1			○							
	計		2										

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。
 【受講区分】
 注：1) (基礎)必修。
 2) 教育職員免許状を取得しようとする者は、(基礎)と(教職)必修。
 3) 情報活用科目を2単位以上修得した場合の1単位のみは教養科目の単位に含めることができる。

帰国子女科目

別表V-7

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅰ	演	1		○									△ 帰国子女科目は、教養科目又は外国語の単位に替えることができる。
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅱ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅲ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅳ	演	1					○						
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅴ	演	1						○					
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅰ		2						○					
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅱ		2							○				
	計		10											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

人間栄養学部 人間栄養学科 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目（A類）30単位以上、専門教育科目（B類）105単位以上、計135単位以上です。
- ② 専門教育科目（B類）の最低卒業所要単位数の内訳は、下表のとおりとします。

専門教育科目（B類）		
必修科目	選択科目	計
105	—	105

- ③ 専門教育科目（B類）については、別表V-8の卒業必修欄に○印の付いている科目105単位を履修してください。
- ④ 中学校、高等学校教諭一種免許状（家庭）を取得しようとする者は、①に加えて別表V-8の教免（家庭）欄に○印の付いている科目を履修してください。併せて別表V-9、10に記載のとおり履修してください（別表V-10の科目は卒業要件に算入することは出来ません）。
- ⑤ 中学校、高等学校教諭一種免許状（保健）を取得しようとする者は、①に加えて別表V-8の教免（保健）欄に○印の付いている科目を履修してください。併せて別表V-11、12に記載のとおり履修してください（別表V-12の科目は卒業要件に算入することは出来ません）。
- ⑥ フードスペシャリスト受験資格を取得しようとする者は、①に加えて別表V-8のFS欄に○印の付いている科目を履修してください。
- ⑦ 栄養教諭一種免許状を取得しようとする者は、①に加えて別表V-8の栄養教諭欄に○印の付いている科目を履修してください。併せて別表V-13、14に記載のとおり履修してください（別表V-14の科目は卒業要件に算入することは出来ません）。
- ⑧ 食品衛生管理者及び食品衛生監視員の資格を取得しようとする者は、①に加えて別表V-8の食品衛生欄に○印の付いている科目を履修してください。
- ⑨ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は、①に加えて別表VIII-1～5により、履修してください（卒業要件に算入することは出来ません）。
- ⑩ 単位を修得した場合（成績表にS・A・B・C・Nと表記される）には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

区分	チェック欄	科目名	授業の方法	単位数	卒業必修	教免(家庭)	教免(保健)	栄養教諭	F	S	食品衛生	履修年次								備考
												1		2		3		4		
												春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
人間栄養学 基礎分野	<input type="checkbox"/>	人間と栄養 I	演	1	○							○								
	<input type="checkbox"/>	人間と栄養 II	演	1	○							○								
	<input type="checkbox"/>	基礎化学実験	実	1	○							○								
	<input type="checkbox"/>	統計学演習 I	演	1	○							○								
	<input type="checkbox"/>	統計学演習 II	演	1	○								○							
	<input type="checkbox"/>	キャリアプランニング	演	1	○								○							
	<input type="checkbox"/>	管理栄養士活動論	演	1	○										○					
人間栄養学 調理実習	<input type="checkbox"/>	調理学実習 I	実	1	○	○			○			○								
	<input type="checkbox"/>	調理学実習 II	実	1	○	○							○							
	<input type="checkbox"/>	調理学実習 III	実	1	○									○						
	<input type="checkbox"/>	調理学実習 IV	実	1	○				○					○						
専門基礎分野	社会・環境と健康	<input type="checkbox"/>	社会・環境と健康 I		2	○		○			○		○							
		<input type="checkbox"/>	社会・環境と健康 II		2	○		○			○				○					
		<input type="checkbox"/>	社会・環境と健康 III		2	○		○								○				
		<input type="checkbox"/>	公衆衛生学実習	実	1	○										○				
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	<input type="checkbox"/>	解剖学・生理学 I		2	○		○				○	○							
		<input type="checkbox"/>	解剖学・生理学 II		2	○		○				○	○							
		<input type="checkbox"/>	生化学 I		2	○						○		○						
		<input type="checkbox"/>	生化学 II		2	○									○					
		<input type="checkbox"/>	免疫学		2	○		○				○					○			
		<input type="checkbox"/>	臨床医学入門 I		2	○			○						○					
		<input type="checkbox"/>	臨床医学入門 II		2	○		○							○					
		<input type="checkbox"/>	臨床医学入門 III		2	○			○								○			
		<input type="checkbox"/>	解剖学・病理学実習	実	1	○						○			○					
		<input type="checkbox"/>	生理学実習 I	実	1	○								○						
		<input type="checkbox"/>	生理学実習 II	実	1	○										○				
		<input type="checkbox"/>	生化学実験 I	実	1	○						○			○					
	<input type="checkbox"/>	生化学実験 II	実	1	○										○					
	食べ物と健康	<input type="checkbox"/>	食べ物と健康 I		2	○	○			○	○		○							
		<input type="checkbox"/>	食べ物と健康 II		2	○	○			○	○			○						
		<input type="checkbox"/>	食べ物と健康 III		2	○		○		○	○		○							
		<input type="checkbox"/>	食べ物と健康 IV		2	○	○			○	○		○							
		<input type="checkbox"/>	食品科学実験 I	実	1	○				○	○		○							
		<input type="checkbox"/>	食品科学実験 II	実	1	○				○	○				○					
		<input type="checkbox"/>	食品衛生学実験	実	1	○					○			○						
		<input type="checkbox"/>	食事設計実習	実	1	○								○						
	専門分野	基礎栄養学	<input type="checkbox"/>	基礎栄養学 I		2	○	○		○	○		○							
			<input type="checkbox"/>	基礎栄養学 II		2	○	○			○	○			○					
			<input type="checkbox"/>	基礎栄養学実験	実	1	○					○		○						
応用栄養学		<input type="checkbox"/>	応用栄養学 I		2	○	○				○			○						
		<input type="checkbox"/>	応用栄養学 II		2	○	○								○					
		<input type="checkbox"/>	応用栄養学 III		2	○									○					
		<input type="checkbox"/>	応用栄養学実習	実	1	○										○				
栄養教育論		<input type="checkbox"/>	栄養教育論 I		2	○		○							○					
		<input type="checkbox"/>	栄養教育論 II		2	○										○				
		<input type="checkbox"/>	栄養教育論 III		2	○											○			
		<input type="checkbox"/>	栄養教育論実習	実	1	○		○									○			
臨床栄養学		<input type="checkbox"/>	臨床栄養学 I		2	○		○				○				○				
	<input type="checkbox"/>	臨床栄養学 II		2	○		○				○				○					
	<input type="checkbox"/>	臨床栄養学 III		2	○		○									○				
	<input type="checkbox"/>	臨床栄養学 IV		2	○												○			
	<input type="checkbox"/>	臨床栄養学実習 I	実	1	○		○								○					
	<input type="checkbox"/>	臨床栄養学実習 II	実	1	○											○				
公衆栄養学	<input type="checkbox"/>	公衆栄養学 I		2	○	○					○				○					
	<input type="checkbox"/>	公衆栄養学 II		2	○											○				
	<input type="checkbox"/>	公衆栄養学実習	実	1	○											○				
給食経営管理論	<input type="checkbox"/>	給食経営管理論 I		2	○									○						
	<input type="checkbox"/>	給食経営管理論 II		2	○										○					
	<input type="checkbox"/>	給食マネジメント実習	実	1	○											○				
	<input type="checkbox"/>	給食運営管理実習	実	1	○											○				

区分	チェック欄	科目名	授業の方法	単位数	卒業必修	教免(家庭)	教免(保健)	栄養教諭	F	食品衛生	履修年次								備考					
											1		2		3		4							
											春	秋	春	秋	春	秋	春	秋						
専門教育科目	専門分野	臨地実習	<input type="checkbox"/> 臨地実習Ⅰ	実	1	○																		
			<input type="checkbox"/> 臨地実習Ⅱ	実	1	○																		
			<input type="checkbox"/> 臨地実習Ⅲ	実	1	○																		
			<input type="checkbox"/> 臨地実習Ⅳ	実	1	○																		
			<input type="checkbox"/> 臨地実習Ⅴ	実	1																			
			<input type="checkbox"/> 臨地実習Ⅰ・Ⅱ事前事後指導	演	1	○																		
			<input type="checkbox"/> 臨地実習Ⅲ・Ⅳ事前事後指導	演	1	○																		
			<input type="checkbox"/> 臨地実習Ⅴ事前事後指導	演	1																			
	総合演習	<input type="checkbox"/> 総合演習Ⅰ	演	1	○																			
		<input type="checkbox"/> 総合演習Ⅱ	演	1	○																			
		<input type="checkbox"/> 総合演習Ⅲ	演	1	○																			
		<input type="checkbox"/> 総合演習Ⅳ	演	1	○																			
	人間栄養学 専門研究	<input type="checkbox"/> 卒業研究	演	4	○																			
		<input type="checkbox"/> 卒業論文	演	4																				
	資格取得 関連科目	<input type="checkbox"/> フードスペシャリスト論		2							○													
		<input type="checkbox"/> 食品官能評価・識別論		2							○													
		<input type="checkbox"/> 食品産業マーケティング論		2							○													
		<input type="checkbox"/> フードコーディネータ論		2							○		○											
		<input type="checkbox"/> 食教育法Ⅰ		2							○													
		<input type="checkbox"/> 食教育法Ⅱ		2							○		○											
		<input type="checkbox"/> 家庭経営学(含家族関係学)		2		○																		
<input type="checkbox"/> 生活経済学			2		○																			
<input type="checkbox"/> 被服学(含被服製作実習)			2		○																			
<input type="checkbox"/> 住居学(含製図)			2		○																			
<input type="checkbox"/> 保育学(含実習)			2		○																			
<input type="checkbox"/> 家庭看護学			2		高免																			
<input type="checkbox"/> 家庭電気・機械および生活情報			2		高免																			
<input type="checkbox"/> 小児保健学			2			○																		
<input type="checkbox"/> 児童保健学(学校保健)		2			○																			
<input type="checkbox"/> 健康心理学・精神衛生		2			○																			
計				143																				

【授業の方法】演:演習、実:実習、無印:講義をさす。

◎別表V-8に記載されている科目で、太字(ゴシック)になっている科目は管理栄養士指定科目です。
この科目が進級基準の「管理栄養士指定科目の修得」要件の科目となります。

教職課程履修について〔中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状 家庭〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程履修登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件を充足すること、教育職員免許状取得のための要件を満たすことを共有することになります。下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表V-9

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	履修が必要な科目	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●									春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○		○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○		○									

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

人間栄養学科の専門教育科目(B類)に記載の教免(家庭)欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表V-10

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	中免	高免	履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△	△			○							△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△	△			○							
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育社会学		2	○	○					○					
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法Ⅰ	演	2	○	○					○					
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法Ⅱ	演	2	○	○						○				
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法Ⅲ	演	2	○	○							○			
<input type="checkbox"/>	家庭科教育法Ⅳ	演	2	○	○								○		
<input type="checkbox"/>	道德教育の指導法		2	○	○					○					
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○	○					●	●				
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○	○				○						
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○	○				○						
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○	○								○		
<input type="checkbox"/>	中学校教育実習	実	5	○	○										
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3	○	○										
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1	○	○										
	計		45	40	31										

- [注] 1. 中学校教諭一種免許状を取得する者は、中免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 2. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 3. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。
 4. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

4. 介護等の体験について

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に基づき、社会福祉施設等及び特別支援学校において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

教職課程履修について〔中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状 保健〕

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程履修登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件を充足することと、教育職員免許状取得のための要件を満たすことを共有することになります。下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表V-11

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	科目 必要 な履 修が	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●								春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○		○								

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

人間栄養学科の専門教育科目(B類)に記載の教免(保健)欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表V-12

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	中免	高免	履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△	△			○						△はいずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△	△			○						
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育社会学		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	保健科教育法Ⅰ	演	2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	保健科教育法Ⅱ	演	2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	保健科教育法Ⅲ	演	2	○	○						○			
<input type="checkbox"/>	保健科教育法Ⅳ	演	2	○	○							○		
<input type="checkbox"/>	道徳教育の指導法		2	○	○					○				
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○	○				●	●				
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○	○			○						
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○	○							○		
<input type="checkbox"/>	中学校教育実習	実	5	○	○									
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3	○	○									
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1	○	○									
	計		45	40	31									

- [注] 1. 中学校教諭一種免許状を取得する者は、中免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 2. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 3. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。
 4. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

4. 介護等の体験について

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に基づき、社会福祉施設等及び特別支援学校において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

教職課程履修について【栄養教諭一種免許状】

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程履修登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件を充足することと、教育職員免許状取得のための要件を満たすことを共有することになります。下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表V-13

チェック欄	授 業 科 目	授業の方法	単 位	科目 必履修が	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2	○	●	●									春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1	○		○									
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1	○		○									

2. 「専門教育科目」の履修について

「栄養に係る教育に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○栄養に係る教育に関する科目

人間栄養学科の専門教育科目(B類)に記載の栄養教諭欄に○印のある科目を履修してください。

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、次表のとおり履修してください。

別表V-14

チェック欄	授 業 科 目	授業の方法	単 位	栄養教諭	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育課程・方法論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	道徳・特別活動論		2	○					○						
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○					●	●					
<input type="checkbox"/>	生徒指導論		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(栄養教諭)	演	2	○										○	
<input type="checkbox"/>	栄養教育実習	実	2	○											
	計		22	22											

[注] 1. 栄養教諭一種免許状を取得する者は、栄養教諭欄に○印を付された科目全部を履修しなければならない。

2. 上記の科目は、卒業所要単位数には算入しない。

3. 授業の方法欄の「演」は演習科目、「実」は実習科目、空欄は講義科目。

4. 履修年次欄に○印を付されたとおり履修すること。

5. 栄養教諭一種免許状の課程履修は、人間栄養学科の学生のみを対象とする。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

2019年度聖徳大学 人間栄養学部 人間栄養科 キャリア形成カリキュラムマップ

人に頼られ、人に喜ばれ、人に愛される管理栄養士を目指して！

健康な生活を栄養管理でサポートする信頼される管理栄養士

人に頼られる ↓ 科学的根拠に基づく「栄養の指導」ができる
 人に喜ばれる ↓ 個人のニーズに応じたおいしい食事を提供できる
 人に愛される ↓ すべての人とコミュニケーションをとることができる

	1年次春学期	2年次春学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期
●印は管理栄養士指定 ○印は学科指定 無印は全学共通	1年次秋学期 学びの基礎を身につけよう	2年次秋学期 管理栄養士に必要な知識を身につけよう	3年次秋学期 専門職業人としての自分の 実力(知識・技能)を現場で確かめよう	4年次秋学期 さあ、総仕上げ！		
Public Health Nutrition (社会と健康) を学ぶ		●社会・環境と健康 I	●社会・環境と健康 II ●臨地実習 V (選択) ●公衆栄養学実習 II ●栄養教育論 II	●社会・環境と健康 III ●公衆衛生学実習* ●臨地実習 V (選択) ●公衆栄養学実習 III ●栄養教育論 III ●栄養教育論実習		
Clinical Nutrition and Dietetics (栄養・代謝と疾病) を学ぶ		●基礎栄養学 I ●基礎栄養学実習 ●生理学実習 I ●解剖学・生理学 II	●臨地実習 III・IV 事前事後指導 ●臨床栄養学実習 I ●臨床栄養学実習 II ●応用栄養学 II ●応用栄養学実習 ●生化学実習 II ●生化学 II	●臨地実習 III・IV ●臨床栄養学実習 II ●臨床栄養学実習 III ●臨床医学入門 III ●免疫学	●臨床栄養学 IV ●卒業研究	●総合演習 III・IV ●卒業研究 ●卒業論文(選択) ●総合演習 I・II
Food Science and Food Service Management (食品と調理) を学ぶ		●食事設計実習 ●食文化と健康 II ●食品科学実習 I ●食文化と健康 I ●食文化と健康 IV ○調理学実習 II	●給食経営管理論 I ●食品衛生学実習 ●食文化と健康 II ○調理学実習 IV ○調理学実習 III	●給食経営管理論 II ●給食運営管理実習 ●給食マネジメント実習		
Basic Ability (学びの基礎力) を身につける		英語 I・III ○統計学演習 II 情報活用演習 ○基礎化学実験 ○化学入門 I・II ○生物学入門 I・II ○人間と栄養 I ○人間と栄養 II	英語 V・VII 英語 VI・VIII			
Humanity (人間性) を高める		○キャリアプランニング 教養科目 SEITOKU Academic Literacy II SEITOKU Academic Literacy I 聖徳教育 II FC 聖徳教育 I スポーツと健康 I	SEITOKU Academic Literacy III 小笠原流礼法基礎講座 アメリカ研修旅行	●管理栄養士活動論	チームリーダー	
教育目標	1年次 食に興味関心を持ち、自主的学習態度を身につける	2年次 科学的根拠を活用するための知識を身につける	3年次 科学的根拠を活用するための技能を身につける	4年次 科学的根拠を構築する活動をスタートする		

☆選択科目として、栄養教師等の教職、フードスペシャリストなどの資格取得のための履修科目がある

☆「栄養の指導」とは、栄養士法上で定義されている管理栄養士の業務であり、内容的には「食事の提供(給食管理)」と「栄養指導」と「栄養状態の管理(栄養管理)」を意味する
 * 時間割上春学期・秋学期が入れ替わり開講される場合もある

聖徳大学 人間栄養学部人間栄養学科 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)



	1年次	2年次	3年次	4年次	学修成果
Public Health Nutrition (社会と健康) を学ぶ	<p>● 食に興味関心をもち、自主的学習態度を身につける</p>	<p>● 科学的根拠を活用するための知識を身につける</p>	<p>● 科学的根拠を活用するための技能を身につける</p>	<p>● 科学的根拠を構築する活動を開始する</p>	<p>● 学位授与の方針で掲げる学修成果</p>
Clinical Nutrition and Dietetics (栄養・代謝と疾病) を学ぶ	<p>● 人体を生体成分、細胞、組織、臓器・器官系および個体のレベルで説明できる。 ● 栄養素等の生体内での働き、それらの相互作用について理解できる。 ● 食事組成や食事制限による生体変化を知り、栄養状態の変化が説明できる。 ● 食事摂取基準を理解し、各指標の活用方法について説明できる。 (単位取得率) (GPA A以上%)</p>	<p>● 疾病の原因、病態、症候について人体の構造と機能に関連付けて理解し、診断、治療の概要について説明できる。 ● 実験動物を用い、食事組成や食事制限による生体の変化を観察し、栄養状態の変化を概説できる。 (単位取得率) (GPA A以上%)</p>	<p>● 各ライフステージ、運動時における生活環境、食生活の栄養素摂取の特徴を理解し、栄養管理ができる。 ● 各疾患・病態時の栄養管理プロセスを説明できる。 ● 臨地実習で、実習トレーニングができる。(医療機関) (単位取得率) (GPA A以上%) (臨地実習目標達成指標：医療機関)</p>	<p>● 健康増進と疾病予防を目的とする公衆栄養活動が理解できる。 (単位取得率) (GPA A以上%)</p>	<p>● 人間栄養学に関する科学的根拠を理解し、その根拠に基づいた実践活動と研究計画を提案することができる。 ● グローバル社会が求める人間栄養学を理解する論理的・創造的思考力が身につくとき、多様な実践活動に主体的・協動的に取り組むことができる。</p>
Food Science and Food Service Management (食品と調理) を学ぶ	<p>● 食品の化学成分(栄養成分、嗜好成分、機能性成分)の構造・性質などの基礎知識を理解できる。 ● 食品衛生・食品の安全性確保に関するリスクアセスメントの考え方に説明できる。 ● 調理の意義を説明できる。 ● 日常食の樹立作成の基本(主食、主菜、副菜、汁物)と1食単位の食事を設計し、調理することができる。 (単位取得率) (GPA A以上%)</p>	<p>● 調理・加工による成分変化を理解できる。 ● 食品の表示・安全性について理解できる。 ● 食品衛生・食品の安全性確保に産管理・危機管理が活用できる。 ● 食事摂取基準を決定して、給食栄養目標量を決定できる。 (単位取得率) (GPA A以上%)</p>	<p>● 臨地実習で、実習トレーニングができる。(各種給食施設) (単位取得率) (GPA A以上%) (臨地実習目標達成指標：給食施設)</p>	<p>● 医療機関、福祉施設での栄養管理、食事介助が理解できる。 (単位取得率) (GPA A以上%)</p>	<p>● 食生活上の問題や問題を教理的・論理的に考察することができる。 ● アイディアや洞察力を生かして、多面的に問題をアプローチすることができる。 ● 目的に応じた食事を設計し、すべての人から言われる食事を提供でき、健康の維持・増進、疾病の予防・治療に貢献することができる。</p>
Basic Ability (学びの基礎力) を身につける	<p>● 生物や化学の基礎を学び生命科学の基本的知識を習得できる。 ● 実践栄養活動に必要な情報収集の理解と表現ができる。 (単位取得率) (GPA A以上%)</p>	<p>● 管理栄養士に関連するアメリカの教育、文化、生活について体験を通してレベルで理解できる。 (レポート評価)</p>	<p>● 臨地実習にあたり他者とコミュニケーションができる。 (レポート評価)</p>	<p>● 食に関する専門職である管理栄養士として正しいマナーをすることができる。 (レポート評価)</p>	<p>● 自己を客観的に分析・表現でき、持続的、自律的な学びをデザインできる。</p>
Humanity (人間性) を高める	<p>● 管理栄養士の職業倫理を理解し、自覚する。 ● 大学の学びについて他者とコミュニケーションができる。 ● 規則正しい団体生活とは何かを理解できる。 (単位取得率)</p>	<p>● 管理栄養士としての自覚と誇り・使命感が持てる。 ● 他者と連携、協調して責任ある行動をとれる。</p>	<p>● 食に関する専門職である管理栄養士として正しいマナーをすることができる。 (レポート評価)</p>	<p>● 食に関する専門職である管理栄養士として正しいマナーをすることができる。 (レポート評価)</p>	<p>● 自己を客観的に分析・表現でき、持続的、自律的な学びをデザインできる。</p>

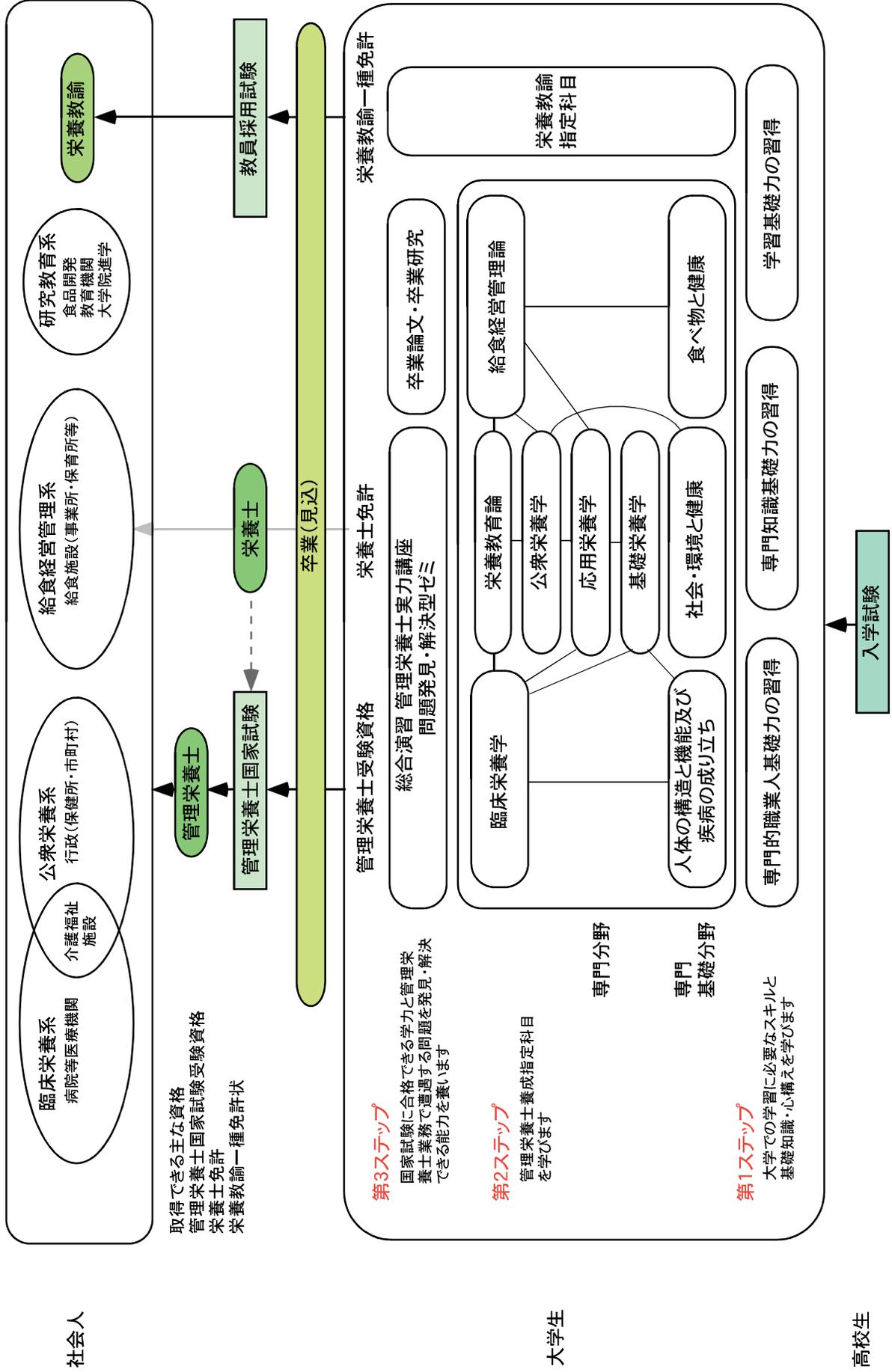
健康な生活を栄養管理でサポートする信頼される管理栄養士

人に頼られる ↓ 科学的根拠に基づいた「栄養の指導」ができる
 人に喜ばれる ↓ 個人のニーズに応じたおいしい食事を提供できる
 人に愛される ↓ すべての人とコミュニケーションをとることができる

管理栄養士の総合的な力量が高められる

人間栄養学部人間栄養学科における教育概念図

乳児から高齢者までの様々な人の健康状態のアセスメントを行い、適切な栄養管理ができる人材を育成する。



人間栄養学科 免許・資格取得履修モデル
(管理栄養士・食品衛生管理者及び食品衛生監視員・栄養教諭 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I 英語 V スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎) 化学入門 I 化学入門 II 生物学入門 I 生物学入門 II	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 英語 II 英語 VI スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	SEITOKU Academic Literacy III 英語 III 英語 VII	小笠原流礼法基礎講座 英語 IV 英語 VIII
科目数	9	7	3	3
学科必修科目	人間と栄養 I 人間と栄養 II 基礎化学実験 統計学演習 I キャリアプランニング 調理学実習 I 解剖学・生理学 I	統計学演習 II 調理学実習 II 解剖学・生理学 II 生理学実習 I 食べ物と健康 I 食べ物と健康 III 食べ物と健康 IV 食品科学実験 I 食事設計実習 基礎栄養学 I 基礎栄養学実験	調理学実習 III 社会・環境と健康 I 生化学 I 臨床医学入門 I 解剖学・病理学実習 生化学実験 I 食べ物と健康 II 食品衛生学実験 基礎栄養学 II 応用栄養学 I 給食経営管理論 I	調理学実習 IV 生化学 II 臨床医学入門 II 生化学実験 II 食品科学実験 II 応用栄養学 II 応用栄養学 III 栄養教育論 I 臨床栄養学 I 公衆栄養学 I 給食経営管理論 II 給食運営管理論
科目数	7	11	11	12
栄養教諭科目	食教育法 I	食教育法 II	教職入門 教育基礎論 教育課程・方法論 生徒指導論	発達心理学 教育相談 特別支援教育総論
科目数	1	1	4	3
科目数計	17	19	18	18

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
学科必修科目	社会・環境と健康 II 公衆衛生学実習 生理学実習 II 応用栄養学実習 栄養教育論 II 臨床栄養学 II 臨床栄養学実習 I 公衆栄養学 II 給食マネジメント実習	管理栄養士活動論 社会・環境と健康 III 免疫学 臨床医学入門 III 栄養教育論 III 栄養教育論実習 臨床栄養学 III 臨床栄養学実習 II 公衆栄養学 II 公衆栄養学実習 卒業研究	臨床栄養学 IV 総合演習 I 総合演習 II 卒業研究	総合演習 III 総合演習 IV 卒業研究
科目数	9	11	4	3
学科選択科目		卒業論文	卒業論文	卒業論文
科目数		1	1	1
実習	臨地実習 I 臨地実習 II 臨地実習 I・II 事前事後指導 臨地実習 III・IV 事前事後指導 臨地実習 V 事前事後指導	臨地実習 III 臨地実習 IV 臨地実習 V		
科目数	5	3		
栄養教諭科目	道徳・特別活動論	総合的な学習の時間の指導法		栄養教育実習 教職実践演習 (栄養教諭)
科目数	1	1		2
科目数計	15	16	5	6

人間栄養学科 免許・資格取得履修モデル
(管理栄養士・食品衛生管理者及び食品衛生監視員・フードスペシャリスト 履修モデル)

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語Ⅰ 英語Ⅴ スポーツと健康Ⅰ 情報活用演習(基礎) 化学入門Ⅰ 化学入門Ⅱ 生物学入門Ⅰ 生物学入門Ⅱ	SEITOKU Academic Literacy II 教養科目 英語Ⅱ 英語Ⅵ スポーツと健康Ⅱ	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 英語Ⅲ 英語Ⅶ	小笠原流礼法基礎講座 英語Ⅳ 英語Ⅷ
科目数	9	5	4	3
学科必修科目	人間と栄養Ⅰ 人間と栄養Ⅱ 基礎化学実験 統計学演習Ⅰ キャリアプランニング 調理学実習Ⅰ 解剖学・生理学Ⅰ	統計学演習Ⅱ 調理学実習Ⅱ 解剖学・生理学Ⅱ 生理学実習Ⅰ 食べ物と健康Ⅰ 食べ物と健康Ⅲ 食べ物と健康Ⅳ 食品科学実験Ⅰ 食事設計実習 基礎栄養学Ⅰ 基礎栄養学実験	調理学実習Ⅲ 社会・環境と健康Ⅰ 生化学Ⅰ 臨床医学入門Ⅰ 解剖学・病理学実習 生化学実験Ⅰ 食べ物と健康Ⅱ 食品衛生学実験 基礎栄養学Ⅱ 応用栄養学Ⅰ 給食経営管理論Ⅰ	調理学実習Ⅳ 生化学Ⅱ 臨床医学入門Ⅱ 生化学実験Ⅱ 臨床医学入門Ⅱ 食品科学実験Ⅱ 応用栄養学Ⅱ 応用栄養学Ⅲ 栄養教育論Ⅰ 臨床栄養学Ⅰ 公衆栄養学Ⅰ 給食経営管理論Ⅱ 給食運営管理論
科目数	7	11	11	12
学科科目選択			フードコーディネータ論	
科目数			1	
科目数計	16	16	16	15

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
学科必修科目	社会・環境と健康Ⅱ 公衆衛生学実習 生理学実習Ⅱ 応用栄養学実習 栄養教育論Ⅱ 臨床栄養学Ⅱ 臨床栄養学実習Ⅰ 公衆栄養学Ⅱ 給食マネジメント実習	管理栄養士活動論 社会・環境と健康Ⅲ 免疫学 臨床医学入門Ⅲ 栄養教育論Ⅲ 栄養教育論実習 臨床栄養学Ⅲ 臨床栄養学実習Ⅱ 公衆栄養学Ⅱ 公衆栄養学実習 卒業研究	臨床栄養学Ⅳ 総合演習Ⅰ 総合演習Ⅱ 卒業研究	総合演習Ⅲ 総合演習Ⅳ 卒業研究
科目数	9	11	4	3
学科科目選択	フードスペシャリスト論	卒業論文 食品官能評価・識別論 食品産業マーケティング論	卒業論文	卒業論文
科目数	1	3	1	1
実習	臨地実習Ⅰ 臨地実習Ⅱ 臨地実習Ⅰ・Ⅱ事前事後指導 臨地実習Ⅲ・Ⅳ事前事後指導 臨地実習Ⅴ事前事後指導	臨地実習Ⅲ 臨地実習Ⅳ 臨地実習Ⅴ		
科目数	5	3		
科目数計	15	17	5	4

看護学部 看護学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

看護学部看護学科は、本学の理念である「確かな人間性と洞察力を備えた専門性の高い実践力を有する自立した女性の育成」のもと、保健医療分野における人材育成を目的に、2014年に設置されました。今日の急速な高齢化、医療の高度化は保健医療従事者に、専門的知識・技術と多様な価値観を尊重する豊かな人間性を求めています。看護学部看護学科では、本学の人間教育に基づき、自らを律し、チームの中で主体的に考えながら実践できる、凛とした看護専門職者を育成し、地域社会へ貢献します。

看護学部看護学科は、教育理念に基づいて、以下の三つの教育目標を掲げます。

【教育目標】

1. 高い人間的資質と倫理性を備え、高度な医療と地域の看護に従事できる凛とした専門職女性を育成する。
2. 地域医療体制の向上に寄与する。
3. 医療・健康・福祉に貢献できる実践的な教育研究を推進する。

看護学部看護学科では、教育目標に基づいて、以下の能力を備えた人材を育成します。

【学修成果】

1. 豊かな人間性を有し、看護職者に必要な品性を備えている。
2. 看護実践に必要な専門的知識・技術を修得し、それに基づいた判断力と課題解決力を有し、対話による合意形成を行うことができる。
3. 保健・医療・福祉・教育などの他職種との連携を図り、いつでも・どこでも・誰にでも必要とされるケアが提供できる。
4. 地域の特性と健康課題を探究し、実践できる。

看護学部看護学科では、以上の教育目標・学修成果を達成するために編成された教育課程において所定の単位を修得した人に卒業を認定し、学士（看護学）の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

【教育課程編成の方針】

看護学部看護学科は、学部の教育目標を達成するために、以下の基本方針に基づいて教育課程を編成しています。

1. 四年間の教育を通じて看護職者に必要な基礎的能力から看護実践に必要な総合的かつ専門的な知識と技能が修得できる教育課程を編成します。
2. 学生一人ひとりが人間的に成長すると同時に、看護に求められる豊かな人間性と問題解決力の基本を育成する全学共通並びに学部共通の科目群を配置します。
3. 高度な医療と地域の看護に従事できる実践力を育成する看護学領域の科目群を配置します。

具体的には、

1. 全学共通科目群を設定し、聖徳教育、英語の科目を中核として、学生一人ひとりの人間的な成長と同時に、看護に求められる豊かな人間性と問題解決の基礎力を育成します。

2. 専門基礎科目群を設定し、解剖生理学、病態生理学の科目を中核として、看護職者に必要な基礎的能力を育成します。
3. 専門科目群を設置し、各看護学領域の看護学概論・援助論の科目を中核として、看護実践に必要な総合的かつ専門的な知識・技術・態度を育成します。演習・実習科目を多く設置し、看護の実際の場面における課題解決を通して実践力を育成します。

【教育課程実施の方針】

看護学部看護学科では、教育目標を効果的に達成するために、授業計画（シラバス）に以下の教育課程実施の方針を示し、質の高い学習過程を展開しています。

1. 授業方法としてアクティブ・ラーニングを導入し、深い学びを促進しています。
2. 医療現場を再現して実践力を養うシミュレーション・トレーニングを導入しています。
3. 機能の異なる実習病院・施設において、人の発達段階に応じた急性期・慢性期・終末期医療及び看護が学べるようにしています。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

看護学部看護学科は、本学の人間教育の実績を活かして、保健医療分野に貢献できる看護専門職者を育成するために次のような能力を育成する教育目標を掲げています。

1. 豊かな人間性と看護職者に必要な品性
2. 看護実践に必要な専門的知識・技術
3. 判断力、課題解決力、対話による合意形成力
4. 他職種と連携を図る能力
5. 健康課題を探究し、実践できる能力

看護学部看護学科では、上記の能力を獲得できる資質をもった人を求めています。具体的には次のような入学者を求めています。

1. 看護への意欲をもつ人
 - (1) 看護に関心があり、保健・医療・福祉分野に貢献したい人
 - (2) 地域の健康問題に関心のある人
2. 人間性豊かなコミュニケーションを大切にする人
 - (1) 生命の大切さ、人間の尊厳を理解できる人
 - (2) 他者への思いやりがあり、人間の弱さを共感的に理解できる人
 - (3) 他者の言葉に耳を傾け、心配りが行き届く優しい関係を築ける人
 - (4) 外国人と会話できる英語力の基礎を有する人
3. 数理的課題を解決する基礎力をもつ人
 - (1) 的確な文章読解力と判断力をもった人
 - (2) 数理的な課題を解決する基礎力をもった人

入学試験においては、本学部での学修に必要な看護への意欲、人間性豊かなコミュニケーション力、課題解決の基礎力について、書類審査（調査書、推薦書など）、学力試験、面接などを組み合わせて多面的かつ総合的に評価します。

看護学部 看護学科 履修要項

- (1) 看護学部看護学科の卒業所要単位数は、次表のとおり全学共通科目(A類)は24単位以上、専門教育科目(B類)は103単位、合計127単位以上です。

全学共通科目(A類)						専門教育科目(B類)				合計
聖徳教育	外国語	健康教育	情報活用	学部共通科目	小計	必修科目		選択科目	計	
						専門基礎科目	専門科目			
7	4	2	1	10	24	34	69	—	103	127

- (2) 看護学部看護学科の学生は、全学共通科目(A類)については、別表1、2、3、4、5の通り履修してください。
- ① 聖徳教育科目(別表VI-1)はすべて卒業必修です。授業内容の詳細については、学生便覧及びシラバスを参照してください。
 - ② 外国語科目(別表VI-2)は英語 I～IVの4単位が必修です。
 - ③ 健康教育科目(別表VI-3)はスポーツと健康 I、スポーツと健康 IIの2単位が必修です。
 - ④ 情報活用科目(別表VI-4)は情報活用演習(基礎)の1単位が必修です。
 - ⑤ 学部共通科目については、別表VI-6に指定された区分のとおり10単位以上を履修してください。
- (3) 専門教育科目(B類)については、別表VI-7のとおり卒業必修に○の付された専門基礎科目34単位と専門科目69単位の合計103単位が卒業必修となります。
- (4) 保健師国家試験受験資格取得希望者の選択については、選抜試験によって決定します。選抜試験は2年次の講義が終了した以降に実施する予定です。なお、選抜試験詳細はガイダンスで説明します。
- (5) 単位を取得(成績表にS/A/B/C/Nと表記)した場合には、各別表の履修チェック欄に印をつけ、履修漏れの防止に努めてください。
- ※ 保健師課程履修希望者のうち、保健師資格取得後に養護教諭二種免許状の申請を予定している学生は、下記の2科目について、必ず在学中に履修し取得しておくこと。
- 情報活用演習(教職)
日本国憲法

聖徳教育科目

別表Ⅵ-1

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	小笠原流礼法基礎講座		2	○		○									△聖徳教育の詳細については、学生便覧、シラバスを参照すること。 (通年履修)
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅰ	演	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅱ	演	1	○	○		○								
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅰ)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅱ)	演	1	○	○										
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic Literacy Ⅲ)	演	1	○			●	●							
	計		7												

外国語科目

別表Ⅵ-2

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									△外国語科目については、卒業必修科目として英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ(4単位)必修。	
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○									
<input type="checkbox"/>	英語Ⅲ	演	1	○			○								
<input type="checkbox"/>	英語Ⅳ	演	1	○				○							
<input type="checkbox"/>	英語Ⅴ	演	1						○						
<input type="checkbox"/>	英語Ⅵ	演	1							○					
<input type="checkbox"/>	英語Ⅶ	演	1								○				
<input type="checkbox"/>	英語Ⅷ	演	1									○			
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅰ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅱ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅲ	演	1				○								
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅳ	演	1					○							
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅴ	演	1						○						
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅵ	演	1							○					
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅶ	演	1								○				
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅷ	演	1									○			
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅰ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅱ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅲ	演	1				○								
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅳ	演	1					○							
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅴ	演	1						○						
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅵ	演	1							○					
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅶ	演	1								○				
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅷ	演	1									○			
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅰ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅱ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅲ	演	1				○								
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅳ	演	1					○							
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅴ	演	1						○						
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅵ	演	1							○					
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅶ	演	1								○				
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅷ	演	1									○			
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅰ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅱ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅲ	演	1				○								
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅳ	演	1					○							
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅴ	演	1						○						
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅵ	演	1							○					
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅶ	演	1								○				
<input type="checkbox"/>	中国語Ⅷ	演	1									○			
<input type="checkbox"/>	韓国語Ⅰ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	韓国語Ⅱ	演	1			○									
<input type="checkbox"/>	韓国語Ⅲ	演	1				○								
<input type="checkbox"/>	韓国語Ⅳ	演	1					○							
<input type="checkbox"/>	韓国語Ⅴ	演	1						○						
<input type="checkbox"/>	韓国語Ⅵ	演	1							○					
<input type="checkbox"/>	韓国語Ⅶ	演	1								○				
<input type="checkbox"/>	韓国語Ⅷ	演	1									○			
	計		48												

【授業の方法】無印：講義。※印は講義及び実技科目をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

健康教育科目

別表VI-3

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	※	1	○	○									△スポーツと健康Ⅰ、スポーツと健康Ⅱを必修とする。
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	※	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅲ		2											
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅳ～1	※	1											
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅳ～2	※	1											
<input type="checkbox"/>	基礎専門体育Ⅰ	演	1											
<input type="checkbox"/>	基礎専門体育Ⅱ	演	1											
計			8											

【授業の方法】無印:講義。※印は講義及び実技科目をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

情報活用科目

別表VI-4

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考
					1		2		3		4		
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○								△情報活用演習(基礎)を必修とする。
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(応用)	演	1				○						
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(統計)	演	1				○						
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(表現)	演	1				○						
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1			○							
計			5										

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

帰国子女科目

別表VI-5

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考
					1		2		3		4		
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅰ	演	1		○								
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅱ	演	1			○							
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅲ	演	1				○						
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅳ	演	1					○					
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅴ	演	1						○				
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅵ	演	1							○			
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅰ		2						○				
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅱ		2							○			
計			10										

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次欄の○印は開講時期をさす。

学部共通科目

別表VI-6

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	①卒業必修	②保健師	履修年次										
							1		2		3		4				
							春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
全学共通科目(A類)	A類	<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(芸術領域)		2	☆		○									☆印を付した科目より6単位以上選択必修	
		<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文学領域)		2	☆		○										
		<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(歴史領域)		2	☆		○										
		<input type="checkbox"/> 自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域I)		2	☆		○										
	B類	<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(自然領域)		2	☆		○										
		<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(科学技術領域)		2	☆		○										
		<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(社会領域)		2	☆		○										
		<input type="checkbox"/> 自然・社会・科学技術を考える(環境領域)		2	☆		○										
	C類	<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(心の領域)		2	☆									○			
		<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(からだの領域)		2	☆										○		
		<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(栄養領域)		2	☆			○	○								
		<input type="checkbox"/> 心とからだの美的本質を追求する(スポーツ領域)		2	☆			○	○								
		<input type="checkbox"/> 日本国憲法		2	★									○			★印を付した科目より4単位以上選択必修
		<input type="checkbox"/> 法学		2	★									○			
		<input type="checkbox"/> 社会学		2	★		○										
		<input type="checkbox"/> 教育学		2	★		○										
		<input type="checkbox"/> 哲学		2	★		○										
		<input type="checkbox"/> 心理学		2	★		○										
		<input type="checkbox"/> 倫理学		2	★					○							
計				38													

専門教育科目

別表VI-7

	チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	①卒業必修	②保健師	履修年次									
							1		2		3		4			
							春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
専門教育科目(B類)	専門基礎科目	<input type="checkbox"/> 解剖生理学 I		2	○		○								履修年次欄の◎印は週2回(30回)での開講を示し、また、●印はクォーター(8回)での開講を示す。	
		<input type="checkbox"/> 解剖生理学 II		2	○		○									
		<input type="checkbox"/> 微生物学		2	○			○								
		<input type="checkbox"/> 生化学		2	○			○								
		<input type="checkbox"/> 薬理学		2	○				○							
		<input type="checkbox"/> 病理学		2	○				○							
		<input type="checkbox"/> 病態生理学		2	○				○							
		<input type="checkbox"/> 臨床医学 I		2	○				◎							
		<input type="checkbox"/> 臨床医学 II		2	○					◎						
		<input type="checkbox"/> 臨床医学 III		1	○						○					
		<input type="checkbox"/> 栄養学		1	○				●							
		<input type="checkbox"/> 臨床栄養学		1	○					●						
		<input type="checkbox"/> 疫学		2	○	○						○				
		<input type="checkbox"/> 保健統計と健康		2	○	○					○					
		<input type="checkbox"/> 公衆衛生学		2	○	○						○				
		<input type="checkbox"/> 臨床心理学		1	○									●		
		<input type="checkbox"/> 社会保障論		2	○						○					
		<input type="checkbox"/> 医療情報学	演	1	○						○					
		<input type="checkbox"/> 保健医療福祉行政論		2	○	○										○
		<input type="checkbox"/> 医療安全学		1	○							●				
<input type="checkbox"/> 医療経済学		1	○									●				
計				35												

チ エ ッ ク 欄	授 業 科 目	授 業 の 方 法	単 位	① 卒 業 必 修	② 保 健 師	履修年次								
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	看護学概論		2	○		○								
<input type="checkbox"/>	公衆衛生看護学概論		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	看護アセスメント学Ⅰ	演	2	○			◎							
<input type="checkbox"/>	看護アセスメント学Ⅱ	演	1	○			○							
<input type="checkbox"/>	看護技術論Ⅰ	演	2	○			◎							
<input type="checkbox"/>	看護技術論Ⅱ	演	2	○				◎						
<input type="checkbox"/>	人間関係論Ⅰ	演	1	○			○							
<input type="checkbox"/>	人間関係論Ⅱ	演	1	○										○
<input type="checkbox"/>	看護理論		1	○				●						
<input type="checkbox"/>	成人看護学概論		2	○				○						
<input type="checkbox"/>	成人看護学援助論Ⅰ	演	2	○					◎					
<input type="checkbox"/>	成人看護学援助論Ⅱ	演	2	○					◎					
<input type="checkbox"/>	生活支援看護概論		1	○	○			●						
<input type="checkbox"/>	生活支援援助論	演	2	○	○					◎				
<input type="checkbox"/>	家族看護論		1	○	○				●					
<input type="checkbox"/>	母性看護学概論		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	母性看護学援助論	演	2	○						◎				
<input type="checkbox"/>	小児看護学概論		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	小児看護学援助論	演	2	○						◎				
<input type="checkbox"/>	精神看護学概論		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	精神看護学援助論	演	2	○						◎				
<input type="checkbox"/>	老年看護学概論		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	老年看護学援助論	演	2	○						◎				
<input type="checkbox"/>	公衆衛生看護活動展開論		2		○								○	
<input type="checkbox"/>	公衆衛生看護管理論		2		○								○	
<input type="checkbox"/>	個人・家族・集団・組織の支援		2		○								○	
<input type="checkbox"/>	クリティカルケア論		1							●				
<input type="checkbox"/>	災害看護論		1	○									●	
<input type="checkbox"/>	緩和ケア論		1							●				
<input type="checkbox"/>	国際看護活動論		1	○					●					
<input type="checkbox"/>	看護倫理		1	○									●	
<input type="checkbox"/>	看護管理		1	○									●	
<input type="checkbox"/>	看護教育		1											●
<input type="checkbox"/>	看護研究Ⅰ		1	○						○				
<input type="checkbox"/>	看護研究Ⅱ	演	1	○									○	○
<input type="checkbox"/>	リハビリテーション看護論		1						●					
<input type="checkbox"/>	基礎看護学実習Ⅰ	実	1	○			○							
<input type="checkbox"/>	基礎看護学実習Ⅱ	実	2	○				○						
<input type="checkbox"/>	成人看護学実習Ⅰ	実	3	○							○			
<input type="checkbox"/>	成人看護学実習Ⅱ	実	3	○							○			
<input type="checkbox"/>	老年看護学実習Ⅰ	実	1	○				○						
<input type="checkbox"/>	老年看護学実習Ⅱ	実	3	○							○			
<input type="checkbox"/>	精神看護学実習	実	2	○							○			
<input type="checkbox"/>	生活支援看護実習(在宅)	実	1	○									○	
<input type="checkbox"/>	母性看護学実習	実	2	○							○			
<input type="checkbox"/>	小児看護学実習	実	2	○							○			
<input type="checkbox"/>	公衆衛生看護学実習Ⅰ(個人・家族・集団・組織)	実	2		○								○	
<input type="checkbox"/>	公衆衛生看護学実習Ⅱ(活動展開・管理)	実	3		○								○	
<input type="checkbox"/>	統合実習	実	3	○										○
	単 位 計		84											

履修年次欄の◎印は週2回(30回)での開講を示し、また、●印はクォーター(8回)での開講を示す。

専門教育科目 (B類)

専門科目

地域に貢献する凛とした看護専門職者

2019年度入学生 聖徳大学 看護学部看護学科 カリキュラムマップ(看護師+保健師資格)

人への理解を深め、円滑な人間関係を築く能力を強化しよう
 アセスメントを重視的に高めよう
 アセスメントに基づいた看護の実践力を高めよう
 地域に目を向け感性豊かな看護実践者をめざそう

	1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期
看護の現場で学び	基礎看護学実習Ⅰ		老年看護学実習Ⅰ	基礎看護学実習Ⅱ	精老小母成人人 神年児性看護学実習ⅡⅠ 看護学実習ⅡⅡ	統合実習	生活支援看護実習 公衆衛生看護実習Ⅰ 公衆衛生看護実習Ⅱ	
発展的な看護を学ぶ				国際看護活動論	看護研究Ⅰ		災害看護論 看護倫理 看護管理 看護研究Ⅱ	人間関係論Ⅱ 看護教育 看護研究Ⅱ
実践的な看護を学ぶ	生活支援看護概論	成人看護学概論 成人看護学援助論Ⅱ 家族看護論 老年看護学概論	成人看護学概論 成人看護学援助論Ⅰ 母性看護学概論 小児看護学概論 精神看護学概論	公衆衛生看護学概論 成人看護学援助論Ⅰ 母性看護学概論 小児看護学概論 精神看護学概論 リハビリテーション看護論	生活支援援助論 母性看護学援助論 小児看護学援助論 精神看護学援助論 老年看護学援助論 クリティカルケア論 緩和ケア論			
看護の基礎を学ぶ	看護学概論	看護アセスメントⅠ 看護技術論Ⅰ 人間関係論Ⅰ	看護アセスメントⅡ 看護技術論Ⅱ 看護理論					
健康と環境の関係を学ぶ			保健統計と健康	社会保障論 医療情報学	疫学 公衆衛生学 医療安全学		医療経済学	保健医療福祉行政論
人間と病気について学ぶ	解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 生化学 栄養学	微生物学 病理学 病態生理学 臨床医学Ⅰ 臨床栄養学	薬理学 臨床医学Ⅱ	臨床医学Ⅲ			臨床心理学	
豊かな教養を身につける	学部共通科目(A領域：自分を見つめ・広げ・広げる領域、B領域：自然・社会・科学技術を考える領域、C領域：心とからだの美的本質を追求する領域)より6単位以上選択必修	スポーツと健康Ⅰ 社会学 哲学 教育学 心理学 英語Ⅰ 情報活用演習(基礎)	スポーツと健康Ⅱ	倫理学	倫理学		日本国憲法 法学	英語Ⅷ 英語Ⅷ
人間性を高める	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅱ SEITOKU Academic LiteracyⅠ SEITOKU Academic LiteracyⅡ	聖徳教育Ⅰ 小笠原流礼法基礎講座 SEITOKU Academic LiteracyⅡ	聖徳教育Ⅰ SEITOKU Academic LiteracyⅢ	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅱ	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅱ	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅰ	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅰ	聖徳教育Ⅰ

聖徳大学 看護学部看護学科（看護師課程+保健師課程）学びで得られる成果（Learning Outcomes）

人への理解を深め、円滑な人間関係を築く能力を強化しよう

アセスメント力を重点的に高めよう

アセスメントに基づいた看護の実践力を高めよう

地域に目を向け感性豊かな看護実践者をめざそう

学位授与の方針で掲げる学習成果

地域に貢献する凛とした看護専門職者

	1年次	2年次	3年次	4年次	学習成果
看護の現場で学び	病院での看護の機能と役割が説明できる (実習評価・GPA)	病院や施設における対象の看護の必要性を説明できる (実習評価・GPA)	病院や施設において対象の発達段階および回復の段階に応じた看護を実践できる (実習評価・GPA)	地域の特性と健康課題を探索し、看護の実際の場での課題解決ができる実践力が身についている (実習評価・GPA)	地域の特性と健康課題を探索し、実践できる
公衆衛生看護を学ぶ				公衆衛生看護の展開方法と、地域ケアの質の管理を説明できる (成績評価・GPA)	保健・医療・福祉・教育などの多職種との連携を回り、いつでもどこでも、誰にでも必要とされるケアが提供できる
発展的な看護を学ぶ		グローバルな視点で看護を捉え、看護ケアの質の向上のための研究の基礎が説明できる (成績評価・GPA)		看護職としての役割遂行のための看護管理の視点を持ち、保健・医療・福祉・教育など他職種との連携について説明できる (成績評価・GPA)	
実践的な看護を学ぶ	在宅医療について説明できる (成績評価・GPA)	看護実践に必要な専門的な知識・技術・態度が身についている (看護技術テスト・成績評価・GPA)	看護実践に必要な総合的かつ専門的な知識・技術・態度が身についている (看護技術テスト・成績評価・GPA)		看護実践に必要な専門的知識・技術を修得し、それに基づいた判断力と問題解決力を有し、対話による合意形成を行うことができる
看護の基礎を学ぶ	看護実践に必要な基礎的な知識・技術・態度の一部が身についている (看護技術テスト・成績評価・GPA)	看護実践に必要な基礎的な知識・技術・態度が身についている (看護技術テスト・成績評価・GPA)			
健康と環境の関係を学ぶ		公衆衛生について説明できる (成績評価・GPA)	医療安全について説明できる (成績評価・GPA)	保健医療福祉行政について説明できる (成績評価・GPA)	
人間と病気について学ぶ	人体の構造と機能、主な疾患について説明できる (成績評価・GPA)	主な疾患と対象の病態生理について説明できる (成績評価・GPA)		対象に対する心理的援助について説明できる (成績評価・GPA)	
豊かな教養を身につける	人間理解のための知識が身についている (成績評価・GPA)	グローバル社会におけるコミュニケーション力が身についている (成績評価・GPA)	生命倫理について説明できる (成績評価・GPA)	人間の権利、看護を取り巻く法的基盤について説明できる (成績評価・GPA)	豊かな人間性を有し、看護職者に必要な品性を備えている
人間性を高める	看護を学ぶ心構えや大学の学びへの転換が説明でき、進学への精神に基づいた集団生活行動ができる	グローバルな看護実践の場におけるコミュニケーション力や国際的視野が身についている			

地域に貢献する 凛とした看護専門職者

	1年次春学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期
看護の現場で学び	基礎看護学実習Ⅰ	老年看護学実習Ⅰ	基礎看護学実習Ⅱ	精神小児成人看護学実習Ⅱ 老年看護学実習Ⅱ 精神看護学実習Ⅱ 小児看護学実習Ⅱ 成人看護学実習Ⅱ	生活支援看護実習	統合実習	
発展的な看護を学ぶ			国際看護活動論	看護研究Ⅰ		災害看護論 看護倫理 看護管理 看護研究Ⅱ	人間関係論Ⅱ 看護教育 看護研究Ⅱ
実践的な看護を学ぶ	生活支援看護概論	成人看護学概論 成人看護学援助論Ⅱ 家族看護論 老年看護学概論	公衆衛生看護学概論 成人看護学援助論Ⅰ 母性看護学概論 小児看護学概論 精神看護学概論	生活支援援助論 母性看護学援助論 小児看護学援助論 精神看護学援助論 老年看護学援助論 クリティカルケア論 緩和ケア論			
看護の基礎を学ぶ	看護学概論	看護アセスメントⅠ 看護技術論Ⅰ 人間関係論Ⅰ	看護アセスメントⅡ 看護技術論Ⅱ 看護理論				
健康と環境の関係を学ぶ		保健統計と健康	社会保険論 医療情報学	疫学 公衆衛生学 医療安全学		医療経済学	保健医療福祉行政論
人間と病気について学ぶ	解剖生理学Ⅰ 解剖生理学Ⅱ 生化学 栄養学	微生物学 病理学 病態生理学 臨床医学Ⅰ 臨床栄養学	薬理学 臨床医学Ⅱ	臨床医学Ⅲ		臨床心理学	
豊かな教養を身につける	学部共通科目 (A領域：自分を見つめ・拓げ・広げる領域、B領域：自然・社会・科学技術を考える領域、C領域：心とからだの美的本質を追求する領域) より6単位以上選択必修	スポーツと健康Ⅰ スポーツと健康Ⅱ 社会学 哲学 教育学 心理学 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 英語Ⅴ 英語Ⅵ 英語Ⅶ 英語Ⅷ 英語Ⅷ 情報活用演習(基礎)	倫理学	日本国憲法 法学 英語Ⅷ 英語Ⅷ 英語Ⅷ			
人間性を高める	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅱ SEITOKU Academic LiteracyⅠ SEITOKU Academic LiteracyⅡ	聖徳教育Ⅰ 小笠原流礼法基礎講座 SEITOKU Academic LiteracyⅡ	聖徳教育Ⅰ SEITOKU Academic LiteracyⅢ	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅰ	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅰ	聖徳教育Ⅰ 聖徳教育Ⅰ	聖徳教育Ⅰ

地域に貢献する凛とした看護専門職者

人への理解を深め、円滑な人間関係を築く能力を強化しよう

アセスメント力を重点的に高めよう

アセスメントに基づいた看護の実践力を高めよう

地域に目を向け感性豊かな看護実践者をめざそう

学位授与の方針で掲げる学習成果

	1年次	2年次	3年次	4年次	学習成果
看護の現場で学ぶ	病院での看護の機能と役割が説明できる (実習評価・GPA)	病院や施設における対象の看護の必要性を説明できる (実習評価・GPA)	病院や施設において対象の発現段階および回復の段階に応じた看護を実践できる (実習評価・GPA)	地域の特性と健康課題を探索し、看護の実際の場面で課題解決ができる実践力が身についている (実習評価・GPA)	地域の特性と健康課題を探索し、実践できる
発展的な看護を学ぶ		グローバルな視点で看護を捉え、看護ケアの質の向上のための研究の基礎が説明できる (成績評価・GPA)		看護職としての役割遂行のための看護管理の視点をもち、保健・医療・福祉・教育など他職種との連携について説明できる (成績評価・GPA)	保健・医療・福祉・教育などの多職種との連携を図り、いつでも、どこでも、誰にでも必要とされるケアが提供できる
実践的な看護を学ぶ	在宅医療について説明できる (成績評価・GPA)	看護実践に必要な専門的な知識・技術・態度が身についている (看護技術テスト・成績評価・GPA)	看護実践に必要な総合的かつ専門的な知識・技術・態度が身についている (看護技術テスト・成績評価・GPA)		
看護の基礎を学ぶ	看護実践に必要な基礎的な知識・技術・態度の一部が身についている (看護技術テスト・成績評価・GPA)	看護実践に必要な基礎的な知識・技術・態度が身についている (看護技術テスト・成績評価・GPA)			看護実践に必要な専門的知識・技術を修得し、それに基づいた判断力と問題解決力を有し、対話による合意形成を行うことができる
健康と環境の関係を学ぶ		公衆衛生について説明できる (成績評価・GPA)	医療安全について説明できる (成績評価・GPA)	保健医療福祉行政について説明できる (成績評価・GPA)	
人間と病気について学ぶ	人体の構造と機能、主な疾患について説明できる (成績評価・GPA)	主な疾患と対象の病態生理について説明できる (成績評価・GPA)		対象に対する心理的援助について説明できる (成績評価・GPA)	
豊かな教養を身につける	人間理解のための知識が身についている (成績評価・GPA)	グローバル社会におけるコミュニケーション力が身についている (成績評価・GPA)	生命倫理について説明できる (成績評価・GPA)	人間の権利、看護を取り巻く法的基盤について説明できる (成績評価・GPA)	豊かな人間性を有し、看護職者に必要な品性を備えている
人間性を高める	看護を学ぶ心構えや大学の学びへの転換が説明でき、建学の精神に基づいた集団生活行動ができる	グローバルな看護実践の場におけるコミュニケーション能力や国際的視野が身についている			

音楽学部 演奏学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

音楽学部演奏学科にあつては、設置の目的に沿って、すぐれた音楽家を中心とした音楽文化の発展に寄与する多くの人材をこれまで輩出してきました。

音楽は社会や人々をつなぎ生活を豊かにする重要な文化であり、その発展に貢献できる人材の育成に社会の期待が寄せられています。演奏学科では、総合大学の中にある音楽学部演奏学科という他にはない学科の特質を活かし、演奏及び舞台表現に必要な理論と実技を身につけ、優れた感性と表現能力をもって音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家の育成を目指し、次のような目標を掲げ教育を行います。

【教育目標】

1. 音楽に関する豊かな知識と得意な分野の専門的な知識、理論及び技能を身につけた人材の育成。
2. 自己の音楽的課題を明確にし、主体的、創造的、協働的に学ぶことができる人材の育成。
3. 専門的職業人である音楽家として生涯にわたって学び続ける使命感、責任感を有した人材の育成。
4. 社会を生きる総合的な人間力を備えている人材の育成。

こうした教育目標に基づき、以下のような学修成果を設定します。

【学修成果】

1. 専門的な知識、理論をもち豊かに表現できる。
2. 主体的、創造的、協働的に学ぶことができる。
3. 専門的職業人としての使命感、責任感をもちことができる。
4. 音楽活動に関する英語コミュニケーション力をも有した総合的な人間力をもつことができる。

以上のような学修成果に基づいて編成された教育課程を履修し、修了した人に学士（音楽）の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

【教育課程編成の方針】

学位授与の方針に則して、音楽学部演奏学科においては、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果の達成のために次の科目群を設定します。

1. 専門的な知識、理論、技能を高める科目群
2. 主体的、創造的、協働的に学ぶ科目群
3. 専門的職業人としての使命感、責任感を高める科目群
4. 人間力を高める科目群

これらの科目群に沿って配置された次のような授業により教育課程を編成し、学修成果及び教育目標を達成します。

1. 聖徳教育科目、教養科目、外国語科目、健康教育科目、情報活用科目、及び音楽キャリア教育科目を通して、社会を生きる総合的な人間力を養う。
2. ソルフェージュ、音楽理論、音楽史等を学ぶことにより、専門的な知識、理論、技能を身につける。
3. 専門実技、合奏演習、合唱演習等を通して主体的、創造的、協働的に学ぶ力を身につける。
4. 学内発表、卒業作品、卒業演奏等を通して専門的職業人としての使命感、責任感を身につける。

専門科目を中心としたこれらの教育課程は、初年次教育、教養教育、キャリア教育とも密接な関係をもって編成されます。人間力の基礎ともなる学外研修を含んだ「聖徳教育Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」を中心とした初年次教育や教養教育の学修、コミュニケーション力を養う英語や演奏に必要なイタリア語等の外国語の学修、専門的職業人へ向けた使命感形成の基礎となる音楽キャリア教育Ⅰ、Ⅱ等を中心としたキャリア教育等が音楽専門科目と緊密な関係を持ちつつ編成されます。

【教育課程実施の方針】

教育課程については、自ら課題を発見し解決を図るという主体的、創造的な方法で実施します。また、演奏や舞台を協働してつくるチーム基盤的な学習などのアクティブ・ラーニング的手法も取り入れながら教育課程を実施します。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

音楽が社会や人をつなぐ豊かな絆であるということが再認識されています。音楽学部演奏学科では、そうした音楽の発展に音楽家として貢献できる人材を育成しています。そのような人材に必要な力はディプロマ・ポリシーで示しています。

こうした目的を理解し、目的を達成できる資質をもった人を音楽学部演奏学科では求めています。具体的には、次のような入学者を求めています。

1. 音楽が好きで、音楽家として社会に貢献する夢を持っている人。
2. 音楽実技や理論など音楽にかかわって用意された授業に主体的、創造的、協働的に取り組むことのできる人。
3. 学内外での音楽活動に必要となるコミュニケーション力など基礎的な力をもっている人。

音楽学部演奏学科では、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学修に必要な音楽的な知識、技能、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的に考え表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、実技試験、学力試験、面接などを組み合わせて総合的に評価します。

音楽学部 音楽総合学科

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

音楽学部音楽総合学科では、設置の目的に沿って質の高い音楽教員、音楽療法士、音楽指導員など音楽にかかわる専門的職業人の養成をこれまでに行ってきました。

音楽は社会や人をつなぎ生活を豊かにする重要な文化であり、その発展に貢献できる人材の育成に社会の期待が寄せられています。音楽総合学科では、総合大学の中にある音楽学部音楽総合学科という他にはない学科の特質を活かし、音楽を広く総合的視野からとらえ、専門的職業人に必要な理論と能力そして人間力をもった音楽教員などの指導者、音楽療法士、音楽関連職業人の育成を目指し、次のような目標を掲げて教育を行います。

【教育目標】

1. 音楽社会をめぐる課題の理解と、自己の音楽キャリアに関わる専門的能力を修得した人材の育成。
2. 自己の音楽的課題を明確にし、主体的、創造的、協働的に学ぶ能力をもった人材の育成。
3. 専門的職業人としての音楽教育者、音楽療法士、音楽企業人を目指し、生涯にわたって学び続ける使命感と責任感を有した人材の育成。
4. 社会を生きる総合的な人間力を備えた人材の育成。

こうした教育目標に基づき、以下のような学修成果を設定します。

【学修成果】

1. 音楽キャリアに関わる専門的な能力をもつことができる。
2. 主体的、創造的、協働的に学ぶことができる。
3. 専門的職業人としての使命感、責任感をもちことができる。
4. 音楽キャリアにかかわる英語コミュニケーション力をも有した総合的人間力をもつことができる。

以上のような学修成果に基づいて編成された教育課程を履修し、修了した人に学士（音楽）の学位を授与します。

教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

【教育課程編成の方針】

学位授与の方針に則して、音楽総合学科においては、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果の達成のために次の科目群を設定します。

1. 音楽キャリアにかかわる科目群
2. 主体的、創造的、協働的に学ぶ科目群
3. 専門的職業人としての使命感、責任感を高める科目群
4. 人間力を高める科目群

この科目群にそって配置された次のような授業により教育課程を編成し、学修成果及び

教育目標を達成します。

1. 聖徳教育科目、教養科目、外国語科目、健康教育科科目、情報活用科目、及び音楽教育関連科目、音楽療法関連科目、音楽指導関連科目などの音楽キャリア関連科目、教育関係科目、卒業研究の学修を通して、社会を生きる総合的な人間力を養う。
2. 音楽専門科目及び音楽教育関連科目、音楽療法関連科目、音楽指導関連科目を学修することにより、自らの目指す音楽キャリアに関する専門的な能力を身につける。
3. 音楽の専門実技及び演習、音楽教育、音楽療法、音楽指導にかかわる演習・実技関連科目の学習を通して、主体的、創造的、協働的に学ぶ力を身につける。
4. 教育実習、音楽療法実習、卒業研究、インターシップなどを通して、専門的職業人としての使命感、責任感を身につける。

専門科目を中心としたこれらの教育課程は、初年次教育、教養教育、キャリア教育とも密接な関係をもって編成されます。人間力の基礎ともなる学外研修を含んだ「聖徳教育Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」を中心とした初年次教育や教養教育の学修、コミュニケーション力を養う英語等外国語の学修、専門的職業人へ向けた使命感形成の基礎となる音楽キャリア教育Ⅰ、Ⅱ等を中心としたキャリア教育等が音楽専門科目と緊密な関係を持ちつつ編成されます。

【教育課程実施の方針】

教育課程については、学生自ら課題を発見し解決を図るという主体的、創造的な方法で実施します。また、模擬授業や専門にかかわる実習を協働してつくるチーム基盤的な学習やPBLなどのアクティブ・ラーニング的手法も取り入れながら教育課程を実施します。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

音楽が社会や人をつなぐ豊かな絆であるということが再認識されています。音楽総合学科では、そのような音楽の発展に音楽教員、音楽療法士、音楽関連企業人などとして貢献できる人材を育成しています。そのような人材に必要な力はディプロマ・ポリシーで示しています。

こうした目的を理解し、目的を達成できる資質をもった人を音楽総合学科では求めています。具体的には、次のような入学者を求めています。

1. 音楽が好きで、音楽教員や音楽療法士、音楽関連企業人として社会に貢献する夢をもっている人。
2. 音楽キャリアに関する授業に主体的、創造的、協働的に取り組むことのできる人。
3. 学内外での実習やインターシップの学修に必要なコミュニケーション力など基礎的な力をもっている人。

音楽総合学科では、多様な受験機会を用意しさまざまな入学試験を行っています。こうした試験においては、本学科での学修に必要な音楽的な技能、知識、基礎的な学力、主体的な判断力、創造的に考え表現できる力、仲間と協働して学びを作っていく力などについて、実技試験、学力試験、小論文、口述試験、面接などを組み合わせ総合的に評価します。

音楽学部(演奏学科・音楽総合学科) 全学共通科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目(A類)30単位以上、専門教育科目(B類)96単位以上、計126単位以上です。
- ② 音楽学部の全学共通科目(A類)の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

全学共通科目(A類)				
聖徳教育	教養科目と 外国語	健康教育	情報活用	計
7	20	2	1	30

- ③ 音楽学部の学生は、全学共通科目(A類)については、別表VII-1、2、3、4、5、6のとおり履修してください(同一科目を重複して履修することはできません)。
- ④ 聖徳教育科目(別表VII-1)はすべて卒業必修です。授業内容の詳細については、学生便覧及びシラバスを参照してください。
- ⑤ 教養科目(別表VII-2)は外国語科目と併せて20単位以上が必修です(外国語は8単位以上必修)。1年次秋学期から開講しますので、各学期2科目程度を、A類～C類まで一つの類に集中することなくバランスよく履修してください。
- D類の「日本国憲法」は音楽教員養成コース及び教育職員免許状を取得する者は必修です。
- ⑥ 外国語科目(別表VII-3)は、英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ(4単位)及び選択外国語として、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語のうち1か国語(4単位)、計8単位以上が必修です。
- ⑦ 健康教育科目(別表VII-4)は欄外の受講区分に従い履修してください。
- ⑧ 情報活用科目(別表VII-5)は欄外の受講区分に従い履修してください。
- ⑨ 単位を修得した場合(成績表にS・A・B・Cと表記される)には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

全学共通科目(A類)

聖徳教育科目

別表Ⅶ-1

チエック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	小笠原流礼法基礎講座		2	○			●	●						●春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅰ	演	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○		△聖徳教育の詳細については、学生便覧、シラバスを参照すること。
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅱ	演	1	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅠ)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅡ)	演	1	○	○									
<input type="checkbox"/>	聖徳教育Ⅲ(SEITOKU Academic LiteracyⅢ)	演	1	○			●	●						
	計		7											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

教養科目

別表Ⅶ-2

区分	チエック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
A類	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(芸術領域)		2			○	○	○					△教養科目と別表Ⅶ-3外国語科目を併せて20単位以上を修得すること(外国語は8単位以上を修得すること) △教養科目は表中のA類、B類及びC類から1科目以上選択し、12単位以上修得すること。また同じ科目(領域)を重複履修することはできません。	
	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(文学領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(歴史領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅰ)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/>	自分を見つめ・広げ・伝える(文化領域Ⅱ・インターンシップ)	演	2											
B類	<input type="checkbox"/>	自然・社会・科学技術を考える(自然領域)		2			○	○	○					△日本国憲法は、教育職員免許状を取得する者は必ず修得すること。	
	<input type="checkbox"/>	自然・社会・科学技術を考える(科学技術領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/>	自然・社会・科学技術を考える(社会領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/>	自然・社会・科学技術を考える(環境領域)		2				○	○	○					
C類	<input type="checkbox"/>	心とからだの美的本質を追求する(心の領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/>	心とからだの美的本質を追求する(からだの領域)		2			○	○	○						
	<input type="checkbox"/>	心とからだの美的本質を追求する(栄養領域)		2				○	○	○					
	<input type="checkbox"/>	心とからだの美的本質を追求する(スポーツ領域)		2				○	○	○					
D類	<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2		●	●								
				28											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。また●印を付された授業科目は時間割編成上、春学期または秋学期いずれかに配当されるので時間割を確認すること

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○	○									△別表Ⅶ-2教養科目と外国語科目を併せて20単位以上を修得すること。 △外国語科目は、8単位以上を修得すること。英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ(各1単位)は必修です。また、選択外国語として【英語(V~Ⅷ)、フランス語(I~Ⅳ)、ドイツ語(I~Ⅳ)、イタリア語(I~Ⅳ)】のうち1か国語(4単位)を修得すること。 △各学科で指定している外国語科目については、指示のとおり履修すること。 △英語・イタリア語以外の外国語のⅠ~Ⅳは、ⅠとⅡ、ⅢとⅣで週2コマ開講されるので同時に履修すること。
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1	○		○								
<input type="checkbox"/>	英語Ⅲ	演	1	○			○							
<input type="checkbox"/>	英語Ⅳ	演	1	○				○						
<input type="checkbox"/>	英語Ⅴ	演	1						○					
<input type="checkbox"/>	英語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	英語Ⅶ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	英語Ⅷ	演	1									○		
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅰ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅱ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅲ	演	1					○						
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅳ	演	1					○						
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅴ	演	1						○					
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅵ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅶ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	フランス語Ⅷ	演	1									○		
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅰ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅱ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅲ	演	1					○						
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅳ	演	1						○					
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅴ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅵ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅶ	演	1									○		
<input type="checkbox"/>	ドイツ語Ⅷ	演	1										○	
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅰ	演	1			○								
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅱ	演	1				○							
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅲ	演	1					○						
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅳ	演	1						○					
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅴ	演	1							○				
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅵ	演	1								○			
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅶ	演	1									○		
<input type="checkbox"/>	イタリア語Ⅷ	演	1										○	
	計		32											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

健康教育科目

別表Ⅶ-4

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	※	1		○									△健康教育科目の受講区分は注のとおり。
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	※	1			○								
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ(小免)	※	1		○									
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ(小免)	※	1			○								
	計		4											

【授業の方法】無印:講義をさす。※印は講義及び実技科目をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

【受講区分】[注] 1) 小学校教諭免許状を取得しようとする学生は、スポーツと健康Ⅰ・Ⅱ(小免)を履修すること。

2) 上記以外の学生は、スポーツと健康Ⅰ・Ⅱを履修すること。

情報活用科目

別表Ⅶ-5

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○	○									△情報活用科目の受講区分は注のとおり。
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1			○								
	計		2											

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

【受講区分】[注] 1) 教育職員免許状を取得しようとする者は、(基礎)と(教職)両科目とも必修です。

2) 情報活用科目を2単位以上修得した場合の1単位のみは教養科目の単位に含めることができる。

帰国子女科目

別表Ⅶ-6

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	卒業必修	履修年次								備考
					1		2		3		4		
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅰ	演	1		○								△帰国子女科目は、教養科目または外国語の単位に替えることができる。
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅱ	演	1			○							
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅲ	演	1				○						
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅳ	演	1					○					
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅴ	演	1						○				
<input type="checkbox"/>	日本語Ⅵ	演	1							○			
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅰ		2								○		
<input type="checkbox"/>	日本の社会と歴史Ⅱ		2									○	
	計		10										

【授業の方法】演:演習、無印:講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。

音楽学部 演奏学科 作曲コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目(A類)30単位以上、専門教育科目(B類)96単位以上、計126単位以上です。
- ② 作曲コースの専門教育科目(B類)の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

専修	専門教育科目 (B類)		
	必修科目	選択科目	計
クラシックスタイル	80	16	96
コンピュータスタイル	80	16	96

- ③ (1) 作曲コースクラシックスタイル専修の専門教育科目(B類)については、別表VII-7の卒業必修欄に○のついている科目80単位とクラシックスタイル専修選択科目から16単位以上を履修してください。
- (2) 作曲コースコンピュータスタイル専修の専門教育科目(B類)については、別表VII-8の卒業必修欄に○のついている科目80単位とコンピュータスタイル専修選択科目から16単位以上を履修してください。
- ④ 中学校教諭一種免許状(音楽)、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得しようとする者は、①に加えて別表VII-20、21、22に記載のとおり履修してください(別表VII-22の科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑤ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表VIII-1、2、3、4、5により、履修してください(これらの科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑥ 単位を修得した場合(成績表にS・A・B・Cと表記される)には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○								
<input type="checkbox"/> 環境論	2											○		
クラシックスタイル専修必修科目	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅰ (作曲)	4	演	○		○	○							クラシックスタイル専修必修科目合計42単位
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅱ (作曲)	4	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅲ (作曲)	4	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅳ (作曲)	4	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅰ (ピアノ)	2	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅱ (ピアノ)	2	演	○		○	○							
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅲ (声楽または器楽)	2	演	○	▲a				○	○				
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅳ (声楽または器楽)	2	演	○	▲a						○	○		
	<input type="checkbox"/> 音楽書式技法演習Ⅰ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽書式技法演習Ⅰ-2	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽書式技法演習Ⅱ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 音楽書式技法演習Ⅱ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 作曲法演習Ⅰ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 作曲法演習Ⅱ	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> 和声課題研究Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声課題研究Ⅱ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 作曲理論研究Ⅰ-1	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 作曲理論研究Ⅰ-2	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> 作曲理論研究Ⅱ-1	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> 作曲理論研究Ⅱ-2	1	演	○								○		
<input type="checkbox"/> 学内発表	2	演	○					○	○					
<input type="checkbox"/> 卒業作品	2	演	○									○		
クラシックスタイル専修指定必修科目	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅰ	2		○	○	○								クラシックスタイル専修指定必修科目合計26単位
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-2	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅢ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅢ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅰ	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅱ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 音楽形式論研究Ⅰ	2		○					○					
	<input type="checkbox"/> 音楽形式論研究Ⅱ	2		○						○				
	<input type="checkbox"/> 対位法Ⅰ	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> 対位法Ⅱ	1	演	○								○		
	<input type="checkbox"/> コンピュータ音楽Ⅰ	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> コンピュータ音楽Ⅱ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 電子楽譜制作法Ⅰ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 電子楽譜制作法Ⅱ	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> 編曲法演習Ⅰ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 編曲法演習Ⅱ	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演	○								○		
<input type="checkbox"/> 楽器学	2		○					○						

チ ェ ッ ク 欄	授業科目	単 位	授 業 の 方 法	卒 業 必 修	教 免 必 修	標準履修年次								備 考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○									クラシックスタイル専修選択科目から16単位以上履修すること
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○									
<input type="checkbox"/>	リトミック	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	舞台芸術論	2				○									
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史概説	2					○								
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	ジャズ・ポピュラー音楽史	2								○					
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅲ	2								○					
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅳ	2									○				
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演							○	○				
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-1	1	演		○			○							
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-2	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	指揮法	1	演		▲b							○		▲b 教育職員免許状を取得する者は、指揮法か合唱指導法Ⅰのどちらか一方を履修すること	
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演		▲b							○			
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演		○						○			▲c 教育職員免許状を取得する者は、合奏Ⅰか合奏演習Ⅰ-1のどちらか一方を履修すること	
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演		▲c	○									
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演		▲c	○									
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-1	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-2	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	バロックダンス	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2							○						
<input type="checkbox"/>	ポピュラー音楽概説	2								○					
<input type="checkbox"/>	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)	2			○										
<input type="checkbox"/>	音声学	2							○						
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2								○					
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2									○				
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2										○			
<input type="checkbox"/>	電子楽器電子音響研究	2										○			
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2											○		
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演		○							○			
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演		○								○		
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2											○		
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2											○		
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2											○		
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2												○	
	計	170			80										

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 環境論	2											○	
コンピュータスタイル専修必修科目	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅰ (作曲)	4	演	○		○	○							コンピュータスタイル専修必修科目合計36単位 ▲a 教育職員免許状を取得する者は、声楽と弦管打を履修すること
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅱ (作曲)	4	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅲ (作曲)	4	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅳ (作曲)	4	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅰ (ピアノ)	2	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅱ (ピアノ)	2	演	○		○	○							
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅲ (声楽または器楽)	2	演	○	▲a				○	○				
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅳ (声楽または器楽)	2	演	○	▲a						○	○		
	<input type="checkbox"/> リズムパターン基礎Ⅰ	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> リズムパターン基礎Ⅱ	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> DTM理論研究Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> DTM理論研究Ⅱ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> デジタルメディア演習Ⅰ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> デジタルメディア演習Ⅱ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 学内発表	2	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/> 卒業作品	2	演	○									○	
演奏学科共通科目	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅰ	2		○	○	○								コンピュータスタイル専修指定必修科目合計32単位
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ジャズ・ポピュラー音楽史	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-2	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅢ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅢ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅰ	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅱ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 音楽形式論研究Ⅰ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> 音楽形式論研究Ⅱ	2		○					○					
	<input type="checkbox"/> ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> コンピュータ音楽Ⅰ	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> コンピュータ音楽Ⅱ	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 電子楽譜制作法Ⅰ	1	演	○			○							
<input type="checkbox"/> 電子楽譜制作法Ⅱ	1	演	○			○								
<input type="checkbox"/> レコーディング演習Ⅰ	1	演	○							○				
<input type="checkbox"/> レコーディング演習Ⅱ	1	演	○								○			
<input type="checkbox"/> ポピュラー音楽概説	2		○				○							

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○								コンピュータスタイル専修選択科目から16単位以上履修すること
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○								
<input type="checkbox"/>	リトミック	1	演			○								
<input type="checkbox"/>	舞台芸術論	2				○								
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史概説	2					○							
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2						○						
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2							○					
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅰ	2							○					
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅱ	2								○				
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2						○						
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2							○					
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅲ	2								○				
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅳ	2									○			
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演							○	○			
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅰ	1	演									○		
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅱ	1	演										○	
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅰ	1	演							○				
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅱ	1	演								○			
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-1	1	演		○			○						
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-2	1	演						○					
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演							○				
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演								○			
<input type="checkbox"/>	指揮法	1	演		▲b							○		
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演		▲b					○				
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演								○			
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演		○					○				
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演									○		
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演										○	
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演		▲c	○								
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演		▲c	○								
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演				○							
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-1	1	演					○						
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-2	1	演						○					
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-1	1	演							○				
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-2	1	演								○			
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅰ	1	演					○						
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅱ	1	演						○					
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-1	1	演							○				
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-2	1	演								○			
<input type="checkbox"/>	バロックダンス	1	演				○							
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2						○						
<input type="checkbox"/>	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)	2			○			○						
<input type="checkbox"/>	音声学	2						○						
<input type="checkbox"/>	楽器学	2							○					
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2								○				
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演							○				
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2									○			
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2										○		
<input type="checkbox"/>	電子楽器電子音響研究	2											○	
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2											○	
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演		○					○				
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演		○						○			
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2										○		
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2										○		
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2										○		
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2											○	
		164			80									

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 作曲コース クラシックスタイル カリキュラムマップ

1 年次春学期	2 年次春学期	3 年次春学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
音楽の基本を学ぼう				
よりの専門的な学びに踏み込む		自分の力を試してみよう		自立した音楽家へ

演奏・創作・舞台表現の場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	学内発表（3年次前期または後期）	卒業作品
--------------------------------------	------------------	------

音楽・舞台表現技法の応用を身につける	専門実技Ⅲ（作曲）			
	副科実技Ⅲ（声楽または器楽）		専門実技Ⅳ（作曲）	
	作曲法演習Ⅰ	作曲法演習Ⅱ		副科実技Ⅳ（声楽または器楽）
	編曲法演習Ⅰ	編曲法演習Ⅱ		
	作曲理論研究Ⅰ-1	作曲理論研究Ⅰ-2	作曲理論研究Ⅱ-1	
		ピアノ即興演奏Ⅰ	ピアノ即興演奏Ⅱ	

音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的に・協働的に学ぶ	専門実技Ⅱ（作曲）			
	副科実技Ⅱ（ピアノ）			
	合唱Ⅰ-1（第9）	合唱Ⅰ-2（第9）		
	音楽書式技法演習Ⅰ-1	音楽書式技法演習Ⅱ-1		
	コンピュータ音楽Ⅱ	電子楽譜制作法Ⅱ		
		和声課題研究Ⅰ	和声課題研究Ⅱ	

専門的な技能・理論・知識を身につける	ソルフェージュⅠ-1	ソルフェージュⅠ-2			
	ソルフェージュⅡ-1	ソルフェージュⅡ-2	ソルフェージュⅢ-1	ソルフェージュⅢ-2	
	音楽基礎理論Ⅰ		楽器学		
	西洋音楽史Ⅰ				
			和声分析Ⅰ	和声分析Ⅱ	対位法Ⅱ
		音楽形式論研究Ⅰ		音楽形式論研究Ⅱ	

人間力を高める	英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語Ⅳ	
	外国語		外国語		
	情報活用演習（基礎）		音楽と社会 （音楽キャリア教育Ⅰ）		
	音楽と社会 （音楽キャリア教育Ⅱ）				
	聖徳教育Ⅱ		聖徳教育Ⅰ		
SEITOKU Academic LiteracyⅠ		SEITOKU Academic LiteracyⅡ		SEITOKU Academic LiteracyⅢ	
スポーツと健康Ⅰ		スポーツと健康Ⅱ			
		小笠原流礼法基礎講座			

教育目標	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する		音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する	
	音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する		体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	
	音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する		音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する	

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 作曲コース クラシックスタイル 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
音楽の基本を学ぼう	より専門的な学びに踏み込む	自分の力を試してみよう	自立した音楽家へ	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果			
演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	創作の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる	創作の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる	創作の現場において自立した音楽家として社会に貢献できる	専門的職業人としての使命感・責任感を持つことができる			
音楽・舞台表現技法の応用を身につける	音楽家に必要な音楽の基礎的素養が身につけている	音楽家に必要な音楽の基礎を活用し創造性を発揮することができる	体得した知識と技能を応用・発展させた表現力や実践力を身につけている	主体的、創造的、協動的に学ぶことができる			
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協動的に学ぶ	音楽家に必要な音楽の基礎的素養が身につけている	音楽家に必要な音楽の基礎を活用し創造性を発揮することができる	更に高度な技能・理論・知識を身に付けることができる	専門的な知識、理論を持ち豊かに表現できる			
専門的な技能・理論・知識を身につける	音楽家に求められる基礎的な人間力が身につけている	音楽家に求められる豊かな教養が身につけている	音楽活動に関する英語コミュニケーション力をもった総合的人間力をもつことができる	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果			
人間力を高める	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	音楽を学ぶ喜びと共に、実践の大切さを教授する	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果			

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 作曲コース コンピュタスタイル カリキュラムマップ

1 年次春学期	2 年次春学期	3 年次春学期	4 年次春学期
1 年次秋学期	2 年次秋学期	3 年次秋学期	4 年次秋学期
音楽の基本を学ぼう よりの専門的な学びに踏み込もう		自分の力を試してみよう	自立した音楽家へ

演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	学内発表（3 年次前期または後期）		卒業作品

音楽・舞台表現技法の応用を身につける	専門実技Ⅱ（作曲）	専門実技Ⅳ（作曲）
	副科実技Ⅱ（ピアノ）	副科実技Ⅳ（声楽または器楽）

音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協働的に学ぶ	専門実技Ⅰ（作曲）	専門実技Ⅲ（作曲）
	副科実技Ⅰ（ピアノ）	副科実技Ⅲ（声楽または器楽）
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協働的に学ぶ	合唱Ⅰ-1（第1カ）	レコーディング演習Ⅰ
	リズムパターン基礎Ⅱ	レコーディング演習Ⅱ
専門的な技能・理論・知識を身につける	ソルフェージュⅠ-1	和声分析Ⅰ
	ソルフェージュⅡ-1	和声分析Ⅱ
専門的な技能・理論・知識を身につける	音楽基礎理論Ⅰ	音楽形式論研究Ⅰ
	西洋音楽史Ⅰ	ジャズ・ポピュラー音楽史

人間力を高める	英語Ⅰ	英語Ⅲ	英語Ⅳ
	外国語	外国語	外国語
人間力を高める	情報活用演習（基礎）	音楽と社会（音楽キャリア教育Ⅰ）	聖徳教育Ⅰ
	音楽基礎理論Ⅱ	音楽キャリア教育Ⅱ	聖徳教育Ⅱ
人間力を高める	西洋音楽史Ⅱ	ポピュラー音楽概説	聖徳教育Ⅲ
	ソルフェージュⅠ-2	ソルフェージュⅢ-1	SETOKU Academic Literacy III
人間力を高める	ソルフェージュⅡ-2	和声法Ⅰ	SETOKU Academic Literacy II
	音楽基礎理論Ⅰ	和声法Ⅱ	スポーツと健康Ⅱ
人間力を高める	西洋音楽史Ⅱ	ポピュラー音楽概説	スポーツと健康Ⅰ
	ソルフェージュⅠ-1	ソルフェージュⅢ-2	小笠原流礼法基礎講座

人間力を高める	英語Ⅰ	英語Ⅲ	英語Ⅳ
	外国語	外国語	外国語
人間力を高める	情報活用演習（基礎）	音楽と社会（音楽キャリア教育Ⅰ）	聖徳教育Ⅰ
	音楽基礎理論Ⅱ	音楽キャリア教育Ⅱ	聖徳教育Ⅱ
人間力を高める	西洋音楽史Ⅱ	ポピュラー音楽概説	聖徳教育Ⅲ
	ソルフェージュⅠ-2	ソルフェージュⅢ-1	SETOKU Academic Literacy III
人間力を高める	ソルフェージュⅡ-2	和声法Ⅰ	SETOKU Academic Literacy II
	音楽基礎理論Ⅰ	和声法Ⅱ	スポーツと健康Ⅱ
人間力を高める	西洋音楽史Ⅱ	ポピュラー音楽概説	スポーツと健康Ⅰ
	ソルフェージュⅠ-1	ソルフェージュⅢ-2	小笠原流礼法基礎講座

教育目標	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する	体得させた知識と技能を基に、実践力を開拓する	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 作曲コース コンピュータスタイル 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
音楽の基本を学ぼう	より専門的な学びに踏み込む	自作の現場において音楽家としての使命感・責任感を感じることができる	自作の現場において音楽家としての使命感・責任感を感じることができる	自分の力を試してみよう	自作の現場において自立した音楽家として社会に貢献できる	自立した音楽家へ		卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける								専門的職業人としての使命感、責任感を持つことができる
音楽・舞台表現技法の応用を身につける								主体的、創造的、協動的に学ぶことができる
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協動的に学ぶ	音楽家に必要な音楽の基礎的素養が身についている	音楽家に必要な音楽の基礎を活用し創造性を発揮することができる						専門的な知識、理論を持ち豊かに表現できる
専門的な技能・理論・知識を身につける	専門的な技能・理論・知識の基礎が身についている	専門的な技能・理論・知識の基礎を豊かに活用することができる						音楽活動に関する英語コミュニケーション力をもつことが出来る
人間力を高める	音楽家に求められる基礎的な人間力が身についている	音楽家に求められる豊かな教養が身についている						卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
教育目標	1年次 優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	2年次 音楽を学ぶ喜びと共に、実践的・創造的な知識を教授する	3年次 体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	4年次 音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持つ人材を育成する				

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目標として

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 I 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV
科目数	4	8	5	5
学 科 部 目 共 通	合唱 I-1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I-1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I-2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I-2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必 修 科 目	専門実技 I (作曲) 副科実技 I (ピアノ) 音楽書式技法演習 I-1	専門実技 I (作曲) 副科実技 I (ピアノ) 音楽書式技法演習 I-2	専門実技 II (作曲) 副科実技 II (ピアノ) 音楽書式技法演習 II-1 和声課題研究 I	専門実技 II (作曲) 副科実技 II (ピアノ) 音楽書式技法演習 II-2 和声課題研究 II
科目数	3	3	4	4
指 定 目 必 修	西洋音楽史 I ソルフェージュ II-1 コンピュータ音楽 I	西洋音楽史 II ソルフェージュ II-2 コンピュータ音楽 II	ソルフェージュ III-1 電子楽譜制作法 I	ソルフェージュ III-2 電子楽譜制作法 II 楽器学
科目数	3	3	2	3
科 選 目 択	合奏 I ※ポピュラー編曲法 I	※バロックダンス ※ポピュラー編曲法 II	合唱 II-1 民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	※合唱 II-2 ※音楽心理学
科目数	2	2	2	2
教 職 科 目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む) 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 教育活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	15	20	20	19

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科共全 目通学				
科目数	0	0	0	0
共 通 学 科 部 目			環境論	
科目数	0	0	1	0
必 修 科 目	専門実技 III (作曲) 副科実技 III (声楽) 作曲法演習 I 作曲理論研究 I-1 学内発表	専門実技 III (作曲) 副科実技 III (声楽) 作曲法演習 II 作曲理論研究 I-2 学内発表	専門実技 IV (作曲) 副科実技 IV (弦管打) 作曲理論研究 II-1	専門実技 IV (作曲) 副科実技 IV (弦管打) 作曲理論研究 II-2 卒業作品
科目数	5	5	3	4
必 指 修 定	和声分析 I 音楽形式論研究 I 編曲法演習 I	和声分析 II 音楽形式論研究 II 編曲法演習 II	対位法 I ピアノ即興演奏 I	対位法 II ピアノ即興演奏 II
科目数	3	3	2	2
選 択 科 目	伴奏法 日本音楽演習 I (歌唱)	指揮法 日本音楽演習 II (和楽器)	※レコーディング実習 I	※レコーディング実習 II
科目数	2	2	1	1
教 職 科 目	音楽科教育法 III 発達心理学 道徳教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	(中・高) 教育実習	教職実践演習 (中・高)
科目数	3	3	1	1
科目数計	13	13	8	8

※：選択科目

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I イタリア語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 1 英語 II イタリア語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III イタリア語 III	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV イタリア語 IV
科目数	6	6	4	6
学部科目共通	合唱 I - 1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I - 1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I - 2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I - 2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必修科目	専門実技 I (作曲) 副科実技 I (ピアノ) リズムパターン基礎 I	専門実技 I (作曲) 副科実技 I (ピアノ) リズムパターン基礎 II	専門実技 II (作曲) 副科実技 II (ピアノ) DTM理論研究 I デジタルメディア演習 I	専門実技 II (作曲) 副科実技 II (ピアノ) DTM理論研究 II デジタルメディア演習 II
科目数	3	3	4	4
指定必修	西洋音楽史 I ソルフェージュ II - 1 ポピュラー編曲法 I コンピュータ音楽 I	西洋音楽史 II ソルフェージュ II - 2 ポピュラー編曲法 II コンピュータ音楽 II	ソルフェージュ III - 1 和声法 I ポピュラー作曲法 I 電子楽譜制作法 I ポピュラー音楽概説	ソルフェージュ III - 2 和声法 II ポピュラー作曲法 II 電子楽譜制作法 II
科目数	4	4	5	4
科選目択	合奏 I ※リトミック	※バロックダンス	合唱 II - 1 民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	※合唱 II - 2 ※楽器学
科目数	2	1	2	2
教職科目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む) 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	18	18	22	21

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科全目通学				
科目数	0	0	0	0
科共学目通部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修科目	専門実技 III (作曲) 副科実技 III (声楽) 学内発表	専門実技 III (作曲) 副科実技 III (声楽) 学内発表	専門実技 IV (作曲) 副科実技 IV (弦管打)	専門実技 IV (作曲) 副科実技 IV (弦管打) 卒業作品
科目数	3	3	2	3
必指定	和声分析 I 音楽形式論研究 I ジャズ・ポピュラー音楽史	和声分析 II 音楽形式論研究 II	レコーディング演習 I	レコーディング演習 II
科目数	3	2	1	1
選択科目	伴奏法 日本音楽演習 I (歌唱) ※音楽音響学	指揮法 日本音楽演習 II (和楽器)	※対位法 I	※対位法 II
科目数	3	2	1	1
教職科目	音楽科教育法 III 発達心理学 道德教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	(中・高) 教育実習	教職実践演習 (中・高)
科目数	3	3	1	1
科目数計	12	10	6	6

※：選択科目

音楽学部 演奏学科 声楽・オペラコース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目(A類)30単位以上、専門教育科目(B類)96単位以上、計126単位以上です。
- ② 声楽・オペラコースの専門教育科目(B類)の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

専門教育科目 (B類)		
必修科目	選択科目	計
83	13	96

- ③ 声楽・オペラコースの専門教育科目(B類)については別表VII-9の卒業必修欄に○および▲のついている科目83単位と、声楽・オペラコース選択科目から13単位以上履修してください。
- ④ 中学校教諭一種免許状(音楽)、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得しようとする者は、①に加えて別表VII-20、21、22に記載のとおり履修してください(別表VII-22の科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑤ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表VIII-1、2、3、4、5により、履修してください(これらの科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑥ 単位を修得した場合(成績表にS・A・B・Cと表記される)には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○		○							
<input type="checkbox"/> 環境論	2											○		
声楽・オペラコース必修科目	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅰ(声楽)	4	演	○		○	○							声楽・オペラコース必修科目 合計46単位 ▲a 教育職員免許状を取得する者は、弦管打を履修すること ▲b これらの科目より4単位以上履修すること ▲c これらの科目より2単位以上履修すること 春学期または秋学期に実施
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅱ(声楽)	4	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅲ(声楽)	4	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅳ(声楽)	4	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅰ(ピアノ)	2	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅱ(器楽)	2	演	○	▲a		○	○						
	<input type="checkbox"/> 外国歌曲演習Ⅰ-1(伊)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 外国歌曲演習Ⅰ-2(伊)	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 外国テキスト研究Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 外国テキスト研究Ⅱ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> 重唱演習Ⅰ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 重唱演習Ⅰ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> 重唱演習Ⅱ-1	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 重唱演習Ⅱ-2	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> 日本歌曲演習Ⅰ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 日本歌曲演習Ⅱ	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> オペラ演習Ⅲ-1	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> オペラ演習Ⅲ-2	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> オペラ演習Ⅳ-1	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> オペラ演習Ⅳ-2	1	演	○								○		
	<input type="checkbox"/> 舞台基礎演習Ⅰ	1	演	▲b		○								
	<input type="checkbox"/> 舞台基礎演習Ⅱ	1	演	▲b			○							
	<input type="checkbox"/> 身体表現法Ⅰ	1	演	▲b				○						
	<input type="checkbox"/> 身体表現法Ⅱ	1	演	▲b					○					
	<input type="checkbox"/> オペラ演習Ⅰ-1	1	演	▲b		○								
	<input type="checkbox"/> オペラ演習Ⅰ-2	1	演	▲b			○							
	<input type="checkbox"/> オペラ演習Ⅱ-1	1	演	▲b				○						
	<input type="checkbox"/> オペラ演習Ⅱ-2	1	演	▲b					○					
<input type="checkbox"/> 外国歌曲演習Ⅱ-1(独)	1	演	▲c					○						
<input type="checkbox"/> 外国歌曲演習Ⅱ-2(独)	1	演	▲c						○					
<input type="checkbox"/> 外国歌曲演習Ⅱ-1(仏)	1	演	▲c					○						
<input type="checkbox"/> 外国歌曲演習Ⅱ-2(仏)	1	演	▲c						○					
<input type="checkbox"/> 学内発表	2	演	○					○	○					
<input type="checkbox"/> 卒業演奏	2	演	○									○		
演奏学科共通科目	<input type="checkbox"/> リトミック	1	演	○		○								声楽・オペラコース指定必修科目 合計25単位
	<input type="checkbox"/> 舞台芸術論	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅰ	2		○	○									
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> 声楽史Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 声楽史Ⅱ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○					○					
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-1	1	演	○	○			○						
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-2	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅲ-1	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅲ-2	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> 合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演	○	○				○					
<input type="checkbox"/> 合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演	○						○					
<input type="checkbox"/> 音声学	2		○				○							

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考		
						1		2		3		4				
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○									声楽・オペラコース選択科目から13単位以上履修すること	
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○										
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史概説	2					○									
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅰ	2						○								
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅱ	2							○							
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2						○								
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2							○							
<input type="checkbox"/>	ジャズ・ポピュラー音楽史	2								○						
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-1	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-2	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅲ	2								○						
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅳ	2									○					
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅰ	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅱ	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演		○						○	○				
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅰ	2									○					
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅱ	2										○				
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅰ	1	演										○			
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅱ	1	演											○		
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演			○										
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅰ	1	演			○										
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅱ	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅰ	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅱ	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅰ	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅱ	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演									○				
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演										○			
<input type="checkbox"/>	指揮法	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演		○					○						
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演									○				
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演										○			
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演		▲d	○								▲d 教育職員免許状を取得する者は、合奏Ⅰか合奏演習Ⅰ-1のどちらか一方を履修すること		
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演		▲d	○										
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-1	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-2	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-1	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-2	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅰ	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅱ	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-1	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-2	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	バロックダンス	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2						○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー音楽概説	2							○							
<input type="checkbox"/>	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)	2			○				○							
<input type="checkbox"/>	楽器学	2								○						
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2									○					
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2										○				
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2										○				
<input type="checkbox"/>	電子楽器電子音響研究	2										○				
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2											○			
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演		○							○				
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演		○								○			
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2											○			
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2											○			
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2											○			
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2												○		
	計	180				83										

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 声楽・オペラコース カリキュラムマップ

1 年次春学期	2 年次春学期	3 年次春学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
音楽の基本を学ぼう	より専門的な学びに踏み込もう	自分の力を試してみよう	自立した音楽家へ	

演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける

学内発表（3年次前期または後期）

卒業演奏

音楽・舞台表現技法の応用を身につける

※外国歌曲演習Ⅱは独仏のいずれかを選択。	
重唱演習Ⅱ-1	重唱演習Ⅱ-2
日本歌曲演習Ⅰ	日本歌曲演習Ⅱ
オペラ演習Ⅲ-1	オペラ演習Ⅲ-2
外国歌曲演習Ⅱ-1 (独)	外国歌曲演習Ⅱ-2 (独)
外国歌曲演習Ⅱ-1 (仏)	外国歌曲演習Ⅱ-2 (仏)
合唱Ⅲ-1	合唱Ⅲ-2
合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ

専門実技Ⅲ (声楽)	
重唱演習Ⅱ-1	重唱演習Ⅱ-2
日本歌曲演習Ⅰ	日本歌曲演習Ⅱ
オペラ演習Ⅲ-1	オペラ演習Ⅲ-2
外国歌曲演習Ⅱ-1 (独)	外国歌曲演習Ⅱ-2 (独)
外国歌曲演習Ⅱ-1 (仏)	外国歌曲演習Ⅱ-2 (仏)
合唱Ⅲ-1	合唱Ⅲ-2
合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ

音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的に・協働的に学ぶ

専門実技Ⅱ (声楽)	
副科実技Ⅱ (総楽)	
外国テキスト研究Ⅰ	外国テキスト研究Ⅱ
重唱演習Ⅰ-1	重唱演習Ⅰ-2
合唱Ⅱ-1	合唱Ⅱ-2
舞台基礎演習Ⅰ	身体表現法Ⅱ
オペラ演習Ⅱ-1	オペラ演習Ⅱ-2

専門実技Ⅱ (声楽)	
副科実技Ⅱ (総楽)	
外国テキスト研究Ⅰ	外国テキスト研究Ⅱ
重唱演習Ⅰ-1	重唱演習Ⅰ-2
合唱Ⅱ-1	合唱Ⅱ-2
舞台基礎演習Ⅰ	身体表現法Ⅱ
オペラ演習Ⅱ-1	オペラ演習Ⅱ-2

※舞台基礎演習ⅠⅡ及び身体表現法ⅠⅡかオペラ演習ⅠⅡを選択。

専門的な技能・理論・知識を身につける

ソルフェージュⅠ-1	ソルフェージュⅠ-2
ソルフェージュⅡ-1	ソルフェージュⅡ-2
音楽基礎理論Ⅰ	音楽基礎理論Ⅱ
西洋音楽史Ⅰ	西洋音楽史Ⅱ
舞台芸術論	音楽学
リトミック	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)
	和声法Ⅱ
	声楽史Ⅱ

ソルフェージュⅠ-1	ソルフェージュⅠ-2
ソルフェージュⅡ-1	ソルフェージュⅡ-2
音楽基礎理論Ⅰ	音楽基礎理論Ⅱ
西洋音楽史Ⅰ	西洋音楽史Ⅱ
舞台芸術論	音楽学
リトミック	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)
	和声法Ⅱ
	声楽史Ⅱ

人間力を高める

英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語Ⅳ
外国語	外国語	外国語	外国語
情報活用演習(基礎)	音楽と社会(音楽キャリア教育Ⅰ)	音楽生涯学習論(音楽キャリア教育Ⅱ)	聖徳教育Ⅰ
	聖徳教育Ⅱ	SETOKU Academic Literacy I	SETOKU Academic Literacy II
	スポーツと健康Ⅰ	スポーツと健康Ⅱ	SETOKU Academic Literacy III
		小笠原流礼法基礎講座	

英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語Ⅳ
外国語	外国語	外国語	外国語
情報活用演習(基礎)	音楽と社会(音楽キャリア教育Ⅰ)	音楽生涯学習論(音楽キャリア教育Ⅱ)	聖徳教育Ⅰ
	聖徳教育Ⅱ	SETOKU Academic Literacy I	SETOKU Academic Literacy II
	スポーツと健康Ⅰ	スポーツと健康Ⅱ	SETOKU Academic Literacy III
		小笠原流礼法基礎講座	

教育目標

優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する

音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 声楽・オペラコース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	音楽の基本を学ぼう		より専門的な学びに踏み込もう		演奏・舞台表現の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる (成績評価・GPA)		演奏・舞台表現の現場において自立した音楽家として社会に貢献できる (成績評価・GPA)	自立した音楽家へ	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
音楽・舞台表現技法の応用を身につける					体得した知識と技能を活用した表現力や実践力を身につける (成績評価・GPA)		体得した知識と技能を応用・発展させた表現力や実践力を身につけている (成績評価・GPA)		専門的職業人としての使命感・責任感を持つことができる
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協動的に学ぶ			音楽家に必要な音楽・舞台表現の基礎的素養が身についている (成績評価・GPA)		音楽家に必要な音楽・舞台表現の基礎を活用し創造性を発揮することができる (成績評価・GPA)				主体的・創造的・協動的に学ぶことができる
専門的な技能・理論・知識を身につける			専門的な技能・理論・知識の基礎が身についている (成績評価・GPA)		専門的な技能・理論・知識の基礎を豊かに活用することができる (成績評価・GPA)				専門的な知識、理論を持ち豊かに表現できる
人間力を高める		音楽家に求められる基礎的な人間力が身についている (成績評価・GPA)	音楽家に求められる豊かな教養が身についている (成績評価・GPA)						音楽活動に関する英語コミュニケーション力をも有した総合的人間力をもつことができる
教育目標	1 年次	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	2 年次	音楽を学ぶ喜びと共に、実践研鑽の大切さを教授する	3 年次	体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	4 年次	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I イタリア語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 1 英語 II イタリア語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III イタリア語 III	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV イタリア語 IV
科目数	5	7	4	6
学科部目共通	合唱 I-1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I-1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I-2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I-2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必修科目	専門実技 I (声楽) 副科実技 I (ピアノ) 外国歌曲演習 I-1 (伊) オペラ演習 I-1	専門実技 I (声楽) 副科実技 I (ピアノ) 外国歌曲演習 I-2 (伊) オペラ演習 I-2	専門実技 II (声楽) 副科実技 II (弦管打) 外国テキスト研究 I 重唱演習 I-1 オペラ演習 II-1	専門実技 II (声楽) 副科実技 II (弦管打) 外国テキスト研究 II 重唱演習 I-2 オペラ演習 II-2
科目数	4	4	5	5
指定科目必修	ソルフェージュ II-1 西洋音楽史 I リトミック 舞台芸術論	ソルフェージュ II-2 西洋音楽史 II	声楽史 I 和声法 I 合唱 II-1 音声学	声楽史 II 和声法 II 合唱 II-2
科目数	4	2	4	3
科選目択	合奏 I	※バロックダンス	民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	
科目数	1	1	1	0
教職科目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む) 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	17	18	21	19

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科共全目通学				
科目数	0	0	0	0
科共学目通部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修科目	専門実技 III (声楽) 重唱演習 II-1 日本歌曲演習 I オペラ演習 III-1 外国歌曲演習 II-1 (独) 外国歌曲演習 II-1 (仏) 学内発表	専門実技 III (声楽) 重唱演習 II-2 日本歌曲演習 II オペラ演習 III-2 外国歌曲演習 II-2 (独) 外国歌曲演習 II-2 (仏) 学内発表	専門実技 IV (声楽) オペラ演習 IV-1	専門実技 IV (声楽) オペラ演習 IV-2 卒業演奏
科目数	7	7	2	3
必指定	合唱 III-1 合唱指導法 (含む指揮法) I	合唱 III-2 合唱指導法 (含む指揮法) II		
科目数	2	2	0	0
選択科目	作曲 (含む教材編曲法) 日本音楽演習 I (歌唱) 伴奏法	作曲 (含む教材編曲法) 日本音楽演習 II (和楽器) ※音楽と諸芸術		
科目数	3	3	0	0
教職科目	音楽科教育法 III 発達心理学 道徳教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	(中・高) 教育実習	教職実践演習 (中・高)
科目数	3	3	1	1
科目数計	15	15	4	4

※：選択科目

音楽学部 演奏学科 器楽コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目(A類)30単位以上、専門教育科目(B類)96単位以上、計126単位以上です。
- ② 器楽コースの専門教育科目(B類)の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

専修	専門教育科目 (B類)		
	必修科目	選択科目	計
ピアノ	86	10	96
パイプオルガン	94	2	96
電子オルガン	90	6	96
弦楽器・管打楽器	90	6	96

- ③ (1) 器楽コースピアノ専修の専門教育科目(B類)については、別表VII-10の卒業必修欄に○のついている科目86単位とピアノ専修選択科目から10単位以上を履修してください。
- (2) 器楽コースパイプオルガン専修の専門教育科目(B類)については、別表VII-11の卒業必修欄に○のついている科目94単位とパイプオルガン専修選択科目から2単位以上を履修してください。
- (3) 器楽コース電子オルガン専修の専門教育科目(B類)については、別表VII-12の卒業必修欄に○のついている科目90単位と電子オルガン専修選択科目から6単位以上を履修してください。
- (4) 器楽コース弦楽器・管打楽器専修の専門教育科目(B類)については、別表VII-13の卒業必修欄に○および▲のついている科目90単位と弦管打専修選択科目から6単位以上を履修してください。
- ④ 中学校教諭一種免許状(音楽)、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得しようとする者は、①に加えて別表VII-20、21、22に記載のとおり履修してください(別表VII-22の科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑤ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表VIII-1、2、3、4、5により、履修してください(これらの科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑥ 単位を修得した場合(成績表にS・A・B・Cと表記される)には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○								
<input type="checkbox"/> 環境論	2											○		
ピアノ専修必修科目	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅰ (ピアノ)	4	演	○		○	○							ピアノ専修必修科目合計42単位 ▲a 教育職員免許状を取得する者は、弦管打を履修すること
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅱ (ピアノ)	4	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅲ (ピアノ)	4	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅳ (ピアノ)	4	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅰ (声楽)	2	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅱ (声楽または器楽)	2	演	○	▲a		○	○						
	<input type="checkbox"/> ピアノ演奏法研究Ⅰ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ピアノ演奏法研究Ⅰ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> ピアノ演奏法研究Ⅱ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> ピアノ演奏法研究Ⅱ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> ピアノ演奏法研究Ⅲ-1 (含む伴奏法)	1	演	○	○				○					
	<input type="checkbox"/> ピアノ演奏法研究Ⅲ-2	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> ピアノ演奏法研究Ⅳ-1	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> ピアノ演奏法研究Ⅳ-2	1	演	○								○		
	<input type="checkbox"/> ピアノレパートリー研究Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> ピアノレパートリー研究Ⅱ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> ピアノ応用演習Ⅰ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> ピアノ応用演習Ⅱ	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> ピアノ教育法Ⅰ	2		○								○		
	<input type="checkbox"/> ピアノ教育法Ⅱ	2		○									○	
<input type="checkbox"/> 学内発表	2	演	○					○	○				春学期または秋学期に実施	
<input type="checkbox"/> 卒業演奏	2	演	○									○		
演奏学科共通科目	<input type="checkbox"/> リトミック	1	演	○		○								ピアノ専修指定必修科目 合計32単位
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅱ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 鍵盤音楽史Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 鍵盤音楽史Ⅱ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅢ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅢ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅲ	2		○					○					
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅳ	2		○						○				
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅰ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅱ	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> 対位法Ⅰ	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> 対位法Ⅱ	1	演	○								○		
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-1	1	演	○	○		○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演	○							○			
<input type="checkbox"/> ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演	○								○			
<input type="checkbox"/> バロックダンス	1	演	○			○								
<input type="checkbox"/> 民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	2		○	○			○							

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○									ピアノ専修選択科目から10単位以上履修すること
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○									
<input type="checkbox"/>	舞台芸術論	2				○									
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史概説	2					○								
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2							○						
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2								○					
<input type="checkbox"/>	ジャズ・ポピュラー音楽史	2									○				
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演		○						○	○			
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅰ	2									○				
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅱ	2										○			
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅰ	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	指揮法	1	演		▲b						○			▲b 教育職員免許状を取得する者は、指揮法か合唱指導法Ⅰのどちらか一方を履修すること	
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演		▲b						○				
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演		▲c	○								▲c 教育職員免許状を取得する者は、合奏Ⅰか合奏演習Ⅰ-1のどちら	
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演		▲c	○									
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-1	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-2	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2						○							
<input type="checkbox"/>	ポピュラー音楽概説	2							○						
<input type="checkbox"/>	音声学	2							○						
<input type="checkbox"/>	楽器学	2								○					
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2									○				
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2									○				
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2										○			
<input type="checkbox"/>	電子楽器電子音響研究	2										○			
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2											○		
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演		○							○			
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演		○								○		
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2											○		
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2												○	
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2												○	
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2												○	
	計	170		86											

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

子 エ ック 欄	授業科目	単 位	授 業 の 方 法	卒 業 必 修	教 免 必 修	標準履修年次								備 考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部 共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○								
<input type="checkbox"/> 環境論	2											○		
パイプオルガン 専修必修科目	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅰ (パイプオルガン)	4	演	○		○	○							パイプオルガン専修必修科目 合計50単位 ▲a 教育職員免許状を取得する 者は、声楽と弦管打の実技をそれ ぞれ2単位以上履修すること (※「副科実技Ⅲ」を参照)
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅱ (パイプオルガン)	4	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅲ (パイプオルガン)	4	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅳ (パイプオルガン)	4	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅰ (ピアノ)	2	演	○	○	○	○							
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅱ (声楽または器楽)	2	演	○	▲a		○	○						
	<input type="checkbox"/> 通奏低音Ⅰ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 通奏低音Ⅰ-2	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> パイプオルガン概論Ⅰ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> パイプオルガン概論Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> 通奏低音Ⅱ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 通奏低音Ⅱ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> パイプオルガン演奏法Ⅰ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> パイプオルガン演奏法Ⅰ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> バロック奏法演習Ⅰ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> バロック奏法演習Ⅱ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> バロック奏法演習Ⅲ	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> バロック奏法演習Ⅳ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> パイプオルガン伴奏法Ⅰ	1	演	○	○				○					
	<input type="checkbox"/> パイプオルガン伴奏法Ⅱ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> パイプオルガン様式研究Ⅰ	2		○					○					
	<input type="checkbox"/> パイプオルガン様式研究Ⅱ	2		○						○				
	<input type="checkbox"/> 現代パイプオルガン音楽研究Ⅰ	2		○							○			
	<input type="checkbox"/> 現代パイプオルガン音楽研究Ⅱ	2		○								○		
	<input type="checkbox"/> アンサンブルⅠ	1	演	○							○			
<input type="checkbox"/> アンサンブルⅡ	1	演	○								○			
<input type="checkbox"/> 学内発表	2	演	○					○	○					
<input type="checkbox"/> 卒業演奏	2	演	○									○		
演奏学科 共通科目	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅰ	2		○	○	○								パイプオルガン専修指定必修科目 合計32単位
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> 鍵盤音楽史Ⅰ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> 鍵盤音楽史Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-2	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅢ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅢ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅲ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅳ	2		○					○					
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅰ	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅱ	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 音楽形式論研究Ⅰ	2		○					○					
	<input type="checkbox"/> 音楽形式論研究Ⅱ	2		○						○				
	<input type="checkbox"/> 対位法Ⅰ	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> 対位法Ⅱ	1	演	○								○		
	<input type="checkbox"/> 指揮法	1	演	○	○						○			
	<input type="checkbox"/> バロックダンス	1	演	○			○							
<input type="checkbox"/> 音楽美学	2		○							○				

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○								パイプオルガン専修選択科目から2単位以上履修すること	
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○									
<input type="checkbox"/>	リトミック	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	舞台芸術論	2				○									
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史概説	2					○								
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2							○						
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2								○					
<input type="checkbox"/>	ジャズ・ポピュラー音楽史	2									○				
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演		○						○	○			
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅰ	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-1	1	演		○			○							
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-2	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演		▲b	○							▲b 教育職員免許状を取得する者は、合奏Ⅰか合奏演習Ⅰ-1のどちらか一方を履修すること		
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演		▲b	○									
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-1	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-2	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅰ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅱ	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-1	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-2	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2							○						
<input type="checkbox"/>	ポピュラー音楽概説	2								○					
<input type="checkbox"/>	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)	2				○									
<input type="checkbox"/>	音声学	2							○						
<input type="checkbox"/>	楽器学	2								○					
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2								○					
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2									○				
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2									○				
<input type="checkbox"/>	電子楽器電子音響研究	2									○				
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2									○				
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演		○					○					
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演		○						○				
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2									○				
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2									○				
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2										○			
<input type="checkbox"/>	副科実技Ⅲ(声楽または器楽)	2	演		▲a					○	○		※教職課程登録者のみ履修可能		
	計	84		94											

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考		
						1		2		3		4				
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
音楽学部共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○								音楽学部共通科目合計12単位	
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○									
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○			○									
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○										
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○										
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○										
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○										
<input type="checkbox"/> 環境論	2												○			
電子オルガン専修必修科目	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅰ (電子オルガン)	4	演	○		○	○								電子オルガン専修必修科目 合計48単位 ▲a 教育職員免許状を取得する者は、声楽と弦管打の実技をそれぞれ2単位以上履修すること (※副科実技Ⅲを参照)	
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅱ (電子オルガン)	4	演	○				○	○							
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅲ (電子オルガン)	4	演	○						○	○					
	<input type="checkbox"/> 専門実技Ⅳ (電子オルガン)	4	演	○								○	○			
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅰ (ピアノ)	2	演	○	○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 副科実技Ⅱ (声楽または器楽)	2	演	○	▲a	○	○		○	○						
	<input type="checkbox"/> オルガン伴奏法Ⅰ	1	演	○	○	○										
	<input type="checkbox"/> オルガン伴奏法Ⅱ	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> オルガン即興法Ⅰ-1	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> オルガン即興法Ⅰ-2	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> オルガン教育法Ⅰ	1	演	○				○								
	<input type="checkbox"/> オルガン教育法Ⅱ	1	演	○					○							
	<input type="checkbox"/> オルガン即興法Ⅱ-1	1	演	○				○								
	<input type="checkbox"/> オルガン即興法Ⅱ-2	1	演	○					○							
	<input type="checkbox"/> オルガン編曲法Ⅰ	1	演	○				○								
	<input type="checkbox"/> オルガン編曲法Ⅱ	1	演	○					○							
	<input type="checkbox"/> オルガン合奏演習Ⅰ-1	1	演	○						○						
	<input type="checkbox"/> オルガン合奏演習Ⅰ-2	1	演	○							○					
	<input type="checkbox"/> オルガン音楽研究Ⅰ	2		○						○						
	<input type="checkbox"/> オルガン音楽研究Ⅱ	2		○							○					
	<input type="checkbox"/> オルガン応用演習Ⅰ	1	演	○						○						
	<input type="checkbox"/> オルガン応用演習Ⅱ	1	演	○							○					
	<input type="checkbox"/> オルガン合奏演習Ⅱ-1	1	演	○								○				
	<input type="checkbox"/> オルガン合奏演習Ⅱ-2	1	演	○									○			
	<input type="checkbox"/> オルガン演奏解積Ⅰ	2		○									○			
	<input type="checkbox"/> オルガン演奏解積Ⅱ	2		○										○		
	<input type="checkbox"/> 学内発表	2	演	○							○	○				春学期または秋学期に実施
	<input type="checkbox"/> 卒業演奏	2	演	○										○		
演奏学科共通科目	<input type="checkbox"/> リトミック	1	演	○		○								電子オルガン専修指定必修科目 合計30単位		
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅰ	2		○	○	○										
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅱ	2		○		○										
	<input type="checkbox"/> ジャズ・ポピュラー音楽史	2		○					○							
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-1	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-2	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○				○								
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○					○							
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅰ	1	演	○						○						
	<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅱ	1	演	○							○					
	<input type="checkbox"/> 対位法Ⅰ	1	演	○								○				
	<input type="checkbox"/> 対位法Ⅱ	1	演	○									○			
	<input type="checkbox"/> ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演	○				○								
	<input type="checkbox"/> ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演	○					○							
	<input type="checkbox"/> コンピュータ音楽Ⅰ	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> コンピュータ音楽Ⅱ	1	演	○		○										
	<input type="checkbox"/> 編曲法演習Ⅰ	1	演	○						○						
	<input type="checkbox"/> 編曲法演習Ⅱ	1	演	○							○					
<input type="checkbox"/> 指揮法	1	演	○	○							○					
<input type="checkbox"/> ポピュラー音楽概説	2		○					○								
<input type="checkbox"/> 電子楽器電子音響研究	2		○						○							

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考		
						1		2		3		4				
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○									電子オルガン専修選択科目から6単位以上履修すること	
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○										
<input type="checkbox"/>	舞台芸術論	2				○										
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史概説	2					○									
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2						○								
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2							○							
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅰ	2						○								
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅱ	2							○							
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2						○								
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2							○							
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-1	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-2	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅲ	2								○						
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅳ	2									○					
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演		○					○	○					
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅰ	2								○						
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅱ	2									○					
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅰ	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅱ	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演									○				
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演										○			
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-1	1	演		○			○								
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-2	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演									○				
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演										○			
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演		▲b	○								▲b 教育職員免許状を取得する者は、合奏Ⅰか合奏演習Ⅰ-1のどちらか一方を履修すること		
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演		▲b	○										
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演			○										
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-1	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-2	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-1	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-2	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅰ	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅱ	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-1	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-2	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	バロックダンス	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2						○								
<input type="checkbox"/>	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)	2			○			○								
<input type="checkbox"/>	音声学	2						○								
<input type="checkbox"/>	楽器学	2							○							
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2							○							
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2								○						
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2									○					
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2									○					
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演		○					○						
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演		○						○					
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2									○					
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2										○				
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2										○				
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2											○			
<input type="checkbox"/>	副科実技Ⅲ(声楽または器楽)	2	演		▲a					○	○			※教職課程登録者のみ履修可能		
	計	86		90												

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

	チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考
							1		2		3		4		
							春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部共通科目	<input type="checkbox"/>	音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/>	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○							
	<input type="checkbox"/>	合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/>	合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/>	音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/>	音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/>	環境論	2										○		
弦管打専修必修科目	<input type="checkbox"/>	専門実技Ⅰ(弦管打)	4	演	○		○	○						弦管打専修必修科目合計46単位	
	<input type="checkbox"/>	専門実技Ⅱ(弦管打)	4	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/>	専門実技Ⅲ(弦管打)	4	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/>	専門実技Ⅳ(弦管打)	4	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/>	管弦楽演習A-Ⅰ	2	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/>	管弦楽演習A-Ⅱ	2	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/>	管弦楽演習A-Ⅲ	2	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/>	管弦楽演習B-Ⅰ	2	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/>	管弦楽演習B-Ⅱ	2	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/>	管弦楽演習B-Ⅲ	2	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/>	副科実技Ⅰ (ピアノ)	2	演	○	○	○	○							
	<input type="checkbox"/>	副科実技Ⅱ (声楽または器楽)	2	演	○	▲a			○	○					
	<input type="checkbox"/>	演奏法研究Ⅰ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/>	演奏法研究Ⅰ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/>	演奏法研究Ⅱ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/>	演奏法研究Ⅱ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅱ-1	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅱ-2	1	演	○								○		
	<input type="checkbox"/>	管弦楽基礎演習A	2	演	▲b		○	○							
	<input type="checkbox"/>	管弦楽基礎演習B	2	演	▲b		○	○							
<input type="checkbox"/>	パフォーマンス演習	2	演	▲b					○	○					
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅳ-1	1	演	▲b							○				
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅳ-2	1	演	▲b								○			
<input type="checkbox"/>	学内発表	2	演	○					○	○					
<input type="checkbox"/>	卒業演奏	2	演	○								○			
演奏学科共通科目	<input type="checkbox"/>	リトミック	1	演	○		○							弦管打専修指定必修科目 合計32単位	
	<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅡ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅡ-2	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/>	和声法Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/>	和声法Ⅱ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-1	1	演	○	○		○							
	<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-1	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-2	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅰ	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅱ	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-1	1	演	○					○					
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-2	1	演	○						○					
<input type="checkbox"/>	バロックダンス	1	演	○			○								
<input type="checkbox"/>	民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	2		○	○			○							
<input type="checkbox"/>	楽器学	2		○					○						

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○								弦管打専修選択科目から6単位以上履修すること	
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○									
<input type="checkbox"/>	舞台芸術論	2				○									
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史概説	2					○								
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	ジャズ・ポピュラー音楽史	2								○					
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-1	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-2	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅲ	2								○					
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅳ	2									○				
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅰ	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演		○					○	○				
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅰ	2								○					
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅱ	2									○				
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅰ	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	指揮法	1	演		▲c						○		▲c 教育職員免許状を取得する者は、指揮法か合唱指導法Ⅰのどちらか一方を履修すること		
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演		▲c					○					
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演		○					○					
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演												○
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2						○							
<input type="checkbox"/>	ポピュラー音楽概説	2							○						
<input type="checkbox"/>	音声学	2							○						
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2								○					
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2									○				
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2									○				
<input type="checkbox"/>	電子楽器電子音響研究	2									○				
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2										○			
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演		○						○				
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演		○							○			
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2										○			
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2											○		
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2										○			
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2											○		
	計	178		90											

【授業の方法】演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】履修年次の○印は開講時期をさす。



2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 器楽コース ピアノ専修 カリキュラムマップ

1年次春学期	2年次春学期	3年次春学期	4年次春学期	4年次秋学期
音楽の基本を学ぶ	より専門的な学びに踏み込む	自分の力を試してみよう	自立した音楽家へ	

演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	学内発表（3年次前期または後期）			
	卒業演奏			

音楽・舞台表現技法の応用を身につける	専門実技Ⅱ（ピアノ）			
	ピアノ演奏法研究Ⅰ-1 ピアノ応用演習Ⅰ	ピアノ演奏法研究Ⅲ-1 ピアノ応用演習Ⅱ	ピアノ演奏法研究Ⅳ-1 ピアノ即興演奏Ⅰ	ピアノ演奏法研究Ⅳ-2 ピアノ即興演奏Ⅱ
	ピアノ演奏法研究Ⅰ-2 ピアノ応用演習Ⅱ	ピアノ演奏法研究Ⅲ-2 ピアノ応用演習Ⅱ	ピアノ演奏法研究Ⅳ-1 ピアノ即興演奏Ⅰ	ピアノ演奏法研究Ⅳ-2 ピアノ即興演奏Ⅱ

音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協動的に学ぶ	専門実技Ⅰ（ピアノ）			
	副科実技Ⅱ（声楽または器楽）			
	ピアノ演奏法研究Ⅰ-1 ピアノレパートリー研究Ⅰ	ピアノ演奏法研究Ⅱ-1 ピアノレパートリー研究Ⅱ	ピアノ演奏法研究Ⅱ-2 合唱Ⅱ-1	ピアノ演奏法研究Ⅱ-2 合唱Ⅱ-2

専門的な技能・理論・知識を身につける	ソルフェージュⅠ-1	ソルフェージュⅠ-2	ソルフェージュⅢ-1	ソルフェージュⅢ-2
	ソルフェージュⅡ-1	ソルフェージュⅡ-2	和声法Ⅰ	和声法Ⅱ
	音楽基礎理論Ⅰ	音楽基礎理論Ⅱ	和声法Ⅲ	和声法Ⅳ
人間力を高める	西洋音楽史Ⅰ	西洋音楽史Ⅱ	鍵盤音楽史Ⅰ 民族音楽学概論 （含む日本の伝統音楽）	鍵盤音楽史Ⅱ
	リトミック	ハロッキングダンス		
	英語Ⅰ 外国語	英語Ⅱ 外国語	英語Ⅲ 外国語	英語Ⅳ 外国語

人間力を高める	情報活用演習（基礎）	音楽と社会 （音楽キャリア教育Ⅰ）	音楽生涯学習論 （音楽キャリア教育Ⅱ）	聖徳教育Ⅰ
	聖徳教育Ⅱ	SETOKU Academic LiteracyⅠ スポーツと健康Ⅱ	SETOKU Academic LiteracyⅡ 小笠原流礼法基礎講座	聖徳教育Ⅱ
	SETOKU Academic LiteracyⅠ スポーツと健康Ⅰ	SETOKU Academic LiteracyⅡ スポートと健康Ⅱ	SETOKU Academic LiteracyⅢ	

教育目標	1年次	2年次	3年次	4年次
	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する	体得させた知識と技能を基に、実践力を開拓する	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 器楽コース ピアノ専修 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
	音楽の基本を学ぼう		より専門的な学びに踏み込む		自分の力を試してみよう		自立した音楽家へ		
演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける					演奏の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる		演奏の現場において自立した音楽家として社会に貢献できる		専門的職業人としての使命感・責任感を持つことができる
音楽・舞台表現技法の応用を身につける					体得した知識と技能を活用し表現力や実践力を身につける		体得した知識と技能を応用・発展させた表現力や実践力を身につけている		主体的、創造的、協動的に学ぶことができる
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協動的に学ぶ		音楽家に必要な音楽の基礎的素養が身についている		音楽家に必要な音楽の基礎を活用し創造性を発揮することができる					
専門的な技能・理論・知識を身につける		専門的な技能・理論・知識の基礎が身についている		専門的な技能・理論・知識の基礎を豊かに活用することができる		更に高度な技能・理論・知識を身につけることができる	高度な技能・理論・知識を豊かに活用することができる		専門的な知識、理論を持ち豊かに表現できる
人間力を高める		音楽家に求められる基礎的な人間力が身についている		音楽家に求められる豊かな教養が身についている					音楽活動に関する英語コミュニケーション力をも有した総合的な人間力をもつことができる
教育目標	1年次	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	2年次	音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する	3年次	体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	4年次	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 器楽コース パイプオルガン専修 カリキュラムマップ

1 年次春学期	2 年次春学期	3 年次春学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
音楽の基本を学ぼう				
より専門的な学びに踏み込む		自分の力を試してみよう	自立した音楽家へ	

演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける

学内発表（3年次前期または後期）

卒業演奏

音楽・舞台表現技法の応用を身につける	専門実技Ⅰ（パイプオルガン） 副科実技Ⅰ（ピアノ） 通奏低音Ⅰ-1 通奏低音Ⅰ-2 パイプオルガン概論Ⅰ パイプオルガン概論Ⅱ 合唱Ⅰ-1（第九） 合唱Ⅰ-2（第九）	専門実技Ⅱ（パイプオルガン） 副科実技Ⅱ（声楽または器楽） 通奏低音Ⅱ-1 通奏低音Ⅱ-2 パイプオルガン演奏法Ⅰ-1 パイプオルガン演奏法Ⅰ-2 ハロック奏法演奏Ⅰ ハロック奏法演奏Ⅱ	専門実技Ⅲ（パイプオルガン） パイプオルガン伴奏法Ⅰ パイプオルガン伴奏法Ⅱ ハロック奏法演奏Ⅲ ハロック奏法演奏Ⅳ パイプオルガン様式研究Ⅰ パイプオルガン様式研究Ⅱ
音楽・舞台表現技法の応用を身につける	専門実技Ⅰ（パイプオルガン） ソルフェージュⅠ-1 ソルフェージュⅠ-2 ソルフェージュⅡ-1 ソルフェージュⅡ-2 音楽基礎理論Ⅰ 音楽基礎理論Ⅱ 西洋音楽史Ⅰ 西洋音楽史Ⅱ ハロックダンス	専門実技Ⅳ（パイプオルガン） アンサンブルⅠ アンサンブルⅡ 現代パイプオルガン音楽研究Ⅰ 現代パイプオルガン音楽研究Ⅱ	専門実技Ⅴ（パイプオルガン） アンサンブルⅢ アンサンブルⅣ 現代パイプオルガン音楽研究Ⅲ 現代パイプオルガン音楽研究Ⅳ

音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的に、協働的に学ぶ

専門的な技能・理論・知識を身につける

専門的な技能・理論・知識を身につける	英語Ⅰ 外国語Ⅰ 情報活用演習（基礎） 音楽と社会（音楽キャリア教育Ⅰ） 聖徳教育Ⅱ SEITOKU Academic LiteracyⅠ SEITOKU Academic LiteracyⅡ スポーツと健康Ⅰ スポーツと健康Ⅱ	英語Ⅱ 外国語Ⅱ 英語Ⅲ 外国語Ⅲ 音楽と社会（音楽キャリア教育Ⅱ） 音楽生涯学習論（音楽キャリア教育Ⅱ） 聖徳教育Ⅲ SEITOKU Academic LiteracyⅢ 小笠原流礼法基礎講座	英語Ⅳ 外国語Ⅳ 聖徳教育Ⅳ 聖徳教育Ⅴ

人間力を高める

音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する

教育目標	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する 音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する 体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	3年次	4年次

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 器楽コース パイプオルガン専修 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	音楽の基本を学ぼう	より専門的な学びに踏み込もう	3 年次春学期 自分の力を試してみよう	4 年次春学期 自立した音楽家へ	演奏の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる (成績評価・GPA)	演奏の現場において自立した音楽家として社会に貢献できる (成績評価・GPA)	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果		
音楽・舞台表現技法の応用を身につける			体得した知識と技能を身に付ける (成績評価・GPA)	体得した知識と技能を応用・発展させた表現力や実践力を身につけている (成績評価・GPA)	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果				
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協働的に学ぶ	音楽家に必要な音楽の基礎的素養が身についている (成績評価・GPA)	音楽家に必要な音楽の基礎を活用し創造性を発揮することができる (成績評価・GPA)			主体的・創造的、協働的に学ぶことができる				
専門的な技能・理論・知識を身につける	専門的な技能・理論・知識の基礎が身についている (成績評価・GPA)	専門的な技能・理論・知識の基礎を豊かに活用することができる (成績評価・GPA)	更に高度な技能・理論・知識を身につけることができる (成績評価・GPA)	高度な技能・理論・知識を豊かに活用することができる (成績評価・GPA)	専門的な知識、理論を持ち豊かに表現できる				
人間力を高める	音楽家に求められる基礎的な人間力が身についている (成績評価・GPA)	音楽家に求められる豊かな教養が身についている (成績評価・GPA)			音楽活動に関する英語コミュニケーション力をも有した総合的人間力をもつことができる				
教育目標	1 年次 優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	2 年次 音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する	3 年次 体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	4 年次 音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果				

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 器楽コース 電子オルガン専修 カリキュラムマップ

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期
音楽の基本を学ぼう		よりの専門的な学びに踏み込もう		自分の力を試してみよう		自立した音楽家へ	

演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	学内発表（3年次前期または後期）		卒業演奏
---------------------------------------	------------------	--	------

音楽・舞台表現技法の応用を身につける	専門実技Ⅱ（電子オルガン）		専門実技Ⅳ（電子オルガン）	
	オルガン伴奏法Ⅱ	オルガン即興法Ⅰ-2	オルガン合奏演習Ⅰ-2	オルガン合奏演習Ⅱ-2
	オルガン即興法Ⅰ-1	オルガン即興法Ⅱ-1	オルガン音楽研究Ⅱ	オルガン演奏解釈Ⅱ

音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的に学ぶ	専門実技Ⅰ（電子オルガン）		専門実技Ⅲ（電子オルガン）	
	副科実技Ⅰ（ピアノ）	副科実技Ⅱ（声楽または器楽）	オルガン合奏演習Ⅰ-1	オルガン合奏演習Ⅱ-1
	オルガン伴奏法Ⅰ	オルガン編曲法Ⅱ	オルガン音楽解釈Ⅰ	オルガン演奏解釈Ⅱ
	オルガン即興法Ⅰ-2	オルガン即興法Ⅱ-2	オルガン応用演習Ⅰ	オルガン応用演習Ⅱ

専門的な技能・理論知識を身につける	ソルフェージュⅠ-1	ソルフェージュⅡ-2	和声分析Ⅰ	和声分析Ⅱ	対位法Ⅰ	対位法Ⅱ
	ソルフェージュⅡ-1	ソルフェージュⅢ-2	和声法Ⅰ	和声法Ⅱ	編曲法演習Ⅰ	編曲法演習Ⅱ
	音楽基礎理論Ⅰ	音楽基礎理論Ⅱ	ホビュラー作曲法Ⅰ	ホビュラー作曲法Ⅱ	ジャズ・ホビュラー音楽史	電子楽器電子音響研究
	ホビュラー編曲法Ⅰ	ホビュラー編曲法Ⅱ	ホビュラー音楽概説		指揮法	

人間力を高める	英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語Ⅳ	聖徳教育Ⅱ		
	外国語	外国語	外国語	外国語	聖徳教育Ⅲ		
	情報活用演習（基礎）	音楽と社会（音楽キャリア教育Ⅰ）	音楽生涯学習論（音楽キャリア教育Ⅱ）	聖徳教育Ⅰ			
	SEITOKU Academic Literacy Ⅰ				SEITOKU Academic Literacy Ⅱ		

教育目標	1年次	2年次	3年次	4年次
	働けた音楽家に必要な知識と技能を教授する	音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する	体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 器楽コース 電子オルガン専修 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1 年次春学期	1 年次秋学期	2 年次春学期	2 年次秋学期	3 年次春学期	3 年次秋学期	4 年次春学期	4 年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	音楽の基本を学ぼう		より専門的な学びに踏み込もう		演奏の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる	(成績評価)・GPA)	演奏の現場において自立した音楽家として社会に貢献できる	(成績評価)・GPA)	専門的職業人としての使命感・責任感を持つことができる
音楽・舞台表現技法の応用を身につける					体得した知識と技能を活用した表現力や実践力を身につける	(成績評価)・GPA)	体得した知識と技能を応用・発展させた表現力や実践力を身につけている	(成績評価)・GPA)	主体的、協動的に学ぶことができる
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協動的に学ぶ	音楽家に必要な音楽の基礎的素養が身につけている	(成績評価)・GPA)	音楽家に必要な音楽の基礎を活用し創造性を発揮することができる	(成績評価)・GPA)					専門的な知識・理論を持ち豊かに表現できる
専門的な技能・理論・知識を身につける	専門的な技能・理論・知識の基礎が身につけている	(成績評価)・GPA)	専門的な技能・理論・知識の基礎を豊かに活用することができる	(成績評価)・GPA)	更に高度な技能・理論・知識を身につけることができる	(成績評価)・GPA)	高度な技能・理論・知識に活用することができる	(成績評価)・GPA)	音楽活動に関する英語コミュニケーション力をも有した総合的人間力をもつことができる
人間力を高める	音楽家に求められる基礎的な人間力が身につけている	(成績評価)・GPA)	音楽家に求められる豊かな教養が身につけている	(成績評価)・GPA)					卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
教育目標	1 年次 優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	2 年次 音楽を学ぶ喜びと共に、実践の大切さを教授する	3 年次 体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	4 年次 音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する					

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 器楽コース 弦楽器・管打楽器専修 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	音楽の基本を学ぼう		より専門的な学びに踏み込む		自分の力を試してみよう		自立した音楽家へ		卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
音楽・舞台表現技法の応用を身につける			演奏に必要な知識と技能の基礎を身につけている		演奏の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる		演奏の現場において自立した音楽家として社会に貢献できる		専門的職業人としての使命感、責任感を持つことができる
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協動的に学ぶ			音楽家に必要な知識と技能の基礎を身につけている		音楽家に必要な音楽の基礎を活用し創造性を発揮することができる		体得した知識と技能を応用・発展させた表現力や実践力を身につけている		主体的、創造的、協動的に学ぶことができる
専門的な技能・理論・知識を身につける			専門的な技能・理論・知識の基礎を身につけている		専門的な技能・理論・知識の基礎を豊かに活用することができる		更に高度な技能・理論・知識を身に付けることができる		専門的な知識、理論を持ち豊かに表現できる
人間力を高める			音楽家に求められる基礎的な人間力が身につけている		音楽家に求められる豊かな人間力が身につけている				音楽活動に関する英語コミュニケーション能力をもち了した総合的人間力をもちることができる
教育目標	1年次	2年次	3年次	4年次	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果				
	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	音楽を学ぶ喜びと共に、実践の大切さを教授する	体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する					

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 1 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV
科目数	4	8	5	5
学部目共通	合唱 I-1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I-1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I-2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I-2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必修科目	専門実技 I (ピアノ) 副科実技 I (声楽) ピアノ演奏法研究 I-1	専門実技 I (ピアノ) 副科実技 I (声楽) ピアノ演奏法研究 I-2	専門実技 II (ピアノ) 副科実技 II (弦管打) ピアノ演奏法研究 II-1 ピアノレパートリー研究 I	専門実技 II (ピアノ) 副科実技 II (弦管打) ピアノ演奏法研究 II-2 ピアノレパートリー研究 II
科目数	3	3	4	4
指定目必修	西洋音楽史 I ソルフェージュ II-1 リトミック	西洋音楽史 II ソルフェージュ II-2 バロックダンス	鍵盤音楽史 I ソルフェージュ III-1 和声法 I 合唱 II-1 民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	鍵盤音楽史 II ソルフェージュ III-2 和声法 II 合唱 II-2
科目数	3	3	5	4
科選目択	合奏 I ※舞台芸術論		※電子楽譜制作法 I	※電子楽譜制作法 II ※音楽心理学
科目数	2	0	1	2
教職科目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む) 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	15	18	22	20

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科共全目通学				
科目数	0	0	0	0
科共学目通部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修科目	専門実技 III (ピアノ) ピアノ演奏法研究 III-1 (含む伴奏法) ピアノ応用演習 I 学内発表	専門実技 III (ピアノ) ピアノ演奏法研究 III-2 ピアノ応用演習 II 学内発表	専門実技 IV (ピアノ) ピアノ演奏法研究 IV-1 ピアノ教育法 I	専門実技 IV (ピアノ) ピアノ演奏法研究 IV-2 ピアノ教育法 II 卒業演奏
科目数	4	4	3	4
必指修定	和声法 III 和声分析 I	和声法 IV 和声分析 II	対位法 I ピアノ即興演奏 I	対位法 II ピアノ即興演奏 II
科目数	2	2	2	2
選択科目	作曲 (含む教材編曲法) 日本音楽演習 I (歌唱)	作曲 (含む教材編曲法) 日本音楽演習 II (和楽器) 指揮法		
科目数	2	3	0	0
教職科目	音楽科教育法 III 発達心理学 道徳教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	(中・高) 教育実習	教職実践演習 (中・高)
科目数	3	3	1	1
科目数計	11	12	7	7

※：選択科目

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I SEITOKU Academic Literacy II 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習（基礎）	日本国憲法 教養科目 1 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II スポーツと健康 II 情報活用演習（教職）	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV
科目数	5	7	5	5
学部科目共通	合唱 I-1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I-1	音楽と社会（音楽キャリア教育 I） 合唱 I-2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I-2	音楽生涯学習論（音楽キャリア教育 II）	
科目数	3	4	1	0
必修科目	専門実技 I（パイプオルガン） 副科実技 I（ピアノ） 通奏低音 I-1 パイプオルガン概論 I	専門実技 I（パイプオルガン） 副科実技 I（ピアノ） 通奏低音 I-2 パイプオルガン概論 II	専門実技 II（パイプオルガン） 副科実技 II（声楽） 通奏低音 II-1 パイプオルガン演奏法 I-1 バロック奏法演習 I	専門実技 II（パイプオルガン） 副科実技 II（声楽） 通奏低音 II-2 パイプオルガン演奏法 I-2 バロック奏法演習 II
科目数	4	4	5	5
指定期必修	西洋音楽史 I ソルフェージュ II-1	西洋音楽史 II ソルフェージュ II-2 バロックダンス	鍵盤音楽史 I ソルフェージュ III-1 和声法 I	鍵盤音楽史 II ソルフェージュ III-2 和声法 II
科目数	2	3	3	3
科選目扱	合奏 I		合唱 II-1 民族音楽学概論（含む日本の伝統音楽）	
科目数	1	0	2	0
教職科目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導（進路指導を含む） 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	15	18	22	18

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目				
科目数	0	0	0	0
学部科目共通			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修科目	専門実技 III（パイプオルガン） バロック奏法演習 III パイプオルガン伴奏法 I パイプオルガン様式研究 I 学内発表	専門実技 III（パイプオルガン） バロック奏法演習 IV パイプオルガン伴奏法 II パイプオルガン様式研究 II 学内発表	専門実技 IV（パイプオルガン） 現代パイプオルガン音楽研究 I アンサンブル I	専門実技 IV（パイプオルガン） 現代パイプオルガン音楽研究 II アンサンブル II 卒業演奏
科目数	5	5	3	4
必修指定	和声法 III 和声分析 I 音楽形式論研究 I	和声法 IV 和声分析 II 音楽形式論研究 II 指揮法 音楽美学	対位法 I	対位法 II
科目数	3	5	1	1
選択科目	作曲（含む教材編曲法） 日本音楽演習 I（歌唱） 副科実技 III（弦管打）	作曲（含む教材編曲法） 日本音楽演習 II（和楽器） 副科実技 III（弦管打）		
科目数	3	3	0	0
教職科目	音楽科教育法 III 発達心理学 道徳教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	（中・高）教育実習	教職実践演習（中・高）
科目数	3	3	1	1
科目数計	14	16	6	6

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 1 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV
科目数	4	8	5	5
学部目共通	合唱 I - 1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I - 1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I - 2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I - 2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必修科目	専門実技 I (電子オルガン) 副科実技 I (ピアノ) オルガン伴奏法 I オルガン即興法 I - 1	専門実技 I (電子オルガン) 副科実技 I (ピアノ) オルガン伴奏法 II オルガン即興法 I - 2	専門実技 II (電子オルガン) 副科実技 II (声楽) オルガン教育法 I オルガン即興法 II - 1 オルガン編曲法 I	専門実技 II (電子オルガン) 副科実技 II (声楽) オルガン教育法 II オルガン即興法 II - 2 オルガン編曲法 II
科目数	4	4	5	5
指定科目必修	西洋音楽史 I ソルフェージュ II - 1 ポピュラー編曲法 I コンピュータ音楽 I リトミック	西洋音楽史 II ソルフェージュ II - 2 ポピュラー編曲法 II コンピュータ音楽 II	和声法 I ポピュラー作曲法 I ポピュラー音楽概説	和声法 II ポピュラー作曲法 II
科目数	5	4	3	2
科選目択	合奏 I		合唱 II - 1 民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	
科目数	1	0	2	0
教職科目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む) 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	17	20	22	17

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科共全目通学				
科目数	0	0	0	0
科共学目通部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修科目	専門実技 III (電子オルガン) オルガン合奏演習 I - 1 オルガン音楽研究 I オルガン応用演習 I 学内発表	専門実技 III (電子オルガン) オルガン合奏演習 I - 2 オルガン音楽研究 II オルガン応用演習 II 学内発表	専門実技 IV (電子オルガン) オルガン合奏演習 II - 1 オルガン演奏解釈 I	専門実技 IV (電子オルガン) オルガン合奏演習 II - 2 オルガン演奏解釈 II 卒業演奏
科目数	5	5	3	4
必指修定	和声分析 I 編曲法演習 I ジャズ・ポピュラー音楽史 電子楽器電子音響研究	和声分析 II 編曲法演習 II 指揮法	対位法 I	対位法 II
科目数	4	3	1	1
選択科目	作曲 (含む教材編曲法) 日本音楽演習 I (歌唱) 副科実技 III (弦管打)	作曲 (含む教材編曲法) 日本音楽演習 II (和楽器) 副科実技 III (弦管打)		
科目数	3	3	0	0
教職科目	音楽科教育法 III 発達心理学 道德教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	(中・高) 教育実習	教職実践演習 (中・高)
科目数	3	3	1	1
科目数計	15	14	6	6

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習（基礎）	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 1 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II スポーツと健康 II 情報活用演習（教職）	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV
科目数	4	8	5	5
学部目共通	合唱 I-1（第九） 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I-1	音楽と社会（音楽キャリア教育 I） 合唱 I-2（第九） 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I-2	音楽生涯学習論（音楽キャリア教育 II）	
科目数	3	4	1	0
必修科目	専門実技 I（弦管打） 副科実技 I（ピアノ） 演奏法研究 I-1 管弦楽基礎演習 A 管弦楽基礎演習 B	専門実技 I（弦管打） 副科実技 I（ピアノ） 演奏法研究 I-2 管弦楽基礎演習 A 管弦楽基礎演習 B	専門実技 II（弦管打） 副科実技 II（声楽） 管弦楽演習 A-I 管弦楽演習 B-I 演奏法研究 II-1	専門実技 II（弦管打） 副科実技 II（声楽） 管弦楽演習 A-I 管弦楽演習 B-I 演奏法研究 II-2
科目数	5	5	5	5
指定必修科目	西洋音楽史 I ソルフェージュ II-1 合奏演習 I-1 リトミック	西洋音楽史 II ソルフェージュ II-2 合奏演習 I-2 バロックダンス	管弦楽史 I 和声法 I 合唱 II-1 合奏演習 II-1 合奏指導法 I 民族音楽学概論（含む日本の伝統音楽）	管弦楽史 II 和声法 II 合唱 II-2 合奏演習 II-2 合奏指導法 II 楽器学
科目数	4	4	6	6
科選目扱				
科目数	0	0	0	0
教職科目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導（進路指導を含む） 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	16	21	23	21

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科共全目通学				
科目数	0	0	0	0
科共学目通部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修科目	専門実技 III（弦管打） 管弦楽演習 A-II 管弦楽演習 B-II 学内発表	専門実技 III（弦管打） 管弦楽演習 A-II 管弦楽演習 B-II 学内発表	専門実技 IV（弦管打） 管弦楽演習 A-III 管弦楽演習 B-III 室内楽演習 II-1	専門実技 IV（弦管打） 管弦楽演習 A-III 管弦楽演習 B-III 室内楽演習 II-2 卒業演奏
科目数	4	4	4	5
必指修定	合奏演習 III-1 室内楽演習 I-1	合奏演習 III-2 室内楽演習 I-2		
科目数	2	2	0	0
選択科目	作曲（含む教材編曲法） 伴奏法 日本音楽演習 I（歌唱）	作曲（含む教材編曲法） 指揮法 日本音楽演習 II（和楽器）		
科目数	3	3	0	0
教職科目	音楽科教育法 III 発達心理学 道德教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	（中・高）教育実習	教職実践演習（中・高）
科目数	3	3	1	1
科目数計	12	12	6	6

音楽学部 演奏学科 ミュージカルコース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目(A類)30単位以上、専門教育科目(B類)96単位以上、計126単位以上です。
- ② ミュージカルコースの専門教育科目(B類)の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

専門教育科目 (B類)		
必修科目	選択科目	計
92	4	96

- ③ ミュージカルコースの専門教育科目(B類)については別表VII-14の卒業必修欄に○および▲のついている科目92単位と、ミュージカルコース選択科目から4単位以上履修してください。
- ④ 中学校教諭一種免許状(音楽)、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得しようとする者は、①に加えて別表VII-20、21、22に記載のとおり履修してください(別表VII-22の科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑤ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表VIII-1、2、3、4、5により、履修してください(これらの科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑥ 単位を修得した場合(成績表にS・A・B・Cと表記される)には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○								
<input type="checkbox"/> 環境論	2											○		
ミュージカルコース必修科目	<input type="checkbox"/> ミュージカル表現実技Ⅰ	2	演	○		○	○							ミュージカルコース必修科目 合計58単位以上
	<input type="checkbox"/> ミュージカル表現実技Ⅱ	2	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> ミュージカル表現実技Ⅲ	2	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/> ミュージカル表現実技Ⅳ	2	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/> ダンス基礎実技A-Ⅰ	2	演	○		○	○							
	<input type="checkbox"/> ダンス基礎実技A-Ⅱ	2	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> ダンス基礎実技B-Ⅰ	2	演	○		○	○							
	<input type="checkbox"/> ダンス基礎実技B-Ⅱ	2	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> 声楽実技Ⅰ	2	演	○	○	○	○							
	<input type="checkbox"/> 声楽実技Ⅱ	2	演	○			○	○						
	<input type="checkbox"/> 声楽実技Ⅲ	2	演	○					○	○				
	<input type="checkbox"/> 声楽実技Ⅳ	2	演	○							○	○		
	<input type="checkbox"/> ヴォーカルアンサンブルⅠ	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> ヴォーカルアンサンブルⅡ	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> バレエ演習Ⅰ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> バレエ演習Ⅰ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> バレエ演習Ⅱ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> バレエ演習Ⅱ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> バレエ演習Ⅲ-1	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> バレエ演習Ⅲ-2	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> バレエ演習Ⅳ-1	1	演	○							○			
	<input type="checkbox"/> バレエ演習Ⅳ-2	1	演	○								○		
	<input type="checkbox"/> 演技演習Ⅰ-1	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 演技演習Ⅰ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 演技演習Ⅱ-1	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 演技演習Ⅱ-2	1	演	○				○						
	<input type="checkbox"/> 演技演習Ⅲ-1	1	演	○					○					
	<input type="checkbox"/> 演技演習Ⅲ-2	1	演	○						○				
	<input type="checkbox"/> 舞台演出論Ⅰ	2		○							○			
	<input type="checkbox"/> 舞台演出論Ⅱ	2		○								○		
<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅰ (ピアノ)	2	演	○	○	○									
<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅱ (器楽)	2	演	○	▲a		○	○							
<input type="checkbox"/> パフォーマンスアーツ論	2		○				○							
<input type="checkbox"/> ダンス応用実技A-Ⅰ	2	演	▲b					○	○					
<input type="checkbox"/> ダンス応用実技A-Ⅱ	2	演	▲b							○	○			
<input type="checkbox"/> ダンス応用実技B-Ⅰ	2	演	▲b					○	○					
<input type="checkbox"/> ダンス応用実技B-Ⅱ	2	演	▲b							○	○			
<input type="checkbox"/> 学内発表	2	演	○					○	○					
<input type="checkbox"/> 卒業演奏	2	演	○								○			
演奏学科共通科目	<input type="checkbox"/> リトミック	1	演	○		○								ミュージカルコース指定必修科目 合計22単位
	<input type="checkbox"/> 舞台芸術論	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史概説	2		○	○									
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-1	1	演	○	○		○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-2	1	演	○			○							
	<input type="checkbox"/> 合唱指導法 (含む指揮法) Ⅰ	1	演	○	○				○					
	<input type="checkbox"/> 舞踊概論	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> ポピュラー音楽概説	2		○				○						
	<input type="checkbox"/> 音声学	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> ミュージカル概論	2		○					○					
<input type="checkbox"/> 電子楽器電子音響研究	2		○					○						

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○									ミュージカルコース選択科目から4単位以上履修すること
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○									
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅰ	2				○									
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅱ	2					○								
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2						○							
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2							○						
<input type="checkbox"/>	ジャズ・ポピュラー音楽史	2								○					
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅡ-1	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅡ-2	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-1	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-2	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅲ	2								○					
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅳ	2									○				
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅰ	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演		○					○	○				
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅰ	2								○					
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅱ	2									○				
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅰ	1	演			○									
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅱ	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅰ	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	指揮法	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演		○					○					
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演									○			
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演										○		
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演		▲c	○								▲c 教育職員免許状を取得する者は、合奏Ⅰか合奏演習Ⅰ-1のどちらか一方を履修すること	
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演		▲c	○									
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-1	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅱ-2	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅲ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅰ	1	演					○							
<input type="checkbox"/>	合奏指導法Ⅱ	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-1	1	演							○					
<input type="checkbox"/>	室内楽演習Ⅰ-2	1	演								○				
<input type="checkbox"/>	バロックダンス	1	演				○								
<input type="checkbox"/>	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)	2			○			○							
<input type="checkbox"/>	楽器学	2							○						
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2								○					
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演						○						
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2								○					
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2									○				
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演		○					○					
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演		○						○				
<input type="checkbox"/>	音楽と芸術	2									○				
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2									○				
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2									○				
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2										○			
	計	190		92											

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。

【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 ミュージカルコース カリキュラムマップ

1 年次春学期	2 年次春学期	3 年次春学期	4 年次春学期	4 年次秋学期
音楽の基本を学ぼう	より専門的な学びに踏み込もう	自分の力を試してみよう	自立した音楽家へ	

演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける	学内発表（3年次前期または後期）			卒業演奏
---------------------------------------	------------------	--	--	------

音楽・舞台表現技法の応用を身につける	ミュージカル表現演技 I ダンス基礎演技A-I ダンス基礎演技B-I 音楽演技 I (ピアノ) ハレ工演習 I-1 演技演習 I-1 合唱 I-1 (第九) リトミック	ミュージカル表現演技 II ダンス基礎演技A-II ダンス基礎演技B-II 音楽演技 II (器楽) ハレ工演習 II-1 演技演習 II-1 ヴォーカルアンサンブル I 合唱 II-1	ミュージカル表現演技 III ダンス応用演技A-I ダンス応用演技B-I 音楽演技 III ハレ工演習 III-1 演技演習 III-1	ミュージカル表現演技 IV ダンス応用演技A-II ダンス応用演技B-II 音楽演技 IV ハレ工演習 IV-1 ハレ工演習 IV-2
--------------------	---	--	---	--

音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的に協働的に学ぶ	ソルフェージュ I-1 音楽基礎理論 I 西洋音楽史概説 舞台芸術論	ソルフェージュ II-2 音楽基礎理論 II 西洋音楽史概説 ハレ工演習 II-2 演技演習 II-2 ヴォーカルアンサンブル II 合唱 II-2	ミュージカル概論 電子楽器電子音楽研究 合唱指導法(含む指揮法 I)	舞台演出論 I 舞台演出論 II
-----------------------------	---	--	--	---------------------

専門的な技能・理論・知識を身につける	英語 I 外国語 (基礎) 情報活用演習 (基礎)	英語 II 外国語 音楽と社会 (音楽キャリア教育 I)	英語 III 外国語 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	英語 IV 外国語
--------------------	---------------------------------	------------------------------------	--	--------------

人間力を高める	聖徳教育 I SEITOKU Academic Literacy I スポーツと健康 I	聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy II スポーツと健康 II	聖徳教育 III 小笠原研礼法基礎講座	聖徳教育 II SEITOKU Academic Literacy III
---------	--	---	------------------------	--

教育目標	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	音楽を学ぶ喜びと共に、実技研鑽の大切さを教授する	体得させた知識と技能を基に、実践力を開発する	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する	

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 演奏学科 ミュージカルコース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
音楽の基本を学ぼう	より専門的な学びに踏み込もう	演奏の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる	演奏の現場において音楽家としての使命感・責任感を自覚することができる	自らの力を試してみよう	自立した音楽家へ			卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
演奏・創作・舞台表現の現場で専門的職業人としての使命感・責任感を身につける				(成績評価・GPA)	(成績評価・GPA)			専門的職業人としての使命感、責任感を持つことができる
音楽・舞台表現技法の応用を身につける				体得した知識と技能を身に付けている	体得した知識と技能を活用した表現力や実践力を身に付けている	体得した知識と技能を応用・発展させた表現力や実践力を身に付けている	(成績評価・GPA)	主體的、創造的、協動的に学ぶことができる
音楽・舞台表現技法の基礎を主体的・創造的・協動的に学ぶ	音楽家に必要な音楽の基礎的要素が身についている	音楽家に必要な音楽の基礎を活用し創造性を発揮することができる		(成績評価・GPA)	(成績評価・GPA)			専門的な知識、理論を持ち豊かに表現できる
専門的な技能・理論・知識を身につける	専門的な技能・理論・知識の基礎が身についている	専門的な技能・理論・知識の基礎を豊かに活用することができる		更に高度な技能・理論・知識を身に付けることができる	高度な技能・理論・知識を豊かに活用することができる			音楽活動に関する英語コミュニケーション力をもつた総合的人間力をもちることができる
人間力を高める	音楽家に求められる基礎的な人間力が身についている	音楽家に求められる豊かな人間力が身についている						卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
教育目標	優れた音楽家に必要な知識と技能の基礎を教授する	音楽を学ぶ喜びと共に、実践研鑽の大切さを教授する	2年次	3年次	4年次	音楽家として自立し、社会に貢献できる応用力を持った人材を育成する		

音楽の発展に貢献できる人間力のある音楽家を目指して

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 I 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV
科目数	4	8	5	5
学部科目共通	合唱 I-1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I-1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I-2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I-2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必修科目	ミュージカル表現実技 I ダンス基礎実技 A-I ダンス基礎実技 B-I 声楽実技 I バレエ演習 I-1 演技演習 I-1 音楽実技 I (ピアノ)	ミュージカル表現実技 I ダンス基礎実技 A-I ダンス基礎実技 B-I 声楽実技 I バレエ演習 I-2 演技演習 I-2 音楽実技 I (ピアノ)	ミュージカル表現実技 II ダンス基礎実技 A-II ダンス基礎実技 B-II 声楽実技 II ヴォーカルアンサンブル I バレエ演習 II-1 演技演習 II-1 音楽実技 II (弦管打)	ミュージカル表現実技 II ダンス基礎実技 A-II ダンス基礎実技 B-II 声楽実技 II ヴォーカルアンサンブル II バレエ演習 II-2 演技演習 II-2 音楽実技 II (弦管打) パフォーマンスアート論
科目数	7	7	8	9
指定科目必修	リトミック 舞台芸術論	西洋音楽史概説	和声法 I 合唱 II-1 舞踊概論 ポピュラー音楽概説 音声学	和声法 II 合唱 II-2
科目数	2	1	5	2
科選目択	合奏 I		民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	
科目数	1	0	1	0
教職科目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む) 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	17	20	26	21

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科共全学				
科目数	0	0	0	0
科共学部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修科目	ミュージカル表現実技 III 声楽実技 III バレエ演習 III-1 演技演習 III-1 ダンス応用実技 A-I 学内発表	ミュージカル表現実技 III 声楽実技 III バレエ演習 III-2 演技演習 III-2 ダンス応用実技 A-I 学内発表	ミュージカル表現実技 IV 声楽実技 IV バレエ演習 IV-1 舞台演出論 I ダンス応用実技 A-II	ミュージカル表現実技 IV 声楽実技 IV バレエ演習 IV-2 舞台演出論 II ダンス応用実技 A-II 卒業演奏
科目数	6	6	5	6
必指定	合唱指導法 (含む指揮法) I ミュージカル概論 電子楽器電子音響研究			
科目数	3	0	0	0
選目択科	作曲 (含む教材編曲法) 日本音楽演習 I (歌唱) 伴奏法	作曲 (含む教材編曲法) 日本音楽演習 II (和楽器)		
科目数	3	2	0	0
教職科目	音楽科教育法 III 発達心理学 道徳教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	(中・高) 教育実習	教職実践演習 (中・高)
科目数	3	3	1	1
科目数計	15	11	7	7

音楽学部 音楽総合学科 音楽教員養成コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目(A類)30単位以上、専門教育科目(B類)96単位以上、計126単位以上です。
- ② 音楽教員養成コースの専門教育科目(B類)の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

専門教育科目 (B類)		
必修科目	選択科目	計
96	—	96

- ③ 音楽教員養成コースの専門教育科目(B類)については別表VII-15の卒業必修欄に○のついている科目96単位を履修してください。
- ④ 小学校教諭免許状(一種・二種)を取得しようとする者は、①に加えて別途配布する資料のとおり履修してください。(小学校教諭免許状取得のための科目は卒業要件に算入することはできません)
- ⑤ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表VIII-1、2、3、4、5により、履修してください(これらの科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑥ 単位を修得した場合(成績表にS・A・B・Cと表記される)には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

ナ エ ツ ク 欄	授業科目	単 位	授 業 の 方 法	卒 業 必 修	教 免 必 修	標準履修年次								備 考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
音楽学部 共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位	
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○									
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○		○									
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○									
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○									
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 環境論	2											○		
音楽教員養成 コース 必修科目	<input type="checkbox"/> ピアノⅠ	4	演	○	○	○								音楽教員養成コース必修科目 合計66単位	
	<input type="checkbox"/> ピアノⅡ	4	演	○			○	○							
	<input type="checkbox"/> ピアノⅢ	2	演	○					○	○					
	<input type="checkbox"/> 声楽Ⅰ	2	演	○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 声楽Ⅱ	2	演	○			○	○							
	<input type="checkbox"/> 声楽Ⅲ	2	演	○					○	○					
	<input type="checkbox"/> 合奏Ⅱ	1	演	○			○								
	<input type="checkbox"/> 管弦打楽器	2	演	○	○				○	○					
	<input type="checkbox"/> 音楽教育入門	2		○		○									
	<input type="checkbox"/> 音楽科教育法Ⅰ	2		○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽科教育法Ⅱ	2		○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 音楽科教育法Ⅲ	2		○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 音楽科教育法Ⅳ	2		○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 教職実技演習	2	演							○	○				
	<input type="checkbox"/> 音楽科教育特別演習	1	演	○								○			
	<input type="checkbox"/> 教職入門	2		○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 教育基礎論	2		○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 教育心理学	2		▲a	▲a			○							▲a どちらか一方を履修すること
	<input type="checkbox"/> 発達心理学	2		▲a	▲a				○						
	<input type="checkbox"/> 障害児心理学	2		○	○										
	<input type="checkbox"/> 特別支援教育総論	2		○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 教育社会学Ⅰ	2		○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 教育課程論	2		○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 道徳教育の指導法	2		○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 総合的な学習の時間の指導法	2		○	○				●	●					● 春学期または秋学期に開講
	<input type="checkbox"/> 特別活動の指導法	2		○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 教育方法学	2		○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 生徒指導 (進路指導を含む)	2		○	○			○							
<input type="checkbox"/> 教育相談	2		○	○			○								
<input type="checkbox"/> 教職実践演習 (中・高)	2	演	○	○								○			
<input type="checkbox"/> 中高教育実習	5	実	○	○											
<input type="checkbox"/> 介護体験実習	1	実	○	○											
<input type="checkbox"/> 卒業研究	4		○								○	○			
音楽総合学科 共通科目	<input type="checkbox"/> リトミック	1	演	○		○								音楽教員養成コース指定必修科目 合計18単位	
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史概説	2		○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○			○								
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○				○							
	<input type="checkbox"/> 作曲 (含む教材編曲法)	2	演	○	○				○	○					
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-1	1	演	○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-2	1	演	○		○									
	<input type="checkbox"/> 指揮法	1	演	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 伴奏法	1	演	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 合奏Ⅰ	1	演	○	○	○									
	<input type="checkbox"/> 民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	2		○	○			○							
	<input type="checkbox"/> 日本音楽演習Ⅰ (歌唱)	1	演	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 日本音楽演習Ⅱ (和楽器)	1	演	○	○					○					

チャ エ ック 欄	授業科目	単 位	授 業 の 方 法	卒 業 必 修	教 免 必 修	標準履修年次								備 考		
						1		2		3		4				
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2				○										
<input type="checkbox"/>	音楽療法概論	2				○										
<input type="checkbox"/>	舞台芸術論	2				○										
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅰ	2				○										
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅱ	2					○									
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2						○								
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2							○							
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅰ	2						○								
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅱ	2							○							
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2						○								
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2							○							
<input type="checkbox"/>	ジャズ・ポピュラー音楽史	2								○						
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅡ-1	1	演			○										
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅡ-2	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-1	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-2	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅲ	2								○						
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅳ	2									○					
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅰ	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅱ	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅰ	2							○							
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅱ	2								○						
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅰ	1	演									○				
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅱ	1	演										○			
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演			○										
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅰ	1	演			○										
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅱ	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅰ	1	演					○								
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅱ	1	演						○							
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅰ	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅱ	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演									○				
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演										○			
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演								○					
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演									○				
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演										○			
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演			○										
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	バロックダンス	1	演				○									
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2						○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー音楽概説	2							○							
<input type="checkbox"/>	音声学	2							○							
<input type="checkbox"/>	楽器学	2								○						
<input type="checkbox"/>	音楽心理学	2								○						
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演							○						
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2									○					
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2									○					
<input type="checkbox"/>	電子楽器電子音響研究	2									○					
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2										○				
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2											○			
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2												○		
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2													○	
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2														○
	計	190			96											

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 音楽総合学科 音楽教員養成コース カリキュラムマップ

1年次春学期	2年次春学期	3年次春学期	4年次春学期
基礎を学ぼう	より深く学ぼう	応用力を身につけよう	実践力を養おう

音楽教育の実践力 ・使命感を身につける	介体体験実習 (2年次前後期に7日間)		中高教育実習 音楽科教育特別演習 卒業研究
	ピアノⅠ 声楽Ⅰ 音楽教育入門 音楽科教育法Ⅰ 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む)		ピアノⅢ 声楽Ⅲ 管弦打楽器 作曲 (含む教材編曲法) 伴奏法 日本音楽演習Ⅰ (歌唱) 音楽科教育法Ⅲ 道徳教育の指導法 発達心理学
音楽教育の応用力 を身につける	ピアノⅡ 声楽Ⅱ 音楽科教育法Ⅱ 教職入門 教育基礎論 特別支援教育総論 教育相談 生徒指導 (進路指導を含む)		音楽科教育特別演習 教職実践演習
	ソルフェージュⅠ-1 音楽基礎理論Ⅰ リトミック 合奏Ⅰ 合唱Ⅰ-1 (第九) 西洋音楽史概説		和声法Ⅱ 合唱Ⅱ-2
音楽の技能や知識を 主体的・創造的・協働 的に学ぶ	ソルフェージュⅠ-2 音楽基礎理論Ⅱ 合奏Ⅱ 合唱Ⅰ-2 (第九) 西洋音楽史概説		和声法Ⅱ 合唱Ⅱ-2
	SEITOKU Academic Literacy I SEITOKU Academic Literacy II 教養科目群 (A~H群) 情報活用演習 (基礎) 英語Ⅱ 選択外国語 (イタリヤ語Ⅰ-Ⅳ: 1年次前期~2年次後期) (フランス語Ⅰ-Ⅳ: 1年次後期~2年次前期) 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)		SEITOKU Academic Literacy III 教養科目群 (A~H群) 小笠原流社法基礎講座 英語Ⅳ 音楽生進学演習 (音楽キャリア教育II)
人間力を高める	聖徳教育Ⅱ スポーツと健康Ⅰ		聖徳教育Ⅰ
	聖徳教育Ⅰ スポーツと健康Ⅱ		聖徳教育Ⅱ
教育目標	1年次 音楽教員に必要な 知識と技能の基礎を学ぶ		2年次 音楽教員に必要な 知識と技能の研鑽を積む
	3年次 音楽教員になるために体得した 知識と技能の応用力を開発する		4年次 音楽教員として自立し 社会に貢献できる実践力を養う

音楽を広く総合的視野、か
音楽教員などの指導者、音楽療法士、音楽的職業人に必要な理論と能力そして人間力をもった
音楽教員など、音楽療法士、音楽的職業人を目標として

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 音楽総合学科 音楽教員養成コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
音楽教育の実践力・使命感を身につける	基礎を学ぼう		より深く学ぼう	施設での適切な振る舞いを体得し、実践することができる 実習評価		応用力を身につけよう	実践力を養おう	音楽教育に能動的・積極的に関わり、現場の実態に合わせた指導を計画し、実践することができる 実習評価・研究評価	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
	音楽教育の応用力を身につける				体得した知識と技能を活用し、教育現場に对应可能な音楽実技力及び教育実践力を身につけている 成績評価・GPA		成績評価・GPA	音楽教育に能動的・積極的に関わり、現場の実態に合わせた指導を計画し、実践することができる 実習評価・研究評価	卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果
音楽教育の基礎を身につける		自らのキャリアに対する心構えができている 成績評価・GPA		音楽教員に必要な実技力と教職教養が身につけている 成績評価・GPA					音楽キャリアに関わる専門的な能力を持つことができる
	音楽の技能や知識を主体的・創造的・協働的に学ぶ								音楽キャリアに関わる専門的な能力を持つことができる
人間力を高める									主体的、創造的、協働的に学ぶことができる
									音楽活動に関する英語コミュニケーション能力をもった総合的人間力をもつことができる
教育目標	1年次 音楽教員に必要な知識と技能の基礎を学ぶ	2年次 音楽教員に必要な知識と技能の研鑽を積み重ねる	3年次 音楽教員になるために体得した知識と技能の応用力を開発する	4年次 音楽教員として自立し、社会に貢献できる実践力を養う					卒業認定・学位授与の方針に掲げる学修成果

音楽を広く総合的視野からとらえ、専門的職業人に必要な理論と能力そして人間力をもった音楽教員などの指導者、音楽療法士、音楽関連職業人を目標として

音楽総合学科 音楽教員養成コース 免許・資格取得履修モデル
小学校教諭二種免許状

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学共通科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I イタリア語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 1 英語 II イタリア語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III イタリア語 III	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV イタリア語 IV
科目数	5	7	4	6
学部共通	合唱 I-1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I-1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I-2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I-2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必修科目	ピアノ I 声楽 I 音楽教育入門	ピアノ I 声楽 I 合奏 II	ピアノ II 声楽 II 音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む)	ピアノ II 声楽 II 音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	3	3	7	7
指定期必修	リトミック 合奏 I	西洋音楽史概説	和声法 I 合唱 II-1 民族音楽学概論 (含む日本の伝統音楽)	和声法 II 合唱 II-2
科目数	2	1	3	2
小学校免許	初等教科研究・国語 初等教科研究・書道 教育相談 (小免)	初等教科研究・数学 初等教科研究・理科 教育課程論 I	初等教科研究・図画工作 I 初等教科研究・社会 教育方法学 (小免) 国語科教育法 I 算数科教育法 I 理科教育法	初等教科研究・図画工作 II 道徳教育の研究 (小免) 国語科教育法 II 算数科教育法 II 社会科教育法 音楽科教育法
科目数	3	3	6	6
実習		附属小学校実習	介護体験実習	
科目数計	16	18	21	21

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科全通学				
科目数	0	0	0	0
科共学部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修科目	ピアノ III 声楽 III 管弦打楽器 音楽科教育法 III 発達心理学 道徳教育の指導法	ピアノ III 声楽 III 管弦打楽器 音楽科教育法 IV 教育社会学 I	卒業研究 音楽科教育特別演習	卒業研究 教職実践演習 (中・高)
科目数	6	5	2	2
指定期必修	作曲 (含む教材編曲法) 伴奏法 日本音楽演習 I (歌唱)	作曲 (含む教材編曲法) 指揮法 日本音楽演習 II (和楽器)		
科目数	3	3	0	0
小学校免許	外国語活動教育法 図画工作科教育法	特別活動の指導法 (小免) 総合的な学習の時間の指導法		
科目数	2	2	0	0
実習			教育実習 (中・高) 外部小学校実習	
科目数計	11	10	3	2

音楽学部 音楽総合学科 音楽療法コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目(A類)30単位以上、専門教育科目(B類)96単位以上、計126単位以上です。
- ② 音楽療法コースの専門教育科目(B類)の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

専門教育科目 (B類)		
必修科目	選択科目	計
96	—	96

- ③ 音楽療法コースの専門教育科目(B類)については別表VII-16の卒業必修欄に○のついている科目96単位を履修してください。
- ④ 中学校教諭一種免許状(音楽)、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得しようとする者は、①に加えて別表VII-20、21、22に記載のとおり履修してください(別表VII-22の科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑤ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表はVIII-1、2、3、4、5により、履修してください(これらの科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑥ 単位を修得した場合(成績表にS・A・B・Cと表記される)には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

チャ ック 欄	授業科目	単 位	授 業 の 方 法	卒 業 必 修	音 楽 療 法 士 I 種	音 楽 療 法 士 補	教 免 必 修	標準履修年次								備 考
								1		2		3		4		
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部 共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○					○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○						○						
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 環境論	2													○	
音楽療法 コース 必修科目	<input type="checkbox"/> 音楽実技A-I (作曲, 声楽, 器楽)	4	演	○	○	○		○	○							音楽療法コース必修科目 合計70単位 別表VII-17のように音楽実技A、 音楽実技Bを履修すること (障害児・者) (高齢者・ホスピス) (成人・精神科) (歌唱) (歌唱) (鍵盤和声) (鍵盤和声) (療法伴奏技能) (療法伴奏技能) 2年秋学期3年春学期のいずれかに2週間 2年にわたって4単位 (教育基礎論) ▲a 音療補または教育職員免許状を 取得する者は、別表VII-17のように 音楽実技C (声楽)、音楽実技D (弦・管・打)を履修すること (グループ体験) (グループ体験) (即興) (即興)
	<input type="checkbox"/> 音楽実技A-II (作曲, 声楽, 器楽)	4	演	○	○	○				○	○					
	<input type="checkbox"/> 音楽実技A-III (作曲, 声楽, 器楽)	4	演	○	○	○						○	○			
	<input type="checkbox"/> 音楽実技A-IV (作曲, 声楽, 器楽)	4	演	○	○	○								○	○	
	<input type="checkbox"/> 音楽実技B-I (作曲, 声楽, 器楽)	2	演	○	○	○		○	○							
	<input type="checkbox"/> 音楽実技B-II (作曲, 声楽, 器楽)	2	演	○	○	○				○	○					
	<input type="checkbox"/> 音楽療法の理論と技法Ⅰ	2		○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 音楽療法の理論と技法Ⅱ	2		○	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 音楽療法各論Ⅰ	2		○	○	○										
	<input type="checkbox"/> 音楽療法各論Ⅱ	2		○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 音楽療法各論Ⅲ	2		○	○	○						○				
	<input type="checkbox"/> 音楽療法技能Ⅰ	1	演	○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽療法技能Ⅱ	1	演	○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽療法技能Ⅲ	1	演	○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽療法技能Ⅳ	1	演	○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽療法技能Ⅴ	1	演	○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 音楽療法技能Ⅵ	1	演	○	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 日本音楽概論	2		○	○	○						○				
	<input type="checkbox"/> 音楽療法総合演習Ⅰ	1	演	○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽療法総合演習Ⅱ	1	演	○	○	○						○				
	<input type="checkbox"/> 臨床心理学Ⅰ	2		○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 臨床心理学Ⅱ	2		○	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 医学概論	2		○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> 臨床医学各論Ⅰ	2		○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 臨床医学各論Ⅱ	2		○	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 障害児教育論	2		○	○	○						○				
	<input type="checkbox"/> 社会福祉概論	2		○	○	○					○					
	<input type="checkbox"/> 施設実習	2	実	○	○	○					△	△	△			
	<input type="checkbox"/> 音楽療法実習	4	実	○	○	○						○	○	○	○	
	<input type="checkbox"/> 介護概論	2		○	○	○						○				
<input type="checkbox"/> 障害福祉論	2		○	○								○				
<input type="checkbox"/> 教育原理	2		○	○			○		○							
<input type="checkbox"/> 音楽実技C (声楽)	2	演				▲a	▲a				○	○				
<input type="checkbox"/> 音楽実技D (弦・管・打)	2	演				▲a	▲a				△	△	○	○		
<input type="checkbox"/> ギター演習Ⅰ	1	演				○					○					
<input type="checkbox"/> ギター演習Ⅱ	1	演				○						○				
<input type="checkbox"/> 音楽療法合奏演習	1	演				○			○							
<input type="checkbox"/> 音楽療法演習Ⅰ	1	演				○				○						
<input type="checkbox"/> 音楽療法演習Ⅱ	1	演				○					○					
<input type="checkbox"/> 音楽療法技能Ⅶ	1	演				○						○				
<input type="checkbox"/> 音楽療法技能Ⅷ	1	演				○							○			
<input type="checkbox"/> 発達心理学	2					○					○					
<input type="checkbox"/> 卒業研究	4			○	○	○							○	○		
音楽総合学科 共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽療法概論	2		○	○	○		○							音楽療法コース指定必修科目 合計14単位	
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史概説	2		○	○	○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-1	1	演	○	○			○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅡ-2	1	演	○	○			○								
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○	○	○				○						
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○	○	○					○					
<input type="checkbox"/> 民族音楽概論 (含む日本の伝統音楽)	2		○	○			○									
<input type="checkbox"/> 音楽心理学	2		○	○						○						

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	音楽療法士I種	音楽療法士	教免必修	標準履修年次								備考	
								1		2		3		4			
								春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	音楽文化概論	2						○									
<input type="checkbox"/>	リトミック	1	演					○									
<input type="checkbox"/>	舞台芸術論	2						○									
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅰ	2						○									
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅱ	2							○								
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅰ	2								○							
<input type="checkbox"/>	声楽史Ⅱ	2									○						
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅰ	2								○							
<input type="checkbox"/>	鍵盤音楽史Ⅱ	2									○						
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅰ	2								○							
<input type="checkbox"/>	管弦楽史Ⅱ	2									○						
<input type="checkbox"/>	ジャズ・ポピュラー音楽史	2										○					
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-1	1	演							○							
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅢ-2	1	演								○						
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅲ	2										○					
<input type="checkbox"/>	和声法Ⅳ	2											○				
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅰ	1	演									○					
<input type="checkbox"/>	和声分析Ⅱ	1	演										○				
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	2	演				○					○	○				
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅰ	2										○					
<input type="checkbox"/>	音楽形式論研究Ⅱ	2											○				
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅰ	1	演											○			
<input type="checkbox"/>	対位法Ⅱ	1	演												○		
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅰ	1	演					○									
<input type="checkbox"/>	ポピュラー編曲法Ⅱ	1	演						○								
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅰ	1	演							○							
<input type="checkbox"/>	ポピュラー作曲法Ⅱ	1	演								○						
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅰ	1	演					○									
<input type="checkbox"/>	コンピュータ音楽Ⅱ	1	演						○								
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅰ	1	演							○							
<input type="checkbox"/>	電子楽譜制作法Ⅱ	1	演								○						
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅰ	1	演									○					
<input type="checkbox"/>	編曲法演習Ⅱ	1	演										○				
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅰ	1	演											○			
<input type="checkbox"/>	レコーディング演習Ⅱ	1	演												○		
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-1	1	演				○			○							
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-2	1	演								○						
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-1	1	演									○					
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅲ-2	1	演										○				
<input type="checkbox"/>	指揮法	1	演					○	▲b					○			▲b 教育職員免許状を取得する者は、指揮法または合唱指導法Ⅰのどちらか一方を履修すること
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	1	演					○	▲b					○			
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ	1	演											○			
<input type="checkbox"/>	伴奏法	1	演					○						○			
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅰ	1	演												○		
<input type="checkbox"/>	ピアノ即興演奏Ⅱ	1	演													○	
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	1	演					▲c	▲c	○							▲c 音療補または教育職員免許状を取得する者は、合奏Ⅰか合奏演習Ⅰ-1のどちらか一方を履修すること
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	1	演					▲c	▲c	○							
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-2	1	演								○						
<input type="checkbox"/>	バロックダンス	1	演								○						
<input type="checkbox"/>	舞踊概論	2										○					
<input type="checkbox"/>	ポピュラー音楽概説	2										○					
<input type="checkbox"/>	音声学	2										○					
<input type="checkbox"/>	楽器学	2											○				
<input type="checkbox"/>	総譜解釈演習	1	演									○					
<input type="checkbox"/>	日本と世界の音楽	2											○				
<input type="checkbox"/>	ミュージカル概論	2											○				
<input type="checkbox"/>	電子楽器電子音響研究	2											○				
<input type="checkbox"/>	音楽音響学	2												○			
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演					○						○			
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演					○							○		
<input type="checkbox"/>	音楽と諸芸術	2													○		
<input type="checkbox"/>	音楽美学	2													○		
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅰ	2						○							○		
<input type="checkbox"/>	現代社会における音楽Ⅱ	2														○	
	計	205															

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

音楽療法コース実技履修方法

別表Ⅶ-17

音楽実技A	科目名	1年	2年	3年	4年
ピアノ	音楽実技A(作曲,声楽,器楽)	ピアノ	ピアノ	ピアノ	ピアノ
	音楽実技B(作曲,声楽,器楽)	声楽	声楽	—	—
	音楽実技C(声楽)	—	—	—	—
	音楽実技D(弦・管・打)	—	—	弦管打	—
声楽	音楽実技A(作曲,声楽,器楽)	声楽	声楽	声楽	声楽
	音楽実技B(作曲,声楽,器楽)	ピアノ	ピアノ	—	—
	音楽実技C(声楽)	—	—	—	—
	音楽実技D(弦・管・打)	—	—	弦管打	—
弦管打	音楽実技A(作曲,声楽,器楽)	弦管打	弦管打	弦管打	弦管打
	音楽実技B(作曲,声楽,器楽)	ピアノ	ピアノ	—	—
	音楽実技C(声楽)	—	—	声楽	—
	音楽実技D(弦・管・打)	—	—	—	—
オルガン	音楽実技A(作曲,声楽,器楽)	オルガン	オルガン	オルガン	オルガン
	音楽実技B(作曲,声楽,器楽)	ピアノ	ピアノ	—	—
	音楽実技C(声楽)	—	—	声楽	—
	音楽実技D(弦・管・打)	—	—	—	弦管打
作曲	音楽実技A(作曲,声楽,器楽)	作曲	作曲	作曲	作曲
	音楽実技B(作曲,声楽,器楽)	ピアノ	ピアノ	—	—
	音楽実技C(声楽)	—	—	声楽	—
	音楽実技D(弦・管・打)	—	—	—	弦管打

音楽療法士(補)に関する科目

別表Ⅶ-18

分野	規定科目	単位	授業科目	単位	
①音楽分野 (32単位)	Ⅰ. 理論	音楽理論／通論	4	音楽基礎理論Ⅰ、Ⅱ	2、2
		和声学	2	和声法Ⅰ	2
		鍵盤和声(コード伴奏法)	2	音楽療法技能Ⅲ、Ⅳ	1、1
		音楽心理学	2	音楽心理学	2
		音楽社会学	2	現代社会における音楽Ⅰ	2
		西洋音楽史	2	西洋音楽史概説	2
		日本の音楽	2	日本音楽概論	2
	Ⅱ. 実技 「副科を含む」	ソルフェージュ	2	ソルフェージュⅠ-1、2	1、1
		ピアノ	2	音楽実技Aまたは音楽実技B	2
		声乐	2	音楽実技Aまたは音楽実技Bまたは音楽実技C	2
		器楽(管、弦、打楽器)	2	音楽実技Aまたは音楽実技D	2
		合唱	2	合唱Ⅰ-1、2(第九)	1、1
		合奏	2	音楽療法合奏演習	1
				合奏Ⅰまたは合奏演習Ⅰ-1	1
		指揮法	2	指揮法	1
		合唱指揮法(含む指揮法)Ⅰ	1		
	ギター	2	ギター演習Ⅰ、Ⅱ	1、1	
②音楽療法分野 (30単位)	音楽療法概論	2	音楽療法概論	2	
	音楽療法の理論と技法	4	音楽療法の理論と技法Ⅰ、Ⅱ	2、2	
	音楽療法各論Ⅰ	2	音楽療法各論Ⅰ	2	
	音楽療法各論Ⅱ	2	音楽療法各論Ⅱ	2	
	音楽療法各論Ⅲ	2	音楽療法各論Ⅲ	2	
	音楽療法技能Ⅰ	2	音楽療法技能ⅠおよびⅤ	1、1	
	音楽療法技能Ⅱ	2	音楽療法技能Ⅶ、Ⅷ	1、1	
	音楽療法技能Ⅲ	2	音楽療法総合演習Ⅰ、Ⅱ	1、1	
	音楽療法演習	2	音楽療法演習Ⅰ、Ⅱ	1、1	
	音楽療法実習	6	施設実習	2	
			音楽療法実習	4	
③医学・心理学分野 (10単位)	医学概論	2	医学概論	2	
	臨床医学各論Ⅰ	2	臨床医学各論Ⅰ	2	
	臨床医学各論Ⅱ	2	臨床医学各論Ⅱ	2	
	臨床心理学Ⅰ	2	臨床心理学Ⅰ	2	
	臨床心理学Ⅱ	2	臨床心理学Ⅱ	2	
④福祉・教育分野 (6単位)	社会福祉概論	2	社会福祉概論	2	
	発達心理学	2	発達心理学	2	
	障害児教育	2	障害児教育論	2	
	介護概論	2	介護概論	2	
⑤語学(8単位)		8	英語、その他外国語	6	
	計	88	計	88	

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 音楽総合学科 音楽療法コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

	1年次春学期	1年次秋学期	2年次春学期	2年次秋学期	3年次春学期	3年次秋学期	4年次春学期	4年次秋学期	卒業認定・学位授与の方針 に掲げる学修成果
	基礎を学ぼう		より深く学ぼう		応用力を身につけよう		実践力を養おう		
音楽教育の実践力・使命感を身につける					現場の実態に合わせた実践をすることができる	音楽療法の現場に能動的・積極的に関わり、現場の実態に合わせた実践をすることができる	実習評価・研究評価		専門的職業人としての使命感、責任感を持つことができる
音楽療法の応用力を身につける						体得した知識と技能を活用し、音楽療法の現場に対応可能な音楽実技力を身につけている	成績評価・GPA・実習評価	成績評価・GPA	
音楽療法の基礎を身につける					音楽療法士になるための基本的な態度・姿勢ができている	音楽療法士に必要な実技力と教養が身についている	成績評価・GPA	成績評価・GPA	音楽キャリアに関わる専門的な能力を持つことができる
音楽の技能や知識を主体的・創造的・協動的に学ぶ					音楽療法士に必要な音楽の基礎的素養が身についている	音楽の基礎的知識を活用して音楽療法士に必要な創造性を発揮することができる	成績評価・GPA	成績評価・GPA	主体的、創造的、協動的に学ぶことができる
人間力を高める					音楽療法士に求められる基礎的な人間力が身についている	音楽療法士に求められる豊かな教養が身についている	成績評価・GPA	成績評価・GPA	音楽活動に関する英語コミュニケーション力をもった総合的人間力をもつことができる
教育目標	1年次	2年次	3年次	4年次	音楽療法士に必要な知識と技能の基礎を学ぶ	音楽療法士に必要な知識と技能の研鑽を積む	音楽療法士になるために体得した知識と技能の応用力を開発する	音楽療法士として自立し社会に貢献できる実践力を養う	卒業認定・学位授与の方針 に掲げる学修成果

音楽を広く総合的視野からとらえ、専門的職業人に必要な理論と能力そして人間力をもった音楽的教員などの指導者、音楽療法士、音楽関連職業人を目標として

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 1 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV
科目数	4	8	5	5
共通 学 科 目	合唱 I-1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I-1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I-2 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I-2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必修 科 目	音楽実技A-I (ピアノ) 音楽実技B-I (声楽) 音楽療法技能 I 音楽療法技能 III	音楽実技A-I (ピアノ) 音楽実技B-I (声楽) 音楽療法技能 II 音楽療法技能 IV 音楽療法各論 I 音楽療法総合演習 I 医学概論	音楽実技A-II (ピアノ) 音楽実技B-II (声楽) 音楽療法の理論と技法 I 音楽療法技能 V 音楽療法各論 II 臨床心理学 I 臨床医学各論 I 教育原理	音楽実技A-II (ピアノ) 音楽実技B-II (声楽) 音楽療法の理論と技法 II 音楽療法技能 VI 社会福祉概論 臨床心理学 II 臨床医学各論 II 施設実習
科目数	4	7	8	8
科 必 指 目 修 定	音楽療法概論 ソルフェージュ II-1	西洋音楽史概説 ソルフェージュ II-2	和声法 I 民族音楽概論 (含む日本の伝統音楽)	和声法 II 音楽心理学
科目数	2	2	2	2
科 選 目 扱	合奏 I		合唱 II-1	
科目数	1	0	1	0
教 職 科 目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む) 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	14	21	23	20

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科 共 全 通 学				
科目数	0	0	0	0
科 共 学 目 通 部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修 科 目	音楽実技A-III (ピアノ) 音楽実技D (弦・管・打) 音楽療法実習 音楽療法各論 III 日本音楽概論 音楽療法総合演習 II 障害児教育論	音楽実技A-III (ピアノ) 音楽実技D (弦・管・打) 音楽療法実習 介護概論 障害福祉論	音楽実技A-IV (ピアノ) 音楽療法実習 卒業研究	音楽実技A-IV (ピアノ) 音楽療法実習 卒業研究
科目数	7	5	3	3
科 必 指 目 修 定				
科目数	0	0	0	0
選 択 科 目	作曲 (含む教材編曲法) 伴奏法 日本音楽演習 I (歌唱)	作曲 (含む教材編曲法) 指揮法 日本音楽演習 II (和楽器)		
科目数	3	3	0	0
科 教 目 職	音楽科教育法 III 道徳教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	(中・高) 教育実習	教職実践演習 (中・高)
科目数	2	3	1	1
科目数計	12	11	5	4

音楽学部 音楽総合学科 音楽指導コース 専門教育科目 履修要項

- ① 卒業所要単位数は、全学共通科目(A類)30単位以上、専門教育科目(B類)96単位以上、計126単位以上です。
- ② 音楽指導コースの専門教育科目(B類)の最低卒業所要単位数の内訳は、下記のとおりとします。

専門教育科目 (B類)		
必修科目	選択科目	計
87	9	96

- ③ 音楽指導コースの専門教育科目(B類)については別表VII-19の卒業必修欄に○および▲のついている科目87単位と、音楽指導コース選択科目から9単位以上履修してください。
- ④ 中学校教諭一種免許状(音楽)、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得しようとする者は、①に加えて別表VII-20、21、22に記載のとおり履修してください(別表VII-22の科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑤ 図書館司書、学校図書館司書教諭、社会教育主事、学芸員、レクリエーション関係、日本語教員養成講座の資格を取得しようとする者は①に加えて、別表VIII-1、2、3、4、5により、履修してください(これらの科目は卒業要件に算入することはできません)。
- ⑥ 単位を修得した場合(成績表にS・A・B・Cと表記される)には、各別表の履修チェック欄に印をつけ履修漏れの防止に努めてください。

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
音楽学部共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽と社会 (音楽キャリア教育Ⅰ)	2		○			○							音楽学部共通科目合計12単位
	<input type="checkbox"/> 音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育Ⅱ)	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-1 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 合唱Ⅰ-2 (第九)	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅰ	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎理論Ⅱ	2		○		○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-1	1	演	○	○	○								
	<input type="checkbox"/> ソルフェージュⅠ-2	1	演	○	○	○								
<input type="checkbox"/> 環境論	2											○		
音楽指導コース必修科目	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅰ-A (声楽基礎)	2	演	▲a		○	○							音楽指導コース必修科目 合計40単位 ▲aより16単位選択必修 ※音楽実技Ⅰ～Ⅳは1年間に2科目まで履修できる ※2年次までに8単位以上履修すること ※教育職員免許状を取得する者は声楽・ピアノ・弦管打の3種類の実技を2単位以上履修すること
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅰ-B (ピアノ基礎)	2	演	▲a		○	○							
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅰ-C (弦管打基礎)	2	演	▲a		○	○							
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅰ-D (電子オルガン基礎)	2	演	▲a		○	○							
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅱ-A (声楽基礎)	2	演	▲a			○	○						
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅱ-B (ピアノ基礎)	2	演	▲a			○	○						
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅱ-C (弦管打基礎)	2	演	▲a			○	○						
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅱ-D (電子オルガン基礎)	2	演	▲a			○	○						
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅲ-A (声楽基礎)	2	演	▲a				○	○					
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅲ-B (ピアノ基礎)	2	演	▲a				○	○					
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅲ-C (弦管打基礎)	2	演	▲a				○	○					
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅲ-D (電子オルガン基礎)	2	演	▲a				○	○					
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅳ-A (声楽基礎)	2	演	▲a						○	○			
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅳ-B (ピアノ基礎)	2	演	▲a						○	○			
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅳ-C (弦管打基礎)	2	演	▲a						○	○			
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅳ-D (電子オルガン基礎)	2	演	▲a						○	○			
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎研究Ⅰ	2	演	▲a		○	○							
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎研究Ⅱ	2	演	▲a			○	○						
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎研究Ⅲ	2	演	▲a				○	○					
	<input type="checkbox"/> 音楽基礎研究Ⅳ	2	演	▲a						○	○			
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅴ-A (声楽)	4	演	▲a					○	○				
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅴ-B (ピアノ)	4	演	▲a					○	○				
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅴ-C (弦管打)	4	演	▲a					○	○				
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅴ-D (電子オルガン)	4	演	▲a					○	○				
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅵ-A (声楽)	4	演	▲a							○	○		
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅵ-B (ピアノ)	4	演	▲a							○	○		
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅵ-C (弦管打)	4	演	▲a							○	○		
	<input type="checkbox"/> 音楽実技Ⅵ-D (電子オルガン)	4	演	▲a							○	○		
	<input type="checkbox"/> 音楽応用研究Ⅰ	4	演	▲a					○	○				
	<input type="checkbox"/> 音楽応用研究Ⅱ	4	演	▲a							○	○		
	<input type="checkbox"/> 音楽指導法Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 音楽指導法Ⅱ	2		○			○							
<input type="checkbox"/> 音楽指導法Ⅲ (指導実習を含む)	2		○				○							
<input type="checkbox"/> 音楽指導法Ⅳ (指導実習を含む)	2		○					○						
<input type="checkbox"/> 音楽教材基礎研究Ⅰ	2		○			○								
<input type="checkbox"/> 音楽教材基礎研究Ⅱ	2		○				○							
<input type="checkbox"/> 音楽指導教材研究A (吹奏楽)	4		▲b					○	○					
<input type="checkbox"/> 音楽指導教材研究B (合唱)	4		▲b					○	○					
<input type="checkbox"/> 音楽指導教材研究C (ピアノ導入)	4		▲b					○	○					
<input type="checkbox"/> 音楽文化演習Ⅰ	1	演	○			○								
<input type="checkbox"/> 音楽文化演習Ⅱ	1	演	○			○								
<input type="checkbox"/> 音楽文化演習Ⅲ	1	演	○				○							
<input type="checkbox"/> 音楽文化演習Ⅳ	1	演	○					○						
<input type="checkbox"/> 卒業研究	4		○							○	○			
音楽総合学科指定必修科目	<input type="checkbox"/> 音楽文化概論	2		○		○							音楽指導コース指定必修科目 合計35単位 ▲cより4単位以上を選択必修	
	<input type="checkbox"/> リトミック	1	演	○		○								
	<input type="checkbox"/> 西洋音楽史概説	2		○	○	○								
	<input type="checkbox"/> 声楽史Ⅰ	2		▲c			○							
	<input type="checkbox"/> 声楽史Ⅱ	2		▲c				○						
	<input type="checkbox"/> 鍵盤音楽史Ⅰ	2		▲c			○							
	<input type="checkbox"/> 鍵盤音楽史Ⅱ	2		▲c				○						
	<input type="checkbox"/> 管弦楽史Ⅰ	2		▲c			○							
	<input type="checkbox"/> 管弦楽史Ⅱ	2		▲c				○						
	<input type="checkbox"/> ジャズ・ポピュラー音楽史	2		▲c					○					
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅰ	2		○			○							
	<input type="checkbox"/> 和声法Ⅱ	2		○				○						
<input type="checkbox"/> コンピュータ音楽Ⅰ	1	演	○		○									
<input type="checkbox"/> コンピュータ音楽Ⅱ	1	演	○		○									

チェック欄	授業科目	単位	授業の方法	卒業必修	教免必修	標準履修年次								備考						
						1		2		3		4								
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋							
音楽総合学科共通科目	<input type="checkbox"/> レコーディング演習Ⅰ	1	演	○																
	<input type="checkbox"/> ポピュラー音楽概説	2		○					○											
	<input type="checkbox"/> 民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)	2		○	○				○											
	<input type="checkbox"/> 音楽心理学	2																		
	<input type="checkbox"/> 総譜解釈演習	1	演	○					○											
	<input type="checkbox"/> 日本と世界の音楽	2		○							○									
	<input type="checkbox"/> 音楽音響学	2		○							○									
	<input type="checkbox"/> 音楽と諸芸術	2		○								○								
	<input type="checkbox"/> 音楽美学	2		○								○								
	<input type="checkbox"/> 現代社会における音楽Ⅰ	2		○								○								
	<input type="checkbox"/> 現代社会における音楽Ⅱ	2		○									○							
	音楽総合学科共通科目	<input type="checkbox"/> 音楽療法概論	2				○													
		<input type="checkbox"/> 舞台芸術論	2				○													
		<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅰ	2				○													
<input type="checkbox"/> 西洋音楽史Ⅱ		2					○													
<input type="checkbox"/> ソルフエージュⅡ-1		1	演			○														
<input type="checkbox"/> ソルフエージュⅡ-2		1	演				○													
<input type="checkbox"/> ソルフエージュⅢ-1		1	演					○												
<input type="checkbox"/> ソルフエージュⅢ-2		1	演						○											
<input type="checkbox"/> 和声法Ⅲ		2								○										
<input type="checkbox"/> 和声法Ⅳ		2									○									
<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅰ		1	演							○										
<input type="checkbox"/> 和声分析Ⅱ		1	演								○									
<input type="checkbox"/> 作曲(含む教材編曲法)		2	演		○						○	○								
<input type="checkbox"/> 音楽形式論研究Ⅰ		2									○									
<input type="checkbox"/> 音楽形式論研究Ⅱ		2										○								
<input type="checkbox"/> 対位法Ⅰ		1	演										○							
<input type="checkbox"/> 対位法Ⅱ		1	演											○						
<input type="checkbox"/> ポピュラー編曲法Ⅰ		1	演			○														
<input type="checkbox"/> ポピュラー編曲法Ⅱ		1	演				○													
<input type="checkbox"/> ポピュラー作曲法Ⅰ		1	演					○												
<input type="checkbox"/> ポピュラー作曲法Ⅱ		1	演						○											
<input type="checkbox"/> 電子楽譜制作法Ⅰ		1	演						○											
<input type="checkbox"/> 電子楽譜制作法Ⅱ		1	演							○										
<input type="checkbox"/> 編曲法演習Ⅰ		1	演								○									
<input type="checkbox"/> 編曲法演習Ⅱ		1	演									○								
<input type="checkbox"/> レコーディング演習Ⅱ		1	演																○	
<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-1		1	演			○														
<input type="checkbox"/> 合唱Ⅱ-2		1	演					○												
<input type="checkbox"/> 合唱Ⅲ-1		1	演								○									
<input type="checkbox"/> 合唱Ⅲ-2		1	演									○								
<input type="checkbox"/> 指揮法		1	演			▲d						○								
<input type="checkbox"/> 合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ		1	演			▲d						○								
<input type="checkbox"/> 合唱指導法(含む指揮法)Ⅱ		1	演										○							
<input type="checkbox"/> 伴奏法		1	演			○						○								
<input type="checkbox"/> ピアノ即興演奏Ⅰ		1	演																○	
<input type="checkbox"/> ピアノ即興演奏Ⅱ		1	演																○	
<input type="checkbox"/> 合奏Ⅰ		1	演			▲e	○													
<input type="checkbox"/> 合奏演習Ⅰ-1		1	演			▲e	○													
<input type="checkbox"/> 合奏演習Ⅰ-2		1	演					○												
<input type="checkbox"/> バロックダンス		1	演					○												
<input type="checkbox"/> 舞踊概論	2							○												
<input type="checkbox"/> 音声学	2							○												
<input type="checkbox"/> 楽器学	2								○											
<input type="checkbox"/> ミュージカル概論	2									○										
<input type="checkbox"/> 電子楽器電子音響研究	2									○										
<input type="checkbox"/> 日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	1	演			○						○									
<input type="checkbox"/> 日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	1	演			○							○								
計		232		87																

音楽指導コース選択科目から9単位以上履修すること

▲d 教育職員免許状を取得する者は、指揮法か合唱指導法Ⅰのどちらか一方を履修すること

▲e 教育職員免許状を取得する者は、合奏Ⅰか合奏演習Ⅰ-1のどちらか一方を履修すること

【授業の方法】 演：演習、無印：講義をさす。
 【履修年次】 履修年次の○印は開講時期をさす。

2019年度入学生 聖徳大学 音楽学部 音楽総合学科 音楽指導コース 学びで得られる成果 (Learning Outcomes)

1年次春学期		1年次秋学期		2年次春学期		2年次秋学期		3年次春学期		3年次秋学期		4年次春学期		4年次秋学期	
基礎を学ぼう		基礎を学ぼう		より深く学ぼう		より深く学ぼう		応用力を身につけよう		応用力を身につけよう		実践力を養おう		実践力を養おう	
音楽教育の実践力・使命感を身につける								現場の実態に合わせた指導計画を作成し、実践することができる	成績評価・実習評価	目指すキャリアへの知識を深め、問題を解決することができる	研究評価				
	音楽教育の実践力・使命感を身につける							成績評価・GPA							
音楽指導・音楽教育・音楽研究の応用力を身につける								体得した知識と技能を活用し、現場に対応可能な音楽実技力及び指導力、音楽に対する深い洞察力を身につけている	成績評価・GPA	現場の実態に合わせて音楽を展開できる高度な実技力、指導力と、音楽に対する深い洞察力を身につけている	成績評価・GPA				
	音楽指導・音楽教育・音楽研究の応用力を身につける							成績評価・GPA							
音楽教育の基礎を身につける								目指すキャリアに必要な実技力と教職教養が身につけている	成績評価・GPA						
	音楽教育の基礎を身につける							成績評価・GPA							
音楽の技能や知識を主体的・創造的・協動的に学ぶ								音楽の基礎的知識を活用して目指すキャリアに必要な創造性を発揮することができる	成績評価・GPA						
	音楽の技能や知識を主体的・創造的・協動的に学ぶ							成績評価・GPA							
人間力を高める								目指すキャリアに求められる基礎的な人間力が身につけている	成績評価・GPA	目指すキャリアに求められる豊かな教養が身につけている	成績評価・GPA				
	人間力を高める							成績評価・GPA							
教育目標								音楽指導者、音楽教育者、音楽研究者に必要な知識と技能を学ぶ	1年次	音楽指導者、音楽教育者、音楽研究者に必要な知識と技能の研鑽を積み重ねる	2年次	音楽指導者、音楽教育者、音楽研究者として自立した社会に貢献できる実践力を養う	3年次	音楽指導者、音楽教育者、音楽研究者として自立した社会に貢献できる実践力を養う	4年次
	教育目標														

音楽を広く総合的視野からとらえ、専門的職業人に必要な理論と能力そして人間力をもった音楽教員などの指導者、音楽療法士、音楽関連職業人を目指して

	1年		2年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
全学 共通 科目	SEITOKU Academic Literacy I 英語 I スポーツと健康 I 情報活用演習 (基礎)	SEITOKU Academic Literacy II 日本国憲法 教養科目 I 英語 II ドイツ語 I ドイツ語 II スポーツと健康 II 情報活用演習 (教職)	教養科目 2 小笠原流礼法基礎講座 英語 III ドイツ語 III ドイツ語 IV	SEITOKU Academic Literacy III 教養科目 3 教養科目 4 教養科目 5 英語 IV
科目数	5	7	5	5
科共学 目通部	合唱 I - 1 (第九) 音楽基礎理論 I ソルフェージュ I - 1	音楽と社会 (音楽キャリア教育 I) 合唱 I - 2 (第九) 音楽基礎理論 II ソルフェージュ I - 2	音楽生涯学習論 (音楽キャリア教育 II)	
科目数	3	4	1	0
必修 科目	音楽実技 I - B (ピアノ基礎) 音楽実技 I - C (弦管打基礎)	音楽実技 I - B (ピアノ基礎) 音楽実技 I - C (弦管打基礎)	音楽実技 II - B (ピアノ基礎) 音楽実技 II - C (弦管打基礎) 音楽指導法 I 音楽教材基礎研究 I 音楽文化演習 I	音楽実技 II - B (ピアノ基礎) 音楽実技 II - C (弦管打基礎) 音楽指導法 II 音楽教材基礎研究 II 音楽文化演習 II
科目数	2	2	5	5
指定 必修 科目	音楽文化概論 コンピュータ音楽 I リトミック	西洋音楽史概説 コンピュータ音楽 II	声楽史 I 鍵盤音楽史 I 管弦楽史 I 和声法 I ポピュラー音楽概説 民族音楽学概説 (含む日本の伝統音楽)	声楽史 II 鍵盤音楽史 II 管弦楽史 II 和声法 II 音楽心理学 総譜解釈演習
科目数	3	2	6	6
科選 目択	合奏 I		合唱 II - 1	※合唱 II - 2
科目数	1	0	1	1
教職 科目			音楽科教育法 I 教職入門 教育基礎論 教育方法学 生徒指導 (進路指導を含む) 介護体験実習	音楽科教育法 II 特別支援教育総論 教育課程論 特別活動の指導法 教育相談
科目数	0	0	6	5
科目数計	14	15	24	22

	3年		4年	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期
科全 目通学				
科目数	0	0	0	0
科通共 目部			環境論	
科目数	0	0	1	0
必修 科目	音楽実技 V - C (弦管打) 音楽実技 III - A (声楽基礎) 音楽指導法 III (指導実技を含む) 音楽指導教材研究 A (吹奏楽) 音楽文化演習 III	音楽実技 V - C (弦管打) 音楽実技 III - A (声楽基礎) 音楽指導法 IV (指導実技を含む) 音楽指導教材研究 A (吹奏楽) 音楽文化演習 IV	音楽実技 VI - C (弦管打) 音楽実技 IV - A (声楽基礎) 卒業研究	音楽実技 VI - C (弦管打) 音楽実技 IV - A (声楽基礎) 卒業研究
科目数	5	5	3	3
必指 修定	ジャズ・ポピュラー音楽史 日本と世界の音楽 音楽音響学	音楽と諸芸術 現代社会における音楽 I 音楽美学	レコーディング演習 I 現代社会における音楽 II	
科目数	3	3	2	0
選 択 科 目	作曲 (含む教材編曲法) 伴奏法 日本音楽演習 I (歌唱)	作曲 (含む教材編曲法) 指揮法 日本音楽演習 II (和楽器)		
科目数	3	3	0	0
教職 科目	音楽科教育法 III 発達心理学 道徳教育の指導法	音楽科教育法 IV 教育社会学 I 総合的な学習の時間の指導法	(中・高) 教育実習	教職実践演習 (中・高)
科目数	3	3	1	1
科目数計	14	14	7	4

※：選択科目

教職課程履修について〔中学校教諭一種免許状(音楽)、高等学校教諭一種免許状(音楽)〕(音楽教員養成コース除く)

教育職員免許状を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、「教育職員免許法」及び「教育職員免許法施行規則」に定める所定の単位及び本学で定める単位を修得する必要があります。

教育職員免許状の取得に必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

なお、教育職員免許状を取得するための課程を選択履修する学生は、課程履修登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程は別途指示があります。

1. 全学共通科目の履修について

教養科目、外国語科目、健康教育科目及び情報活用科目は、卒業要件を充足することと、教員免許状取得のための要件を満たすことを共有することになりますが、下記の科目を必ず含んで履修してください。

別表Ⅶ-20

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	履修年次								備考				
				1		2		3		4						
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋					
<input type="checkbox"/>	日本国憲法		2		○											
<input type="checkbox"/>	英語Ⅰ	演	1	○												
<input type="checkbox"/>	英語Ⅱ	演	1		○											
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅰ	講、実	1	○												
<input type="checkbox"/>	スポーツと健康Ⅱ	講、実	1		○											
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(基礎)	演	1	○												
<input type="checkbox"/>	情報活用演習(教職)	演	1		○											

2. 「専門教育科目」の履修について

「教科に関する科目」、「教職に関する科目」といった「専門教育科目」については、学則に規定する卒業要件としての必修・選択等の別にかかわらず、下記のとおり履修してください。

○教科に関する科目

教科に関する科目については、下表のとおり履修してください

別表Ⅶ-21

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	履修年次								備考				
				1		2		3		4						
				春	秋	春	秋	春	秋	春	秋					
<input type="checkbox"/>	音楽基礎理論Ⅰ		2	○												
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅠ-1	演	1	○												
<input type="checkbox"/>	ソルフェージュⅠ-2	演	1		○											
<input type="checkbox"/>	合唱Ⅱ-1	演	1			○										
<input type="checkbox"/>	民族音楽学概論(含む日本の伝統音楽)		2			○										
<input type="checkbox"/>	伴奏法	演	1					○								ピアノ、パイプオルガン、電子オルガン専修は除く
<input type="checkbox"/>	作曲(含む教材編曲法)	演	2					○	○							作曲コースは除く
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅰ(歌唱)	演	1					○								
<input type="checkbox"/>	日本音楽演習Ⅱ(和楽器)	演	1							○						
<input type="checkbox"/>	実技(声楽)	演	-													声楽・ピアノ・弦管打の3種類の実技を、それぞれ2単位以上履修する。
<input type="checkbox"/>	実技(ピアノ)	演	-													
<input type="checkbox"/>	実技(弦管打)	演	-													
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史Ⅰ		2	○												いずれか1科目
<input type="checkbox"/>	西洋音楽史概説		2		○											
<input type="checkbox"/>	合奏Ⅰ	演	1	○												いずれか1科目
<input type="checkbox"/>	合奏演習Ⅰ-1	演	1	○												
<input type="checkbox"/>	合唱指導法(含む指揮法)Ⅰ	演	1					○								いずれか1科目
<input type="checkbox"/>	指揮法	演	1							○						

○教職に関する科目

上記の教科に関する科目に加えて、下表のとおり履修してください。

別表Ⅶ-22

チェック欄	授業科目	授業法の	単位の	中免	高免	履修年次								備考	
						1		2		3		4			
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	教職入門		2	○	○			○							※音楽療法コース除く △はいずれか1科目必修 ●春学期または秋学期に開講
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育心理学		2	△	△			○							
<input type="checkbox"/>	発達心理学		2	△	△				○						
<input type="checkbox"/>	特別支援教育総論		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育社会学Ⅰ		2	○	○					○					
<input type="checkbox"/>	教育課程論		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法Ⅰ	演	2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法Ⅱ	演	2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法Ⅲ	演	2	○	○				○						
<input type="checkbox"/>	音楽科教育法Ⅳ	演	2	○	○					○					
<input type="checkbox"/>	道德教育の指導法		2	○					○						
<input type="checkbox"/>	総合的な学習の時間の指導法		2	○	○				●	●					
<input type="checkbox"/>	特別活動の指導法		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育方法学		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	生徒指導(進路指導を含む)		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教育相談		2	○	○			○							
<input type="checkbox"/>	教職実践演習(中・高)	演	2	○	○								○		
<input type="checkbox"/>	中学校教育実習	実	5	○											
<input type="checkbox"/>	高等学校教育実習	実	3		○										
<input type="checkbox"/>	介護体験実習	実	1	○											
	計		45	40	35										

- [注] 1. 中学校教諭一種免許状を取得する者は、中免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 2. 高等学校教諭一種免許状を取得する者は、高免欄に○印を付された科目全部と△印を付された科目のうち1科目以上を履修しなければならない。
 3. 授業の方法欄の「演」は演習、「実」は実習、空欄は講義をさす。
 4. 履修年次欄の○印は開講時期をさす。
 5. 教職に関する科目は卒業要件に算入することはできません。(音楽教員養成コースを除く)
 ※教育基礎論と音楽療法コース必修科目の教育原理は同一内容のため。

3. 教育実習について

教育職員免許状を取得しようとする学生は、大学において、免許状に必要な授業科目の単位を修得するほか、教育実習を行う必要があります。教育実習については別途指示があります。

4. 介護体験について

小学校・中学校教諭の免許状を取得しようとする場合は、教育職員免許法の特例等に基づき、社会福祉施設等及び特殊教育諸学校において、7日間の介護等の体験を行うことが必要です。

各種免許・資格課程の履修について

各種資格を取得するためには、各学科の卒業要件を満たすほか、資格ごとに所定の単位並びに本学で定める科目を履修する必要があります。

資格を取得するために必要な授業科目及び単位数、並びにその履修方法については、下記のとおりです。理解を深めて授業に臨んでください。

1. 「取得できる免許・資格」について

本学で取得できる資格は下記のとおりです。

免許・資格名	履修費	登録できる学部・学科(○印が可能)								備考		
		児童学部	文学部	心理・福祉学部		人間栄養学部	看護学部	音楽学部				
		児童学科	文学科	心理学科	社会福祉学科	人間栄養学科	看護学科	演奏学科	音楽総合学科			
教員免許状	幼稚園教諭一種免許状	40,000	○※									※幼稚園教員養成コースは必修 ※小学校教員養成コースは必修 ※教員養成コースのみ取得可能 ※教員養成コースは必修
	小学校教諭一種免許状	60,000	○※									
	小学校教諭二種免許状	30,000							○※	○※		
	中学校教諭一種免許状	60,000	○			○	○			○※	○※	
	中学校教諭一種免許状	40,000		○	○							
	高等学校教諭一種免許状	60,000	○			○	○			○※	○※	
	高等学校教諭一種免許状	40,000		○	○							
	特別支援学校教諭一種免許状	30,000	○									
	養護教諭一種免許状	40,000				○						
国家資格	栄養教諭一種免許状	20,000					○					※1 保育士養成コースは必修 ※2 社会福祉コースと養護教諭コースは取得可能 ※3 介護福祉コースのみ取得可能
	社会福祉士(受験資格)	60,000				○						
	精神保健福祉士(受験資格)	60,000				○						
	保育士	60,000	○※1								○※2	
	介護福祉士(受験資格)	100,000									○※	
	公認心理師(受験資格)	45,000									○※3	
	社会福祉主事(任用資格)	-	○				○					
	児童福祉士(任用資格)	-	○				○					
	児童指導員(任用資格)	-	○				○					
	社会教育主事(任用資格)	50,000	○	○	○	○	○			○	○	
	図書館司書	20,000	○	○※	○	○	○			○	○	
	学校図書館司書教諭	20,000	○	○	○	○	○			○	○	
	学芸員	60,000	○	○	○	○	○			○	○	
	管理栄養士(受験資格)	-						○※				
	栄養士	-						○※				
	食品衛生管理者(任用資格)	-						○				
	食品衛生監視員(任用資格)	-						○				
看護師(受験資格)	-							○※				
保健師(受験資格)	60,000							○				
民間資格	フードスペシャリスト(受験資格)	-						○				※音楽療法コースのみ取得可能 ※音楽療法コースのみ取得可能
	レクリエーションインストラクター	20,000	○	○	○	○	○			○	○	
	余暇開発士	-	○	○	○	○	○			○	○	
	キャンプインストラクター	20,000	○	○	○	○	○			○	○	
	認定心理士	-	○		○							
	ピアヘルパー(受験資格)	-	○			○				○	○	
	応用心理士(受験資格)	-			○							
	産業カウンセラー(受験資格)	-			○							
	音楽療法士(1種)	-									○※	
	音楽療法士基礎資格	-									○※	
	ジュニアスポーツ指導員(受験資格)	別途指示	○									
	障がい者スポーツ指導員	別途指示	○									
	健康運動実践指導者(受験資格)	別途指示	○									
	日本語教員養成講座	60,000	○	○	○	○	○			○	○	

[注] ① 学校図書館司書教諭の修了証書は、学校の教諭の免許状を有するものについてその効力が生じる資格です。

② 学校図書館司書教諭と図書館司書の両資格取得希望者の履修費は、合わせて20,000円です。

③ 学芸員の資格については、3年次に実習配属が確定してから別途連絡します。

④ 小・中学校教諭免許状を取得する場合には、介護等の体験が必要です。

「介護等の体験を要する者」は、別途、介護等体験実習費10,000円が必要になります。

⑤ 【看護学部】保健師(受験資格)の資格取得については、3年次より履修します。

2年次秋学期に説明会を実施します。

⑥ 児童学科特別支援教育コースは、小学校教諭一種免許状もしくは幼稚園教諭一種免許状のいずれか必修。

※3 卒業後、大学院において心理学その他の公認心理師となるために必要な科目を修めてその課程を修了するか、2年以上の実務経験が必要です。

2. 「他学科開設科目の履修について」
上記の資格を取得するためには、他学科において開設する科目を履修することができます。
3. 「実習」について
一部の資格を取得するためには実習が必要です。実習については別途指示があります。
4. 「免許・資格課程の履修登録」について
各種免許・資格を取得するための課程を履修する学生は、次のとおり課程履修登録をする必要があります。原則として2年次春学期に手続きします。詳しい日程等は別途指示があります。

(1) 手続き方法

SEITOKU CAMPAS CARD (学生証) に履修費をチャージ(入金)し、指定の期日までに学生情報端末で申請手続きをしてください。登録できる免許・資格は、卒業要件となっているものを除き、原則として2種類以内です。なお、1年次の成績(GPA)が、一定の水準に達した場合は、3種類以上取得可能です。学生情報端末の利用については、SEITOKU CAMPAS CARDの手引きを参照してください。

なお、免許・資格の取得が、所属学科・コースの卒業要件となっている課程は、教育支援課で一括登録を行うので、手続きは必要ありません。

(2) 手続き期間

原則として2年次春学期に手続きしてください。詳しい日程等は、別途掲示で連絡いたします。

(3) その他の注意事項

- ①履修登録の届けをしないうで履修しても、免許・資格は取得できません。
- ②履修途中において課程登録を取り消す場合は、正保証人連署の課程履修取り消し願いをクラス担任および科目担当教員の下承を得て指定期日までに教育支援課に提出してください。
- ③希望する全ての免許・資格が卒業までに取得できるとは限りません。
- ④夜間主の学生で、卒業要件とならない免許・資格を取得するには、昼間(9:00～17:55)の時間帯の科目の履修が必要となります。
- ⑤各免許及び資格に必要な科目の受講については、課程の登録にかかわらず授業開始日より受講してください。

[図書館司書 学校図書館司書教諭 科目一覧]

別表Ⅷ-1

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	司書	司教	履修年次								備考
						1		2		3		4		
						春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
<input type="checkbox"/>	生涯学習概論		2	○				○						
<input type="checkbox"/>	図書館概論		2	○				○						
<input type="checkbox"/>	情報処理技術概論		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	図書館制度・経営論		2	○						○				
<input type="checkbox"/>	図書館サービス概論		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	情報サービス論		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	児童サービス論		2	○							○			
<input type="checkbox"/>	情報サービス演習Ⅰ	演	1	○						○				
<input type="checkbox"/>	情報サービス演習Ⅱ	演	1	○							○			
<input type="checkbox"/>	情報資源概論		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	情報資源組織論		2	○	○				○					
<input type="checkbox"/>	情報資源組織演習Ⅰ	演	1	○						○				
<input type="checkbox"/>	情報資源組織演習Ⅱ	演	1	○							○			
<input type="checkbox"/>	図書館基礎特論		2	△									○	
<input type="checkbox"/>	図書館サービス特論		2	△									○	
<input type="checkbox"/>	情報資源特論		2	△						○				
<input type="checkbox"/>	図書館文化史		2	△										○
<input type="checkbox"/>	図書館施設論		2	△									○	
<input type="checkbox"/>	図書館総合演習	演	1	△										○
<input type="checkbox"/>	学校経営と学校図書館		2		○				○					
<input type="checkbox"/>	学習指導と学校図書館		2		○					○				
<input type="checkbox"/>	読書と豊かな人間性	※	2		○				○					
<input type="checkbox"/>	情報メディアの活用		2		○								○	
	計		41											

【履修上の注意】

1. 図書館司書の資格を取得する者は、司書欄に○印を付された科目全部と、△印を付された科目のうち2科目以上を履修しなければならない。
2. 学校図書館司書教諭の資格を取得する者は、司教欄に○印を付された科目を履修しなければならない。なお、司書教諭の修了証書の効力は、学校の教員免許を取得した時点から生じることになる。
3. 上記の科目は、卒業所要単位数には算入しない。
4. 授業の方法欄の演は演習科目、※を付された科目は講義及び実技科目。空欄は講義科目。
5. 履修年次欄に○印を付された通り履修すること。
6. 図書館司書について、文学科の学生は学科の履修要項のとおり履修してください。

[社会教育主事任用資格関係科目]

別表Ⅷ-2

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	A欄	履修年次								備考		
					1		2		3		4				
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋			
<input type="checkbox"/>	生涯学習論Ⅰ		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	生涯学習論Ⅱ		2	○				○							
<input type="checkbox"/>	社会教育計画論Ⅰ		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	社会教育計画論Ⅱ		2	○				○							
<input type="checkbox"/>	社会教育演習Ⅰ	演	1	○					○						
<input type="checkbox"/>	社会教育演習Ⅱ	演	1	○						○					
<input type="checkbox"/>	社会教育課題研究Ⅰ	演	1	○								○			
<input type="checkbox"/>	社会教育課題研究Ⅱ	演	1	○									○		
社会教育特殊講義Ⅰ															
<input type="checkbox"/>	家庭教育と社会教育Ⅰ		2				○								} いずれか4単位必修
<input type="checkbox"/>	家庭教育と社会教育Ⅱ		2					○							
<input type="checkbox"/>	青少年問題と社会教育		2												
社会教育特殊講義Ⅱ															
<input type="checkbox"/>	図書館概論		2				○								} いずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	博物館概論		2				○								
社会教育特殊講義Ⅲ															
<input type="checkbox"/>	教育基礎論		2	○				○							} いずれか1科目必修
<input type="checkbox"/>	教育社会学		2	○			○								
<input type="checkbox"/>	博物館情報・メディア論		2						○						
<input type="checkbox"/>	文化財の保護		2												
			計												

【履修上の注意】

1. 社会教育主事任用資格を取得する者は、A欄に○印を付された科目全部と備考欄の指示により履修しなければならない。
2. 上記の科目は、卒業所要単位数に算入しない。但し、各学科専門教育科目として履修した場合は、この限りではない。
3. 授業の方法欄の演は演習科目、空欄は講義科目。
4. 社会教育特殊講義Ⅰ～Ⅲについては、備考の指示によるほか、合わせて12単位以上になるよう履修すること。
5. 履修年次欄に○印を付された通り履修すること。

[学芸員関係科目]

別表Ⅷ-3

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	A欄	履修年次								備考	
					1		2		3		4			
					春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	生涯学習概論		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	博物館概論		2	○			○							
<input type="checkbox"/>	博物館経営論		2	○				○						
<input type="checkbox"/>	博物館資料論		2	○				○						
<input type="checkbox"/>	博物館資料保存論		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	博物館展示論		2	○						○				
<input type="checkbox"/>	博物館情報・メディア論		2	○					○					
<input type="checkbox"/>	博物館教育論		2	○						○				
<input type="checkbox"/>	博物館実習	実	3	○					○	○				
	計		19											

【履修上の注意】

1. 学芸員の資格を取得する者は、A欄に○印を付された科目全部を履修しなければならない。
2. 上記の科目は、卒業所要単位数には算入しない。但し、各学科専門教育科目として履修した場合は、この限りではない。
3. 授業の方法欄の実は実習科目、空欄は講義科目。
4. ①博物館実習は、博物館の見学、実務実習などを合算して履修する。
 ②博物館実習は次の各号に該当しなければ受講することができない。
 ア. 受講年次以前に配当された科目は、履修済であること。
 イ. 当該年次に配当された科目は、履修見込みであること。
 ③博物館実習の受講許可人員は年20～30名までとする。
5. 履修年次欄に○印を付された通り履修すること。

[レクリエーション関係科目]

別表Ⅷ-4

チェック欄	授業科目	授業の方法	単位	レクリエーション			履修年次								備考	
				ライクンタースト	キャンプ	余暇	1		2		3		4			
							春	秋	春	秋	春	秋	春	秋		
<input type="checkbox"/>	野外活動論		2	○	○				○							
<input type="checkbox"/>	グループワーク論		2							○						
<input type="checkbox"/>	レクリエーション概論		2	○				○								
<input type="checkbox"/>	レクリエーション基礎演習Ⅰ	演	1	○					○							
<input type="checkbox"/>	レクリエーション実習Ⅰ	実	1	※	※					○						
<input type="checkbox"/>	レクリエーション実習Ⅱ	実	1	※	※					○						
<input type="checkbox"/>	レクリエーション事業参加		1	○												
<input type="checkbox"/>	余暇生活論		2			○		○								
<input type="checkbox"/>	余暇生活相談論		2			○				○						
<input type="checkbox"/>	余暇生活援助法		2			○					○					
<input type="checkbox"/>	ケーススタディ	演	1			○						○				
	計		17													

【履修上の注意】

- レクリエーションインストラクター、キャンプインストラクターの資格を取得する者は、各資格該当欄に○印を付された科目すべてと、※印を付された科目をどちらか1科目履修しなければならない。
余暇開発士の資格を取得する者は、余暇資格該当欄に○印を付された科目をすべて履修しなければならない。
- 上記の科目は、卒業所要単位に算入しない。但し、各学科専門教育科目として履修した場合は、この限りではない。
- 授業の方法欄の演は演習科目、実は実習科目、空欄は講義科目。
- 履修年次欄に○印を付された通り履修すること。
- 余暇開発士の課程履修は、児童学科、心理学科、演奏学科、音楽総合学科、のみを対象とする。

[日本語教員養成講座(全学科)]

この講座は、外国人に対する日本語教員の資質向上を目的として行われる「日本語教育能力検定試験」の出題領域科目を主体として編成する日本語教員志望の養成講座である。

上記の検定試験は、現在資格付与ということはないが合格者には合格証書が交付される。なお、本講座の本学相当科目は、ほとんどが文学科に開設されているが、他学科の者も履修することができる。修了した者には修了証明書が交付される。

別表Ⅷ-5

標準教育内容(出題領域)	チェック欄	本学相当科目			履修要項
		科目名	必要単位	選択単位	
日本語の構造に関する体系的・具体的な知識	<input type="checkbox"/>	日本語概説Ⅰ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語概説Ⅱ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語学特講Ⅰ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語学特講Ⅱ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語の語法Ⅰ		2	
	<input type="checkbox"/>	日本語の語法Ⅱ		2	
	<input type="checkbox"/>	現代語の研究Ⅰ	1		
	<input type="checkbox"/>	現代語の研究Ⅱ	1		
	<input type="checkbox"/>	日本語表現法Ⅰ	1		
	<input type="checkbox"/>	日本語表現法Ⅱ	1		
	<input type="checkbox"/>	日本語の音声	2		
	<input type="checkbox"/>	小計	(14)		
日本人の言語生活等に関する知識	<input type="checkbox"/>	日本語の歴史Ⅰ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語の歴史Ⅱ	2		
	<input type="checkbox"/>	小計	(4)		
日本事情(古典と文芸を含む)	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅰ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本事情Ⅱ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本文化入門		2	
	<input type="checkbox"/>	日本文学概説Ⅰ		2	
	<input type="checkbox"/>	日本文学概説Ⅱ		2	
	<input type="checkbox"/>	日本文学特講Ⅰ		2	
	<input type="checkbox"/>	日本文学特講Ⅱ		2	
	<input type="checkbox"/>	小計	(4)		
言語学的知識・能力	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅰ	2		
	<input type="checkbox"/>	言語学概論Ⅱ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語の方言Ⅰ		2	
	<input type="checkbox"/>	日本語の方言Ⅱ		2	
	<input type="checkbox"/>	小計	(4)		
日本語の教授に関する知識・能力	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅰ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語教育の概要Ⅱ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅰ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語教授法Ⅱ	2		
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅰ	1		
	<input type="checkbox"/>	日本語教育教材研究Ⅱ	1		
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅰ	1		
	<input type="checkbox"/>	日本語教育演習Ⅱ	1		
	<input type="checkbox"/>	小計	(12)		
計		本学所要最低単位	38		